TOSHIBA
Leading Innovation >>>

操作編

REGZA
レグザブルーレイ

東芝ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

形名 RD-BR610

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵
ブルーレイディスクレコーダー

AVCREC™ BONUS VIEW™
AVCHD™ x.v.Color

電源を「入」にしたとき

電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の操作で「わからない」「困った!」そんなときは…

➡「困ったときは?」（134ページ）や「総合さくいん・用語解説」（147ページ）をご覧ください。

必ず最初に➡準備編の「安全上のご注意」（4～7ページ）をお読みください。
本書では**「本機の操作」**などについて説明しています。

このたびは東芝ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

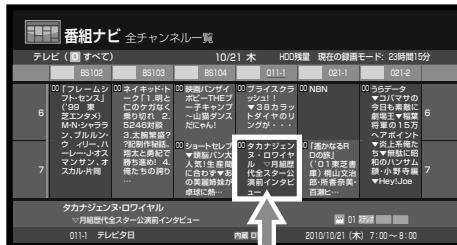
本機の機能について

便利な録画機能

「ハイビジョン放送」を録画

■ハイビジョン放送を、ハイビジョンのままで録画できます。

25 ページ

「番組表」で録画予約

■お好きな番組を選んで、簡単に予約できます。

15、32 ページ

USB HDDに録画

■USB HDD をつなぐと、USB HDD にも録画したり、ダビングしたりできます。

94 ページ

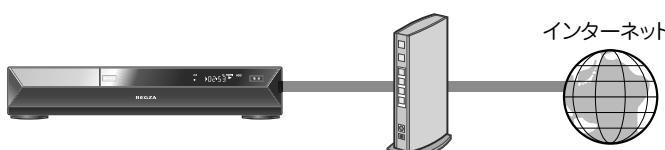
スカパー！やCATVの番組を録画

■外部チューナーの番組をかんたんに録画できます。

スカパー！HD 対応チューナー 50 ページ

スカパー！チューナー
または CATV チューナー 47 ページ

ネットワークにつなぐ便利機能

ネットワーク環境につないで本機を使いこなす

■ネットワーク環境につなぐと、さまざまな機能をお楽しみいただけます。 準備編 14 ページ

- 外部チューナー（スカパー！や CATV）の番組表を表示できます。
- 当社製レコーダーとの間でダビングできます。（ネット de ダビング）
- 本機に録画した映像を、別の部屋のテレビなどで見ることができます。（DLNA 機能）

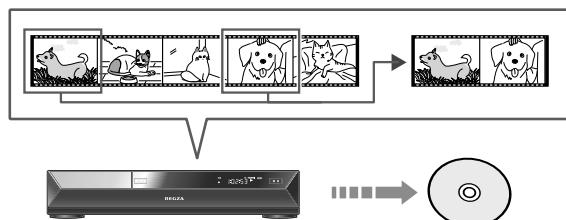
番組やディスクの再生

ブルーレイなどの再生

■録画した番組や、3D 映像のブルーレイディスクなど、さまざまな映像を再生できます。

16、53 ページ

録画番組の編集

便利な編集機能

■ダビングする前に、番組の必要な部分だけ集めるなどの編集ができます。

63 ページ

さまざまなダビング

さまざまな方法でダビング

■録画した番組を、ディスクの容量に合わせて、ハイビジョンのままブルーレイディスクや DVD にダビングできます。

72 ページ

■ビデオカメラやビデオデッキの映像を取り込んで、ディスクに残せます。

90、91 ページ

■ディスクにダビングした映像を、内蔵 HDD に書き戻すことができます。

79 ページ

レグザリンクで広がる機能

HDMIケーブルやネットワークでレグザとつなぐ

■対応する当社製液晶テレビ「レグザ」シリーズと接続すると、以下の機能などをお使いいただけます。

・リモコン 1 つで、テレビと本機を操作できます。
・テレビに録画した番組を、ブルーレイディスクなどにダビングできます。

準備編 39、40 ページ
84 ページ

もくじ

はじめに　2

視聴する　20

録画する　24

再生する　53

編集する　63

ダビングする　72

外部機器を使う　84

管理する　98

さまざまな情報　107

- この取扱説明書に記載されている画面表示は、実際に表示される画面を簡略化していたり、文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面でご確認ください。
- 専門的な用語については「総合さくいん・用語解説」（⇒ 147 ページ）をご覧ください。
- 本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。

お使いになる前に

- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
- インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
  (インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1048.jp/)

本機や取扱説明書での用語と説明

用語	説明と内容	関連ページ
レコーダー	録画をするときに使う仮想のレコーダーのことです。 R1　デジタル放送や外部入力からの映像を録画します。通常はこちらを使用します。 R2　ネット de レック機能(レグザリンクダビング・スカパー! HD 対応チューナーからの記録)にのみ使用します。	⇨52、87
録画方式	DR 録画　デジタル放送専用の録画方式で、ハイビジョン放送などをそのままの高画質・高音質で HDD に録画したいときに選びます。VR/AVC 録画よりも、録画できる時間は短くなります。 VR 録画　デジタル放送と外部入力からの映像を、録画できます。 AVC 録画　デジタル放送を DR 録画よりも少ない容量で、ハイビジョン画質のまま録画できます。	⇨24
録画タイトル	DR タイトル/ AVC タイトル/ SKP タイトル/ VR タイトル 録画されたタイトルのことです。	⇨24
記録フォーマット	BDAV フォーマット/ VR フォーマット/ Video フォーマット 各ディスクに対して行う初期化の方法です。	⇨122
コピー制御	放送番組にかけられているコピー制御の方式です。 **ダビング 10 /コピーワンス/コピーフリー**	⇨123
ディスク	本機で記録に使えるディスクは以下のとおりです。 **BD-R※/ BD-RE※/ DVD-R※/ DVD-RW**　※片面 2 層(DL)も含みます。	⇨121
内蔵チューナー	本機では下記チューナーを内蔵しています。 **地上デジタルチューナー/ BS デジタルチューナー/ 110 度 CS デジタルチューナー**	⇨129
二カ国語放送	デジタル放送ではマルチ音声放送と二重音声放送の二種類があり、それぞれにあった方法で録画します。	
	マルチ音声　5.1 chの二カ国語放送も可能な方式。音声は複数の音声信号で放送しており、二カ国語両方を記録するには、DR で録画します。	⇨21、46
	二重音声　二カ国語を左と右のチャンネルにそれぞれ分けて、モノラルで放送しており、それぞれを左右のチャンネルに記録します。二カ国語ともに記録するには、VR (BD/DVD 互換「切」)、DR、AVC で録画します。	⇨21、46

●ヒントアイコン
操作するときに役立つ内容などのお知らせです。

お知らせ
操作や機能についてのお知らせです。

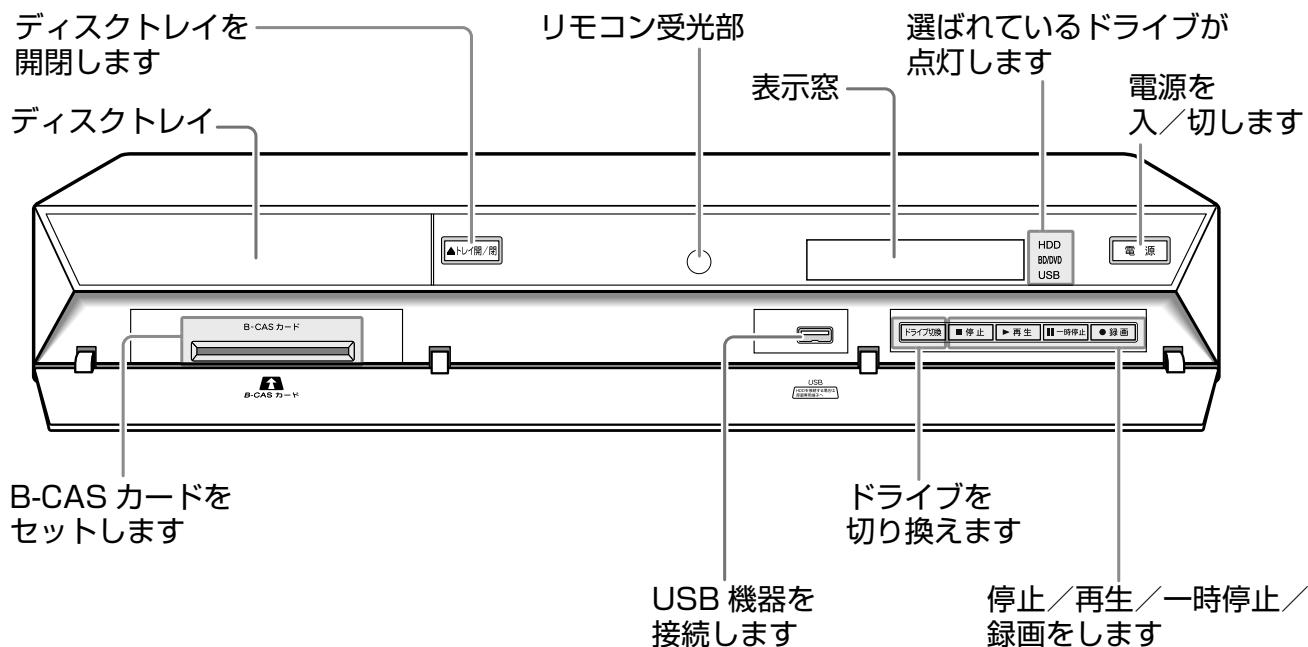
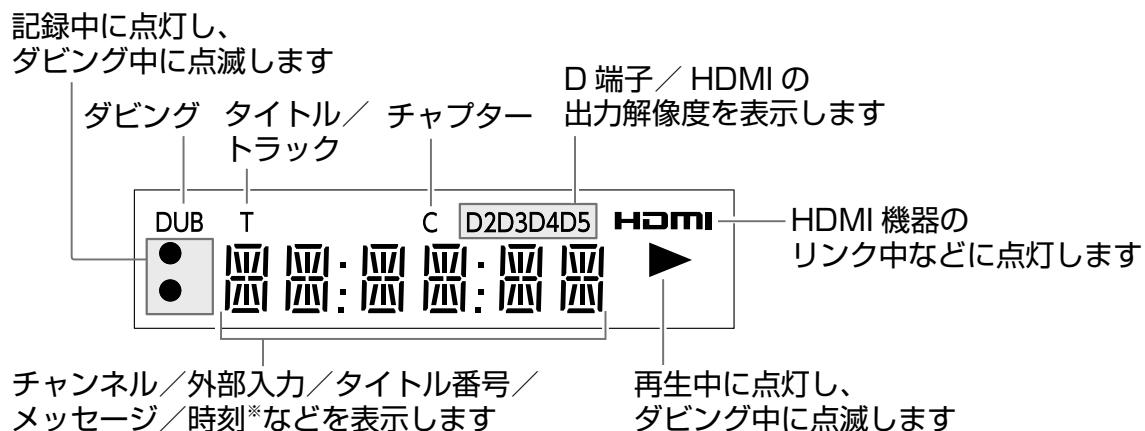
メモ
操作や機能についての参考情報です。

ご注意
操作や機能についてのご注意いただく内容です。

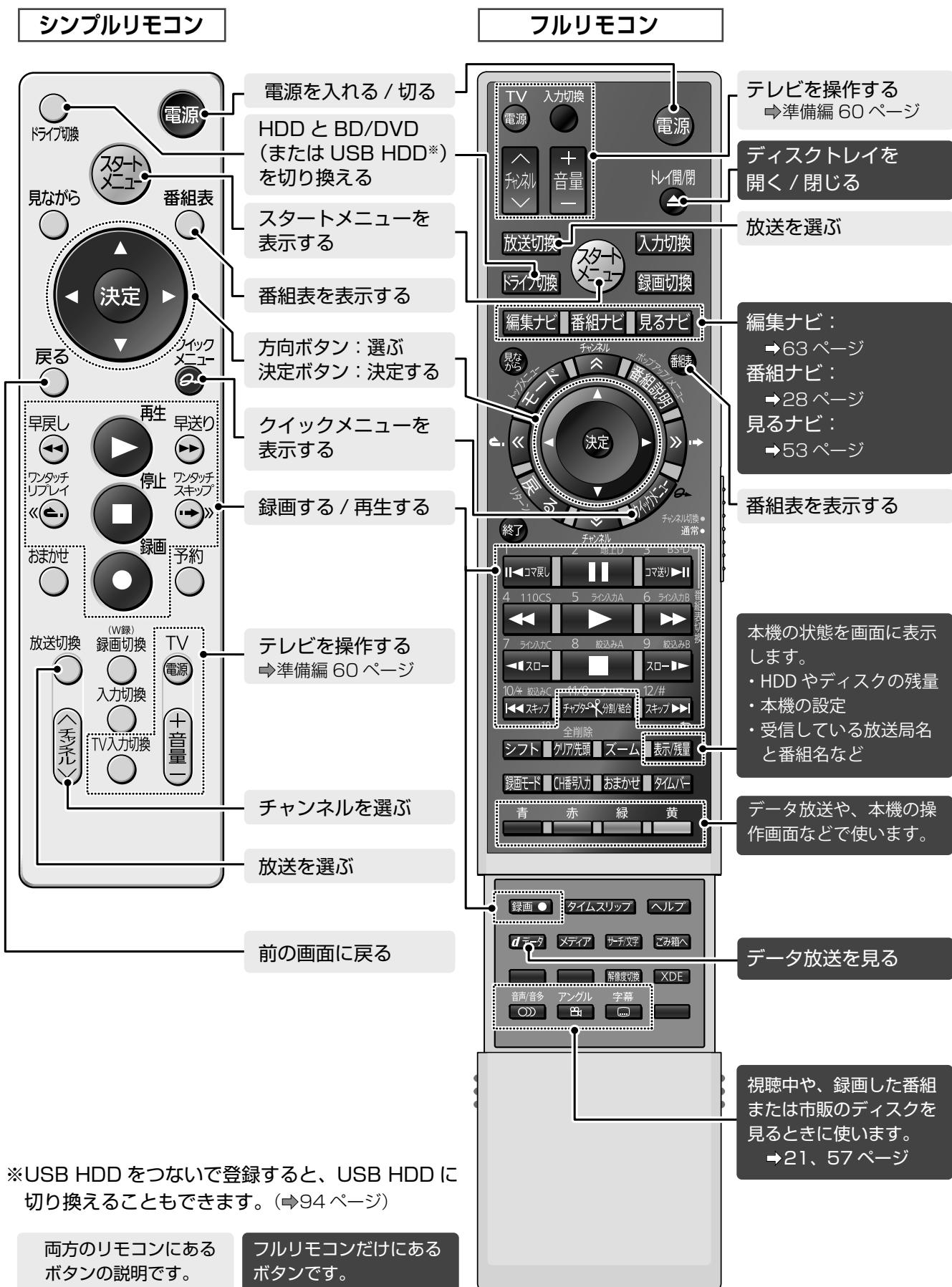
ワンポイント
知っておくと便利な情報や、機能について困ったときのヒントや、参考ページを案内しています。

※本機や、本機の操作画面などで、「ブルーレイディスク」を「BD」と表現していることがあります。

各部のなまえとはたらき

前面

表示窓

※「高速起動設定」を「切」にしているときは、待機時に時刻が表示されません。（⇨111 ページ）

各部のなまえとはたらき・つづき

リモコン

※USB HDD をつないで登録すると、USB HDD に切り換えることもできます。(⇒94 ページ)

両方のリモコンにあるボタンの説明です。

フルリモコンだけにあるボタンです。

リモコンの操作とはたらき

操作方法は、特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。

画面上での選択と決定について

項目を選択するには？

▲・▼・◀・▶を押して、選びます。

カーソルが選んでいる項目は青になっています。

決定するには？

決定 を押します。
選択した項目が実行されます。

選んで 決定 を押します。

カーソルの動きについて

隣のページへ移動

選ばれている項目

カーソルは◀・▶で上のように動きます。

ページ 2

カーソルは▲・▼で上のように動きます。

クイックメニューの使いかた

録画中／再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。
困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。

「チャンネル切換／通常」スイッチについて

リモコンの側面にあるスイッチを、「チャンネル切換」側、または「通常」側にスライドさせて切り換えます。
通常の操作のときは、「通常」側にしておいてください。

「通常」側にする
通常はこちらにしておきます。数字を入力する画面が表示されたときは、一部画面を除いて、シフトボタンを押さずに数字を入力できます。

「チャンネル切換」側にする
本機で選局して番組を見る場合、頻繁にチャンネルを切り換えるようなときに、こちらにします。

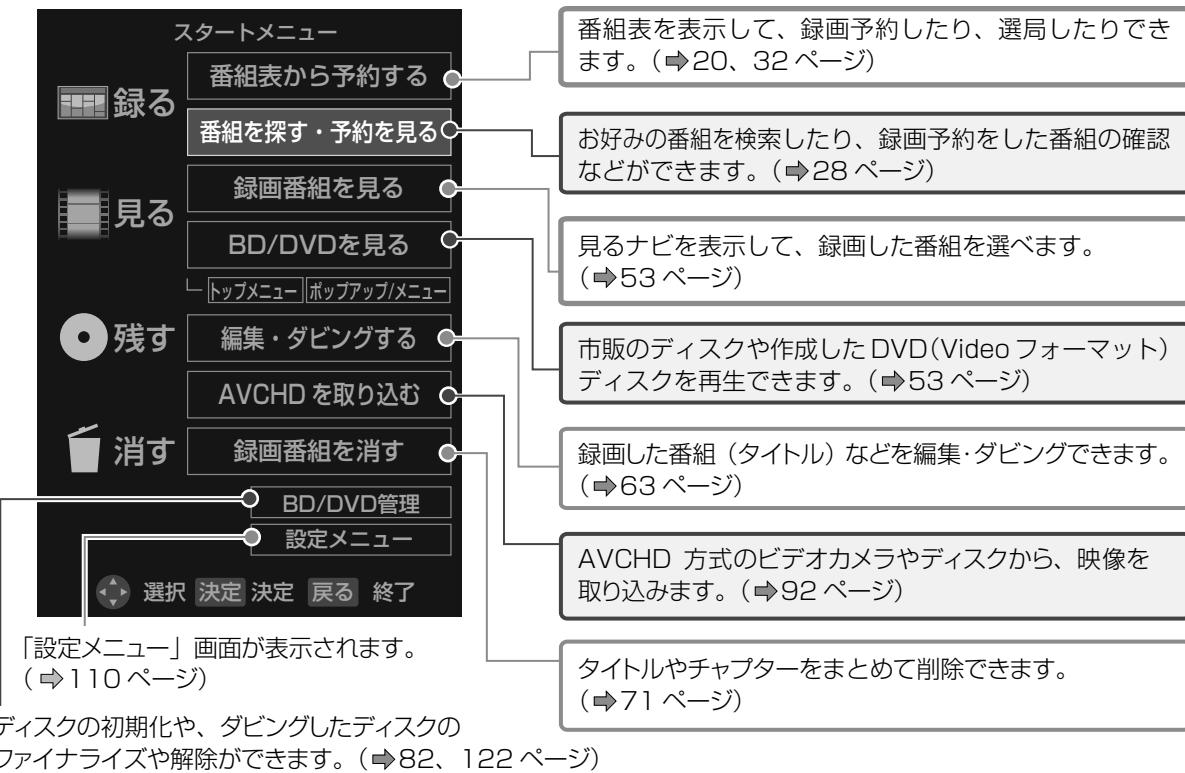
リモコンのボタンを押しても本機が動かないときは

以下の項目をお調べください。

・リモコンモードが、本機とリモコンで同じになっていますか？（⇨準備編 61 ページ）
・本機の設定が、リモコンの操作を一時的にオフにするようになっていませんか？（⇨準備編 61 ページ）
・『チャンネル切換／通常』スイッチが目的の操作に合っていますか？（⇨上記）
・シフトロックされていませんか？（⇨99 ページ）

スタートメニューについて

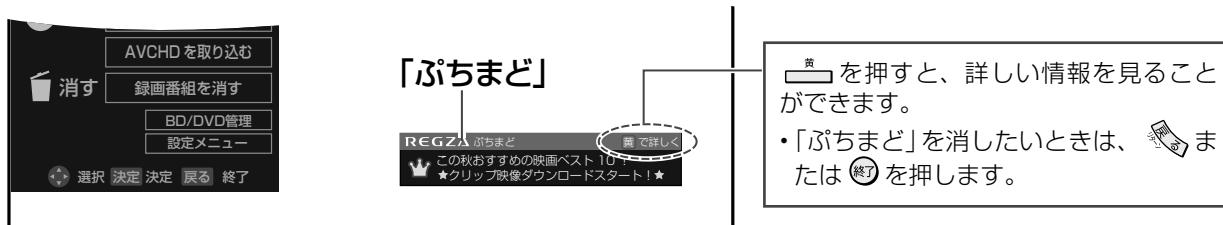
スタートメニューから、本機でよく使われる機能を選ぶことができます。

1 [スタートメニュー] を押す

2 項目を選び、[決定] を押す

●電源を入れたときに「スタートメニュー」を表示したくないときは

- 【設定メニュー】の【操作・表示設定】＞【画面表示設定】＞【スタートアップ】で【入：動画】または【切】に設定します。

■電源を入れたときに表示される「ぷちまど」について

起動後、お知らせしたい情報があると、**「ぷちまど」**が表示されます（表示される条件は、下記をご覧ください）。

●「ぷちまど」の表示と非表示の設定

表示させる	表示させない
① 本機をブロードバンド常時接続環境につないで、**「イーサネット利用設定」**で、**【利用する】**を選択している（⇒準備編 52 ページ）	①**「おすすめサービス」**設定で、**【利用しない】**を選択する
② **「ライン入力の番組データ取得」**設定で、**【iNET】**を選択している（⇒準備編 49 ページ） または、**「おすすめサービス」**設定で、**【利用する】**を選択している（⇒43 ページ）	②**「ライン入力の番組データ取得」**設定で、**【しない】**を選択する

お知らせ

- 「ぷちまど」は、お客様に予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

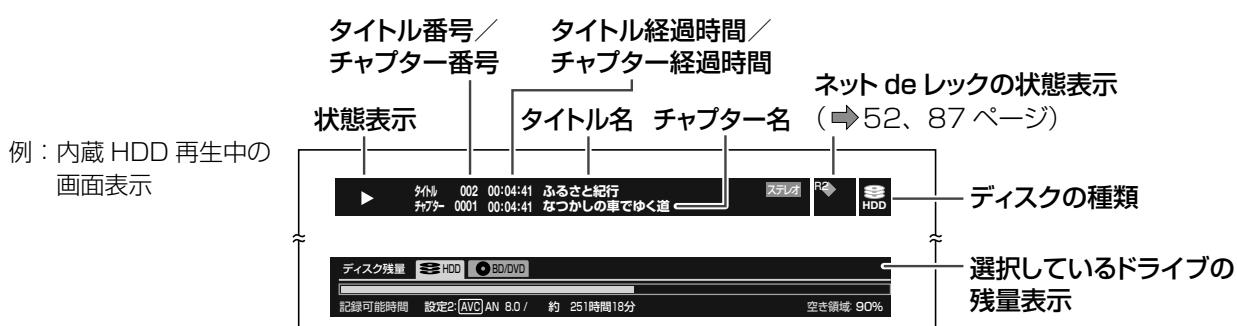
本機やディスク、番組情報などを確認する

表示される残量や経過時間などは目安です。

内蔵HDDや各ディスクの残量、本機の設定を表示する

現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます（ディスクや放送によって内容は異なります）。

1 [表示/残量] を押す

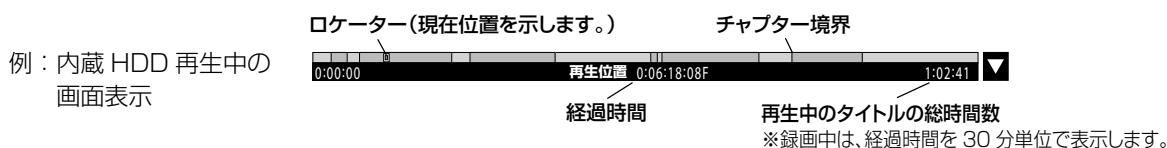
例：内蔵 HDD 再生中の画面表示

2 もう一度 [表示/残量] を押す

再生の残り時間や、本機の設定状態が表示されます。
- さらに [表示/残量] を押すと、表示が消えます。

再生中や録画中に、現在の位置を表示する（タイムバー）

1 再生中または録画中に [タイムバー] を押す

タイムバーが表示されます（ディスクによって内容は異なります）。

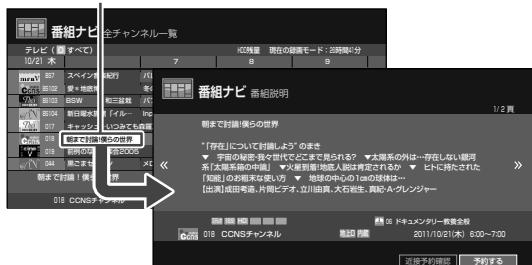
例：内蔵 HDD 再生中の画面表示

2 タイムバーの表示位置を変更するには、▲・▼を押す

通常位置とそれより下方の 2 段階で表示位置が切り換えられます。
- 表示中に [タイムバー] を押すと、表示が消えます。

放送中や再生中に、番組の内容や情報を表示する（番組説明）

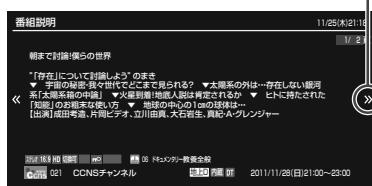
1 放送中や再生中に [番組説明] を押す

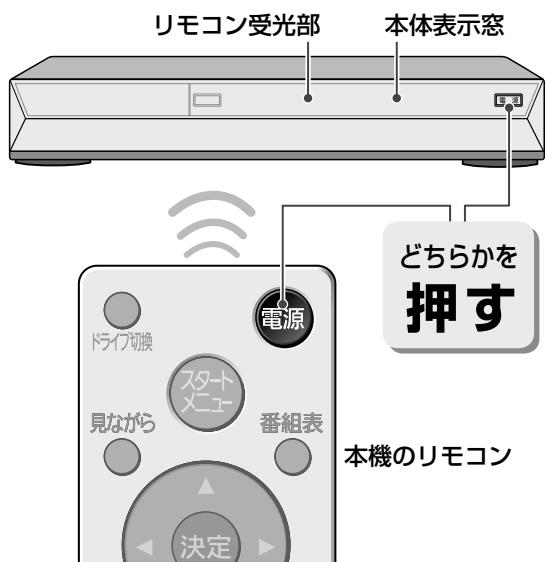
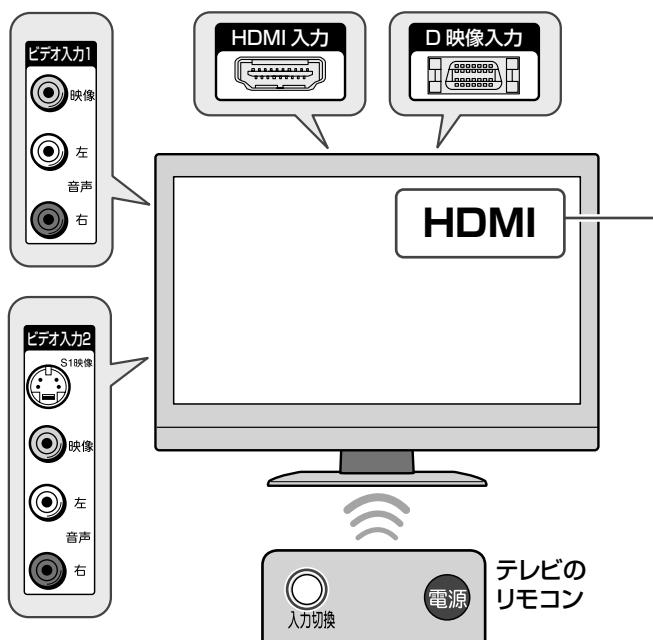
●番組表を表示しているとき

カーソルで選択している番組

●テレビ番組や録画したタイトルを見ているとき

このマークがある場合、[«] / [»] を押すとページがめくれます。

2 終了する場合は、[番組説明] または [戻る] を押す

お知らせ

- 番組によっては、番組説明が表示されない場合があります。

本機の映像をテレビで見る

1 テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える

お使いのテレビによって、名称や操作方法などが異なります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

■本機をテレビの「HDMI入力」端子に接続しているときの例

テレビのリモコンの『**入力切換**』ボタンをくり返し押して、画面に「**HDMI**」を表示させます。

2 本機の電源を入れる

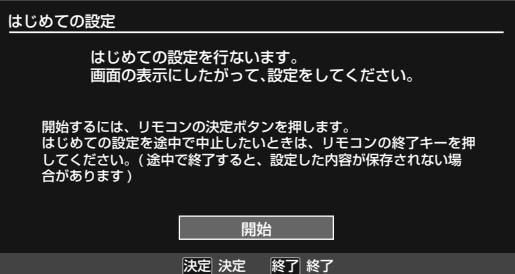
電源が入ると、本体表示窓に「WAIT」と表示されます。

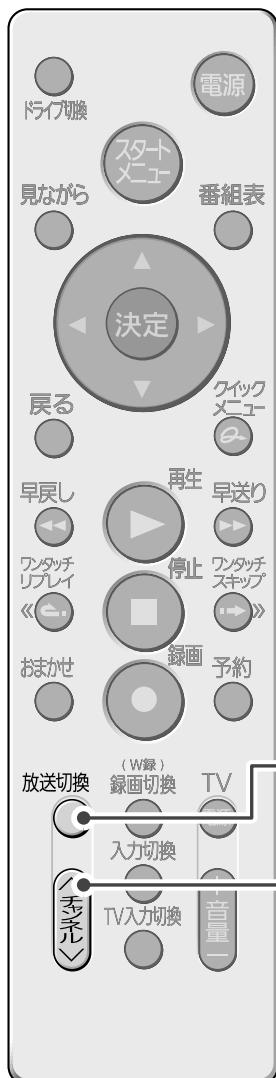
- 画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

画面には が表示されます。

（本機の準備中です）

消えると準備完了です。通常は、本機の内蔵チューナーで受信している放送の映像がテレビに映ります。

ご注意 「はじめての設定」画面が表示されたら

本機を使うための設定が終わっていません。「**「はじめての設定」をする**」（⇨準備編 22 ページ）をお読みになり、はじめての設定を行ってください。

番組を見る

1 放送切換 を押して、放送の種類を選ぶ

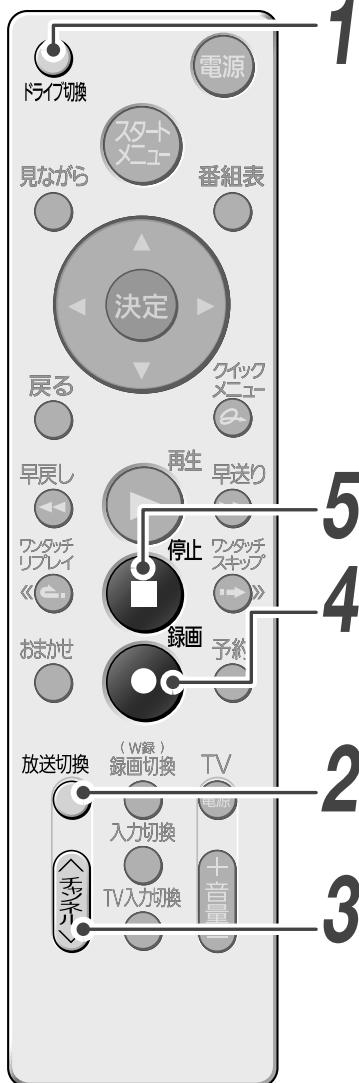
押すたびに、放送が切り換わります。

2 チャンネル を押して、見たい放送(チャンネル)を選ぶ

チャンネル よりも、手早く選局したい

「**見ながら選択**」で選局する(⇒22 ページ)

「**番組表**」で選局する(⇒20 ページ)
「**チャンネル番号入力**」で選局する(⇒20 ページ)

番組を録画する

1 ドライブ切換 を押して、画面に HDD を表示させる

2 放送切換 を押して、放送の種類（地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル）を選ぶ

押すたびに放送の種類が切り換わります。

3 チャンネル を押して、チャンネルを選ぶ

4 録画 を押す

5 録画を止めたいときは、停止 を押す

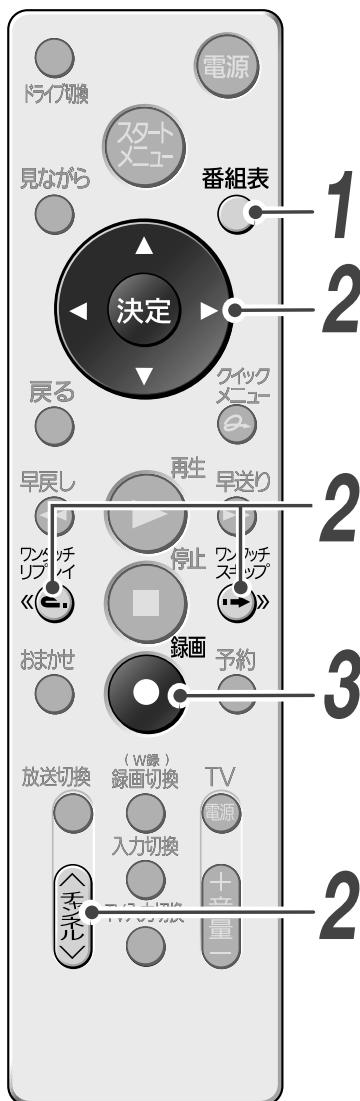
スカパー！や CATV などの場合は

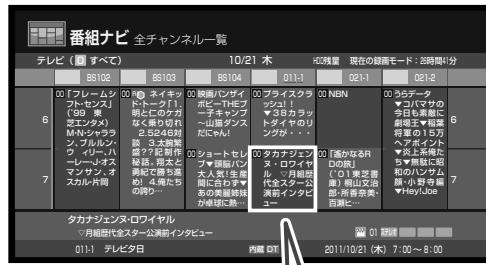
スカパー！や CATV などの外部チューナーの番組を見る、または録画するときは、⇨47 ページをご覧ください。

ご注意 内蔵 HDD は録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。

たいせつな映像や残しておきたい映像は、こまめにディスクにダビングして保存してください（ディスクの保存性能を当社が保証するものではありません）。

内蔵 HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては記録内容が破損･消失したり、録画や再生が正常にできなくなったりするおそれがあります。衝撃･振動･誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。（⇨準備編 4、62 ページ）

録画予約する

1 番組表 を押す

2 録画したい番組を選ぶ

ページの切り換え		
ワンタッチリプレイ 前のページに移動	ワンタッチスキップ 次のページに移動	複数のチャンネルがあるときに、ページ移動が手早くできます。
チャンネル 前の時間帯に移動	チャンネル 次の時間帯に移動	時間帯の移動が手早くできます。

3 録画 を押す

録画予約が完了します。

- 予約内容を確認してから予約したいときは、⇨32 ページをご覧ください。
- 録画予約が重複しているメッセージが表示されたら、⇨32 ページをご覧ください。

お知らせ

はじめての設定や **HDD 初期化**が終わってから、初めて番組表データを取得するまでに、約 1 日かかることがあります。
番組表が表示されないときは、電源を待機状態にして、1 日程度ようすを見てから、もう一度番組表を表示してみてください。

録画した番組（タイトル）を再生する（見るナビ）

★準備
• 本機でダビングしたディスクを見たいときは、ディスクをセットしておく

1 ドライブ切換 を押して、タイトルが記録されているHDD、またはBD/DVDを選ぶ

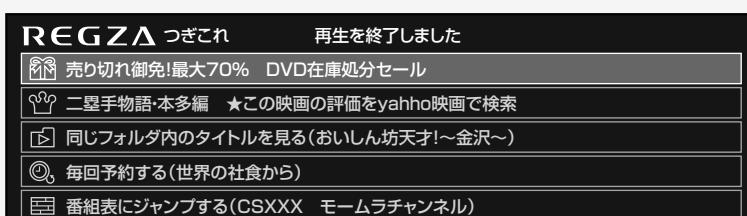
2 スタートメニュー を押して【録画番組を見る】を選び、決定 を押す

3 見たいタイトルを選び、決定 を押す

再生が始まります。

「見るナビ」を終了したいときは、 を押します。

●「見るナビ」とは？
本機の内蔵 HDD に録画した内容を、一覧で表示します。録画した番組を探して、かんたんに再生することができます。
• 本機の内蔵 HDD に録画した内容を、対応のディスクにダビングしたときも、同様に表示できます。

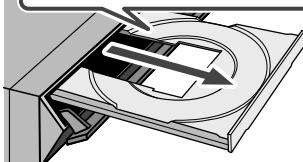
内蔵 HDD の再生が終わると、以下のような画面（「つぎこれ」）が自動的に表示されます。

項目を選んで 決定 を押すと、各メニュー内容へのジャンプ、または実行ができます。

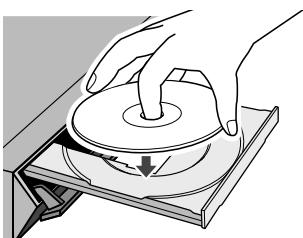
お知らせ
• 表示される項目は、お使いの動作環境や状況などによって異なります。
• ネットワーク接続しているときに表示されるメニューは、お客様に予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
• 「つぎこれ」の表示レベルを変えたいときは、⇨114ページをご覧ください。

市販のディスクを再生する

ディスクの持ちかた

- 信号面（光っている面）に手を触れないように持ってください。指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。
- ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

1 本体の ▲トレイ開/閉 を押す

電源が「切」状態で ▲トレイ開/閉 を押すと、自動的に電源が「入」になり、トレイが開きます。

2 ディスクを入れ、▲トレイ開/閉 を押してトレイを閉める

タイトルなどが印刷されたラベル面を上にして、内側の溝に合わせて置きます。

3 ドライブ切換 を押して、画面に BD Video などを表示させる

再生が始まります。

再生が始まらない場合は、リモコンの を押します。

4 メニュー画面が表示された場合は、項目を選び、決定 を押す

ディスクによっては、**トップメニュー**画面が表示されます。

– トップメニューについて（⇨53 ページ）

内蔵 HDD からディスクにダビングする

★準備

• ダビングする前に、ダビングしたいタイトルに合わせて、ディスクを初期化（フォーマット）しておく（⇨122 ページ）

2「編集ナビ」が表示されます。

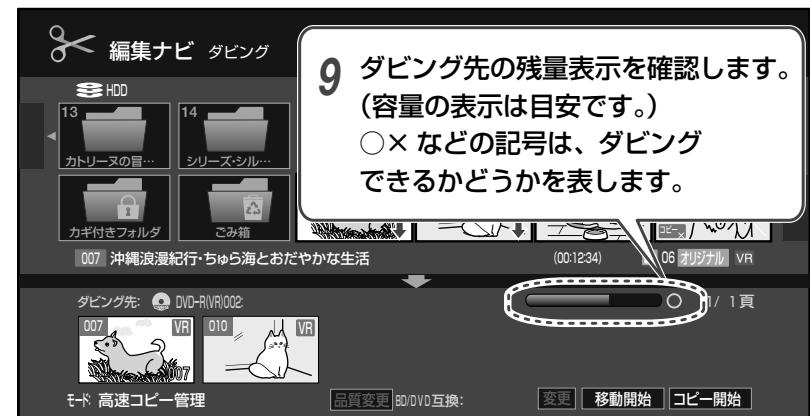
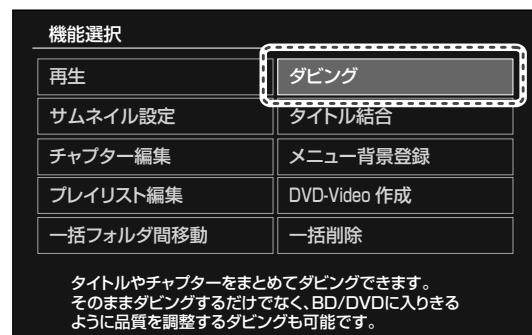
7 **上段部分**で選んだパーツが、**下段部分**に表示されます。

8 カーソル

9 ダビング先の残量表示を確認します。（容量の表示は目安です。）
○× などの記号は、ダビングできるかどうかを表します。

1 ディスクをセットする

ディスクをセットしたあと、画面に下のようなメッセージ画面が表示されることがあります。必要に応じて初期化(⇨122ページ)してください。

2 (スタートメニュー)を押して【編集・ダビングする】を選び、(決定)を押す

3 ダビングしたいパーツ(タイトル、チャプターまたはプレイリスト)を選び、(決定)を押す

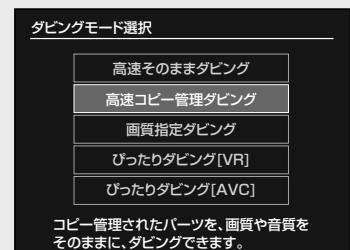
4 「機能選択」で【ダビング】を選び、(決定)を押す

ディスク以外へのダビングについては、⇨84ページ以降をご覧ください。

5 【BD/DVD】を選び、(決定)を押す

6 ダビングモードを選び、(決定)を押す

選んだパーツが、画面下段(ダビング対象側)にはいります。

- 選択したパーツによっては、ダビングモードやダビング先が限定されます。

ダビングモードについては、「ダビングモードについて」(⇨76ページ)をご覧ください。

7 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを選び、(決定)を押す

8 パーツを入れる場所を選び、(決定)を押す

画面下段(ダビング対象側)に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

9 手順7、8をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部の残量表示バーで確認できます。

- 「○」が表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。

10 【コピー開始】を選び、(決定)を押す

確認メッセージが表示されるので、【はい】を選び、(決定)を押すと、ダビングが始まります。

- コピーが禁止された(コピーワンス)パーツなど、選んだパーツによっては、【移動開始】しか選べません。
- 本機以外の機器でディスクを再生したいときは、ダビングしたあと、ファイナライズ処理をします。(⇨82ページ)

「暗証番号が必要なディスク」と表示されたときは

他社のブルーレイレコーダーなどで暗証番号が設定されているディスクは、本機で使用するときに暗証番号の入力が必要です。設定された暗証番号を入力してください。

※ 本機では、暗証番号の設定や変更はできません。

テレビ番組を見る

1 [放送切換] を押して、放送を選ぶ

• ボタンを押すたびに、地上デジタル→ BS デジタル→ 110 度 CS デジタル→地上デジタル…と切り換わります。

2 チャンネルを選ぶ

以下の方法で選べます。

■チャンネルボタンで選局する

1）[チャンネル∧] / [∨チャンネル] を押す
チャンネルを順送りで選局します。

■番号ボタンで選局する

1）[シフト] を押しながら、番号ボタン [1] ～ [12/#] を押す

• 番号ボタンに割り当てる放送局を変更したいときは、⇨準備編 43 ページをご覧ください。

■3 けたのチャンネル番号を入力して選局する

1）[CH番号入力] を押す

チャンネル番号入力:　地上D [- - -]

画面に 3 けた入力欄が表示されます。

2）番号ボタンを押して、チャンネル番号を入力する

• 3 けたの番号がはっきりわからない（例：300 番台のチャンネルを探したい）ときは、[3] → [10/#] など、数字のあとに [10/#] を押すことで、300 番台で放送されている、一番小さい番号のチャンネルを選べます。

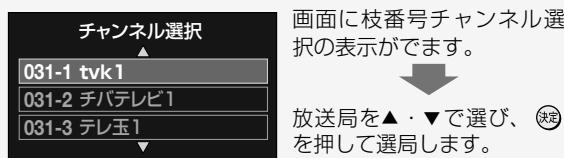
3）[決定] を押す

ワンポイント

枝番号の異なる放送を選局するには（地上デジタル放送）
枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。

例 入力した 3 けたチャンネルに枝番号がある場合

画面に枝番号チャンネル選択の表示がでます。

放送局を▲・▼で選び、[決定] を押して選局します。

番組表からチャンネルを選ぶ

1 [番組表] を押す

2 放送中の番組を選び、[決定] を押す

3 【番組を見る】を選び、[決定] を押す

ラジオやデータ放送に切り換える

1 [メディア] を押して、メディアを選ぶ

ボタンを押すたびに、テレビ→（ラジオ）→データ→テレビ…と切り換わります。
• 地上デジタル放送の場合は、ラジオ放送はありません。

データ放送を見る

1 [dデータ] を押して、項目を▲・▼・◀・▶で選び、[決定] を押す

• デジタル放送の録画中は、データ放送を表示できません。
• 番組によって、カラーボタンや番号ボタンを使った選択画面が表示されます。

お知らせ

• データ放送中に番号ボタンや文字を入力する場合は、[シフト] を押しながら番号ボタン、文字入力画面で各文字入力ボタン（⇨98ページ）を押してください。

TVお好み再生 見ている番組を一時的に録画する

番組を視聴中に、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 番組を視聴中に、[タイムスリップ] を押す

内蔵 HDD に一時的に放送内容が録画され、自動的に再生が始まります。

●録画した番組を始めから見るときは…

[10/#] を押すと、[タイムスリップ] を押したところに戻ります。
• [4] / [6] や [7] / [9] で、見たい場面の再生ができます。

2 終了（停止）するときは、[タイムスリップ] または [8 ■] を押す

録画した内容を保存するかどうか、確認するメッセージが表示されます。【はい】または【いいえ】を選び、[決定] を押します。

お知らせ

• デジタル放送の副映像を視聴中にTVお好み再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。
• 録画方式にDRまたはAVCが設定されているときに、ライン入力でTVお好み再生するとVR録画されます。
• 内蔵HDDの空き容量が全くない場合は動作しません。

画面右上に [i] マークが表示されたときは

デジタル放送に関わるお知らせがあります。

1 [クイックメニュー] を押して、【(i)デジタル放送のお知らせ】選び、[決定] を押す

お知らせを確認してください。
未読のお知らせがなくなると、[i] マークは表示されなくなります。

番組を見ているときに使える便利な機能

字幕を切り換える

1 字幕 を押す

現在の設定が表示されます。

字幕： - - - 切 — 設定番号および言語

2 ▶で、「入」/「切」の項目を選び、字幕 を押して【入】を選ぶ

3 ◀で「字幕」の項目を選び、字幕 を押して言語を選ぶ

- ▲・▼で選ぶこともできます。

音声を切り換える

1 音声/音多 を押す

現在の設定が表示されます。

2 音声/音多 をくり返し押して、音声を選ぶ

二重音声の番組
「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）
マルチ音声の番組
音声１→音声２→音声３→音声１（最初に戻る）
※ 放送により、音声の数は異なります。
※ 音声の中に「主」/「副」/「主＋副」などがある場合は、音声１「主」→音声１「副」→音声１「主＋副」→音声２・・・などと切り換わります。

マルチビュー放送を見る（映像切換）

マルチビュー放送とは、複数の映像（音声・データも含む）を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。

1 アングル をくり返し押して、映像を選ぶ

- 例えば、野球中継などで、３方向（バックネット裏、真上、バックスタンド）からの映像を切り換えて見るときに使います。

お知らせ

- デジタル放送をDRまたはAVC録画しているときは、切り換えられません。

ワンポイント

クイックメニューでの切り換え
データ/字幕/音声/映像は、クイックメニューを使って切り換えることもできます。
デジタル放送の視聴中に クイックメニュー を押し、【信号切換】を選んで 決定 を押し、それぞれの項目を選んでください。
※クイックメニューでの音声の切り換えは、マルチ音声番組の音声切り換えのみとなります。

XDE機能を使う

この機能を使うと、より精彩感の高い画質で番組を見ることができます。状況に合わせて使用してください。

1 XDE を押す

現在の設定が表示されます。

2 XDE をくり返し押し、テレビに合わせて設定を選ぶ

切：XDE 機能は働きません。
１：精細感が強調されます。
２：１よりも強く、精細感が強調されます。

- 接続するテレビや端子、または出力解像度によって、効果が変わる場合があります。

お知らせ

- 当社製のレゾリューションプラス搭載テレビとHDMI接続する場合は、「レグザリンク（HDMI連動）設定」で【利用する】を選ぶことで、XDEとレゾリューションプラスは適切に調整されます。
- 接続するテレビや映像によって見づらい場合は、「切」を選んでください。

降雨対応放送に切り換える

BS デジタル　CS デジタル

衛星を利用した放送では、雪や雨などの影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなる場合があります。その場合でも、降雨対応放送が行われているときには、以下の操作で放送が見られます。

1 デジタル放送を視聴中に、クイックメニュー を押す

2 【信号切換】を選び、決定 を押す

3 【降雨対応放送切換】を選び、決定 を押す

- 降雨対応放送が行われているときだけ、メニューが表示されます。

4 【降雨対応放送】を選び、決定 を押す

（例）

- 通常の放送に戻すときは【通常の放送】を選び、決定 を押します。また、放送の電波が強くなると、降雨対応放送から通常の放送に自動的に戻ります。

お知らせ

- 降雨対応放送は、通常の放送に比べて品質が落ちる場合があります。
- 録画中に降雨などで通常の受信ができなくなると、DRまたはAVC録画中は、その間の録画は一時停止状態になり、VR録画中は、録画が停止されます。
- 降雨対応放送を視聴中に録画を行うと、自動的に通常の放送に切り換わります。

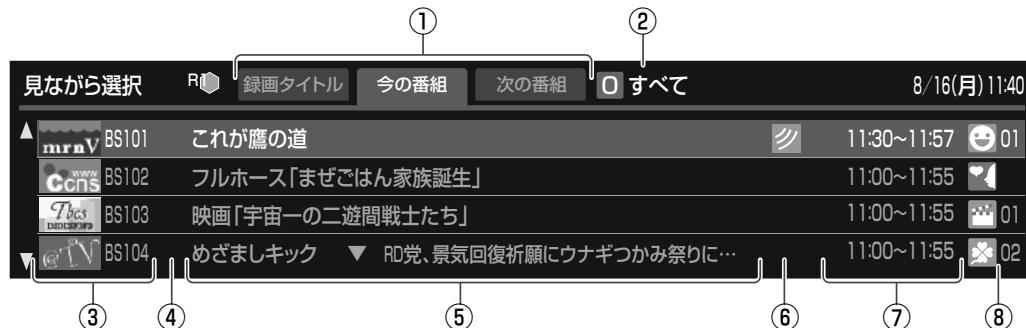
番組を見ながら操作する（見ながら選択）

「見ながら選択」を使って、かんたんにチャンネルを切り換えることができます。また、番組やタイトルを見ながら現在の番組情報を表示したり、かんたんに録画予約したりできます。

≫ 準備

- **番組表の設定が済んでいて、番組表を使って録画予約ができる状態にしておく**
- **ドライブ切換 を押して、「HDD」を選ぶ**

「見ながら選択」の画面の見かたと基本操作

1 見ながら を押す

①	「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」
②	チャンネルの絞り込み（⇨30 ページ）
③	放送メディア、放送局番号とアイコン
④	録画状態に応じたアイコン R1 録画中、または録画予約された番組です。 R1 おまかせ自動録画（⇨40 ページ）で、自動的に録画予約された番組です。
⑤	番組名やサブタイトルなど
⑥	状態に応じたアイコン 現在視聴中の番組です。 録画中 予約録画中の番組です。
⑦	番組の開始時刻と終了時刻
⑧	番組のジャンル番号とアイコン

2 表示したい画面を、◀・▶で選ぶ

「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」が切り換わります。

3 終了するときは、見ながら を押す

終了 または 戻る を押しても、終了できます。

お知らせ

- 「今の番組」、「次の番組」で表示される情報は、番組表で取得した番組データが表示されます。そのため、緊急番組やスポーツ中継の延長などによって、実際の放送と表示される情報が異なる場合があります。（⇨130ページ）

今の番組

現在放送されている番組を表示する

現在放送されている番組の一覧から、番組を切り換えられます。

1 番組を▲・▼で選び、㊍を押す

ボタン	説明
チャンネル ＾ / チャンネル ∨	前後のページに移動します。
番号ボタン	番号ボタンに割り当てられた放送だけに絞り込んで表示します。(⇨30 ページ)
緑	マルチチャンネルの表示 / 非表示を切り換えます。(⇨30 ページ)

2 番組を録画したい場合は、録画● を押す

- 録画が始まり、その番組の終了時刻に録画も停止します。

お知らせ

- 「今の番組」画面を表示中に緊急番組などで番組が変わっても、表示された情報は更新されません。
- 録画中のアイコンは、録画時間が番組データと一致していないときなど、表示されない場合があります。

次の番組

次に放送される番組を録画予約する

チャンネルごとに、現在放送されている番組の、次に放送される番組情報が表示されます。

1 録画予約する番組を▲・▼で選び、㊍を押す

予約登録が完了すると、アイコンが表示されます。

●予約をキャンセルするときは

録画予約されている番組を選び、㊍を押します。確認メッセージで【はい】を選び、㊍を押すと、予約がキャンセルされます。

お知らせ

- 選択した番組の放送時間がVR録画で連続9時間、DRまたはAVC録画で連続23時間59分を超えるときは、「次の番組」画面から録画予約できません。

録画タイトル

録画したタイトルを再生する

HDD に録画したタイトルやプレイリストを選んで再生することができます。

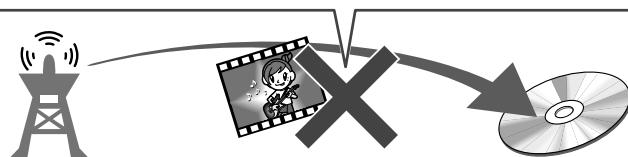
1 タイトルまたはプレイリストを▲・▼で選び、㊍を押す

①	紫色のアイコン	プレイリスト
	緑色のアイコン	タイトル
②	NEW	録画して再生していないタイトル
	(ごみ箱アイコン)	自動削除の対象になっているタイトル
	▶途中	再生が途中のタイトル
③	タイトルが、どのフォルダ内にあるか表示します。	

- 見終わったタイトルなどをごみ箱へ移動するには、タイトルを選び、ごみ箱へ を押します。また、ごみ箱内のタイトルを選び、ごみ箱へ を押すと、ルート上に移動します。

お知らせ

- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトルは表示されません。

録画の前に

- ディスクに残したいときは、内蔵 HDD に録画したあと、**ダビング**します。
  – 本機でダビングできるディスク（⇨121 ページ）

●DR録画、AVC録画、VR録画の違い

録画したい番組に合わせて、録画方法を選びます。
まずは、DR で録画することをおすすめします。

	DR 録画	AVC 録画	VR 録画
録画できる放送	地上デジタル BS・110 度 CS デジタル スカパー！ HD※1	地上デジタル BS・110 度 CS デジタル	地上デジタル BS・110 度 CS デジタル 外部入力（CATV/ スカパー！）
こんなときにおすすめ	デジタル放送を、そのままの画質で録画したい！	デジタル放送を綺麗なまま、容量を節約して録画したい！	外部入力の番組をしたい！ 標準画質（SD）で録画したい！
録画方式は？（⇨26 ページ）	DR	AVC	VR
録画したタイトルは？	DR DR タイトル	AVC AVC タイトル	VR VR タイトル
画質は？	デジタル放送を、ハイビジョン画質のままで録画	ハイビジョン放送はハイビジョン画質、標準放送は標準画質（SD）で録画	外部入力の映像を録画できます。デジタル放送は、ハイビジョン画質のまま録画できません。
音声は？	複数の音声がある場合は、すべての音声を記録	音声は最大 5.1ch 放送を 1 つだけ、そのままの音質で記録	ステレオまたは、モノラルの二カ国語を記録
ダビングできるディスクは？	ブルーレイ DVD（BDAV フォーマット）	ブルーレイ DVD（BDAV フォーマット）	DVD（VR フォーマット） DVD（Video フォーマット※2）
映像方式	MPEG2-TS	MPEG4AVC-TS	MPEG2-PS
音声方式	AAC	AAC	ドルビーデジタル、リニア PCM

※１　スカパー！ HD の番組を録画した場合は、番組に応じたタイトル（AVC / SKP）や映像・音声方式になります。
※２　「BD/DVD 互換モード」を「入」で記録した、コピー制限のないタイトルのみ可能です。

●AVC録画とAVCタイトル作成について

- AVC 録画は、DR 録画よりも電波の影響を受けやすく、録画ができない、または失敗することがあります。
- AVC 録画するときに、録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レートを上げて録画されることをおすすめします。
- AVC タイトルをディスクにダビングするときは、一度 DR 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして AVC タイトル作成することをおすすめします。特にダビング 10 番組（⇨123 ページ）の場合は、異なるレートで複数の AVC タイトルを作成できるので、より便利に使えます。

記録できる最大タイトル／チャプター数について
内蔵 HDD：792 タイトル／チャプター数・約 7900
BDAV フォーマットディスク：200 タイトル／チャプター数・約 800
（1 タイトルあたり約 99）
VR フォーマットディスク：99 タイトル／チャプター数・約 900
※最大タイトル、チャプター数は目安です。

1 回の最長連続録画予約時間について
VR 録画：9 時間程度
DR/AVC 録画：24 時間未満
- 放送内容によっては、この範囲をはずれる場合もあります。

録画する

放送中の番組を録画する

1 ドライブ切換 を押して、画面に HDD を表示させる

2 放送切換 を押して、放送を選ぶ

ボタンを押すたびに、地上デジタル→ BS デジタル → 110 度 CS デジタル→地上デジタル…と切り換わります。

3 番号ボタンや チャンネル / チャンネル で、チャンネルを選ぶ

4 録画 ● を押す

などが表示され、録画が始まります。

5 録画を止めるときは、■ を押す

- 録画を一時的に止める場合は、 II を押します。このときにチャンネルを切り換えて、再度 II を押すと、録画中のチャンネルを変えられます。（デジタル放送を VR 録画しているときは、一時停止できません。）

■放送中の番組を、番組表から選んで録画する

1） 番組表 を押し、放送中の番組を選び、決定 を押す

2）**【録画する】**を選び、決定 を押す

※ 設定項目を変更する場合は、⇨33 ～ 35 ページをご覧ください。

3）**【登録】**を選び、決定 を押す

録画が始まります。

録画中に、録画の終了時刻／終了後の状態を設定する

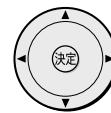
例：録画している番組を 17：30 に終了したいときは

1 録画中に クイックメニュー を押す

2 **【録画終了時刻／電源設定】**を▲・▼で選び、決定 を押す

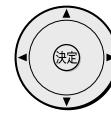
3 「17」と「30」をそれぞれ設定し、終了後の状態で「切る」を設定する

例

録画の終了時刻を設定する

▲・▼：時間／分を設定
（番号ボタンで数値を入力してもできます）
◀・▶：時／分の切換

- 終了時刻は、現在の時刻よりも 5 分以降の時刻にしか設定できません。

◀/▶

録画終了後の状態を設定する

▲・▼で設定

切る	：	予約録画終了後に電源が切れます。
入り継続	：	予約録画が終了しても、電源は切れません。

4 決定 を押す

お知らせ

- 終了時刻1分前や、次の予約開始の2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「AT」で録画中の変更はできません。
- R2を選択することはできません。

録画する

お好みの画質と音質を設定する（録画モード設定）

録画する時間やあとでダビングするディスクに合わせて、録画モードを選ぶことができます。また、よく使う録画モードをあらかじめ設定しておくこともできます。

通常録画するときに、録画モードを選ぶ

容量を節約して録画したいときは、【録画品質設定】で設定している録画モード（設定１～５）を選んでおきます。

1 録画モード を押し、録画モードを選ぶ

押すたびに DR と設定 1 ～ 5 が切り換わり、表示窓に、画質レートと録画方式が表示されます。

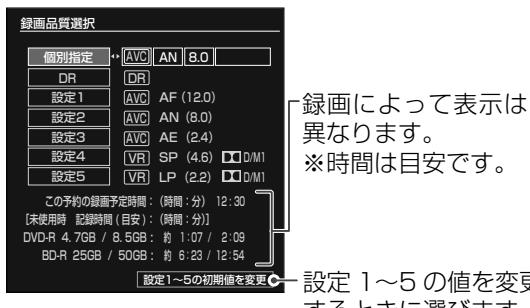
録画予約するときに、録画モードを選ぶ

1 番組表 を押し、番組を選んで 決定 を押す

2 【録画品質】を選び、決定 を押す

3 【DR】～【設定5】を▲・▼で選び、決定 を押す

録画品質選択			
個別指定	AVC	AN	8.0
DR	DR		
設定1	AVC	AF (12.0)	
設定2	AVC	AN (8.0)	
設定3	AVC	AE (2.4)	
設定4	VR	SP (4.6)	D/M1
設定5	VR	LP (2.2)	D/M1

この予約の録画予定時間：（時間：分） 12:30
［未使用時　記録時間（目安）：（時間：分）］
DVD-R 4.7GB / 8.5GB： 約 1:07 / 2:09
BD-R 25GB / 50GB： 約 6:23 / 12:54
設定1～5の初期値を変更

録画によって表示は異なります。
※時間は目安です。

設定 1～5 の値を変更するときに選びます。

- 細かく指定したい場合は、【個別指定】で設定を選んでください。

ダビングするときのディスクに合わせて、詳細を設定する

録画した番組をあとでディスクにダビングしたいときは、「録画モードで設定できる項目について」（⇨右ページ）を参考に、以下の手順で細かく指定します。

1 ◀・▶で「録画方式」、「モード」、「レート」などの項目を選ぶ

2 ▲・▼で設定や数値を選ぶ

3 決定 を押す

録画モードを登録する

よく使う録画モードを五つまで登録しておきます。

1 停止中に クイックメニュー を押す

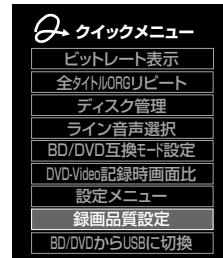
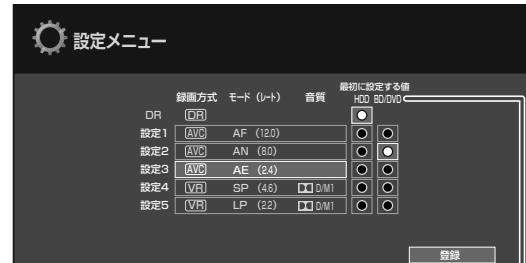
2 【録画品質設定】を選び、決定 を押す

3 画質／音質の設定をする

（例）

設定メニュー

	録画方式	モード（レート）	音質	最初に設定する値 HDD	BD/DVD
DR	DR			●	
設定1	AVC	AF (12.0)		○	○
設定2	AVC	AN (8.0)		○	●
設定3	AVC	AE (2.4)		○	○
設定4	VR	SP (4.6)	D/M1	○	○
設定5	VR	LP (2.2)	D/M1	○	○

登録

クイックメニューの「BD/DVD から USB に切換」などで USB HDD を選んでいるときは、表示が「USB」になります。

●録画方式・画質・音質の組み合わせを作る

① 設定（1 ～ 5）を▲・▼で選び、決定 を押す
② 項目（「録画方式」、「モード」、「レート」、「音質」の順に並んでいます。）を◀・▶で選ぶ
※選べる項目については、次ページをご覧ください。
③ 設定を▲・▼で変更し、決定 を押す

●録画やダビングするときの初期値を選ぶ

①「最初に設定する値」で、初期値を設定したい HDD または BD/DVD を選ぶ
② DR または設定 1 ～ 5 を選び、決定 を押す
③【登録】を選び、決定 を押す

お知らせ

- 画質「SP」「LP」に設定すると、音質「L-PCM」は選べません。
- 録画方式をAVCに設定すると、音質は選べません。

録画モードで設定できる項目について

録画方式	画質モード	画質レート	録画時間や画質について
DR	－	－	デジタル放送を、そのままの品質で録画します。
AVC	AF	(12.0)	高画質 2 倍録画 ：通常の 2 倍の長時間、ハイビジョンで録画できます。
	AN	(8.0)	3 倍録画 ：通常の 3 倍の長時間、ハイビジョンで録画できます。
	AE	(2.4)	低画質 10 倍録画 ：通常の 10 倍の長時間、ハイビジョンで録画できます。
	MN	2.4 ～ 17.0	MN 設定値（Mbps） 17.0 16.5 ： 2.6 2.4 高画質で録画 ↕ 長時間録れます（低画質） 画質や記録時間を、お好みで指定できます。記録できる時間とレートについては、「記録時間一覧表」（⇨132 ページ）をご覧ください。 • ダビングするときのみ、1.4 ～ 2.2 も選べます。ただし、指定のレートが 1.6Mbps 未満のときは、標準放送画質（SD）でダビングします。
	AT	4.7GB	あとで DVD にダビングするときに、ぴったり収まる画質で高速ダビングできるように録画します。ダビングしたいディスクに合わせて、4.7GB/9.4GB（片面 1 層 2 枚分）/8.5GB（片面 2 層）を選んでください。 • 9.4GB を選んだときは、録画後のタイトルは、中間点で、前後二つのチャプターに分かれます。
		9.4GB	
		8.5GB	
		25GB	あとでブルーレイにダビングするときに、ぴったり収まる画質で高速ダビングできるように録画します。ダビングしたいディスクに合わせて、25GB/50GB を選んでください。
		50GB	
VR	SP	(4.4/4.6)	標準の設定です。
	LP	(2.0/2.2)	長時間録画したいときに選びます。ただし、画質は SP に比べると下がります。
	MN	1.0 ～ 9.2	MN 設定値（Mbps） 9.2 9.0 ： 1.4 1.0 高画質で録画 ↕ 長時間録れます（低画質） 画質や記録時間を、お好みで指定できます。記録できる時間とレートについては、「記録時間一覧表」（⇨132 ページ）をご覧ください。
	AT	4.7GB	あとで DVD にダビングするときに、ぴったり収まる画質で高速ダビングできるように録画します。ダビングしたいディスクに合わせて、4.7GB/9.4GB（片面 1 層 2 枚分）/8.5GB（片面 2 層）を選んでください。 • 9.4GB を選んだときは、録画後のタイトルは、中間点で、前後二つのチャプターに分かれます。
		9.4GB	
		8.5GB	

■選べる音質について

録画方式に「VR」を選んだときは、音質を選ぶことができます。

D/M1	標準の音質です。
D/M2	D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画におすすめです。
L-PCM	圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。選べる MN（画質モード）の最高値は 8.0 です。

• D/M1、D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
• D/M1 は Dolby Digital 192kbps、D/M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

お知らせ

• 画質「SP」「LP」に設定すると、音質「L-PCM」は選べません。

番組ナビについて

番組ナビ を押すと、「番組ナビ　トップ」画面が表示されます。
「番組ナビ」として使用できる各画面の一覧は以下のとおりです。

番組表

放送予定の番組を一覧表示します。

録画したい番組を選んで、録画 ● または 決定 を押します。

ジャンルリスト

My ジャンル番組リスト

選んだジャンル別に、番組表を絞り込んで表示します。

お好みに合わせて、ジャンルを設定することもできます。

自動録画

お気に入り番組リスト

おまかせ自動録画の「お気に入り」で設定した条件にあてはまる番組を表示します。

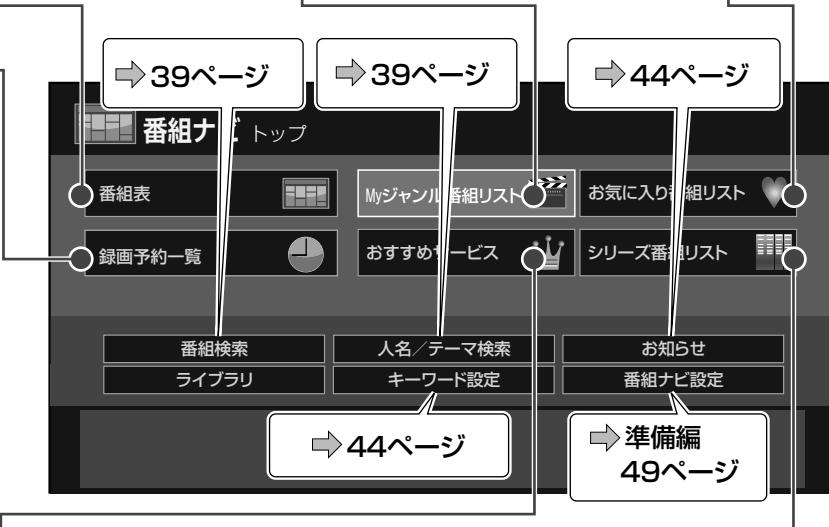
好きなアーティストが出ている番組を自動で録画したいときに便利です。

録画予約一覧

録画予定の番組を確認できます。

録画予約した番組が実行可能かどうかチェックすることもできます。

➡39ページ
➡39ページ
➡44ページ

➡44ページ
➡準備編 49ページ

おすすめ情報

おすすめサービス

インターネットを利用して、おすすめの番組や、ランキング情報を表示します。

映画の予告編などの、「クリップ映像」をダウンロードすることもできます。

シリーズ番組リスト

おまかせ自動録画の「シリーズ」で設定した条件にあてはまる番組を表示します。

時間や曜日が定まらないドラマなどを自動で録画したいときに便利です。

ワンポイント　画面を切り換えたいとき

番組表を除く画面でカラーボタンを使うと、スムーズに画面を切り換えられます。

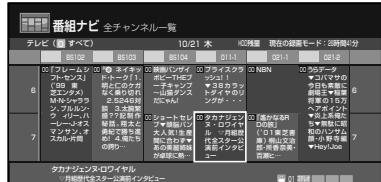
- 青：「番組ナビ　トップ」画面に戻らずに、画面リストを切り換えます。
- 赤：同じリスト内の他のカテゴリに切り換えます。
- 黄：番組表へジャンプします。

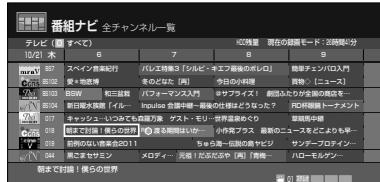
※「おすすめサービス」では、使えないボタンもあります。

番組表の表示について

縦表示と横表示を切り換える

番組表には縦表示と横表示があります。お好みに合わせて切り換えてください。

縦表示

横表示

1 番組表を表示しているときに、クイックメニュー を押す

2 【縦横表示切換】を選び、決定 を押す

番組表の縦表示と横表示が切り換わります。

縦表示のときの切り換え

■表示するチャンネル数や文字サイズを切り換える

1）クイックメニュー を押す

2）【表示CH数/文字サイズ切換】を選び、決定 を押す

3）表示するチャンネル数を選び、決定 を押す

4）表示する文字の大きさを選び、決定 を押す

■前の時間帯や、次の時間帯に切り換える

1）チャンネル ＾ を押す

前の時間帯を表示します。

 を押す

次の時間帯を表示します。

■別ページの番組表に切り換える

1）≪ または ≫ を押す

左または右ページの番組表を表示します。

■全チャンネル一覧と、チャンネル別一覧を切り換える

1）トップメニュー モード を押す

押すたびに「全チャンネル一覧」と「チャンネル別一覧」が切り換わります。

・「チャンネル別一覧」では、選んでいるチャンネルの、８日分の番組表を表示します。

横表示のときの切り換え

■表示する行数を切り換えて、文字サイズを変更する

1）クイックメニュー を押す

2）【1行/2行表示切換】を選び、決定 を押す

1 行表示と 2 行表示が切り換わります。

■前の時間帯や、次の時間帯に切り換える

1）≪ を押す

前の時間帯を表示します。

≫ を押す

次の時間帯を表示します。

■別ページの番組表に切り換える

1）チャンネル ＾ または ﹀ チャンネル を押す

上または下ページの番組表を表示します。

■全チャンネル一覧と、チャンネル別一覧を切り換える

1）トップメニュー モード を押す

押すたびに「全チャンネル一覧」と「チャンネル別一覧」が切り換わります。

・「チャンネル別一覧」では、選んでいるチャンネルの、８日分の番組表を表示します。

録画する

メモ デジタル放送の番組表が歯抜け状態になっているときは？

番組データを正しく取得するには、毎日３時間以上、本機の電源を待機状態にしておいてください。
また、「クイックメニュー」から【番組表更新】を選ぶと、番組データを取得できる場合があります。

番組表の表示について・つづき

表示する時間帯を切り換える

1 ［ズーム］を押す

押すたびに、4 時間→ 6 時間→ 2 時間→ 4 時間…と、切り換わります。

指定した日時の番組表を表示する

表示できる範囲は、7 日先まででです。

1 「全チャンネル一覧(⇨29ページ)」で表示しているときに、［クイックメニュー］を押す

2 【日時指定ジャンプ】を選び、㊊を押す

3 表示したい日時を選び、㊊を押す

指定した時間の番組表を表示する

1 「チャンネル別一覧(⇨29ページ)」で表示しているときに、［クイックメニュー］を押す

2 【時間指定ジャンプ】を選び、㊊を押す

3 表示したい時間を選び、㊊を押す

次の日の同時刻へジャンプする

［シフト］を押しながら［»］を押すと、翌日の同時刻の番組表が表示されます。

前日の同時刻を表示するときは、［シフト］を押しながら［«］を押します。

現在日時へジャンプする

［クリア/先頭］を押すと、現在日時が画面左端（横表示のとき）または画面上端（縦表示のとき）になるように番組表が表示されます。

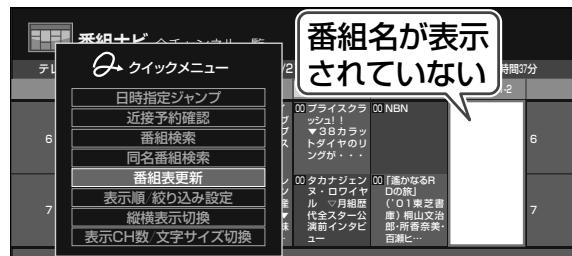
番組の情報を見る

お好きな番組を選び［番組説明］を押すと、その番組の情報が表示されます。(⇨11 ページ)

番組表のデータを更新する

番組表のデータが歯抜け状態のときに、データを再取得します。（時間帯などによっては、取得できない場合があります。）

1 ［クイックメニュー］を押す

2 【番組表更新】を選び、㊊を押す

選んだ放送局のデータが、最新のものに更新されます。

マルチチャンネルを表示する

デジタル放送の中には、1 つのチャンネルで複数の番組を放送できる、マルチチャンネル放送があります。

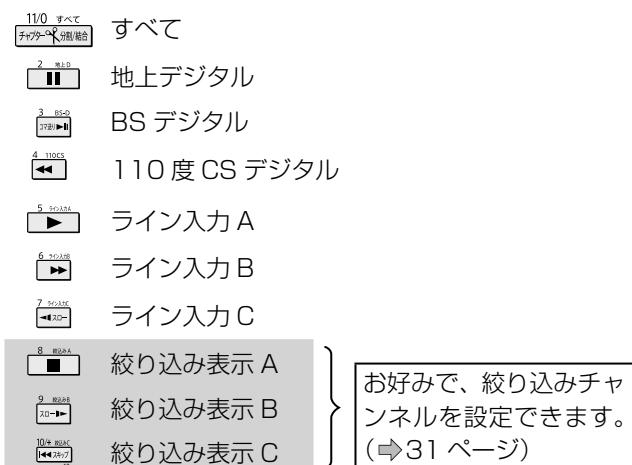
1 ［緑］を押す

押すたびに、マルチチャンネルの表示／非表示（チャンネル折りたたみ）が切り換わります。

放送を絞り込み表示する

番号ボタンを押すと、割り当てられた放送だけを、絞り込んで表示できます。
絞り込み表示を解除するときは、同じボタンをもう一度押す、または［11/0 すべて］を押します。

ボタン	表示
11/0 すべて	すべて
2 地上D	地上デジタル
3 BS-D	BS デジタル
4 110CS	110 度 CS デジタル
5 ラインA	ライン入力 A
6 ラインB	ライン入力 B
7 ラインC	ライン入力 C
8 絞込みA	絞り込み表示 A
9 絞込みB	絞り込み表示 B
10/+ 絞込みC	絞り込み表示 C

絞り込み表示 A～C：お好みで、絞り込みチャンネルを設定できます。(⇨31 ページ)

番号ボタンに、絞り込みチャンネルを設定する

[8 ■]、[9 スロー]、[10/+ スキップ +10]に、お好きなチャンネルを絞り込み表示用として割り当てることができます。

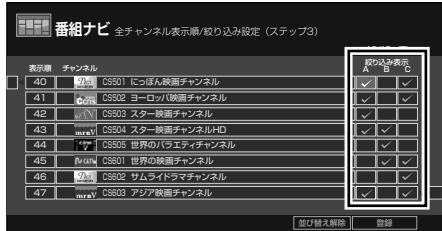
1 番組ナビ を押す

2 【番組ナビ設定】を選び、決定を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定を押す

4 【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を選び、決定を押す

5 絞り込み表示に割り当てるチャンネルの、A ～ Cを選ぶ

6 決定を押して、「✓」の付けはずしをする

絞り込み表示A・・[8 ■]に割り当てます
絞り込み表示B・・[9 スロー]に割り当てます
絞り込み表示C・・[10/+ スキップ]に割り当てます

- 「✓」をはずすと、絞り込み番組表に表示されません。
- [ワンタッチ] を押して、放送メディアごとにまとめて「✓」を付けることもできます。

7 【登録】を選び、決定を押す

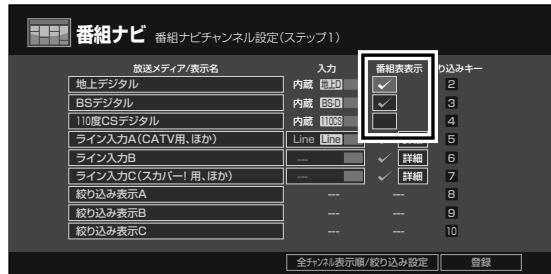
デジタル放送の表示/非表示を設定する

地上デジタル放送、BS・110 度 CS デジタル放送の番組表の表示、非表示設定ができます。

1 番組ナビ を押す

2 【番組ナビ設定】を選び、決定を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定を押す

4 各デジタル放送の「番組表表示」を選び、決定を押して、表示／非表示を設定する

決定を押して「✓」の付けはずしをします。
「✓」あり・・・番組表に表示されます
「　」なし・・・番組表に表示されません

5 【登録】を選び、決定を押す

チャンネルの表示順を変更する

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。

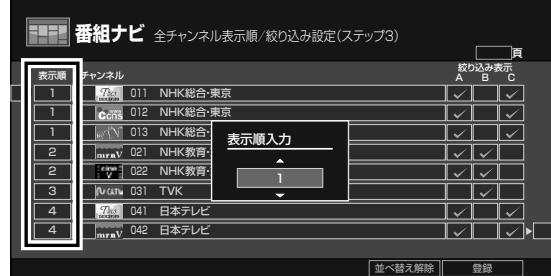
1 番組ナビ を押す

2 【番組ナビ設定】を選び、決定を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定を押す

4 【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を選び、決定を押す

5 表示順を変更したいチャンネルを選び、決定を押す

6 表示する順番を▲・▼で設定し、決定を押す

7 【登録】を選び、決定を押す

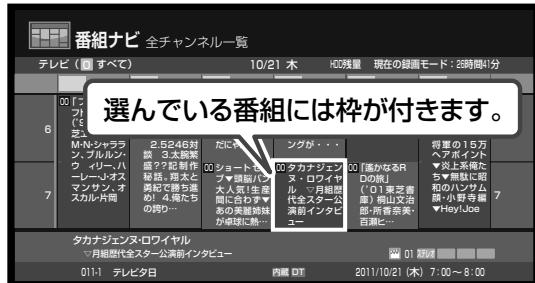
ご注意

- 表示順の設定を完了すると、番組表などを表示した時点で番組データを取得し直すので、表示されるまで時間がかかります。一時的な配列変更のために本機能をご利用になることはおすすめできません。

録画予約する

予約内容を確認して、録画予約する

1 番組表 を押す

2 番組を選び、決定 を押す

3 【登録】を選び、決定 を押す

選んでいる設定で、予約が登録されます。

- 登録前に設定を変更する場合は、⇨33 ページをご覧ください。

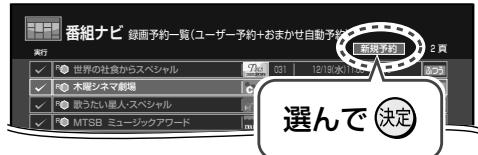
※ 予約した録画を確認するときは、⇨37 ページをご覧ください。

日時を指定して録画予約する

番組表が取得できないときや、連動機能に対応していない外部チューナーの番組を録画予約することができます。

1 番組ナビ を押す

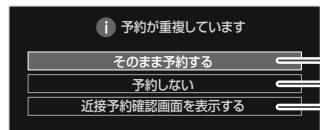
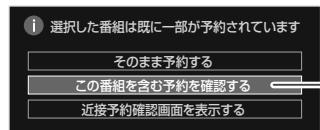
2 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 【新規予約】を選び、決定 を押す

4 設定内容を選び、決定 を押す

- 内容については、⇨33 ページをご覧ください。

5 【登録】を選び、決定 を押す

録画予約が設定されます。

録画予約が重複しているメッセージが出たら

項目を選び、決定 を押す

すでに予約されている番組の録画設定の確認／変更／キャンセルができます。

重複している予約が実行されるかどうかは、録画実行チェック（⇨37 ページ）でご確認ください。

録画中に、予約録画を止める

1 ■ を押す

表示されるメッセージに従って、録画を終了させます。

予約録画中に、終了後の電源状態を設定する

1 予約録画中に、クイックメニュー を押す

2 【終了後電源切る】または【終了後電源入り継続】を選び、決定 を押す

お知らせ

- 終了時刻1分前や、次の予約開始2分前を過ぎると、終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「AT」で録画中の終了時刻設定はできません。

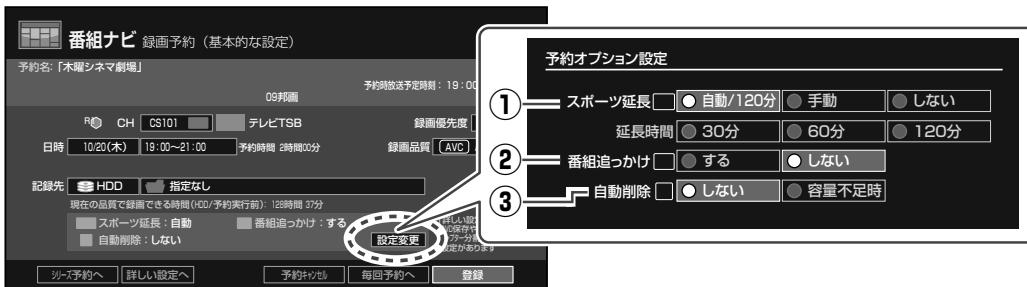
基本的な設定を変更する

録画予約するときに、お好みで項目を変更できます。また、番組表が取得できない場合は、手動で設定します。

1 変更したい項目を選び、㊏を押す

① CH	**1** 「チャンネル選択（放送メディア）」画面から、放送メディアを選び、㊏を押します。 **2** 「チャンネル選択」画面から、チャンネルを選び、㊏を押します。	
②日時	録画したい日を選びます。	
③予約時間	録画の開始時刻と終了時刻を、それぞれ設定します。 設定したい項目を◀・▶で選び、数値を▲・▼で選びます。	
④記録先	内蔵 HDD に録画します。 • USB HDD を登録している場合は、USB HDD を選ぶこともできます。	
⑤記録先 フォルダ	あらかじめ設定したフォルダに、番組を録画します。 • 録画予約する番組名をフォルダ名にすることもできます。（⇨36 ページ）	
⑥録画優先度	録画予約が重なった場合に、どちらを優先して録画するかを設定します。（⇨45 ページ）	
	ふつう	通常はこの設定で利用します。
	最優先	他の録画と重なったときでも、優先的に録画します。
⑦録画品質	お好みの録画品質（録画方式、画質モード、画質レート、音質）を選び、設定します。 • 設定方法は「お好みの画質と音質を設定する」（⇨26 ページ）をご覧ください。	
⑧設定変更	「予約オプション設定を変更する」（⇨34 ページ）をご覧ください。	
⑨シリーズ予約へ	110 度 CS デジタル放送の、放送する曜日や時刻が、その都度変化する番組（**放送の曜日と時刻が不定期な番組**）を、自動で録画したいときにおすすめです。（⇨40 ページ）	
⑩詳しい設定へ	「詳しい設定を変更する」（⇨35 ページ）をご覧ください。	
⑪毎回予約へ	連続ドラマや、毎週同じ時刻に始まるアニメなどを、「毎○曜日」、「月～金」のように指定した周期で録画します。（⇨36 ページ）	

予約オプション設定を変更する

1 録画予約（基本的な設定）画面で【**設定変更**】を選び、決定を押す

2 変更したい項目を▲・▼・◀・▶で選び、変更内容を◀・▶で選ぶ

• 設定できる内容は、放送によって異なります。

項目	内容
① **スポーツ延長**	野球中継などで、放送時間が延長される可能性がある場合に、番組の終了時刻を自動的に延長します。 **※ 外部チューナーの番組を、本機の番組表から録画予約するときのみ有効な設定です。** **自動／○○分** 番組データから取得した時間分延長します。延長時間が不明の場合は、「番組ナビ設定」（⇨下記）で設定した時間分が延長されます。 • 自動の後ろの○○には、「番組ナビ設定」で選んだ時間が表示されます。 **手動　30 分／ 60 分／ 120 分** 番組の内容に関わらず、選んだ時間分を延長して録画します。 **しない** この機能は働きません。 （図：21:00 22:00／野　球／ドラマ A／ドラマ B／野　球(30分延長と仮定)／ドラマ A／ドラマ B／録画される時間） • この機能では、外部チューナーの予約時間は延長できません。延長を含めた時間分の予約を、外部チューナー側で行ってください。（あくまでも延長時間などは目安です。録画を保証するものではありません。）
② **番組追っかけ**	放送時間の変更に合わせて、録画予約の開始／終了時刻を自動的に変更します。 • 後ろに録画予約があるときなど、条件によっては働きません。 （図：予約した時刻／21:00 22:00／バラエティ／ドラマ A／ドラマ B／21:30 22:30／特別番組／ドラマ A／実際に録画される時間）
③ **自動削除**	内蔵 HDD の容量が不足したときに、自動削除するかどうかを設定します。 • タイトルの自動削除は、予約録画が開始する前と番組データ更新時に行われます。

■「スポーツ延長」と「番組追っかけ」機能を、あらかじめ設定しておく

よく使う設定を初期値として登録しておくと、録画予約するときに設定を変更せずに予約できます。

1）番組ナビ を押す

2）【**番組ナビ設定**】を選び、決定を押す

3）それぞれの機能や項目を選ぶ

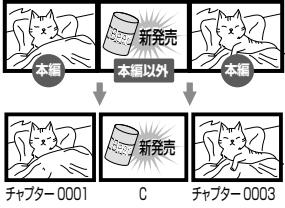
4）【**登録**】を選び、決定を押す

詳しい設定を変更する

1 録画予約(基本的な設定)画面で【詳しい設定へ】を選び、決定を押す

2 変更したい項目を選び、決定を押す

• 設定できる内容は、放送によって異なります。また、設定しても、機能が働かない場合があります。

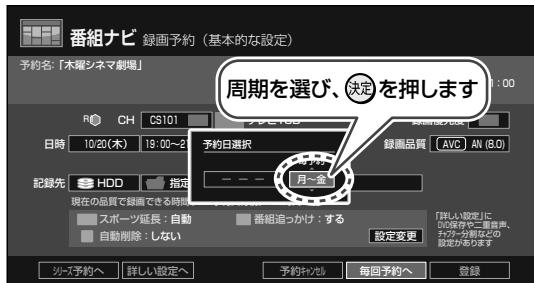
項目	内容
① **映像選択**	マルチビュー放送を VR 録画するとき、どのチャンネルで録画するかを設定します。 • DR 録画はすべてのチャンネルを録画します。AVC 録画は、放送局が指定したチャンネルだけを録画します。
② **音声選択**	複数の音声がある番組を VR または AVC 録画するときに、どの音声で録画するかを設定します。選んだ音声が二重音声放送 (二カ国語など) の場合は、③「BD/DVD 互換モード」で選んだ音声で録画されます。(VR 録画のみ) • DR 録画するときは、この機能を設定できません。
③ **BD/DVD 互換モード**	DVD-R/RW（Video フォーマット）にあとでダビングする場合に設定します。 • 設定する内容については「BD/DVD 互換モード」（⇨119 ページ）をご覧ください。
④ **マジックチャプター**	番組の本編と、それ以外の部分を判別して、自動的にチャプター分割します。 **例：こんな場面でチャプターが分割されます** 本編 / 新発売 本編以外 / 本編 ↓ チャプター0001 / C / チャプター0003 録画したタイトルをチャプター表示にしたとき、本編以外のチャプター名は「C」となります。 • VR 録画するときは、外部機器からの番組を録画するとき以外、この機能は働きません。 • 番組の内容や受信の状態によってはチャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。 • マルチビュー放送を DR 録画する場合は、主映像を対象にチャプター分割されます。
⑤ **無音部分自動チャプター分割**	外部機器からの番組を録画するときに、音声が無い(聴感上音のない)部分で、自動的にチャプター分割します。(音楽クリップ集番組で、再生時の曲の頭出し用などに利用できます。) • デジタル放送を録画するときは、この機能を設定できません。
⑥ **ライン音声選択**	外部機器からの番組を録画するときに、記録する音声を選びます。 •「主＋副」の設定がされていても、音声を L-PCM で録画する場合は「ステレオ」になります。 ステレオ：この機能は働きません。 R：右チャンネルの音声だけを記録します。 L：左チャンネルの音声だけを記録します。 主＋副：二カ国語放送などを二重音声で記録します。
⑦ **録画のりしろ**	デジタル放送は、地域によっては最大で約 4 秒の映像遅延がおこることがあります。 この機能を【入】にすると、番組の前後、約 5 秒を余分に録画することで、タイトルの前後が欠けないようにします。

録画予約の便利な機能

毎予約

連続ドラマなどを録画予約する

連続ドラマや、毎週同じ時刻に始まるアニメなどを予約する場合は、「毎○曜日」、「月～金」のように設定すると、指定した周期で録画します。

1 録画予約(基本的な設定)画面で、【**毎回予約へ**】を選び、㊏を押す

2 毎予約の周期を▲・▼で選び、㊏を押す

- 毎予約ではなく、指定した日時だけを録画したいときは、左の設定項目に◀で移動して、日時を選びます。

字幕がある番組を録画する

字幕放送を録画したいときは、VR 録画以外を選びます。

1 録画予約(基本的な設定)画面で、【**録画品質**】を選び、㊏を押す

2 【**DR**】または【**AVC**】を選び、㊏を押す

- AVC のレート値が 2.4Mbps の場合は、字幕を録画できません。

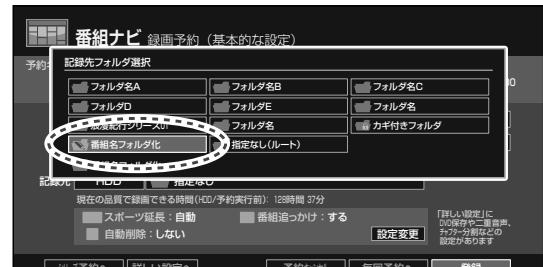
番組名フォルダ化

番組名のフォルダを自動作成する

1 録画予約(基本的な設定)画面で、フォルダを選び、㊏を押す

2 【**番組名フォルダ化**】を選び、㊏を押す

文字入力画面に番組タイトルが表示されます。

- ここでフォルダ名を変更することもできます。

3 【**登録**】を選び、㊏を押す

「登録先フォルダ選択」が表示されます。

4 登録したいフォルダ番号を選び、㊏を押す

番組のジャンルに合わせた画質で録画する

「ジャンル別最適画質」(⇨118 ページ)を【利用する】に設定しておくと、AVC または VR 録画するときに、選ばれている画質レート値のまま、ジャンルに適した画質に自動で調整して録画します。
番組表のデータから取得したジャンルを、お好みのジャンルに変更したいときは、以下の手順を行います。

1 録画予約(基本的な設定)画面で、［緑］を押す

2 ジャンルを選び、㊏を押す

録画予約を確認する

録画予約には、「ユーザー予約」と、「おまかせ自動予約」の二種類があります。

ユーザー予約	番組表から予約したり、手動で日時などを設定したりする予約です。
おまかせ自動予約	キーワードなどを指定して、自動で登録される予約です。 **※確実に録画したい番組は、ユーザー予約することをおすすめします。**

録画予約一覧

録画予約を確認する

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を選び、決定を押す

- 表示されるアイコンについて、詳しくは⇨126ページをご覧ください。

①	✔あり：録画されます。 ✔なし：録画されません。 予約を選んで決定を押すと、「✔」のつけはずしができます。また、✔マークをはずすと、関連する予約のマークがすべてはずれる場合があるのでご注意ください。
②	「おまかせ自動録画」の条件で録画予約された番組を表します。
③	「番組追っかけ」「スポーツ延長」の情報アイコンが表示されます。
④	他の録画と重なった場合の優先度（⇨45 ページ）を表します。 選んで決定を押し、▲・▼で優先度を選び、決定を押すと、優先度を変更できます。

3 一覧を切り換えるときは、赤を押し、表示方法を選び、決定を押す

選んだ表示に切り換わります。

お知らせ

- 録画予約は、ユーザー予約で64件、おまかせ自動予約で60件まで登録できます。
- 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。ただし、以下のような場合もあります。
  - ― 予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されないことがあります。
  - ― デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能で終了時刻が延長された場合、その後の予約が赤文字で表示されることがあります。

録画実行チェック

録画できるかどうかを確認する

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を選び、決定を押す

3 赤を押し、【録画実行チェック】を選び、決定を押す

①	「✔」のついていない予約の録画は行われません。
②	○：録画できます。 ×：最後まで録画できません。（重複した予約がある、または空き容量がないなどが考えられます） △：予約が隣接しているために、録画の一部が切れてしまう可能性があります。
③	録画済みの容量です。
④	選択している予約項目分の容量です。
⑤	空き容量です。（表示は目安です）

お知らせ

- およそ1週間以上先の予約では、実行チェックの判定(○・×・△)に誤差が生じるおそれがあります。なるべく予約録画開始時刻に近い時点で確認をしてください。
- DRで録画する場合は、24Mbpsで計算しているので、誤差が生じる場合があります。

録画予約を変更・キャンセルする

録画予約の内容を変更する

予約時間を延長したいときなど、録画予約した内容を変更できます。

≫ 準備
- 番組ナビ を押す
- 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

★例：予約した番組の次に放送される番組もまとめて録画したいので、録画時間を 1 時間延長させる

1 変更したい予約を選び、決定を押す

2 変更する項目を選び、決定を押す

★例の場合は、【予約時間】を選びます。

3 設定内容を変更する

- 設定内容については、⇨33 ～ 35 ページをご覧ください。

★例の場合は、終了時刻を「13：00」から「14：00」に変更します。

必要に応じて手順 **2**、**3** をくり返します。

4 【登録】を選び、決定を押す

- 終了するときは、終了を押します。

最新の番組情報を取得する

デジタル放送波や iNET から、該当する番組の最新情報を取得します。

※ 予約録画準備中や実行中は、取得できません。

≫ 準備
- 番組ナビ を押す
- 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

1 「録画予約一覧」で、クイックメニュー を押す

2 【番組情報取得】を選び、決定を押す

録画予約をキャンセルする

≫ 準備
- 番組ナビ を押す
- 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

1 キャンセルしたい予約を選び、クイックメニュー を押す

2 【予約キャンセル】を選び、決定を押す

確認のメッセージが表示されます。

3 【はい】を選び、決定を押す

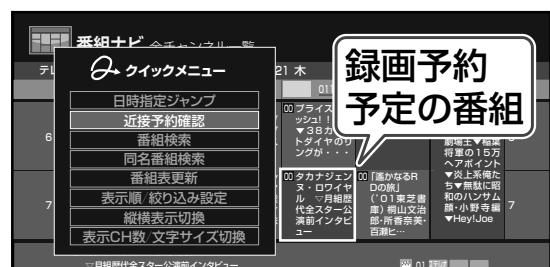
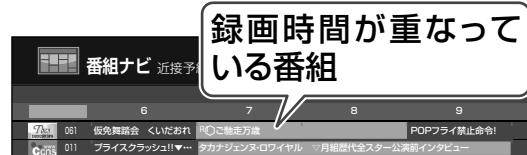
- 終了するときは、終了を押します。

近接予約確認
近接している予約を確認する

予約する番組と同じ時間帯に、すでに他の番組が予約されていないか確認できます。
9:00 ～ 10:00、10:00 ～ 11:00 などの隣接する予約も表示されます。

≫ 準備
- 番組表 を押す

1 予約したい番組を選び、クイックメニュー を押す

2 【近接予約確認】を選び、決定を押す

近接している予約番組が表示されます。

3 予約をキャンセルまたは変更するときは対象の番組を選び、決定を押す

「録画予約（基本的な設定）」が表示されます。

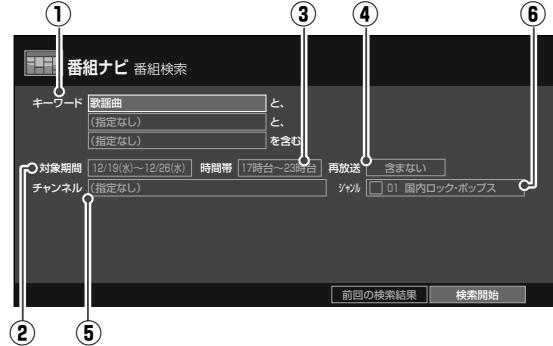
- 予約のキャンセルや、変更などをします。

番組を検索する

キーワードから番組を検索する

1 番組ナビ を押す

2 【**番組検索**】を選び、決定を押す

3 検索に必要な項目を設定する

<table>
<tr><td rowspan="6">①キーワード</td><td colspan="2">お好みで入力方法を選びます。</td></tr>
<tr><td>新規入力／変更</td><td>キーワードを新規に入力、または変更できます。</td></tr>
<tr><td>キーワード選択</td><td>あらかじめ登録しておいたキーワード(⇨44ページ)から選びます。</td></tr>
<tr><td>人名／テーマ選択</td><td>番組データからの、人名やテーマ別キーワードを選びます。</td></tr>
<tr><td>指定なし</td><td>キーワードを設定しません。</td></tr>
<tr><td>戻る</td><td>「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。</td></tr>
<tr><td>②対象期間</td><td colspan="2">「番組ナビ」を起動した日から最大８日間までの指定が可能です。</td></tr>
<tr><td>③時間帯</td><td colspan="2">検索する時間帯を指定します。</td></tr>
<tr><td>④再放送</td><td colspan="2">再放送番組を検索対象に含むかどうかを選びます。</td></tr>
<tr><td>⑤チャンネル</td><td colspan="2">チャンネルを指定します。</td></tr>
<tr><td>⑥ジャンル</td><td colspan="2">ジャンルを指定します。</td></tr>
</table>

4 【**検索開始**】を選び、決定を押す

条件に該当した検索結果が表示されます。

- 検索結果を並べ替え / 絞り込みたい場合や、検索結果の中から、該当する番組にジャンプしたい場合は、クイックメニューを押して、それぞれの項目を選びます。

5 録画したい番組がある場合は、選んで決定を押す

6 【**登録**】を選び、決定を押す

好きなタレントや、テーマ別のキーワードから番組を検索する

番組データに含まれる人名またはテーマ別のキーワードから、番組を検索することができます。

1 番組ナビ を押す

2 【**人名/テーマ検索**】を選び、決定を押す

3 キーワードを選び、決定を押す

▲･▼･◀･▶であ行、か行…などの見出し、＜人名＞と＜テーマ＞を切り換えます。
複数ページある場合は、「« / »」で切り換えます。

お知らせ

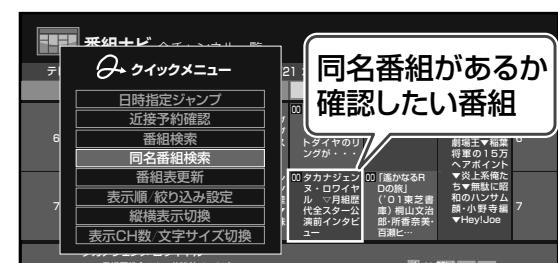
- 【人名／テーマ検索】で表示される内容は、すべてを網羅したものではありません。
- 情報提供サイトからのデータや番組データによって表示内容が変わります。あくまでも検索機能の一部としてお使いください。
- 番組検索についての詳しいお知らせは、⇨130ページをご覧ください。

同じ名前の番組を検索する

複数回のシリーズ番組を検索したいときなどに便利です。

≫ 準備

- 番組表を押す
- 番組を選び、クイックメニューを押す

1 【**同名番組検索**】を選び、決定を押す

2 【**検索開始**】を選び、決定を押す

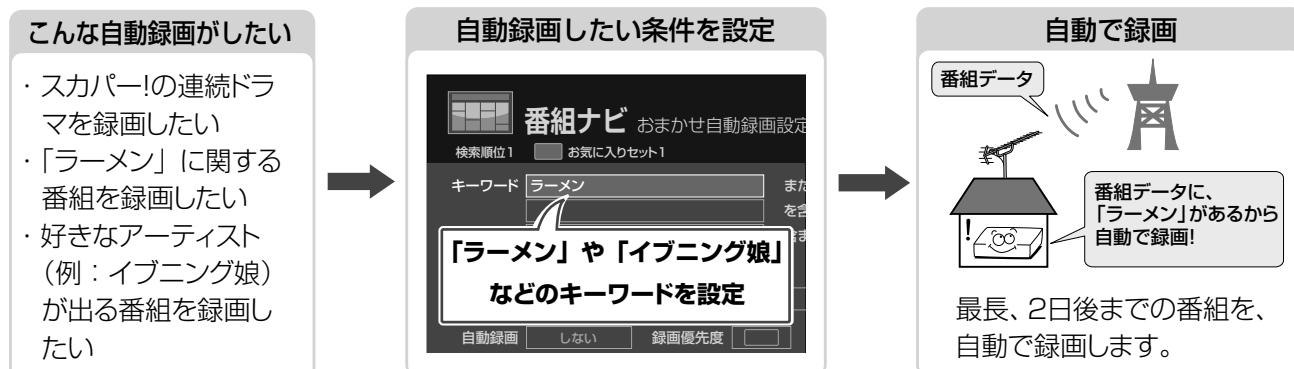
メモ **番組表から検索したいときは…** 番組表を表示中に、クイックメニューを押して【番組検索】を選び、決定を押しても検索画面が表示されます。

録画する

自動で録画する（おまかせ自動録画）

キーワードを設定して、条件にあてはまる番組を自動で録画することができます。

※ おまかせ自動録画は、録画を保証するものではありません。確実に録画したい番組は、番組表などから予約してください。

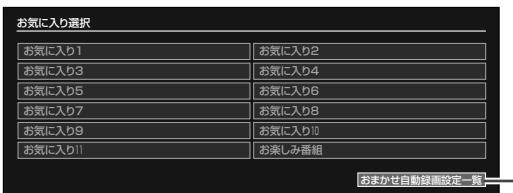
おまかせ自動録画のしくみ

おまかせ自動録画		
シリーズ予約	**お気に入り予約**	**お楽しみ番組**
放送曜日や時刻が一定ではなく、番組名に「第○回」など、番号がついている番組を自動で録画します。	特定の人名やキーワードを番組情報などから検索して、自動で録画します。	日々の録画番組や再生など、利用状況からユーザーが好みそうな番組を見つけて、自動で録画します。
こんなときに便利です		
•スカパー！やCATVの連続しているドラマやアニメを録画したいとき	•「ラーメン」、「イブニング娘」など、キーワードで録画したいとき •再放送待ちの番組を録画したいとき	•忙しくて番組をチェックできないとき

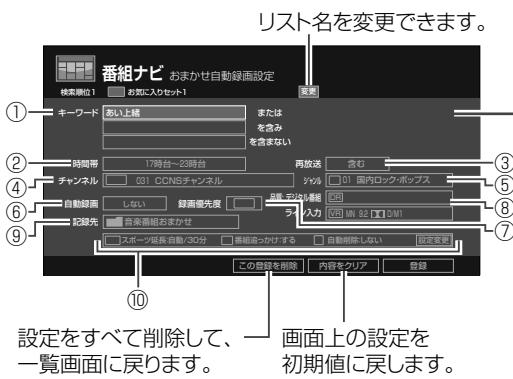
おまかせの検索結果が自動予約となるものの優先順位

1 録画優先度　優先→非優先の順
2 おまかせ設定　1～12の順
3 放送の開始日時順（同じ時刻でぶつかったら 4 にいく）
4 番組表配列の順
（番組表の並べ替えの画面の順番。番組表の「クイックメニュー」から確認や変更可能）

お知らせ

• おまかせ自動録画についてのお知らせは⇨130ページをご覧ください。

自動録画したいキーワードを設定する（お気に入り、シリーズ予約）

検索数:キーワードに合致している番組の数

リスト名を変更できます。

設定をすべて削除して、一覧画面に戻ります。

画面上の設定を初期値に戻します。

> **ワンポイント**
> - 番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。
> - 同時刻の同一番組は重複予約されません。
> - キーワードにアルファベットを入力する場合は半角、全角、大文字、小文字を区別せずに検索できます。
> - 複数のキーワードの間に空白を入れると、すべてのキーワードを含む番組のみ予約されます。（お気に入り予約のみ）

1　番組ナビ を押す

2　【お気に入り番組リスト】を選び、決定 を押す

- シリーズ予約の場合は、【シリーズ番組リスト】を選びます。

3　【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定 を押す

4　空いているリストを選び、決定 を押す

- 設定を変更する場合は、リストを選び、手順 **6** へ進みます。

5　【お気に入り】を選び、決定 を押す

- シリーズ予約を設定する場合は、【シリーズ】を選びます。

6　項目を選び、決定 を押して、条件を設定する

①**キーワード**：⇒39 ページ 「キーワードから番組を検索する」の手順 **3**

②**時間帯**：検索する時間帯を指定します。

③**再放送**：再放送の番組を、対象に含めるかどうかを選びます。

④**チャンネル**：
検索するチャンネルを指定します。（連動していない外部チューナーのおまかせ自動録画はできません。）

⑤**ジャンル**：ジャンルを指定します。

⑥**自動録画**：1 日に何時間まで自動録画するかを選びます。
【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。

⑦**録画優先度**：⇒45 ページ

⑧**品質**：⇒26 ページ

⑨**記録先**：録画したタイトルの保存先を選びます。

⑩**予約オプション**：⇒34 ページ

7　【登録】を選び、決定 を押す

登録時と番組データ更新時に、条件にあった番組が検索され、予約が行われます。

■検索された番組を確認するには

1） 番組ナビ を押す

2）【**お気に入り番組リスト**】または【**シリーズ番組リスト**】を選び、決定 を押す

3） 表示したいリストを選び、決定 を押す

- 自動録画をユーザー予約に変える場合は、⇒42 ページをご覧ください。

お楽しみ番組
本機がおすすめする番組を自動で録画する

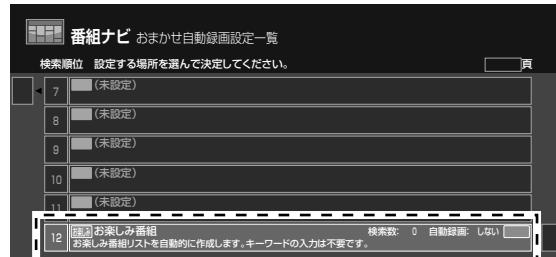
今までに行った録画や再生、削除した番組の傾向から、本機がお好みの番組を学習し、自動で録画予約します。キーワードの設定は不要です。

1 番組ナビ を押す

2 **【お気に入り番組リスト】**を選び、決定を押す

3 **【おまかせ自動録画設定一覧】**を選び、決定を押す

«または»を押して、「お楽しみ番組」項目のある、最後のページを表示します。

4 **【お楽しみ番組】**を選び、決定を押す

5 **【自動録画】**を選び、決定を押す

6 1日何時間まで自動録画するかを選び、決定を押す

- キーワードの設定は不要です。

7 **【登録】**を選び、決定を押す

登録時と番組データ更新時に、条件にあった番組が検索され、予約が行われます。

- 録画した番組はすべて、「お楽しみ番組」フォルダに保存されます。

お知らせ

- 今までに学習したお楽しみ番組の情報を削除したいときは、⇨111ページの【お楽しみ番組情報のクリア】を行います。
- 本機の使用状況によっては、「お楽しみ番組」リストに番組が表示されない場合や、表示されるまで数日かかる場合があります。

■検索された番組を確認する

1） 番組ナビ を押す

2）**【お気に入り番組リスト】**を選び、決定を押す

3）**【お楽しみ番組】**を選び、決定を押す

ワンポイント

「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルについて

王冠のアイコンがつきます。
王冠の数が多いほど、おすすめ度が高いタイトルです。

おまかせ自動録画を、ユーザー予約に切り換える

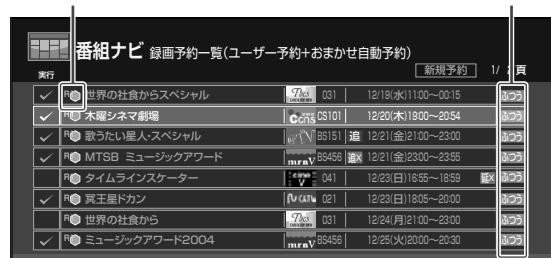
録り逃したくない番組は、ユーザー予約に切り換えることをおすすめします。

1 番組ナビ を押す

2 **【録画予約一覧】**を選び、決定を押す

3 切り換えたい予約の録画優先度を選び、決定を押す

ロボットのついたアイコン（R1）は、おまかせ自動録画などで、自動的に録画予約された番組を表します。

録画優先度

4 **【ユーザー予約にする】**を選び、決定を押す

- ユーザー予約に切り換えると、「録画優先度」は以下のように切り換わります。
  - 「優先」→「最優先」
  - 「非優先」→「ふつう」

予約状況やクリップ映像などを楽しむ（おすすめサービス）

番組録画予約状況のランキングを表示したり、過去の録画予約履歴をもとに、おすすめの番組リストを表示したりできます。

※「おすすめサービス」は地上デジタルと、BS デジタル（BS は NHK のみ）のチャンネルが対象です（一部を除く）。（2011 年 2 月現在）

「おすすめサービス」の設定

≫ 準備

- ブロードバンド常時接続環境につなぐ（⇨準備編 15 ページ）
- ネットワーク機能の設定をする（⇨準備編 52 ページ～）

1 番組ナビ を押す

2 【おすすめサービス】を選び、決定を押す

3 【おすすめサービス設定】を選び、決定を押す

4 利用規約を読み、【利用する】を選ぶ

5 【登録】を選び、決定を押す

「おすすめサービス」の使いかた

1 番組ナビ を押す

2 【おすすめサービス】を選び、決定を押す

3 表示したいメニューを選び、決定を押す

おすすめ番組リストなどが一覧表示されます。

- 表示されるメニューなどは、タイミングや利用状況によって変動します。

■ おすすめ番組リストから録画予約する

1）番組リスト上で、予約したい番組を選び、決定を押す

2）【登録】を選び、決定を押す

- 予約内容を変更する場合は、⇨33 ～ 35 ページをご覧ください。

クリップ映像（動画）をダウンロードする

色々な映像をダウンロードして、お楽しみいただけます。

1 「おすすめサービス」の使いかた（⇨左記）の手順1 ～ 2を行う

2 項目を選び、決定を押す

クリップ映像がダウンロードできるメニューを選びます。

3 【ダウンロード】を選び、決定を押す

確認画面が表示され、【はい】を選ぶとダウンロードが始まります。ダウンロードしたクリップ映像は、見るナビの「クリップ映像」フォルダに保存されます。

●ダウンロードを途中で中止するには

を押し、【ダウンロード中止】を選びます。

お知らせ

- 録画中やダビング中は、クリップ映像をダウンロードできません。
- ダウンロード中に内蔵HDDへの予約録画が開始されると、ダウンロードが中断されます。
- ダウンロードしたクリップ映像は、「クリップ映像」フォルダから移動したり、ディスクにダビングしたりすることはできません。

お知らせ

- メニュー項目以外のおすすめサービスの画面表示も、予告なく変更する場合があります。
- リストを表示するタイミングによっては、最新の番組情報が表示されないことがあります。ご使用者の好みに合わせた番組リストは、利用開始後、学習するまでの数日間は表示されません。
- 「おすすめサービス」の設定を【利用する】から【利用しない】に変更すると、学習したお好みのデータが削除されます。再度【利用する】に設定したときは、ご使用者の好みに合わせて再度学習するので、番組リストを表示するまで数日間かかります。

その他の便利な機能とお知らせ

Myジャンル番組リスト
お好みのジャンル別に番組を表示する

1 番組ナビ を押す

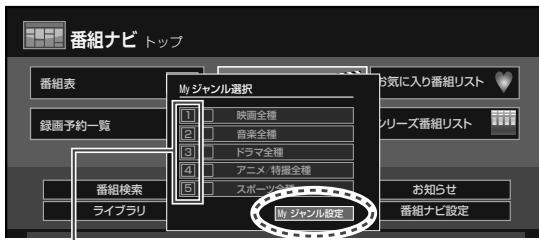
2 【Myジャンル番組リスト】を選び、決定を押す

3 ジャンルを選び、決定を押す

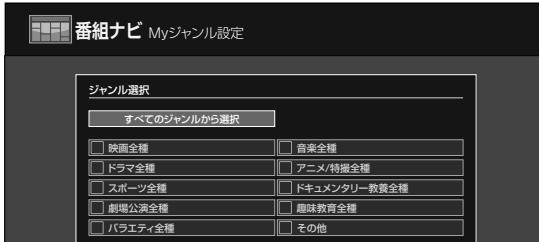
■お好みのジャンル（My ジャンル）を設定する

1） 番組ナビ を押す

2）【Myジャンル番組リスト】を選び、決定を押す

3）【Myジャンル設定】を選び、決定を押す

ここの色が、番組表や番組リスト上で該当する番組の帯の色になります。

4）設定を変えたいジャンルを選び、決定を押す

5）設定したいジャンルを選び、決定を押す

•「すべてのジャンルから選択」を選ぶと、さらに細かくジャンル指定ができます。

6）【登録】を選び、決定を押す

番組ナビで「お知らせ」を見る

番組データに関するお問い合わせ先などの情報を表示します。

≫ 準備

• 番組ナビ を押して、「番組ナビ トップ」画面を表示する

1 【お知らせ】を選び、決定を押す

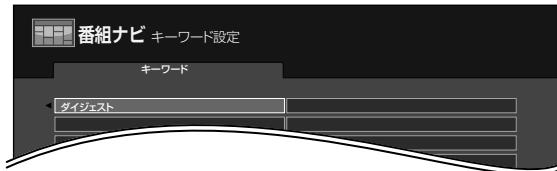
番組表サポート情報画面が表示されます。

キーワード設定
よく使うキーワードを登録する

登録したキーワードは、文字入力をする際に、文字入力画面の【キーワード選択】から呼び出して使用できます。

1 番組ナビ を押す

2 【キーワード設定】を選び、決定を押す

3 キーワードを登録する場所を選び、決定を押す

4 文字入力画面（⇨98ページ）でキーワードを入力する

入力が終わったら、【登録】を選び、決定を押します。

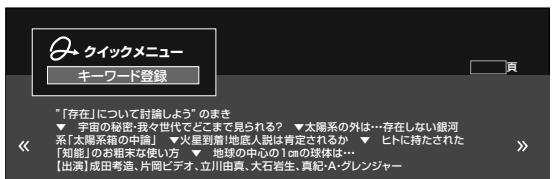
• キーワード設定の内容は、『クイックメニュー』の【キーワード削除】または【キーワード全削除】で消去できます。

キーワード登録
番組説明からキーワードを登録する

最大で全角 48 文字、半角 96 文字まで登録できます。

1 「番組説明」（⇨11ページ）を表示中に クイックメニュー を押す

• テレビ番組などを見ているときに表示される、透過した番組説明からは登録できません。

2 【キーワード登録】を選び、決定を押す

3 キーワードの先頭文字を選び、決定を押したあと、語尾を選び、決定を押す

4 文字入力画面で【キーワード登録】を選び、決定を押す

5 キーワードを登録する場所を選び、決定を押す

手順 4 の画面に戻ります。さらに 戻る を押すと「番組説明」画面に戻ります。

録画優先度

二つの予約が重なったときに、どちらを優先して録画するか設定する

それぞれの録画予約に対して、他の録画予約と録画時刻が重なった場合に、どちらを優先して録画するかの優先度をあらかじめ設定しておくことができます。

※ 優先度の設定には以下の二種類があります。

①「録画予約（基本的な設定）」画面または「録画予約一覧」画面で設定（番組表・番組リストから手動で予約：ユーザー予約を含む）

ふつう： 通常はこの設定で利用します。

最優先： 放送時間が変更になって他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたいときにだけ、この設定にします。

②「おまかせ自動録画」関連で設定

非優先： 通常はこの設定で利用します。

優先： 好きなタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。

• 「おまかせ自動録画」の予約を「ユーザー予約」に切り換えることができます。（⇨42 ページ）

番組表で表示されるラインや帯について

時間帯の下に引かれているライン

時間帯の下（縦表示のときは右側）に赤いラインが表示されているときは、その時間帯に録画予約が設定されていることを表します。チャンネル別一覧表示では、予約録画のある日付を選ぶと、赤いラインが表示されます。

番組名の下に引かれているライン

ライン入力の予約をした場合、どのチャンネルの予約かを特定できないため、同一のライン入力のチャンネルすべての該当日時に薄いマークと赤いアンダーラインが表示されます。

予約番組の帯の濃さがかわっている

濃くなっている部分（時間）が他の録画予約と重複して録画できないことを表します。番組名の下に引かれているラインも、同様に色が濃くなります。
ただし、9：00 ～ 10：00、10：00 ～ 11：00 などの二つの隣接する予約の境界部分が録画できない場合は表していません。

チャンネルの下に引かれている緑色の点線

緑色の点線が引かれているチャンネルは、マルチチャンネルで折りたたみがあることを表します。（⇨30 ページ）

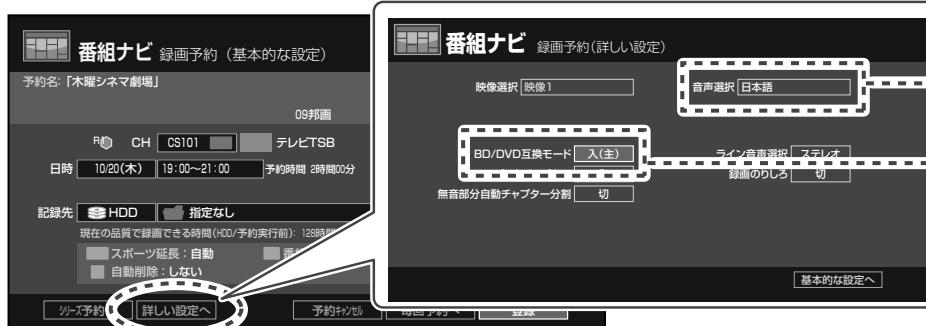
お知らせ

• 「番組追っかけ」が働いたときや、開始時刻が判定できないときなど、状況によっては録画優先度機能が働かないことがあります。
• デジタル放送を録画中に、「番組追っかけ」機能で終了時刻が延長された場合、その後の予約が濃い色で表示されることがあります。
• 番組表に表示されるアイコンについては、⇨126ページをご覧ください。

複数の音声がある番組について

解説付きのスポーツ番組や、海外ドラマや映画など、複数の音声が含まれた番組があります。
記録できる音声は、録画の設定によって異なります。お好みで設定してください。

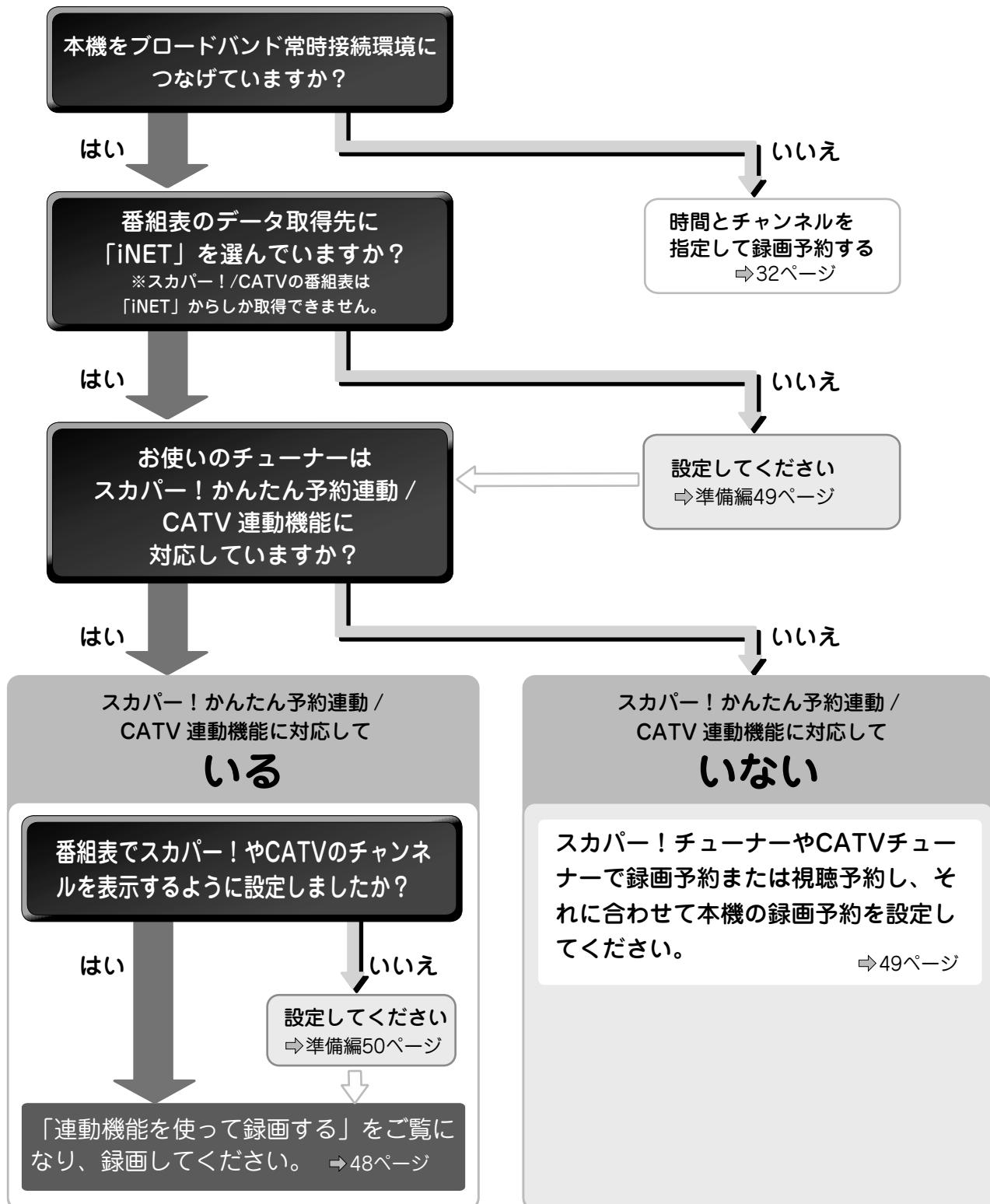
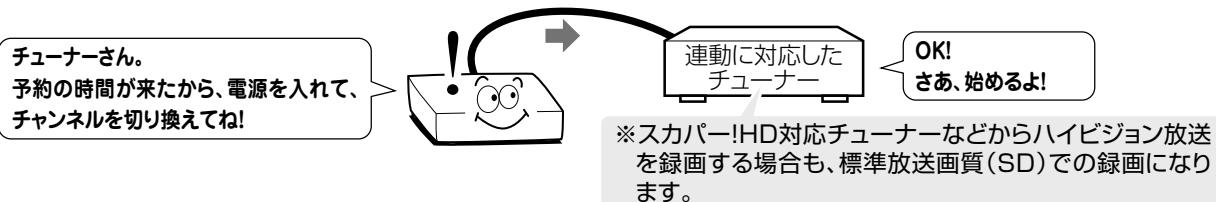
マルチ音声		二重音声	
5.1ch の二カ国語放送が可能な方式で、複数の音声信号を切り換えられます。また、音声信号の中に、二重音声がある場合もあります。 （例） 音声１：日本語 音声２：英語 音声３：日本語（解説）		二カ国語を左と右のチャンネルに分けて、モノラルで放送しており、それぞれを左右のチャンネルに記録します。主音声、副音声、主音声＋副音声が切り換えられます。 （例：主音声が日本語、副音声が英語の場合） 入(主): 主音声　はい！ はい！　主音声　（左）日本語　（右）日本語 入(副): 副音声　YES！ YES！　副音声　（左）英語　（右）英語 切: 主音声+副音声　はい！ YES！　主：副　（左）日本語　（右）英語	
番組情報などで、以下のアイコンが表示されます。 切換可 ※番組によっては、表示されない場合があります。		番組情報などで、以下のアイコンが表示されます。 二重	
すべての音声を記録する DR 録画	**音声を一つだけ記録する** 録画予約するときに、記録したい音声を選びます。 AVC 録画 VR 録画	**主音声と副音声、どちらも記録する** DR 録画 AVC 録画 VR 録画※ ※「BD/DVD 互換モード」で「切」を選んだときのみ	**音声を一つだけ記録する** VR 録画するときに、「BD/DVD 互換モード」で音声を選びます。 **入(主)**：主音声のみ **入(副)**：副音声のみ
• 音声信号の中に二重音声がある場合は、「BD/DVD 互換モード」などを設定します。 • DR 録画したタイトルを AVC または VR タイトルに変換してディスクにダビングすると、主音声しか記録できません。AVC または VR タイトルでディスクにダビングするときは、記録したい音声を選んで、AVC または VR で番組表から録画予約してください。		VR 録画するときに、「BD/DVD 互換モード」で「切」を選んでいると、Video フォーマットの DVD などにダビングできません。	

録画予約するときに、音声を選びます。

• 録画予約の詳しい操作は、⇨35 ページをご覧ください。

スカパー！やCATVの番組を録画する

HDD

本機にはスカパー！かんたん予約連動／CATV連動機能があります。この機能を使うと、本機の録画予約だけでかんたんに番組を録画できます（ただし、スカパー！光では、この機能は働きません）。また、連動機能を使わずに、外部チューナーの番組を録画することもできます。以下をご確認ください。

ご注意

• スカパー！かんたん予約連動とCATV連動は、同時に設定できません。接続したチューナーにあわせて、どちらか設定してください。

連動機能を使って録画する

■番組表を使って録画予約する

1）（番組表）を押し、録画する番組を選び、（決定）を押す

- 番組を選んで［録画●］を押したときは、現在の設定で録画予約されます。

2）項目を変更する場合は、⇨33 〜 35ページを参考に変更する

3）【登録】を選び、（決定）を押す

■今、放送している番組を録画する

1）［入力切換］をくり返し押し、「Line」を表示させる

2）（クイックメニュー）を押し、【スカパー！チャンネル選択】または【CATVチャンネル選択】を選び、（決定）を押す

3）チャンネル選択画面でチャンネルを選び、（決定）を押す

例：スカパー！チャンネル選択画面

スカパー!チャンネル選択						1/2
選局なし	SP205	SP217	SP242	SP252	SP257	SP261
SP266	SP267	SP270	SP276	SP281	SP310	SP318
SP320	SP321	SP325	SP345	SP361	SP371	SP395

SP281 食と旅のフーディーズ TV

《前　項目選択　決定 決定　戻る 閉じる　次》

例：CATVチャンネル選択画面

CATVチャンネル選択						1/2
選局なし	C-205	C-217	C-242	C-252	C-257	C-261
C-266	C-267	C-270	C-276	C-281	C-310	C-318
C-320	C-321	C-325	C-345	C-361	C-371	C-395

281 食と旅のフーディーズ TV

《前　項目選択　決定 決定　戻る 閉じる　次》

- 《 / 》：前後のページに移動します。
- 番組ナビのチャンネル表示登録がされていないと、選択画面は表示されません。（⇨準備編 50 ページ）

4）［録画●］を押す

録画が始まります。

スカパー！かんたん予約連動機能についてのお知らせ

- 電源制御ができないスカパー！チューナーは、録画開始の約10分前に電源を入れてください。
- スカパー！チューナーから他の機器でも録画している場合には、チューナーが本機から制御される点にご注意ください。

CATV 連動機能についてのお知らせ

- 提供されている番組表は、CATVサービス局のメンテナンスや直前に放送内容が変更になったなどの理由により、表示内容と実際の放送が異なる場合があります。
- 電源制御が正しく動作しないCATVチューナーをご使用の場合は、CATV連動設定で、電源連動設定を【電源連動しない】に設定してください。（⇨準備編30ページ）
- CATVチューナーを複数機器で併用している場合、本機のCATV連動機能によって、接続される別機器の録画内容が別チャンネルに切り換わったり、CATVチューナーのアラート画面やミュート画面等が録画されたりする場合があります。

スカパー！とCATVの連動設定を切り換える

スカパー！チューナーとCATVチューナーは、どちらか一つしか設定できません。

1 ［番組ナビ］を押す

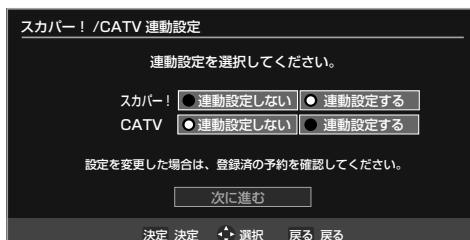
2 【番組ナビ設定】を選び、（決定）を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を選び、（決定）を押す

4 「番組表表示」から、接続した外部機器（ライン入力AまたはC）の【詳細】を選び、（決定）を押す

5 【スカパー！／CATV連動設定】を選び、（決定）を押す

6 確認画面で【はい】を選び、（決定）を押す

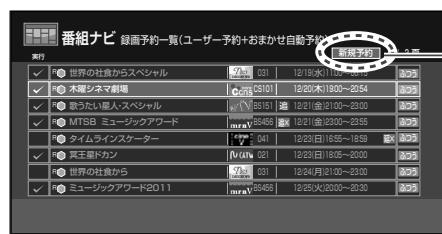
7 連動するチューナーの【連動設定する】を選ぶ

- CATV 連動を「入」にするとライン入力 A に設定され、スカパー！連動を「入」にするとライン入力 C に設定されます。

8 【次に進む】を選び、（決定）を押す

- スカパー！とCATVチューナーで、設定方法が異なります。画面の指示に従って設定してください。

連動機能や番組表を使わずに録画する

連動機能や番組表が使えないスカパー！チューナーやCATVチューナーと本機を接続し、ライン入力(外部入力)として録画します。

■録画予約する

1 チューナー側で、録画予約する

録画予約については、チューナー側の取扱説明書をご覧ください。

2 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで決定を押す

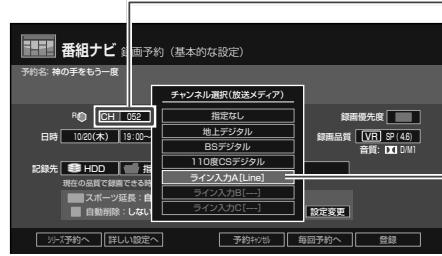
3 【新規予約】を選び、決定を押す

4 【CH】を選び、決定を押す

5 設定しているライン入力A ～ Cを選ぶ

※【録画品質】で「DR」または「AVC」を選んでいるときは、ライン入力は選べません。

6 手順1で予約した日時を、この録画予約画面でも設定する

7 【登録】を選び、決定を押す

■今、放送している番組を録画する

1）入力切換 をくり返し押し、「Line」を表示させる

2）録画したいチャンネルを、チューナー側で選ぶ

3）録画 ● を押す

録画が始まります。

■iNETで番組表のデータが取得できるときは

お使いの外部チューナーや CATV サービス局が連動機能に対応していなくても、iNET で番組表のデータが取得できるときは、番組表を使って本機側の予約をすることができます。

※ 本機の予約とは別に、チューナー側の予約が必要です。

≫ 準備

• iNET を使って番組表のデータが取得できていることを確認する（⇨準備編 49 ページ）

1）番組表を押す

2）録画したい番組を選び、決定を押す

• 項目を変更する場合は、項目を選んで決定を押します。

3）【登録】を選び、決定を押す

4）チューナー側で、録画予約する

スカパー！HD 対応チューナーからの映像を記録する

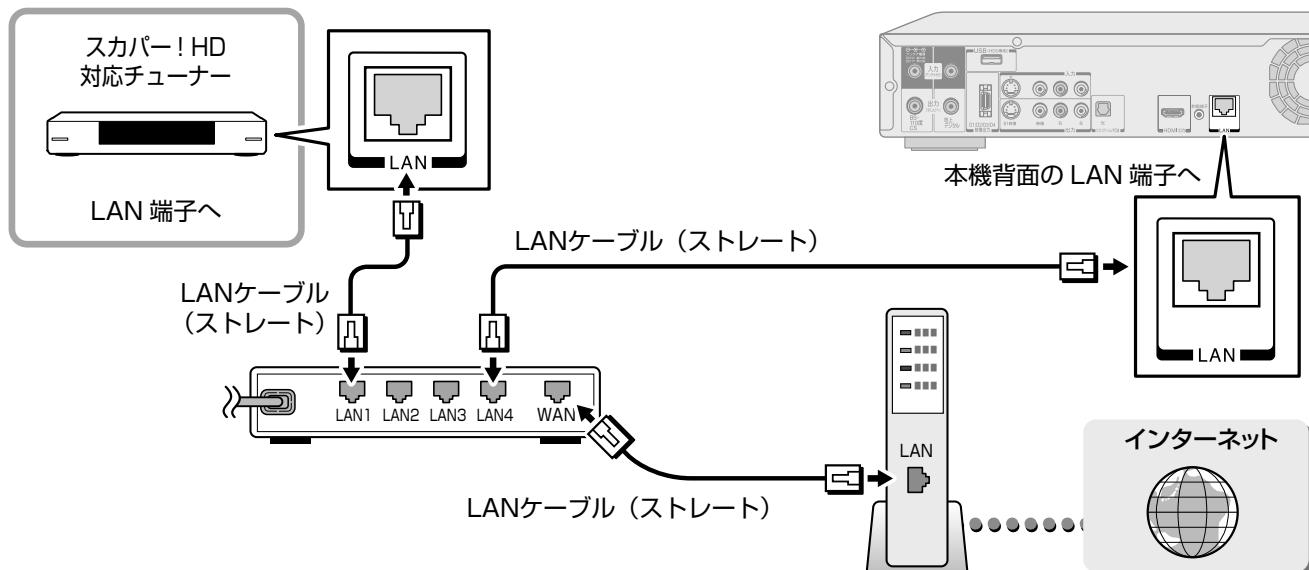
「ネット de レック」機能を使うことで、ネットワークに接続したスカパー！ HD 対応チューナーからの映像を、ハイビジョンのまま記録します。

※ スカパー！ HD 対応チューナーについては、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ を、操作については、チューナーの取扱説明書をご覧ください。

スカパー！ HD対応チューナーと本機を、直接つなぐ

ネットワーク環境がない場合は、スカパー！ HD 対応チューナーと本機を LAN ケーブル（ストレートまたはクロス）で直接つなぎます。

スカパー！ HD対応チューナーと本機を、ネットワークでつなぐ

すでにネットワーク環境がある場合は、LAN ケーブル（ストレート）で、スカパー！ HD 対応チューナーと本機をそれぞれルーターに接続します。

スカパー！ HD対応チューナーと本機を設定する

■本機の設定をする

1） [スタートメニュー] を押し、【設定メニュー】を選び、[決定] を押す

2）【ネット機能設定】＞【イーサネット利用設定】を選び、[決定] を押す

3）【利用する】を選び、[決定] を押す

4）「ネットdeナビ/ダビング/レック/サーバー」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
本体ユーザー名	任意のもの（例：REGZA）
本体パスワード	任意のもの（例：REGZA）
ネット de レック / サーバー設定	使う（フィルタ制限なし）

5）「アドレス/プロキシ」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
DHCP（自動取得）	使う
DNS（自動取得）	使う

6）【登録】を選び、[決定] を押す

■スカパー！ HD 対応チューナーの設定をする

チューナーの取扱説明書を参照して、設定を行ってください。

スカパー！ HD 対応チューナーと本機を直接つないでいるときに、左の設定でダビングできない場合は、以下の設定をお試しください。

1） [スタートメニュー] を押し、【設定メニュー】を選び、[決定] を押す

2）【ネット機能設定】＞【イーサネット利用設定】を選び、[決定] を押す

3）【利用する】を選び、[決定] を押す

4）「ネットdeナビ/ダビング/レック/サーバー」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
本体ユーザー名	任意のもの（例：REGZA）
本体パスワード	任意のもの（例：REGZA）
ネット de レック / サーバー設定	使う（フィルタ制限なし）

5）「アドレス/プロキシ」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
DHCP（自動取得）	使わない
IP アドレス	192.168.1.15
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DNS（自動取得）	使わない
DNS サーバー	192.168.1.1

6）【登録】を選び、[決定] を押す

■スカパー！ HD 対応チューナーの設定をする

チューナーの取扱説明書を参照して、IP アドレスを「192.168.1.20」などと設定してください。

記録を開始する

記録には R2（⇨6 ページ）を使用します。

≫ 準備

- **本機の電源を入れる**

※チューナーで予約した番組が近接している場合は、後から始まる番組の開始 2 分前になると、前の番組の録画が終了します。

1 チューナー側で、録画予約などの操作をする

- 画面には、記録している映像は表示されません。
- 視聴年齢制限のある映像を記録すると、「カギ付きフォルダ」内に保存されます。カギ付きフォルダを「入（表示）」または「入（非表示）」に設定しておいてください。（⇨103 ページ）

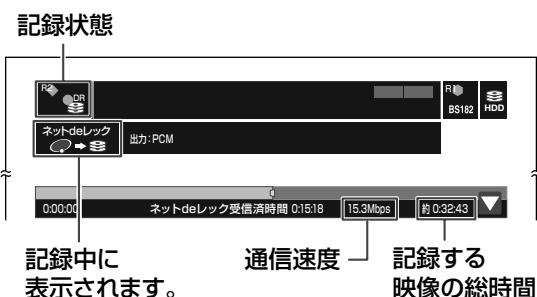
記録状態を確認する

1 録画切換 を押して、「R2」に切り換える

- スカパー！ HD 対応チューナーからの映像を記録しているときのみ、「R2」に切り換えることができます。

2 表示/残量 を二度押し、タイムバー を押して、記録状況を確認する

記録状態

記録中に表示されます。　通信速度　記録する映像の総時間

- 記録状況を非表示にするには、再度、表示/残量 と タイムバー を押します。
- 記録を途中で止めるには、「R2」に切り換えているときに ■ を押してください。表示されるメッセージに従って、記録を終了させます。
- 記録が終了すると、自動的に「R1」に切り換わります。記録したタイトルは「見るナビ」に表示されます。

お知らせ

- ラジオ放送、データ放送は記録できません。
- ネットワークの環境により、記録する映像の総時間と、受信済み時間が合わないことがあります。また、時間の表示が速くなったり遅くなったりする場合があります。
- ネットワークの環境により、通信速度が遅い場合には、記録が停止することがあります。
- スカパー！ HD対応チューナーから記録したタイトルは、字幕とデータ放送の表示ができない場合や、本機以外で再生できない場合があります。
- 記録したタイトルは、タイトルの先頭や末尾、番組の境界部分などが数秒間欠けることがあります。
- 記録が終了すると、本機の電源はオンのままとなります。ただし、スカパー！ HD対応チューナーからの指示によって、本機の電源が自動的に切れる場合もあります。詳しくは接続した機器の取扱説明書をご覧ください。
- 「R2」に切り換えているときは、タイトルの再生などはできません。もう一度 録画切換 を押して、「R1」に切り換えてから操作してください。

再生する

録画した番組(タイトル)を再生する

本機に録画した番組や、本機からディスクにダビングしたタイトルを再生できます。

≫ 準備

• ダビングしたディスクを見たいときは、ディスクをセットする

1 [ドライブ切換] を押して、「HDD」または「BD/DVD」を選ぶ

2 [見るナビ] を押す

3 タイトルを選び、(決定)を押す

• チャプターに「C」が含まれているタイトルは、「おまかせプレイ」で再生すると便利です。(⇨56 ページ)

●見るナビのページ数が複数あるときは

[»] を押す：次のページに移動します。

[«] を押す：前のページに移動します。

4 停止する場合は、[■] を押す

再生を終了します。

一時停止する場合は、[II] を押す

再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

暗証番号の入力画面が表示されたときは

他社のブルーレイレコーダーなどで暗証番号が設定されているディスクは、本機で使用するときに、暗証番号の入力画面が表示されるので、暗証番号を入力してください。暗証番号を入力しないと、ディスクを再生したり、ダビングしたりできません。

※ 本機では、ディスクの暗証番号の設定や変更はできません。

市販のBD-VideoやDVD-Videoを再生する

1 ディスクを入れる

2 [ドライブ切換] を押して、「BD/DVD」を選ぶ

画面に などが表示され、再生が始まります。

再生が始まらないときは、 を押します。

3 メニュー画面が表示された場合は、項目を選び、(決定)を押す

●メニューを表示させるには

[トップメニュー/モード] を押す

※ディスクによっては、[ポップアップ/メニュー 番組説明] で表示されます。

●ポップアップメニューを表示させるには

BD-Video を再生中に、[ポップアップ/メニュー 番組説明] を押す

4 停止する場合は、[■] を押す

再生を終了します。

一時停止する場合は、[II] を押す

再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

●最後に止めた位置から再生する(続き再生)

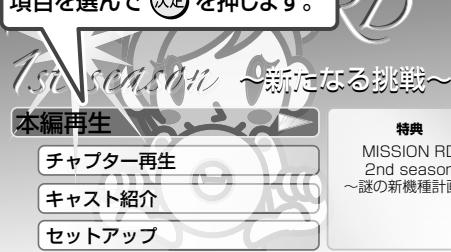
[▶] を押す：続きから再生されます。

[■] を押す：続き再生が解除されます。

※ ディスクによっては、続き再生機能が働かない場合があります。

トップメニューについて

ディスクの中には、メニュー画面が記録されているものがあります。また、字幕や音声の切換をメニュー画面から行う場合があります。

(例)

• 操作方法はディスクによって異なります。画面に従って操作してください。

見るナビの見かた

ズーム を押す

押すたびに、サムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

《リスト表示》

① **フォルダ**（⇒100 ページ）
録画タイトルの整頓をするときに便利な機能です。

② **ページ番号**
画面例では総ページ数４ページあるうちの１ページ目を表示しています。
- ページ番号を指定してジャンプする場合は クイックメニュー を押し、**【頁指定ジャンプ】**を選んで 決定 を押したあと、表示したいページ番号を入力し、決定 を押します。

③ **タイトル名**

④ **タイトルの記録時間**

⑤ **「オリジナル」**または**「プレイリスト」**

オリジナル	録画した番組（タイトル）
プレイリスト	タイトルやチャプターから好きなシーンだけ集めたもの（再生順を決める目録）

⑥ **タイトルアイコン**（⇒126 ページ）
※ アイコンの表示のないタイトルは、再生を保証できません。

タイトルとチャプターを切り換える

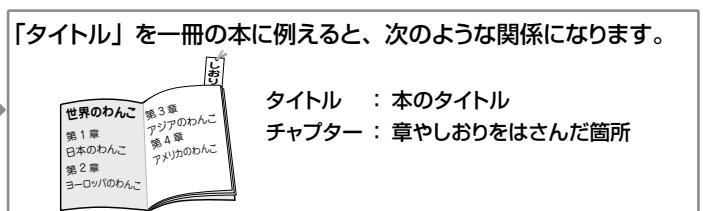
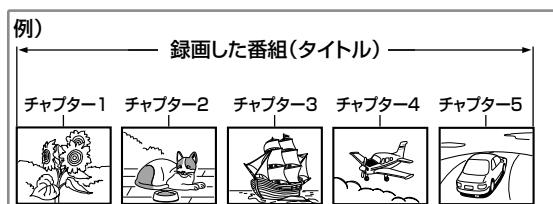
タイトルを選んで トップメニュー/モード を押すと、**「タイトルサムネイル一覧」**表示と**「チャプター一覧」**表示が切り換わります。

タイトル内の各チャプターの時間や区切られている箇所を表します。

チャプター	録画した番組の、本編部分にあたります。
C	録画した番組の、本編以外のチャプターです。

●録画番組の区分

録画した番組は、**「タイトル」**という大きい区切りと**「チャプター」**という小さい区切りに分かれています。

「タイトル」を一冊の本に例えると、次のような関係になります。

タイトル　：本のタイトル
チャプター：章やしおりをはさんだ箇所

再生するときの操作

ボタン	操作	説明
5 ライン入力A ▶	**再生**	再生が始まります。 • 一時停止や早送りなどの再生中に押すと、普通の再生に戻ります。
2 地上D ❚❚	**一時停止**	再生を一時的に止めて、静止画像を表示します。 • ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。
8 絞込みA ■	**停止**	停止位置を記録して、再生を止めます。 • ▶ を押すと、停止した位置から再生が始まります。
4 110CS ◀◀ 6 ライン入力B ▶▶	**早戻し／早送り**	ボタンを押すたびに、再生する速さが切り換わります。（早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。） • 普通の再生状態のときに、1 回だけ ▶▶ を押すと、音声付きで早送りができます。 （市販の BD-Video と CD では、この機能は働きません。また、再生内容の記録状態などによっては、音声付き早送りの音声や映像が乱れる場合や、機能が働かない場合があります。） • ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。
1 ❚◀コマ戻し 3 BS-D コマ送り▶❚	**コマ戻し／コマ送り**※1	一時停止中、ボタンを押すたびに、1 コマずつ前後します。 • ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。 • ブルーレイディスクは、コマ戻しできません。
10/✱ 絞込みC ❙◀◀スキップ +10 12/# スキップ▶▶❙	**スキップ**	押すたびに、チャプター／トラックを移動します。 • スキップ▶▶❙：一つ先のチャプター／トラックから再生します。 • ❙◀◀スキップ：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。
7 ライン入力C ◀❙スロー 9 絞込みB スロー❙▶	**スローモーション**※1	押すたびに、スローモーションの速さが切り換わります。 • ▶ を押すと普通の再生に戻ります。 • ブルーレイディスクは、戻る方向のスローモーションはできません。
»	**ワンタッチスキップ**	ボタンを押すたびに、設定した幅の時間（⇨116 ページ）をスキップします。
«	**ワンタッチリプレイ**	ボタンを押すたびに、設定した幅の時間（⇨116 ページ）を前に戻し、そこから再生を再開します。
決定 ◀ ▶	**1/20 スキップ**※2	再生中のタイトルやトラックで、その長さの 1/20 のポイントを、ひとつずつたどっていく機能です。 進む方向戻る方向どちらの場合も、一番近いポイントへスキップします。 • タイトルやトラックの長さが 1 分以下だと働きません。 • ディスク残量などの状態を表示（⇨11 ページ）しているときは、シフト を押しながら、◀または▶を押します。

お知らせ

• 再生するディスクやタイトルによっては、これらの機能が働かないことがあります。
• DRまたはAVC録画したタイトルは、逆スロー再生の速さは1段階だけになります。
• マルチビューの放送をDR録画したタイトルの場合、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20スキップ、スキップは主映像から再生を開始する場合があります。逆スロー再生、コマ戻し再生は主映像だけできます。
• 上記以外にも、お知らせがあります。（⇨131ページ）

※ 1：CD では働きません。
※ 2：市販の BD-Video では働きません。

再生するときに便利な機能

別タイトル再生
録画中に、別のタイトルを再生する

≫ 準備

- ブルーレイまたは DVD を再生する場合は、ディスクをセットする

1 **録画中、[ドライブ切換] を押して、「HDD」または「BD/DVD」を選ぶ**

2 **[見るナビ] を押す**

3 **タイトルを選び、(決定) を押す**

再生が始まります。

●別のタイトルを再生できる条件●

録画中＼再生	内蔵 HDD	DVD-Video	BD-Video
内蔵HDD	○	○	○

追っかけ再生
録画中の番組を、録画を止めずに最初から再生する

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに、番組の始めから見ることができます。

1 **[タイムスリップ] を押す**

録画している番組の先頭から再生が始まります。
- 再生状態になるまでに、少し時間がかかることがあります。
- [◀◀] / [▶▶] や [◀スロー] / [スロー▶] で、見たい場面の再生ができます。

2 **終了するときは、[タイムスリップ] または [■] を押す**

- 録画中の映像に戻ります。

お知らせ
- マルチビュー放送のDR録画の追っかけ再生は、主映像で再生が始まります。
- 追っかけ再生中にHDDの容量がなくなると、録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。また、空き容量が全くない場合は動作しません。

おまかせプレイ
プレイリストを自動で作り、再生する

録画した番組は、「C（本編以外の部分）」のチャプターを除いた、本編だけのプレイリストを自動で作成し、再生することができます。

※「マジックチャプター」を「入」で録画したタイトルにのみ、対応しています。

1 **タイトルを選び、[おまかせ] を押す**

- 「C」という名前のチャプターがない場合は、再生は始まりません。

トップメニューを使って再生する

BD-Video　DVD-Video　Videoフォーマット

市販のディスクなどによっては、全体の構成を確かめたり、見たい場面を選んだりできるように、トップメニューが記録されている場合があります。

1 **[トップメニュー] を押す**

ディスクのトップメニューが表示されます。

2 **タイトルや項目を選び、(決定) を押す**

お知らせ
- ディスクによっては手順が異なることがあります。また、『ポップアップ/メニュー』ボタンでトップメニューが表示されることがあります。
- ディスクによってはトップメニューが表示されない場合があります。

ポップアップメニューを使って再生する

BD-Video

BD-Video のディスクによっては、ポップアップメニューを表示して、再生を止めずにいろいろな操作ができます。

1 **BD-Videoを再生中に、 を押す**

ディスクのポップアップメニューが表示されます。

2 **項目を選び、(決定) を押す**

お知らせ
- ディスクによっては、操作の手順や内容が異なることがあります。

音声を切り換える

HDD　USB　BD-Video　DVD-Video
BDAVフォーマット　VRフォーマット　Videoフォーマット　HDVRフォーマット

1 再生中に、音声/音多を押す

現在の音声設定を表示します。

- 録画した放送内容によって、音声の切り換わりかたが異なります。
- 言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（⇨準備編 67 ページ）と照らし合わせてください。

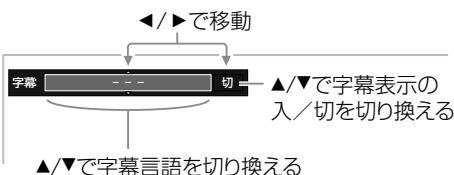
お知らせ

- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「BD/DVD音声言語」（⇨112ページ）で設定した音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

字幕を表示する

HDD　USB　BD-Video　DVD-Video
BDAVフォーマット　VRフォーマット　HDVRフォーマット

1 再生中に、字幕を押す

現在の字幕設定を表示します。

- 言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（⇨準備編 67 ページ）と照らし合わせてください。

お知らせ

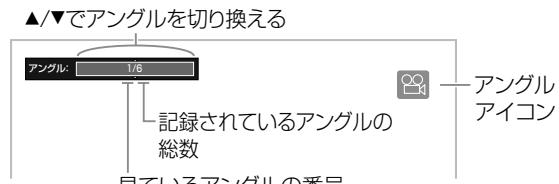
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「BD/DVD字幕言語」（⇨112ページ）で設定した言語になります。

アングル(映像)を切り換える

HDD　USB　BD-Video　DVD-Video　HDVRフォーマット

複数のカメラアングルが記録されている（マルチアングル）部分では、その中から好きなアングルに切り換えられます。

1 再生中に、アングルを押す

現在のアングル設定を表示します。

- マルチアングルで記録されている部分を再生すると、画面にアングルアイコンが表示されます。
- アングル設定の表示は、操作してから約３秒たつと自動的に消えます。

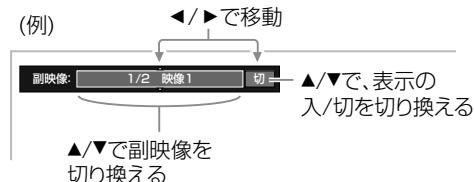
BD-Videoの子画面の映像・音声・字幕を切り換える

BD-Video

ピクチャー・イン・ピクチャー、または字幕スタイル切り換えに対応している BD-Video を再生するときに、お好みで子画面の映像や音声などを切り換えられます。

1 再生中に クイックメニュー を押す

2 【副映像切換】または【副音声切換】を選び、決定を押す

3 項目や入/切を切り換える

■子画面の字幕を切り換えるには

以下の二つの方法があります。

- **字幕をくり返し押して選ぶ**
- **トップメニューから選ぶ**

お知らせ

- ディスクによっては、実際の操作が異なります。BD-Videoの取扱説明書をご覧ください。

再生するときに便利な機能・つづき

リピート再生
繰り返し再生する

HDD USB DVD-Video CD
BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 再生中に、クイックメニューを押す

2 【特殊再生モード】を選び、決定を押す

サブメニューが表示されたら、▲・▼と決定で、以下の項目を選びます。

A-B リピート
タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。これを選んで決定を押すと、以下の表示が出ます。 手順①、②の操作をします。 例 ⒶⒷ リピート A点設定 手順を中止するには、戻るを押します。 ① くり返したい範囲の始点になったら決定を押す ボタンを押したところが A 点（始点）として記憶されます。 表示が「B 点設定」に変わります。 ② くり返したい範囲の終点になったら決定を押す ボタンを押したところが B 点（終点）として記憶され、A 点と B 点の間のくり返し再生がはじまります。 • BDAV フォーマットのディスクにはありません。
タイトルリピート
タイトルをくり返します。
チャプターリピート
チャプターをくり返します。
トラックリピート
トラックをくり返します。（CD の場合のみ）
ディスクリピート
ディスク全体をくり返します。 • CD と Video フォーマットの DVD のみ働きます。
全タイトル ORG リピート
ディスクのタイトル（オリジナル）全部をくり返します。 • CD と Video フォーマットの DVD にはありません。
全タイトル PL リピート
ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。 • CD または Video フォーマットの DVD にはありません。
リピート解除（リピート再生中）
普通の再生に戻ります。 • 市販のディスクや、Video フォーマットのディスク以外は停止します。

お知らせ
• 録画中やランダム再生中は、リピート再生はできません。
• リピート再生中は、一時停止や早送りなど、働かないボタンがあります。

ランダム再生
順不同に再生する

DVD-Video CD Videoフォーマット

1 再生中に、クイックメニューを押す

2 【特殊再生モード】を選び、決定を押す

サブメニューが表示されたら、▲・▼と決定で、以下の項目を選びます。

タイトルランダム
ディスクの全タイトルを、順不同に再生します。
チャプターランダム
タイトル内の全チャプターを、順不同に再生します。
トラックランダム
ディスクの全トラックを、順不同に再生します。 （CD の場合のみ）
ランダム解除（ランダム再生中）
普通の再生に戻ります。

お知らせ
• 録画中やリピート再生中は、ランダム再生はできません。

ズーム
拡大して見る

HDD USB DVD-Video VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 ズームを押す

画面にズームガイドが表示されます

2 ズームする場所と倍率を選ぶ

ズーム倍率が上がります。

ズーム倍率が下がります。

ズームする場所を移動します。

全削除 クリア/先頭 ズームする部分が画面の中央に戻ります。

ズームを解除するときは、再度ズームを押します。

お知らせ
• ディスクによっては、ズームできないものがあります。
• デジタル放送、およびDRまたはAVC録画したタイトルの場合は、ズームはできません。
• ズーム中、ディスクに記録されているメニューの機能を使うと、ズームは解除されます。
• メニュー表示中は、ズームできません。

番号を指定して頭出しする

HDD USB DVD-Video CD
BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

1 サーチ/文字を押し、頭出し先(【タイトル】または【チャプター】)を選ぶ

例：チャプターを頭出しするには

サーチ:タイトル 002 チャプター 0001

タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。

2 番号ボタンで頭出し先の番号を入力して、決定を押す

例：チャプター／トラック番号 25 を入力するには

2 → 5 の順に押す

入力した番号の表示を消すときは、クリア/先頭を押します。
設定画面を消すときは、サーチ/文字を数回(ディスクの種類によって異なります)押してください。

経過時間を指定して頭出しする

HDD USB DVD-Video CD
BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 サーチ/文字を押す

ディスクの種類によって押す回数が異なります。
下のような表示が出るまで押してください。

例 サーチ:タイトル 002 時間 17 : 25 : 12

2 番号ボタンと▲・▼で、時間を入力して、決定を押す

指定したところから再生が始まります。
- クリア/先頭を押すと、入力した項目の時間表示が「00」になります。

例：1 時間 25 分 30 秒を入力するには

11/0 → 1 →「▶」→
時間
2 → 5 →「▶」→
分
3 → 11/0
秒

BD-Videoを頭出しする

BD-Video

1 BD-Videoを再生中に、サーチ/文字を押す

2 サーチ/文字をくり返し押して、頭出しする対象を選ぶ

押すたびに、
タイトル→チャプター→タイム(時間)…
と変わります。

3 番号ボタンや▲・▼で、番号や時間を入力し、決定を押す

お知らせ
- ディスクによっては、操作の手順や内容が異なることがあります。

XDE機能を使う

HDD USB BD-Video DVD-Video
BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

この機能を使うと、より精彩感の高い画質で再生することができます。再生するタイトルやディスクに合わせて、設定を切り換えてください。

1 XDEを押す

現在の設定が表示されます。

2 XDEをくり返し押し、映像に合わせて設定を選ぶ

切：XDE 機能は働きません。
1：精細感が強調されます。
2：1よりも強く、精細感が強調されます。

- 接続するテレビや端子、または出力解像度によって、効果が変わる場合があります。

お知らせ
- 組み合わせるテレビにXDEのようなエンハンス機能が搭載されている場合、相乗効果によりノイズっぽい映像になる場合があります。その場合、本機のXDEまたはテレビのエンハンス機能を切ることをおすすめします。
- 当社製レゾリューションプラス搭載テレビとHDMI接続する場合、本機の「レグザリンク(HDMI連動)設定」で【利用する】を選ぶことで、XDEとレゾリューションプラスは適切に調整されます。
- もともとの映像にノイズが多い場合、XDE機能を使うと見づらい画面になる場合があります。そのような場合は、「切」を選んでください。

静止画が記録されたディスクを再生する

BD-Video DVD-Video BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 ディスクを入れ、[▶]を押す

静止画の一枚目が再生されます。

2 [コマ戻し]／[コマ送り]を押して静止画をめくる

[▶]を押し続けてめくる場合や、(決定)や[スキップ]／[スキップ]を押してめくる場合があります。

お知らせ

- ディスクによっては、操作の手順や内容が異なることがあります。

見るナビのタイトルをお好みの順に並べ替える

HDD USB BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 見るナビ画面で、[クイックメニュー]を押す

2 【表示切換】を選び、(決定)を押す

3 表示方法を選び、(決定)を押す

[クイックメニュー]を押す条件によって、表示される内容は異なります。

お知らせ

- 表示切換をした結果は、電源を切るまで保持されます。
- 解除するには、クイックメニューの【表示切換】から【並べ替え／絞り込み解除】を選択します。
- ジャンル別表示の絞り込みがうまくいかない場合は、【設定メニュー】>【はじめての設定/管理設定】>【ジャンル設定】で、ジャンルを細かく設定することをおすすめします。(⇨110ページ)

ビットレートを表示する

HDD USB DVD-Video VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 再生中に[クイックメニュー]を押す

2 【ビットレート表示】を選び、(決定)を押す

画面右に、再生しているタイトルのビットレートが表示されます。
ビットレート表示を消すには、同じ手順で【ビットレート非表示】を選びます。

お知らせ

- VRタイトル以外では表示されません。
- 再生するタイトルやディスクによっては、実際の画質のビットレートと異なる場合があります。

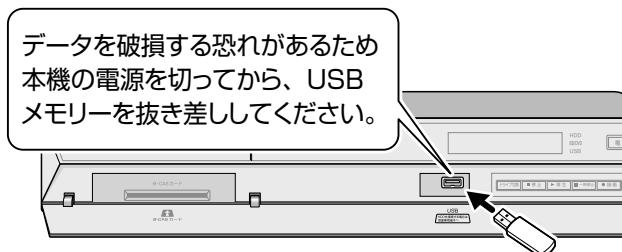
市販のブルーレイディスクを楽しむ

※ お楽しみいただける機能や操作は、ディスクによって異なります。詳しい操作方法については、ディスクの取扱説明書などをご覧ください。

BD-Live™対応のディスクを再生する

BD-Live™ 対応ディスクでは、インターネットに接続することで、特典映像や字幕、ネットワーク対戦ゲームなど、さまざまな機能を楽しむことができます。
BD-Live™ 機能を利用して再生するには、外部メモリーに追加コンテンツをダウンロードする必要があります。本機では USB メモリーを使用します。

≫ 準備

- **ブロードバンド常時接続環境につなぐ（⇨準備編 15 ページ）**
- **ネットワーク機能（イーサネット）の設定をする（⇨準備編 52 ページ）**
- **空き容量が 1GB 以上ある、USB メモリーを接続する**

1 「設定メニュー」の「BD-Liveインターネット接続」から、【有効】または【有効（制限付き）】を選び、㊌を押す

- 詳しい項目については、⇨113 ページをご覧ください。

2 ディスクを入れる

3 [ドライブ切換] を押して、「BD/DVD」に切り換える

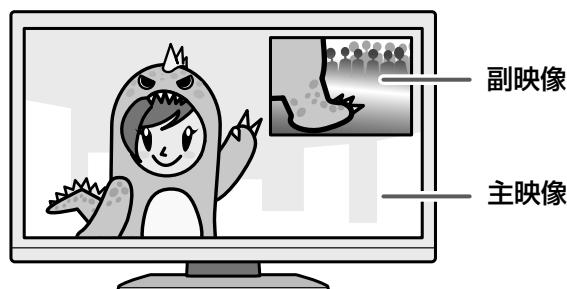
再生が始まります。

- 再生が始まらない場合は、[5 ▶] または [トップメニュー/モード] を押してください。

■不要になった BD-Live™ のデータを消すには

USB メモリーに記録されたデータを削除したいときは、「設定メニュー」の【BD/DVD プレイヤー設定】＞【BD-Live 設定】＞【BD-Live データ消去】を選んでください。（⇨114 ページ）

副映像のあるディスクを再生する

BONUSVIEW™ 対応ディスクでは、監督のコメント映像などを、副映像としてお楽しみいただけます。

≫ 準備

- **副映像の音声を出力するときは、「設定メニュー」の【BD/DVD プレーヤー設定】＞【BD ビデオ副音声 / 効果音】で【入】を選んでおく（⇨114 ページ）**

1 ディスクを入れる

2 [ドライブ切換] を押して、「BD/DVD」に切り換える

再生が始まります。

- 再生が始まらない場合は、[5 ▶] または [トップメニュー/モード] を押してください。

再生する

お知らせ

- お使いのネットワーク環境によっては、ネットワーク接続に時間がかかる場合や、接続できない場合があります。
- BD-Live™対応ディスクの再生中に、レコーダーやディスクの識別IDが、コンテンツプロバイダーに送信されることがあります。

ブルーレイ 3D™ ディスクを楽しむ

本機を 3D 対応のテレビに接続すると、ブルーレイ 3D™ ディスクの、臨場感あふれる立体映像をお楽しみいただけます。

※ ブルーレイ 3D™ ディスクを視聴する前に、必ず「安全上のご注意」（⇨準備編 7 ページ）をお読みください。

3D対応のテレビと接続する

本機と 3D 対応のテレビを、HDMI ケーブルで接続します。（⇨準備編 10 ページ）

- HDMI ケーブルは、ハイスピード HDMI ケーブルをご使用ください。
- テレビの取扱説明書にお読みのうえ、テレビ側の設定を行なってください。

ブルーレイ3D™ディスクを再生する

このロゴのついたディスクを再生できます。

通常のブルーレイディスクと同様の操作で再生できます。画面にメッセージなどが表示されたときは、指示に従って操作してください。

お知らせ

- 3D映像の再生中は、記録されている解像度で出力されます。
- 3D映像の再生中は、映像調整は働きません。

設定する

再生するディスクや状況などに応じて、以下の設定を行ってください。

■3D ディスクを、2D で再生する

3D の映像をそのまま再生するときは、この設定は必要ありません。

1）（スタートメニュー）を押し、【設定メニュー】を選び、（決定）を押す

2）【BD/DVDプレイヤー設定】＞【3D設定】＞【3D BD対応】を選び、（決定）を押す

3）【2D出力】を選び、（決定）を押す

- 3D の映像をそのまま再生するときは、【3D 出力】を選んでください。
- 3D ディスクの中には、2D で再生できないものがあります。

■メニューの表示位置などを調整する

3D 映像を見ているときに、クイックメニューなどの表示位置を調整します。

1）3D映像を再生中に を押す

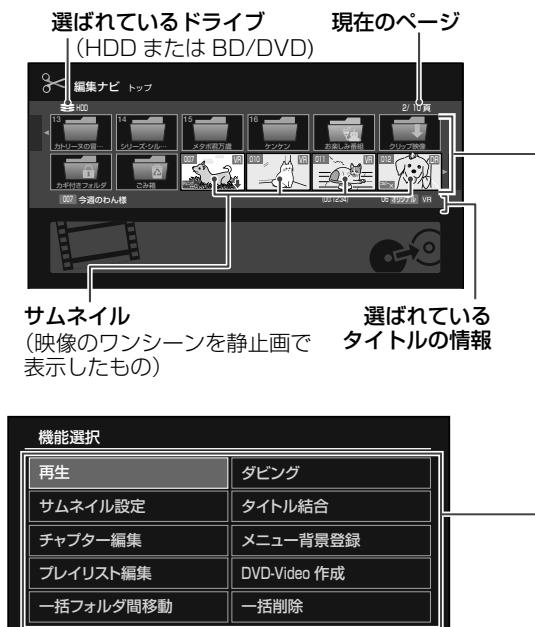
2）【3D画面表示位置】を選び、（決定）を押す

3）表示の見えかたを確認しながら調整する

お知らせ

- 3D映像を見ていないときに（スタートメニュー）を押し、【設定メニュー】＞【BD/DVDプレイヤー設定】＞【3D設定】＞【3D画面表示位置】を選んで調整することもできます。

編集ナビの基本操作

チャプター編集やダビングなどの編集機能を使いたいときは、編集したいパーツ（タイトル、チャプターやプレイリスト）を選んでから、機能を選択します。（選択したパーツによっては機能が選べないこともあります。）

≫ 準備

- ディスクを編集する場合は、ディスクをセットしておく
- ドライブ切換 を押して、編集したいパーツが記録されているドライブを選ぶ

1 編集ナビ を押す

2 パーツを選び、決定を押す

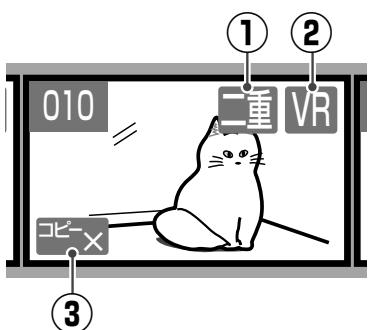
前後のページに移動します。

選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

機能選択	
再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	メニュー背景登録
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

3 目的の機能を選び、決定を押す

選んだ機能の画面が表示されます。

●編集ナビのサムネイルに表示されるアイコンについて

① 二重 ：音多（主＋副）が含まれるタイトルです。

② DR ／AVC／VR：DR/AVC/VR 録画、またはダビングされたタイトルです。

※ スカパー！ HD 対応チューナーから録画されたタイトルは、AVCまたはSKPが表示されます。

③ コピー× ／ ダビング ／ コピー× ：コピー制限のあるタイトルです。（⇨123 ページ）

※ ①～③のアイコンが表示されているタイトル（コピー制限のない VR タイトルは除く）は、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできません。

ディスクやフォーマット別のできること

◎＝可能です。 ○＝条件付きで可能です。 × ＝できません。

	HDD		BD-R[*1]/RE	DVD-R[*1]/RW		
	DR/AVC/SKP タイトル	VR タイトル	BDAV フォーマット[*2*6]	BDAV フォーマット[*2*6]	VR フォーマット[*3*6]	Video フォーマット[*2*6]
サムネイル設定	◎	◎	×	×	◎	◎
タイトル結合	○[*4]	○[*4]	×	×	◎	×
チャプター編集	◎	◎	×	×	◎	×
プレイリスト編集	○[*4]	○[*4]	×	×	◎	×
DVD-Video作成	×	○[*5]	×	×	×	×
一括削除	◎	◎	◎	◎	◎	◎
タイトル / チャプター名変更	◎	◎	×	×	◎	◎

*1 不要なタイトルを削除しても、削除した分が空き容量としてふえることはありません。また、編集回数に限りがありますが、編集回数が上限に達してもファイナライズすることができます。
*2 タイトル単位での削除はできますが、チャプター単位の削除はできません。削除はファイナライズ前のディスクのみ、可能です。
*3 編集作業でチャプターを作成した場合や、「読み込み中」アイコンが画面に表示されるごとに情報が追記され、空き容量が減るのでご注意ください。
*4 タイトルは、同じ録画タイトル同士でだけ結合やプレイリストの作成が可能です。（例：VRタイトルはVRタイトルとだけ結合が可能）
*5 BD/DVD互換を「入」で録画した、コピー制限のないVRタイトルのみ、対応しています。
*6 ファイナライズ前のディスクのみ、可能です。

チャプターを編集する

HDD USB VRフォーマット

見たい場面を頭出しししたり、好きな場面だけを集めてプレイリストを作成したりするには、タイトルを区切ってチャプターを作ります。

かんたんにチャプター分割や結合をする

記録したタイトルを再生しているときに、かんたんにチャプターを分割したり、結合したりできます。

1 タイトルを再生中に、分割したい場面で、［II］を押す

2 ［チャプター分割/結合］を押す

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

- ［チャプター分割/結合］を押すたびに、チャプターを分割したり、結合したりできます。

録画中にチャプター分割する

1 分割したい場面で、［チャプター分割/結合］を押す

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

- ［録画●］を押して録画を開始した場合は、［II］を押し、録画を一時停止することでも、チャプターを作れます。
  （デジタル放送をVR録画しているときは、一時停止できません。）

お知らせ

- DRまたはAVC録画の場合、放送の内容によってはチャプター分割ができなかったり、分割する場所がずれたりすることがあります。

一定間隔でチャプター分割する

1 見るナビ画面でタイトルを選び、［クイックメニュー］を押す

2 【編集機能】を選び、［決定］を押す

3 【チャプター自動生成】を選び、［決定］を押す

4 チャプターを生成する間隔を選び、［決定］を押す

すでに分割されているチャプター境界に関係なく、チャプター分割されます。

追っかけ再生中にチャプター分割する

録画を止めることなく、シーンを探しながらチャプターが作れます。

1 分割したい場面で、［チャプター分割/結合］を押す

チャプターを結合する（チャプター境界をなくす）

■すべてのチャプターを結合する

1）見るナビ画面でタイトルを選び、［トップメニュー/モード］を押す

2）［クイックメニュー］を押して【編集機能】を選び、［決定］を押す

3）【全チャプター結合】を選び、［決定］を押す

すべてのチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

■前後のチャプターを結合する

1）一時停止中に、［10/＊ スキップ］または［12/# スキップ］でチャプター境界を選ぶ

2）［チャプター分割/結合］を押す

前後のチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

■前のチャプターと結合する

1）見るナビ画面でタイトルを選び、［トップメニュー/モード］を押す

2）結合したいチャプターを選ぶ

3）［クイックメニュー］を押して【編集機能】を選び、［決定］を押す

4）【前と結合】を選び、［決定］を押す

選んだチャプターと、その前のチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

編集画面を使ってチャプターを分割する

ロケーター：現在の位置を表示しています。

1 ⇨63ページの手順**1**、**2**を行い、【チャプター編集】を選び、㊦を押す

2 ［5 ▶］を押す

左上の画面を見ながら、チャプター分割したい場面をさがします。

3 チャプター分割したい場面で、［2 ❚❚］を押す

4 【チャプター分割】を選び、㊦を押す

新しくできたチャプターの先頭場面が、サムネイルとして登録されます。

5 手順**2**～**4**をくり返す

タイムバーの縦線のマーカーが、できたチャプター境界の位置を示します。

●分割したチャプターを結合するには…

境界の後ろのチャプターを再生するなどして左上の画面に表示し、【前のチャプターと結合】を選び、㊦を押します。

●チャプターの最初と最後の場面を確認するには…

チャプターを選んで㊦を押すと、そのチャプターの最初と最後の部分を約３秒ずつ再生します。

6 チャプター分割が終わったら、【完了】を選び、㊦を押す

設定したチャプター境界を保存します。
［戻る］を押しても保存されます。

ワンポイント

効率よくチャプター分割とサムネイルを設定するには？

①カーソルはチャプターの【再生位置に変更】を選ぶ。
②リモコンの［チャプター分割/結合］でチャプター分割し、チャプターのサムネイルにしたい場面で㊦を押す。
㊦を押した場面が、チャプターのサムネイルになります。

お知らせ

- 作成できるチャプターの数が上限を超えたときには、チャプターを結合するなどして数を減らしてください。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(⇨131ページ)

編集する

チャプターを編集する・つづき

ダビングしたいディスクに合わせて細かくチャプターを調整する

余計な映像が入らないようにダビングしたいときは、ディスクのフォーマットに合わせて、チャプター境界を細かく設定することができます。

★例：Video フォーマットのディスクにダビングしたいとき

1 ⇨63ページの手順**1**、**2**を行い、**【チャプター編集】**を選び、(決定)を押す

2 (クイックメニュー)を押す

3 **【Videoタイトル再生範囲化】**を選び、(決定)を押す

※VR または BDAV フォーマットのディスクにダビングしたい場合はこの操作は必要ありません。

4 (クイックメニュー)を押し、**【チャプター境界シフト】**を選び、(決定)を押す

5 **【GOPシフトモード（Videoタイトル保存用）】**を選び、(決定)を押す

※VR または BDAV フォーマットの場合は、**【フレームシフトモード（VRタイトル保存用）】**を選びます。

6 **画面下側のサムネイル一覧から、先頭の位置を変えたいチャプターを選ぶ**

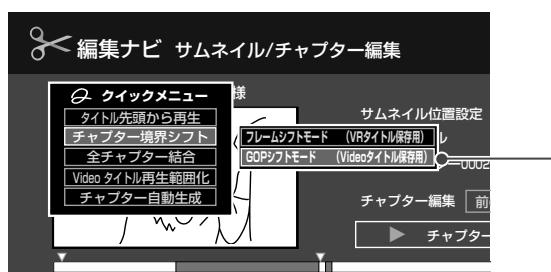
7 (1 コマ戻し)／(3 コマ送り)をくり返し押して、チャプターの先頭にしたい場面を選ぶ

ほかにシフトしたいチャプターがある場合は、チャプターを選び、設定します。

- シフトの設定を解除するには、(クイックメニュー)を押して、**【GOP シフトモード解除】**を選び、(決定)を押します。

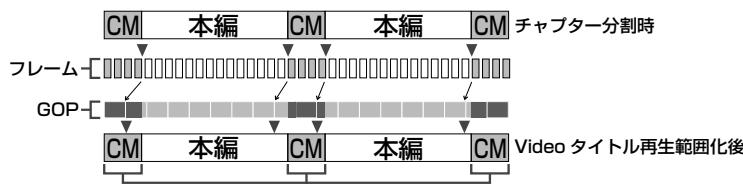
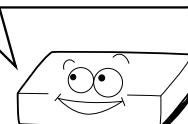
※VR または BDAV フォーマットの場合は、**【フレームシフトモード解除】**を選びます。

8 **設定が終わったら、(戻る)を押す**

設定を保存します。

●Videoタイトル再生範囲化について

「Video タイトル再生範囲化」をすると、チャプター分割位置が GOP の先頭に移動します。
Video フォーマットのディスクにダビングする場合は、ダビング後のチャプター境界が確認できます。
また、ネット de ダビング HD の前に行うと、ダビングによって欠けてしまう映像を少なくすることができます。

（例）
▯＝本編映像フレーム
▮＝CM 映像フレーム
■＝本編映像区間
■＝CM 映像区間
▼＝チャプター分割位置
フレーム：VR タイトルの再生単位（1 フレーム：約 0.03 秒）
GOP：Video タイトルの再生単位（1GOP：約 0.5 秒）

CM 本編 CM 本編 CM チャプター分割時
フレーム
GOP
CM 本編 CM 本編 CM Video タイトル再生範囲化後

Video フォーマットのディスクにそのままダビングすると、この部分の CM が少しだけ入ってしまうので、「GOP シフトモード」で調整します。

気に入った場面だけを集める（プレイリスト作成）

HDD　USB　VRフォーマット

録画したタイトルやチャプターの、お好みの再生順リストを「プレイリスト」といいます。プレイリストをダビングすると、新しいタイトルになります。

選んだディスク 1 枚に収まるプレイリストを作成したい場合は、容量バーが 100% より小さくなるように作成します。

1 ⇨63ページの手順1、2を行い、【プレイリスト編集】を選び、㊍を押す

⇨63ページ

2 必要なパーツ（タイトルやチャプター）を選び、㊍を押す

- チャプター表示にするときは、［モード］を押します。
- ［モード］を押すたびに、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

3 パーツを入れる場所を選び、㊍を押す

選んだパーツがカーソルのあった場所に入り、元のパーツには⬇がつきます。

4 手順2、3をくり返す

5 パーツを並べ終わったら、【完了】を選び、㊍を押す

- 最初に選んだパーツのあるフォルダ、またはルートの最後にプレイリストが保存されます。

●プレイリストからタイトルを作成（ダビング）するには…

【ダビング ▶】を選び、㊍を押します。

「編集ナビ　ダビング」画面が表示されるので、手順にしたがってダビングすると、新しいタイトルを作成できます。

ワンポイント

編集対象のディスクを選ぶには

ブルーレイまたは DVD など、目安とするディスクを選ぶことができます。

［クイックメニュー］を押し、**【残量計算対象ディスク選択】**を選んで㊍を押すと、ディスクの選択画面が表示されます。ディスクを選び、㊍を押してください。

ご注意

- オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストも同時に削除されます。プレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。

お知らせ

- 結合したパーツが不連続の場合、再生中にパーツ境界で一時静止状態になる場合があります（たとえば奇数番号のチャプターを結合したプレイリストなど）。
- プレイリスト編集をして作成したタイトルを再生すると、パーツ境界で編集時の位置とずれることがあります。

ワンポイント

「プレイリスト編集」画面で使うと便利なクイックメニュー機能

［クイックメニュー］を押すと、お好みで以下の機能を選べます。

●選んだパーツを取り消したい!	⇨	【選択キャンセル】
●プレイリストの内容を確認したい!	⇨	【プレイリストのつなぎ目確認】
●パーツの情報を確認したい!	⇨	【タイトル情報】
●作ったプレイリストに名前をつけたい!	⇨	【タイトル名変更】
●新たにプレイリストを作りたい!	⇨	【新規プレイリスト作成】

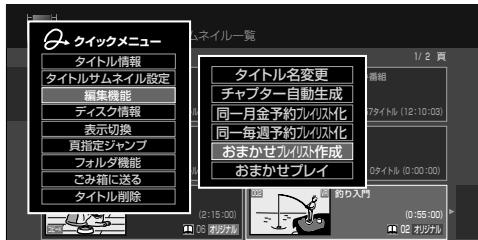
おまかせプレイリスト作成
プレイリストを自動で作る

「マジックチャプター」を「入」で録画したタイトルは、本編以外の部分を除いたプレイリストを、自動で作成することができます。

1 見るナビ を押す

2 タイトルを選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を選び、決定 を押す

4 【おまかせプレイリスト作成】を選び、決定 を押す

本編だけのプレイリストが作成されます。

開始時刻が同じ番組のプレイリストを作る

連続ドラマなど、開始時刻が同じタイトルを自動で集めて、プレイリストを作りたいときに便利です。

1 見るナビ を押す

2 プレイリストを作成したいタイトルを選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を選んだあと 決定 を押し、以下の二つから選び、決定 を押す

【同一月金予約プレイリスト化】
月曜から金曜までの平日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

【同一毎週予約プレイリスト化】
同じ曜日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

お知らせ

- 同一の番組の予約録画であっても、録画日時を異なる日時に変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化できなくなります。逆に、同一のチャンネルで、開始時刻と曜日が一致するように変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化ができるようになります。
- 【同一月金予約プレイリスト化】の場合、月から金までそろっていなくても、チャンネルと開始時刻が一致する土日以外の番組をプレイリスト化することができます。
- 同一のフォルダ内の該当タイトル、またはルート上の該当タイトルを対象に作成します。フォルダ内とルート上など、異なった場所にある該当タイトル同士のプレイリスト化はできません。

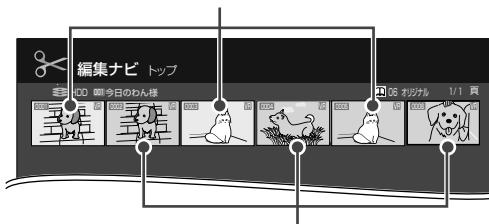
偶数または奇数番号のチャプターでプレイリストを作る

必要なチャプターと不要なチャプターが、交互に並んでいるタイトルからプレイリストを作成するときに便利です。（例：本編のチャプターとCMのチャプターが交互に並んでいるときなど）。

1 編集ナビ を押す

2 パーツを選び、クイックメニュー を押す

3 【偶数チャプタープレイリスト作成】または【奇数チャプタープレイリスト作成】を選び、決定 を押す

【奇数チャプタープレイリスト作成】を選ぶと、奇数番号のチャプターだけを集めたプレイリストを作成

【偶数チャプタープレイリスト作成】を選ぶと、偶数番号のチャプターだけを集めたプレイリストを作成

お知らせ

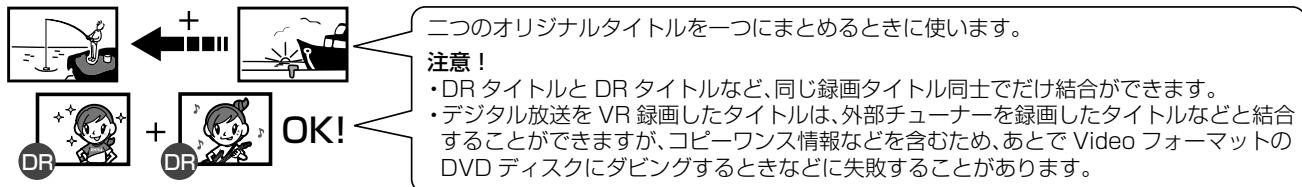
- 「マジックチャプター」を「入」で録画した番組は、本編だけを集められない場合があります。

二つのタイトルをつなげて一つにする（タイトル結合）

HDD USB VRフォーマット

二つのオリジナルタイトルを一つにまとめるときに使います。

注意！
- DR タイトルと DR タイトルなど、同じ録画タイトル同士でだけ結合ができます。
- デジタル放送を VR 録画したタイトルは、外部チューナーを録画したタイトルなどと結合することができますが、コピーワンス情報などを含むため、あとで Video フォーマットの DVD ディスクにダビングするときなどに失敗することがあります。

DR + DR OK!

●タイトル結合の使いかたは…

- ドラマやアニメのシリーズものを 1 タイトルにする。 → 連続して見ることができます。
- 好きなアイドルやアーティストが登場しているシーンを一つにする。 → あなただけのオリジナルビデオクリップ集が作れます。

1 ⇨63ページの手順1、2を行い、【タイトル結合】を選び、決定を押す

2 つなぎたいパーツを選び、決定を押す

3 パーツを入れる場所を選び、決定を押す

画面下側 (結合対象側) にパーツが表示されます。

4 【結合開始】を選び、決定を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと結合が始まります。

お知らせ

- 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。

ワンポイント 手順 2 で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの内容を確認したい!

「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」

1) クイックメニューを押す
2)【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、 決定を押す

●選択したパーツの情報を確認したい!

「タイトル情報」

1) 確認するパーツを選んだ状態で、 クイックメニューを押す
2)【タイトル情報】を選び、 決定を押す

●選択したパーツを取り消したい!

「選択キャンセル」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、 クイックメニューを押す
2)【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】) を選び、 決定を押す

メモ コピーできる回数の異なる、ダビング 10 タイトル同士を結合したときは？

コピーできる回数が少ない方の表示になります。例 : コピーできる回数が 8 回と 3 回のタイトル同士を結合したときは、コピーできる回数が 3 回のタイトルとして、タイトル情報 (⇨123 ページ) に表示されます。

タイトル名やサムネイルを変更する / タイトルを保護する

HDD | USB | VRフォーマット

タイトル名やチャプター名を変更する

1 編集ナビ を押し、タイトルまたはチャプターを選ぶ

チャプターを選ぶ場合は、 を押してチャプター一覧を表示します。

2 クイックメニュー を押す

3 【**タイトル名変更**】または【**チャプター名変更**】を選び 決定 を押す

文字入力画面が表示され、タイトル名またはチャプター名を変更できます。(⇒98 ページ)

再生しながら、サムネイルの変更をする

1 見るナビ を押し、タイトルまたはチャプターを選び、決定 を押す

2 サムネイルにしたいシーンで ❚❚ を押し、クイックメニュー を押す

3 【**タイトルサムネイル設定**】または【**チャプターサムネイル設定**】を選び、決定 を押す

- 録画の内容や編集後の状態によっては、サムネイルの設定ができない場合があります。また実際のサムネイルが、設定したシーンとずれる場合があります。

編集ナビで、サムネイルの変更をする

1 編集ナビ を押す

2 タイトルまたはチャプターを選び、決定 を押す

3 【**サムネイル設定**】を選び、決定 を押す

4 ▶ を押す

左上の画面を見ながら、サムネイルにしたい場面をさがします。

5 サムネイルにしたい場面で、❚❚ を押す

6 タイトルまたはチャプターの【**再生位置に変更**】を選び、決定 を押す

タイムバー上の ▼ はサムネイルが設定されている場所を表します。

▼ピンク：タイトルのサムネイルが設定されている場所を表します。

▼グリーン：現在ロケーターがあるチャプターのサムネイルが設定されている位置を表します。

7 手順**4**～**6**をくり返す

8 サムネイルの設定が終わったら、【**完了**】を選び、決定 を押す

間違って削除しないように、タイトルを保護する

【保護設定】では、録画した内容を削除できないように保護します。

1 見るナビ を押し、タイトルまたはチャプターを選ぶ

2 クイックメニュー を押して【**タイトル情報**】を選び、決定 を押す

3 タイトル情報画面で、クイックメニュー を押す

4 【**保護設定**】を選び、決定 を押す

- 保護設定のマーク (🔒) がつきます。
- クイックメニューで【保護解除】を選ぶと保護が解除されます。
- ディスクの初期化や【HDD 初期化】をすると、保護設定をしていてもタイトルは削除されます。

見終わったタイトル / チャプターを削除する

HDD USB
BDAVフォーマット VRフォーマット

内蔵 HDD の容量がいっぱいになると新たに録画できなくなってしまうので、見終わったタイトルなどは削除するか、ディスクにダビングすることをおすすめします。
※ **削除したタイトルやチャプターを元に戻すことはできません。ご注意ください。**

≫ 準備

• ディスクのタイトルを削除する場合は、ディスクをセットし、「BD/DVD」を選ぶ

1 見るナビ を押し、パーツ(タイトルまたはチャプター)を選び、クイックメニュー を押す

2 【**タイトル削除**】または【**チャプター削除**】を選び、決定 を押す

録画中は**「タイトル削除」**または**「チャプター削除」**は表示されず、削除できません。

3 メッセージを確認して【**はい**】を選び、決定 を押す

一括削除
一度に複数のタイトル/チャプターを削除する

≫ 準備

• ディスクのタイトルなどを削除する場合は、ディスクをセットし、「BD/DVD」を選ぶ

1 編集ナビ を押し、パーツ(タイトルまたはチャプター)を選び、決定 を押す

2 【**一括削除**】を選び、決定 を押す

下段部分に、選んだパーツが登録されます。

3 パーツを選んで 決定 を押したあと、もう一度 決定 を押す

この手順を繰り返します。

• クイックメニュー を押し、【ディスク内全タイトル選択】を選んで 決定 を押すと、すべてのタイトルを選べます。

4 【**削除開始**】を選び、決定 を押す

5 メッセージを確認して【**はい**】を選び、決定 を押す

お知らせ

• BD-RとDVD-Rディスクに記録されたタイトルを削除しても、空き容量が増えることはありません。
• 本機以外の機器で、記録または編集したBDAVフォーマットのタイトルは、削除できないことがあります。
• BDAVフォーマットのディスクでは、チャプターを削除できません。

削除したいタイトルを、一時的にごみ箱に入れておく

HDD のタイトルのみ、この機能を使えます。
※ タイトルをごみ箱に移動しても、HDD の空き容量は増えません。定期的にごみ箱を空にしてください。

1 見るナビ を押す

2 タイトルを選び、ごみ箱へ を押す

3 メッセージを確認して【**はい**】を選び、決定 を押す

●フォルダ内のタイトルをすべてごみ箱に送るには

フォルダを選んで クイックメニュー を押し、**【まとめてごみ箱に送る】**を選びます。
• 一度に 50 タイトルまで送れます。

ごみ箱に入れたタイトルを削除する

削除を実行するとキャンセルできないので、ご注意ください。

1 見るナビ を押す

2 「ごみ箱」フォルダを選び、クイックメニュー を押す

3 【**ごみ箱を空にする**】を選び、決定 を押す

• 録画中やダビング中は、「ごみ箱を空にする」は表示されません。

4 メッセージを確認して【**はい**】を選び、決定 を押す

目的別ダビングガイド

内蔵 HDD からダビング

その他のダビング

ディスクの映像をディスクにダビングしたい

ダビングしたいディスクは？	ダビング方法
AVCHD	AVCHD の取り込み（➡91 ページ）
ブルーレイ DVD（BDAV/VR フォーマット※）	内蔵 HDD への書き戻し（➡79 ページ）
個人で撮影した DVD（運動会、入学式）	ライン U ダビング（➡79 ページ）

※ コピー制限のないタイトルのみ

内蔵 HDD にダビングされます。このあと、「内蔵 HDD からダビング」（➡上記）と同様に、ディスクにダビングしてください。

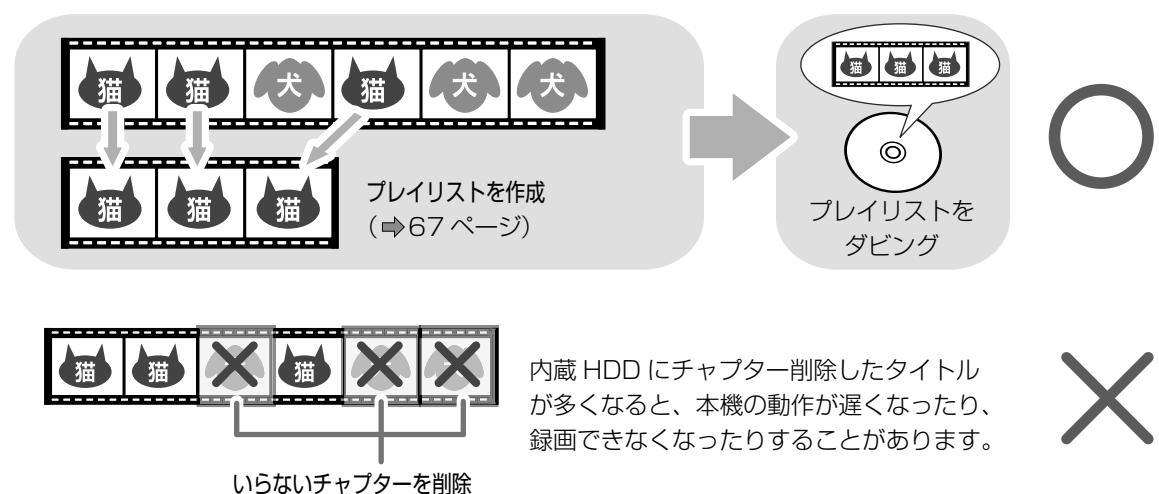
当社製テレビ（レグザ）で録画した番組をディスクにダビングしたい

レグザリンクダビング（➡84 ページ）

※ 対応する機種によっては、ダビング先にディスクを指定できます。

ダビング方法

ビデオカメラやビデオデッキで記録した映像をディスクにダビングしたい	AVCHD 方式のビデオカメラ	AVCHD の取り込み（➡91 ページ）	内蔵 HDD にダビングされます。このあと、「内蔵 HDD からダビング」（➡左記）と同様に、ディスクにダビングしてください。
	その他のビデオデッキなど	入力端子からのダビング（➡90 ページ）	
USB HDD に録画した番組をディスクにダビングしたい	USB HDD から内蔵 HDD にダビング（➡96 ページ）		
当社製レコーダーで録画した映像を本機にダビングしたい	ネット de ダビング（➡88 ページ）		

■ お好みの部分だけを、ディスクにダビングするときは・・・

ダビングする

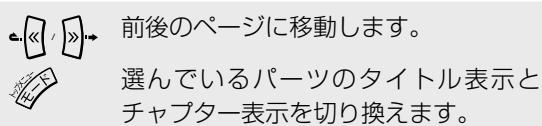
≫ 準備

- ディスクを使ってダビングする場合は、ディスクをセットする（初期化が必要な場合は、初期化する⇨122 ページ）
- [ドライブ切換] を押して、ダビングしたいタイトルが記録されている「HDD」または「BD/DVD」を選ぶ

1 [編集ナビ] を押す

2 ダビングしたいパーツ（タイトルまたはチャプター）を選び、(決定)を押す

[«]/[»]　前後のページに移動します。

選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 【ダビング】を選び、(決定)を押す

4 ダビング先を選び、(決定)を押す

5 ダビングモード（⇨76ページ）を選び、(決定)を押す

- 選択したパーツによっては、ダビングモードやダビング先が限定されます。
- ダビング先に「HDD」または「USB」を選んで「ぴったり」ダビングする場合は、【ぴったり容量選択】画面が表示されます。このときは、選ばれた容量のディスクを、BDAV または VR フォーマットした場合を想定して、自動でレートが計算されます。
- 最初に選択したパーツだけをダビングするときは、手順 **9** に進みます。

6 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを選び、(決定)を押す

7 パーツを入れる場所を選び、(決定)を押す

8 手順6、7をくり返す

並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

9 【コピー開始】を選び、(決定)を押す

確認メッセージで【はい】を選び、(決定)を押すと、ダビングが始まります。

- コピーワンスパーツなど、選んだパーツによっては、【移動開始】しか選べません。
- タイトルごとに進行状況の%などが、画面と本体表示窓に表示されます。

※ 手順 1 または 9 で、ディスクの暗証番号を入力する画面が表示されたときは、設定された暗証番号を入力してください。暗証番号を入力しないと、ディスクを使ってダビングできません。

ダビングしたディスクを、本機以外のプレーヤーで再生するには

※ 他のプレーヤーなどで再生したいときは、ファイナライズ処理をします。（⇨82 ページ）

※ ダビングした BDAV フォーマットの DVD を、本機以外で再生する場合は、AVCREC™ 対応機器であることをご確認ください。

お知らせ

- BDAVフォーマットのディスクにダビングすると、タイトル情報とチャプター名が欠けることがあります。また、タイトルによっては、ダビングできないことがあります。

ワンポイント

●選択したパーツを取り消したい!

1) 手順 6 のときに、取り消すパーツを選び、[クイックメニュー] を押す

2) 【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、(決定)を押す

●途中でダビングモードを変更したい!

1) 手順 6 または 8 のときに、[赤] を押す

2) ダビングモードを選び、(決定)を押す

●ダビングが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい!

1) ダビング中に、[クイックメニュー] を押す

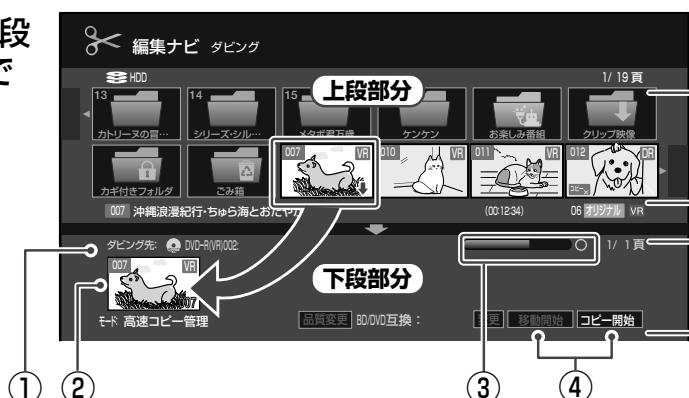
2) 【終了後電源切る】を選び、(決定)を押す

※予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

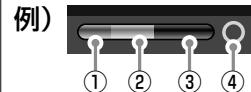
●開始したダビングを中止したい!

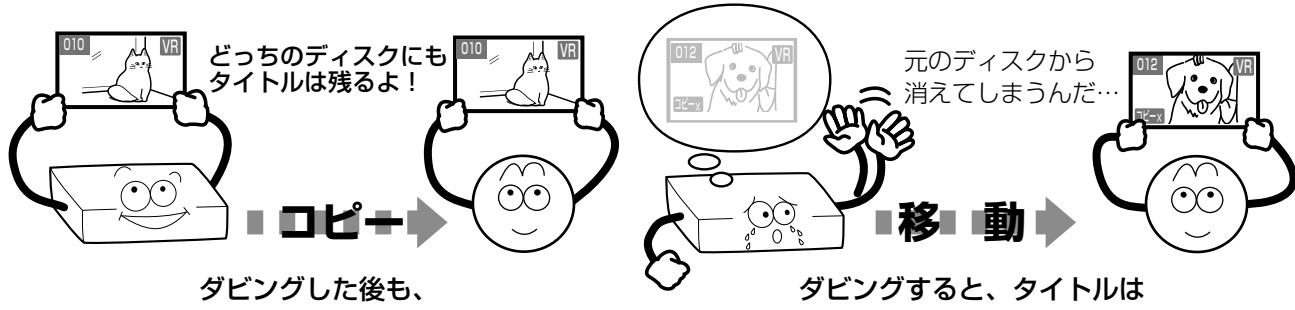
1) ダビング中に、[クイックメニュー] を押す

2) 【ダビング中止】を選び、(決定)を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、(決定)を押す

ダビング画面の見かた

上段部分に内蔵 HDD やディスク内のパーツが表示されます。
ダビングしたいパーツを選びます。

下段部分に選んだパーツが表示されます。

① **ダビング先**	ダビング先には「HDD」、「BD/DVD」、「USB」、「LAN」があります。 ダビング先が「BD/DVD」のときは、ディスクの種類と記録フォーマット（BDAV フォーマットなど）が表示され、「LAN」のときは選択した機種の名前が表示されます。 ※ ダビング先に「BD/DVD」または「USB」を選び、自動で切り換えてダビングした場合は、ダビング終了後に、必要に応じて「BD/DVD」と「USB」を切り換えてください。
② **選択パーツ**	上段の画面一覧から選択したパーツを表示します。
③ **ダビング先の空き容量表示**	容量の表示は目安で、場合によってはダビングできないことがあります。 例）① ② ③ ④ ※ 片面 2 層のブルーレイまたは DVD ディスクは、1 層目と 2 層目を合わせた空き容量の表示になります。 ① **緑**：ダビング先のすでに使われている容量を表します。 ② **グレー**：選んだパーツの容量を表します。パーツを追加するたびに、増加します。 ③ **黒**：空き容量を表します。 ④ **○／△／×**：ダビングできるかどうかなどを表します。 ※「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに変更すると、ダビングできる場合があります。
④ **移動開始／コピー開始**	**移動開始**：選択パーツが移動元のドライブからダビング先に移動します。おもにコピー禁止タイトルのダビングで選択します。 **コピー開始**：選択したパーツがダビング先にコピーされます。

●「コピー」と「移動」の違いは？

ダビングには、**コピー**と**移動**という二つの方法があります。**コピー**と**移動**は、状況によって選べる場合と自動的に決まる場合があります。

ダビングした後も、タイトルは元のディスクに残ります。

※ダビング 10 タイトルをコピーすると
コピー出来る回数は 1 回減ります。

ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

ダビングする・つづき

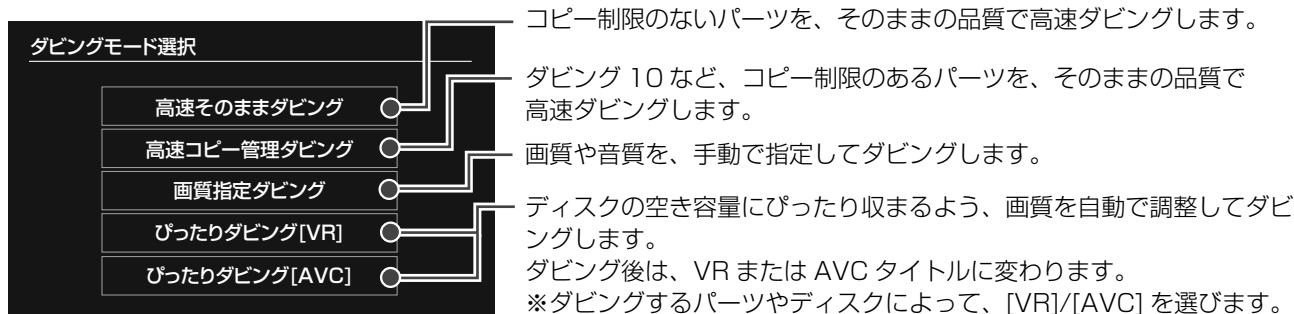
ダビングモードについて

ダビングするパーツやディスクに合わせて、ダビングモードを選びます。

コピー制限のないパーツを、そのままの品質で高速ダビングします。

ダビング 10 など、コピー制限のあるパーツを、そのままの品質で高速ダビングします。

画質や音質を、手動で指定してダビングします。

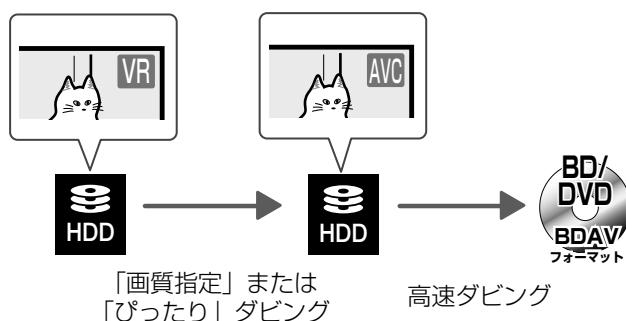
ディスクの空き容量にぴったり収まるよう、画質を自動で調整してダビングします。
ダビング後は、VR または AVC タイトルに変わります。
※ダビングするパーツやディスクによって、[VR]/[AVC] を選びます。

こんなときには	このダビングモード
DR / AVC / SKP / VRタイトルを、そのままダビングしたい	高速コピー管理ダビング
コピー制限のないタイトルを、そのままダビングしたい ※1	高速そのままダビング
DRタイトルを、ハイビジョン画質のまま一枚のディスクに収めたい	ぴったりダビング [AVC]
VRタイトルを、ブルーレイや BDAV フォーマットの DVD にダビングしたい ※2	ぴったりダビング [AVC]
DR / AVC / SKP / VRタイトルを、標準画質で一枚の DVD に収めたい	ぴったりダビング [VR]
ダビングするときに、画質レートなどを細かく指定したい	画質指定ダビング※3

※１　８倍速以上対応の DVD-R（VR フォーマット）によっては、「高速コピー管理」ダビングよりも速くダビングできます。
※２　VR タイトルは、そのままではダビングできません。AVC タイトルに変換します。
※３　AVC または SKP タイトルは、ブルーレイディスクや DVD（BDAV フォーマット）に、「画質指定」ダビングできません。

ご注意

- 「ぴったり」または「画質指定」ダビングで、ダビング元の映像/音声よりも高いレートを指定しても、ダビングしたタイトルの画質や音質は良くなりません。
- 「ぴったり」ダビングは、未編集のタイトルを想定してレートを計算しています。チャプター編集や削除などを何度も行ったタイトルをダビングする場合は、「ぴったり」ダビングで計算したレートよりも低いレートで、「画質指定」ダビングしてください。

■AVC タイトル化について

DR または VR タイトルを AVC タイトルにするときは、ダビング先に内蔵 HDD を選び、**【ぴったりダビング [AVC]】**または**【画質指定ダビング】**で AVC タイトルに変換したあと、ディスクにダビングすることをおすすめします。

ご注意

- AVCタイトルに変換すると、タイトルの先頭と終わりの一部分が欠けたり、サムネイルやチャプターがずれたりすることがあります。プレイリストなどの編集は、内蔵HDDでAVCタイトルに変換したあと、行ってください。
- AVCタイトルに変換するときは、DRタイトルの録画品質によっては、変換できない場合があります。
- ⇨131ページのお知らせもご覧ください。

■「ダビング待ち」フォルダについて

HDD から、ブルーレイや BDAV フォーマットの DVD に、「ぴったり」または「画質指定」ダビングをするときは、タイトルは内蔵 HDD の「ダビング待ち」フォルダに画質を変換して保存され、その後ディスクに高速ダビングされます。そのため、内蔵 HDD に十分な空き容量がない場合は、ダビングできません。

ダビングに失敗したり、途中でキャンセルしたりした場合は、「ダビング待ち」フォルダが表示されることがあります。
フォルダが表示されたときは、⇨74 ページの手順に従って、ダビング先にブルーレイまたは BDAV フォーマットの DVD を選び、残っているタイトルをダビングしてください。
フォルダにあるタイトルをダビングしたり、削除したりすると、フォルダは表示されなくなります。

画質指定ダビングで「画質」や「音質」を変更する

1 ⇨74ページの手順**5**で、【**画質指定ダビング**】を選び、(決定)を押す

2 画面下の【**品質変更**】を選び、(決定)を押す

「録画品質選択」が表示されます。

- 「録画品質選択」で設定できる項目について、詳しくは⇨27 ページをご覧ください。

■設定してある画質・音質に切り換える

1）【**個別指定**】または設定1～5のいずれかを選ぶ

2）(決定)を押す

選択した画質・音質に設定されます。

■画質・音質の組み合わせを作る

1）【**個別指定**】を選ぶ

2）項目（【**録画方式**】、【**画質モード**】、【**レート**】、【**音質**】）を◀・▶で選ぶ

- 「AVC」で MN を選んでいるときは、レート値を 1.4 まで選べます。ただし、1.6Mbps 未満のときは、標準画質（SD）になります。

3）設定を▲・▼で変更し、(決定)を押す

お知らせ

- DRタイトルをAVCタイトルに変換するときは、音質の設定はできません。また、レート値を2.0未満に設定したときは、音質は「D/M1」になります。
- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 録画方式（VRまたはAVC）のMN（画質モード）で設定できる範囲などについては、「記録時間一覧表」（⇨132ページ）をご覧ください。

■VR から AVC タイトル変換するときに音質を選ぶ

「画質指定ダビング」を選んでいるときは、VR タイトルを AVC タイトルに変換するときに、音質を選ぶことができます。

1）【**個別指定**】で音質を選び、(決定)を押す

- ディスクぴったりにダビングしたいときは、続けて以下の手順 **2)** を行います。

2）(赤)を押し、【**ぴったりダビング[AVC]**】を選んで(決定)を押す

- 選んだ音質のまま、ダビングモードが変わります。
- 「ぴったり」ダビングのときに音質を変更することはできません。

お知らせ

- AVCのレート値には、映像や音声などが含まれています。音質を変更すると、画質レートも変わります。

ダビングする・つづき

「BD/DVD互換」の設定を変更する

以下のような場合は、ダビングするときに「BD/DVD 互換」の設定を変更します。

- BD/DVD 互換モードを「切」で録画した、音声多重放送の VR タイトルを、AVC タイトルに変換するとき
- BD/DVD 互換モードを「切」で録画した、音声多重放送の VR タイトルを、Video フォーマットのディスクにダビングするとき
- Video フォーマットのディスクに記録できない解像度で録画されたタイトルをダビングするとき
- レート値を 2.0 未満に指定して、音声多重放送の DR タイトルを AVC タイトルに変換するとき

●ダビングモードが「ぴったり」または「画質指定」のときに「BD/DVD互換」の設定を変える

1 画面下の【変更】を選び、決定を押す

2 【入(主)】または【入(副)】を選び、決定を押す

- Video フォーマットのディスクにダビングするときは、HDD 内に「画質指定ダビング」（コピー）し、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできるパーツを作成します。

お知らせ

- Videoフォーマットに記録できるタイトルは、コピー制限のない、VRタイトルのみです。

4：3と16：9の画面比が混在するタイトルをダビングする

放送によっては、画面比が 4：3 の部分と 16：9 の部分が混在する番組があります。画面比が混在するタイトルは、そのままでは DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできません。下記のどちらかの操作を行ってください。

- **設定メニューから【録画機能設定】＞【BD/DVD 記録時設定】＞【DVD-Video 記録時画面比】の順に選び、【4：3 固定】または【16：9 固定】を選び、決定を押す**
- **4：3 と 16：9 の境目でチャプターを分割し、4：3 または 16：9 だけのプレイリストを作成する**

お知らせ

- 録画された映像は、GOPと呼ばれる15フレーム(0.5秒)の圧縮の単位ごとに4：3か16：9かの属性が記録されますが、一つのGOPの中で画面比が4：3から16：9に変わった場合、そのGOPの属性は4：3となります。このため、チャプター分割しようとしているフレームが映画などの16：9の本編であっても、4：3と表示される区間があることになりますが、これは異常ではありません。

番組のジャンルに合わせた画質でダビングする

「ジャンル別最適画質」（⇒118 ページ）を【利用する】に設定しておくと、「ぴったり」または「画質指定」ダビングするときに、選ばれている画質レート値のまま、ジャンルに適した画質に自動で調整してダビングします。
番組表から予約録画したタイトルのジャンルを、お好みのジャンルに変更したいときは、以下の手順を行います。

1 編集ナビ画面でタイトルを選び、を押す

2 【タイトル情報】を選び、決定を押す

3 クイックメニューを押し、【ジャンル変更】を選び、決定を押す

4 変更したいジャンルを選び、決定を押す

ジャンルが変更されます。

- 戻るを押して、タイトルをダビングします。

お知らせ

- 「高速コピー管理ダビング」などでダビングするときは、この機能は働きません。

ディスクのタイトルを内蔵HDDにダビングする

当社製レコーダーなどで記録したディスクのタイトルを、内蔵HDDにダビングする（書き戻す）ことができます。

ダビングできるディスク	ダビングできるタイトル
ブルーレイディスク	コピー禁止タイトル コピー制限のないタイトル
DVD （BDAV/VRフォーマット）	コピー制限のないタイトル

≫準備
- ディスクをセットする
- ドライブ切換 を押して、「BD/DVD」を選ぶ

1 編集ナビ を押す

- 「ディスク暗証番号入力」画面が表示されたときは、設定された暗証番号を入力してください。

2 ダビングしたいタイトルを選び、決定 を押す

3 【ダビング】を選び、決定 を押す

4 ダビング先に【HDD】を選び、決定 を押す

5 【高速コピー管理ダビング】を選び、決定 を押す

- DVD（VRフォーマット）のタイトルをダビングするときは、**【高速そのままダビング】**を選びます。
- 最初に選択したタイトルだけをダビングするときは、手順**8**に進みます。

6 二つ以上のタイトルをダビングしたい場合は、タイトルを選び、決定 を押す

7 タイトルを入れる場所を選び、決定 を押す

- 手順**6**、**7**をくり返します。

8 【移動開始】または【コピー開始】を選び、決定 を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押すと、ダビングが始まります。

お知らせ
- ファイナライズしたBD-RまたはDVD-Rのタイトルはダビングできません。ただし、コピー制限のないタイトルは、コピーのみできます。
- BD-RまたはDVD-Rのタイトルを内蔵HDDに移動しても、ディスクの空き容量は増えません。
- ブルーレイディスクに記録されたプレイリストや長すぎるタイトル、短いタイトル（3秒程度）、またはチャプターのみをダビングすることはできません。
- 短いチャプター（3秒程度）が含まれるタイトルは、ダビングするときに、そのチャプターが消えてしまうことがあるのでご注意ください。
- ダビングしたタイトルは、タイトルの頭や終わりの部分が欠けたり、サムネイルやチャプターがずれたりすることがあります。
- 本機以外の機器で作成したディスクのタイトルは、ダビング後にタイトル情報が変わることや、ダビングできないことがあります。また、ダビング（移動）したタイトルを参照しているプレイリストは、削除されます。

ラインUダビング
再生中のディスクの映像を録画する

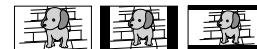
コピーの禁止されていないディスクの映像を、再生しながら録画することができます。静止や早送り、スローなども含め、ダビング中に画面に表示されるそのままの状態が録画されます。
他社機器などで作成した、「見るナビ」に対応していないディスクの内容を、内蔵HDDにダビングできます。

≫準備
- ディスクをセットする

1 入力切換 をくり返し押して、入力に「LU」を選ぶ

黒画面になります。

2 ドライブ切換 を押して「HDD」を選び、録画● を押す

録画が始まります。
元の映像比率でダビングしたいときは、以下の設定をします。

①ダビングしたい映像が【**16：9スクィーズ映像**】のとき
→【TV画面形状】の設定を【16：9ワイド】にする

②ダビングしたい映像が【**4：3映像**】のとき（上下に黒帯があるものも含む）
→【TV画面形状】の設定を【4：3ノーマル】にする

【TV画面形状】について詳しくは、➡準備編35ページをご覧ください。

3 ドライブ切換 を押して「BD/DVD」を選び、ダビングしたいディスクを再生する

4 再生が終わったら、■ を押す

再生が停止し、黒画面に戻ります。

5 ドライブ切換 を押して「HDD」を選び、■ を押す

録画が停止します。

お知らせ
- 以下の組み合わせでラインUダビングができます。
  内蔵HDD→内蔵HDD、ブルーレイ/DVDディスク→内蔵HDD、USB HDD→内蔵HDD
- 市販のBD-VideoディスクやDVD-Videoディスク、音楽用CD、コピー制限のあるタイトル、それらを含むプレイリスト、「見るナビ」などの画面表示はラインUダビングできません。
- ラインUダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されますが、録画実行中は音声出力が切り換えられます。

DVD-Video フォーマットのディスクを作る

Videoフォーマット

※ ダビング 10 など、コピー制限のある番組を録画したタイトルは、DVD-Video 作成できません。

ご注意

- DVD-R で DVD-Video 作成するときは、新規のディスクでしかできません。作成後はファイナライズ済みとなるので、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書き込みを途中で中止すると、その DVD-R は使用できなくなります。
- DVD-RW では、録画された内容があっても消去されますのでご注意ください。本機能で書き込んだ内容に追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合は、ファイナライズを解除すれば新たに追加することもできます。
- DVD-Video 作成中に録画予約の開始時刻になると、録画は実行されません。前後に録画予約がないことを確認してください。

≫ 準備

- 未使用の DVD をセットする

1 ⇨74ページのダビングの手順1、2を行い、【DVD-Video作成】を選び、㊙を押す

選んだパーツが、画面下段に表示されます。

●DVD-R DL（2層）に書き込む場合

クイックメニュー を押し、【2 層（DL）ディスクを使用】を選びます。

- 1 層ディスクに戻すときは、同じ手順で【1 層ディスクを使用】を選びます。

2 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、上段から選び、㊙を押す

3 画面下段でパーツを入れる場所を選び、㊙を押す

選んだパーツが、カーソルの位置に入ります。

4 手順2、3をくり返す

- ディスクの空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

5 【次へ】を選び、㊙を押す

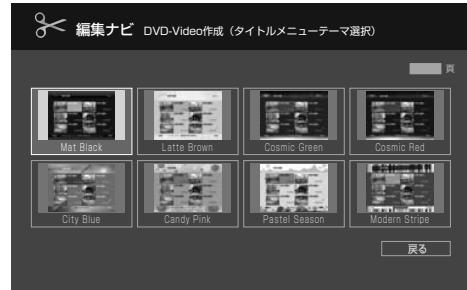
6 各項目を設定する

設定内容は、選択時に画面に表示される説明をご覧ください。

7 【次へ】を選び、㊙を押す

8 書き込む内容を確認し、【次へ】を選び㊙を押す

- 手順 6 で「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。⇨手順 10 へ。

9 メニューのデザインを選び、㊙を押す

10 【はい】を選び、㊙を押す

書き込みが始まり、最後にファイナライズが自動的に行われます。

お知らせ

- BD/DVD互換モードを「切」で録画したタイトル(二カ国語放送などの音声多重放送や、Videoフォーマットのディスクには記録できない解像度のもの)でDVD-Video作成をしたいときは、「「BD/DVD互換」の設定を変更する」(⇨78ページ)をご覧ください。
- 4:3と16:9の画面比が混在するタイトルではDVD-Video作成ができません。(⇨78ページ)

●パーツ選択でメッセージが表示されたときは

書き込み前テストをおすすめする内容のメッセージが表示されることがあります。コピー禁止部分が含まれるか、画面比が途中で切り換わっている場合は、選択をキャンセルしてください。不確かな場合は、書き込み前テスト【パーツテスト】を選択してください。

お知らせ

- パーツの選択を取り消すには、DVD-Video作成(パーツ選択)で取り消すパーツを選び、『クイックメニュー』を押して【選択キャンセル】を選び、㊙を押してください。これをしないで書き込みを続行すると、途中でエラーが起こり、そのディスクは使えなくなることがあります。

書き込みを途中で中止する

1 書き込み中に、[クイックメニュー]を押す

2 【DVD-Video作成中止】を選び、[決定]を押す

お知らせ

- DVD-Rの書き込みを中止すると、ほとんどの場合、中止したディスクは使用できなくなります。
- 処理の中止ができない場合もあります。

メニュー背景登録 DVD-Video作成で使う画像を取り込む

録画したタイトルの画像を、メニュー背景として取り込むことができます。

1 ⇨63ページの手順1、2を行い、【メニュー背景登録】を選び、[決定]を押す

2 メニュー背景として取り込みたい画像を選ぶ

再生、コマ送りなどをして、取り込みたい場面で[II]を押します。

3 【取り込み】を選び、[決定]を押す

4 【完了】を選び、[決定]を押す

取り込んだ背景が本機に登録されます。

お知らせ

- コピー制限のあるタイトル、または画像によってはメニュー背景に登録できないことがあります。

メニューテーマの背景台座や、文字色を設定する

「メニュー背景登録」で取り込んだ背景が写真などの場合は、文字を見えやすくするために、文字の下に敷く「背景台座」や、「文字色」、カーソルの色を決める「選択色」などを設定できます。

1 ⇨80ページの手順9で、ページを切り換え、取り込んだメニュー背景を選び、[トップメニュー モード]を押す

プレビュー画面が表示されます。

2 [トップメニュー モード]を押す

DVD-Video作成（色設定）画面が表示されます。

3 画像と説明を見ながら各項目を設定し、【登録】を選び、[決定]を押す

プレビュー画面が表示されます。

●背景台座をつける

「背景台座」を【あり】にします。
「色」や「透明度」を、お好みで設定します。

●文字色を選択する

「背景台座」が白い場合は、黒などの濃い色の文字を選択します。

●選択色と決定色を選択する

再生時に、タイトルメニューなどに表示されるカーソルの色です。選択時の「選択色」と、決定したときに一瞬表示される「決定色」を選択します。

●設定した結果を確認する

【登録】で色設定を完了すると、プレビュー画面に戻ります。確認した結果再度変更したい場合は、手順2、3をくり返してください。

他のプレーヤーで再生できるようにする（ファイナライズ）

BD-R　DVD-RW　DVD-R

ダビングしたディスクをファイナライズ処理することで、対応する他のプレーヤーでも再生できるようになります。

Videoフォーマットのディスクをファイナライズする

≫ 準備

- ディスクを入れ、ドライブ切換を押して「BD/DVD」を選ぶ
- スタートメニューを押して【BD/DVD 管理】を選び、決定を押す

1 【ファイナライズ／解除】を選び、決定を押す

2 各項目を設定する

設定の内容は、選択時に画面に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

- 「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、「再生開始」と「1 タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

3 【次へ】を選び、決定を押す

4 ディスクに書き込む内容を確認したら、【次へ】を選び、決定を押す

【ディスク名変更】を選んで決定を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- 手順 **2** で「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。⇨**手順 6 へ**

5 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを選び、決定を押す

6 確認メッセージの【はい】を選び、決定を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
【はい】【いいえ】を選び、決定を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

ワンポイント

お好みのトップやチャプターメニューを設定しよう！
お好みのトップやチャプターメニューを使って、DVD-Video ディスクを作成することができます。

●オリジナルのメニュー背景を使いたい!

右の手順**5**のときに、「メニュー背景登録」（⇨81 ページ）で取り込んだメニュー背景用画面を選べます。

オリジナルのメニュー背景を選んで サブメニュー を押すと、プレビューが表示されます。プレビュー画面が表示されているときに、さらに サブメニュー を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。（⇨81 ページ）

お知らせ

- DVD-R/RW（Videoフォーマット）は、記録をした本機自身では、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではファイナライズ処理をしていないとディスクが認識されず、使用できません。
- ファイナライズしたDVD-Rのタイトルは、内蔵HDDにダビングできません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（⇨130、131ページ）

VRまたはBDAVフォーマットのディスクをファイナライズする

VR または BDAV フォーマットのディスクも、ファイナライズすることができます。ファイナライズすることで、より多くの対応するプレーヤーやレコーダーなどで、再生できるようになります。

≫ 準備

- ディスクを入れ、［ドライブ切換］を押して「BD/DVD」を選ぶ
- ［スタートメニュー］を押して【BD/DVD 管理】を選び、［決定］を押す

1 【ファイナライズ／解除】を選び、［決定］を押す

2 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、［決定］を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。

- 電源を切る場合は【はい】を、切らない場合は【いいえ】を選び、［決定］を押してください。

ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- BD-REはファイナライズすることはできません。
- BD-Rをファイナライズすると、コピー制限のないタイトル以外、内蔵HDDにダビングできなくなります。
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズを実行できません。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

≫ 準備

- ディスクを入れ、［ドライブ切換］を押して「BD/DVD」を選ぶ
- ［スタートメニュー］を押して【BD/DVD 管理】を選び、［決定］を押す

1 【ファイナライズ／解除】を選び、［決定］を押す

2 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、［決定］を押す

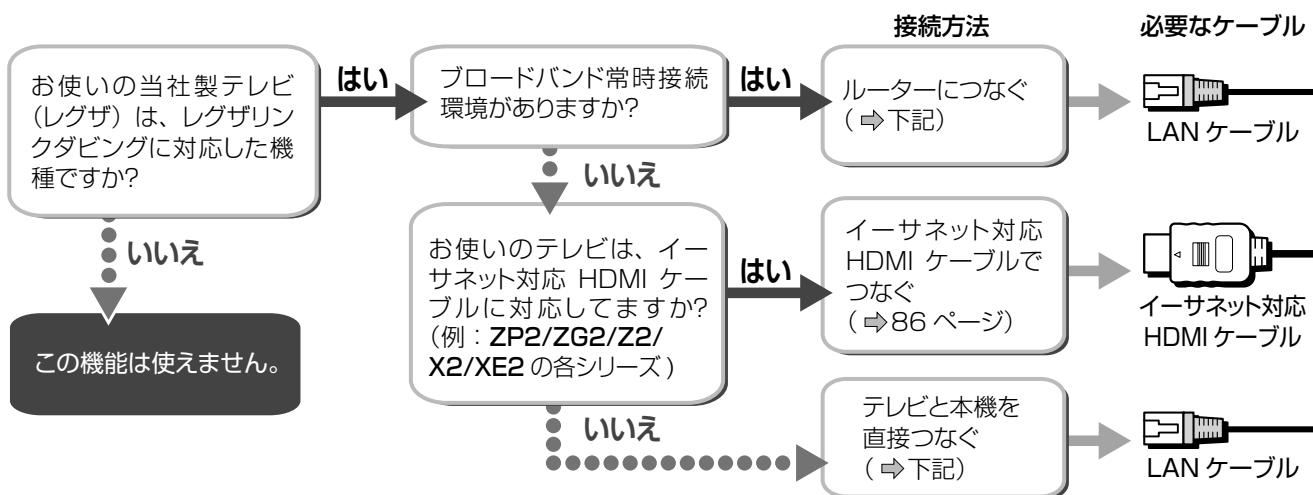
ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ

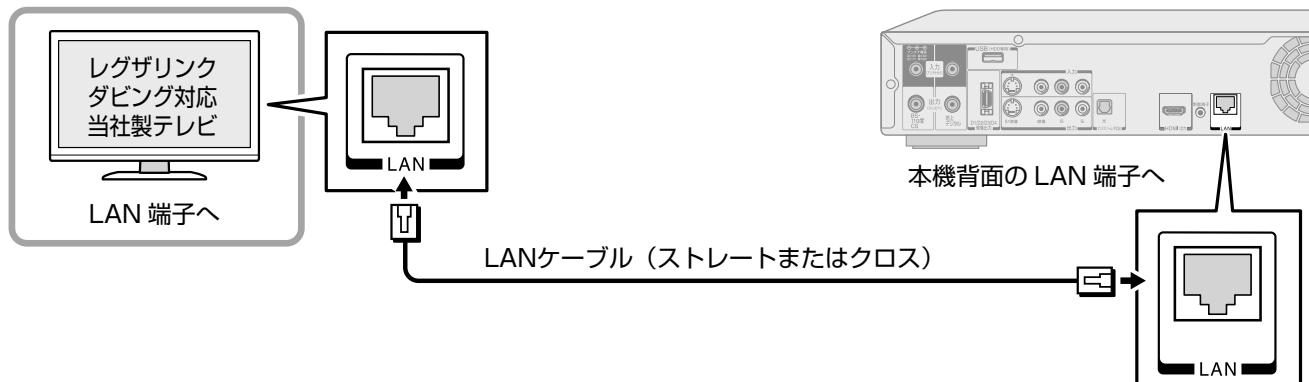
- BD-R/DVD-Rは、ファイナライズを解除することはできません。
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で実行したDVD-RWのファイナライズは解除できないことがあります。
- ファイナライズを解除すると、タイトル・チャプターのサムネイルが変わることがあります。

当社製テレビからダビングする（レグザリンクダビング）

「ネット de レック」機能を使うことで、対応する当社製テレビ（レグザ）に録画した映像を、本機の内蔵 HDD やブルーレイディスク、BDAV フォーマットの DVD にダビングできます。

※ 対応する当社製テレビ（レグザ）については、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ を、操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

テレビと本機を、LAN ケーブルでつなぐ

テレビと本機を直接つなぐ

ネットワーク環境がない場合は、テレビと本機を LAN ケーブル（ストレートまたはクロス）で直接つなぎます。

テレビと本機を、ネットワークにつなぐ

すでにネットワーク環境がある場合は、LAN ケーブル（ストレート）で、テレビと本機をそれぞれルーターに接続します。

テレビと本機を設定する

■本機の設定をする

1）スタートメニューを押し、【設定メニュー】を選び、決定を押す

2）【ネット機能設定】＞【イーサネット利用設定】を選び、決定を押す

3）【利用する】を選び、決定を押す

4）「ネットdeナビ/ダビング/レック/サーバー」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
本体ユーザー名	任意のもの
本体パスワード	任意のもの
ネット de レック / サーバー設定	使う（フィルタ制限なし）

5）「アドレス/プロキシ」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
DHCP（自動取得）	使う
DNS（自動取得）	使う

6）【登録】を選び、決定を押す

■テレビの設定をする

テレビの取扱説明書を参照して、以下の設定をしてください。

1）「通信設定」（または「通信接続設定」、「LAN端子設定」）画面にする

2）以下を設定して保存する

項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得
DNS 設定	自動取得

テレビと本機を直接つないでいるときに、左の設定でダビングできない場合は、以下の設定をお試しください。

■本機の設定をする

1）スタートメニューを押し、【設定メニュー】を選び、決定を押す

2）【ネット機能設定】＞【イーサネット利用設定】を選び、決定を押す

3）【利用する】を選び、決定を押す

4）「ネットdeナビ/ダビング/レック/サーバー」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
本体ユーザー名	任意のもの
本体パスワード	任意のもの
ネット de レック / サーバー設定	使う（フィルタ制限なし）

5）「アドレス/プロキシ」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
DHCP（自動取得）	使わない
IP アドレス	192.168.1.15
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DNS（自動取得）	使わない
DNS サーバー	192.168.1.1

6）【登録】を選び、決定を押す

■テレビの設定をする

テレビの取扱説明書を参照して、以下の設定をしてください。

1）「通信設定」（または「通信接続設定」、「LAN端子設定」）画面にする

2）以下を設定して保存する

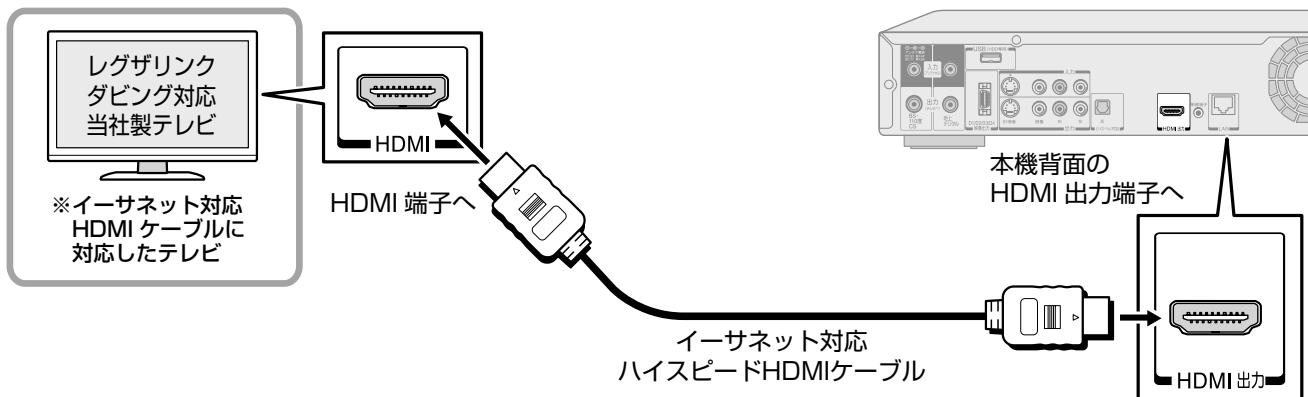
項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得→しない
IP アドレス	192.168.1.20
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DNS 設定	自動取得→しない
プライマリ	192.168.1.1

3）「テレビdeナビ設定」が必要な場合は、設定をする

当社製テレビからダビングする（レグザリンクダビング）・つづき

テレビと本機を、イーサネット対応 HDMI ケーブルでつなぐ

※ この機能を使うには、イーサネット対応 HDMI ケーブルを使ったレグザリンクダビングに対応するテレビが必要です。

テレビと本機をつなぐ

テレビと本機を設定する

■本機の設定をする

1）スタートメニュー を押し、【設定メニュー】を選び、決定 を押す

2）【操作・表示設定】を選び、決定 を押す

3）【レグザリンク（HDMI連動）設定】を選び、決定 を押す

4）【利用する】を選び、決定 を押す

5）【ダビングにも使う（拡張）】を選び、決定 を押す

※「イーサネット利用設定」が【利用する】設定になっている場合は、設定情報を保存し、【利用しない】に切り換わります。

■テレビの設定をする

以下は、テレビ側の設定です。テレビの取扱説明書を参照して、以下の設定をしてください。

1）「HDMI連動設定」画面にする

2）以下を設定して保存する

項目	設定内容
HDMI 連動機能	使用する
レグザリンクダビング	使用する

ダビングする

内蔵HDDにダビングする

ダビングには R2（⇨6 ページ）を使用します。

≫ 準備

- 本機の電源を入れる

1 接続したテレビで、本機へのダビング開始の操作をする

- 画面には、ダビングしている映像は表示されません。

ディスクに直接ダビングする

ダビング先にディスクを選んだときは、テレビからの映像は、まず内蔵 HDD に録画され、そのあとでディスクにダビングされます。

※ ディスクに直接ダビングできるのは、対応するテレビのみです。（対応するテレビについては、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。）

≫ 準備

- 「内蔵 HDD にダビングする（上記）」の準備をする
- BDAV フォーマットで初期化したディスクをセットする

1 接続したテレビから、ダビング先に本機の「BD/DVD」ドライブを選び、ダビング開始の操作をする

- 画面には、ダビングしている映像は表示されません。

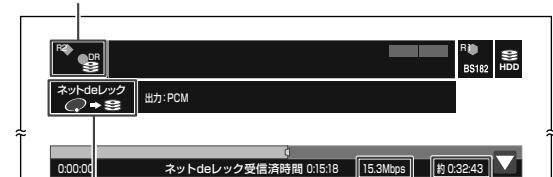
■テレビからの「ぴったりダビング」について

「ぴったりダビング」に対応する当社製テレビをお使いの場合は、テレビからの映像を、ディスク一枚にぴったりおさまるように、画質を変更してダビングすることができます。

ダビングの状態を確認するには

1 録画切換 を押して、「R2」に切り換える

- レグザリンクダビング中のみ、「R2」に切り換えることができます。

2 表示/残量 を二度押し、タイムバー を押して、ダビングの状態を確認する

- ダビング状況を非表示にするには、再度、表示/残量 と タイムバー を押します。
- ダビング先にディスクを選んだときは、内蔵 HDD への録画が終わるとディスクへのダビングが始まり、タイトルごとに進行状況の%などが、画面と本体表示窓に表示されます。
- ダビングを途中で止めるには、「R2」に切り換えているときに ■ を押してください。表示されるメッセージに従って、ダビングを終了させます。
- ダビングが終了すると、自動的に「R1」に切り換わります。

ディスクへのダビングが途中で失敗したり、キャンセルしたりしたときは

見るナビに、「BD へのレグザリンクダビング待ち」フォルダが表示される場合があります。フォルダが表示されたときは、⇨74 ページの手順に従って、ダビング先にディスクを選び、残っているタイトルをダビングしてください。必要ない場合は、削除してください。

タイトルがなくなると、フォルダは表示されなくなります。

- AVC タイトルは、「高速コピー管理」ダビングすることができます。

※ 途中でキャンセルしても、表示されない場合があります。

お知らせ

- ネットワークの環境により、録画する映像の総時間と、受信済み時間が合わないことがあります。また、時間の表示が速くなったり遅くなったりする場合があります。
- ネットワークの環境により、通信速度が遅い場合には、録画が停止することがあります。
- ダビングしたタイトルは、タイトルの先頭や末尾、チャプターの境界部分などが数秒間欠ける場合があります。また、チャプター境界がなくなったりずれたりする場合があります。
- 「BDへのレグザリンクダビング待ち」フォルダにタイトルが残っているときは、新たにテレビからディスクへのダビングを開始できません。
- 「R2」に切り換えているときは、タイトルの再生などはできません。もう一度 録画切換 を押して、「R1」に切り換えてから操作してください。

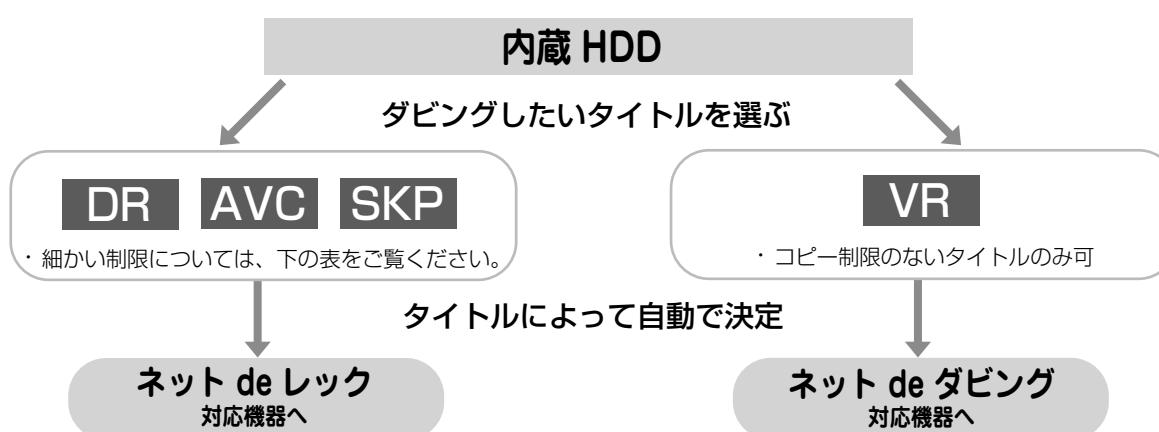
LANを使ってダビングする（ネット de ダビング）

ダビング元が内蔵 HDD で、ダビング先に【LAN】を選んだとき、同一ネットワーク上の機器にダビングすることができます。
また、ネット de レック対応機器に DR/AVC/SKP タイトルをダビングすることを、**「ネット de ダビング HD」**といいます。

この機能を使うには以下の条件が必要です。

- 対応する当社製レコーダーにダビングする場合は、ネット de レック、またはネット de ダビング対応機種であること。
- 本機と同一サブネット接続されていること (同一のルーターに接続されている、または LAN ケーブルで直結している、など)。

■「ネット de ダビング」について

ダビング先の機器によって、ダビングできるタイトルは異なります。

「ネット de レック」または「ネット de ダビング」に対応する機種については、
それぞれの取扱説明書、または下記ホームページをご覧ください。
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

■ダビングできるタイトルについて

チャプター削除やプレイリスト編集した AVC または SKP タイトルは、ネットを使ったダビングができなくなります。ご注意ください。
以下の表で「○」となっていても、タイトルによってはダビングできない場合があります。

	ネット de レック対応機器	ネット de ダビング対応機器
本機で録画したDRタイトル	○	×
ハイビジョンカメラから録画したDRタイトル	×	×
本機で録画またはダビングしたAVCタイトル	△※	×
VRタイトルから変換したAVCタイトル	×	×
AVCHD 方式のビデオカメラやディスクから取り込んだAVCタイトル	×	×
スカパー！ HD 対応チューナーから録画したAVCタイトル	○	×
スカパー！ SD 対応チューナーから録画したSKPタイトル	○	×
チャプターを削除するなど編集したAVCまたはSKPタイトル	×	×
コピー制限のあるVRタイトル	×	×
コピー制限のないVRタイトル	×	○

※ 当社製 AVCREC™ 規格対応の機器には、ダビングできます。ただし、レート値を 2.0 未満で変換した AVC タイトルは、ダビングできません。

≫ 準備

- ダビングしたいタイトルの「Video タイトル再生範囲化」をする（⇨66 ページ）
- 必要な接続と設定をする
  接続：⇨準備編 15 ページ
  設定：⇨準備編 52 ページ

※ 本機と対応機器の「アドレス / プロキシ」の設定も必要です。また、イーサネット利用設定を「利用する」に設定してください。

- ダビング先機器の電源を入れ (必要に応じてディスクを入れ)、停止状態にする

※ ダビング先の機器で、ナビ画面などが表示されている場合は、表示を消してください。

1 ドライブ切換 を押し、「HDD」を選ぶ

2 編集ナビ を押す

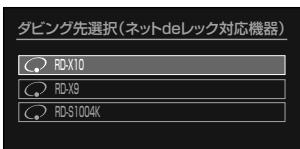
3 ダビングしたいパーツを選び、決定 を押す

4 【ダビング】を選び、決定 を押す

5 ダビング先に【LAN】を選び、決定 を押す

選んだパーツによって、表示される画面は異なります。

< VR タイトルを選んだ場合>

< DR/AVC/SKP タイトルを選んだ場合>

6 ダビング先を選び、決定 を押す

- 選んだパーツによって、ダビングモードは自動的に決まります。
- 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを選んで登録します。

7 【コピー開始】または【移動開始】を選び、決定 を押す

ダビング終了後の電源について、確認画面が表示されます。電源を切る場合は【はい】を、切らない場合は【いいえ】を選び、決定 を押します。

- 手順にしたがってダビングしてください。

●ダビングを開始したあと、ダビング終了後の本機とダビング先の機器の電源について設定するには

(ダビング先の機器では設定できません。)

① ダビング中に、クイックメニュー を押す
② 【終了後電源切る (両方)】または【終了後電源入り継続 (両方)】を選び、決定 を押す

※ DR/AVC/SKP タイトルを一つだけ、または複数あるうちの最後のタイトルをダビングしているときにこの操作を行っても、ダビング先の設定を変更することはできません。

お知らせ

- ダビング終了後に電源を切る設定をしていても、予約録画が開始するなどの理由で、電源が切れないことがあります。
- ネットdeダビング中に予約録画が開始されると、ネットdeダビングが中断される場合があります。その場合は、予約録画終了後にネットdeダビングをやり直してください。
- ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズが入ることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをおすすめします。
- スカパー！ HD対応チューナーから記録したタイトルは、ダビング先機器によっては、視聴またはネットdeダビングできない場合があります。
- ダビングしたタイトルは、タイトルの頭や番組の境界部分、編集した部分などが数秒間欠けることがあります。
- チャプター境界のあるDR/AVC/SKPタイトルは、ネットdeダビングすると、チャプター境界がなくなったり、サムネイルの位置が設定したシーンとずれる場合があります。編集作業は、ダビング後にすることをおすすめします。
- ダビング10タイトルは、ダビング(移動)を選んでも、ダビング先ではコピー禁止タイトルとなります。

ビデオデッキやビデオカメラからダビングする

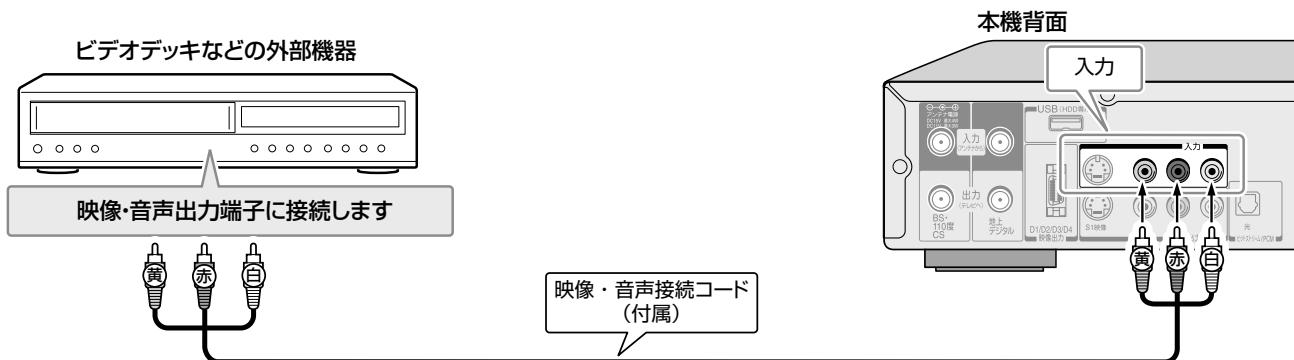
HDD

ビデオデッキやビデオカメラなどを接続して、外部機器の映像を本機にダビングします。
※ ハイビジョンビデオカメラの映像は、SD（標準画質）としてダビングされます。ハイビジョンのままでダビングしたい場合は、⇨右ページをご覧ください。

ビデオデッキやビデオカメラと接続する

本機とビデオやビデオカメラなどの電源を切ってから接続してください。

• ビデオカメラを再生するときは、AC アダプターを使ってください。録画中にバッテリーが消耗すると、正しくダビングできないことがあります。

はじめに、外部機器を本機背面の入力端子へ接続します。

• 映像端子（黄）と S 映像端子が同時に接続されている場合は、S 映像端子→映像端子（黄）の順で優先されます。
• 外部機器から録画するときに入力音声の種類を選ぶときは、「録画機能設定」の「ライン音声選択」をご覧ください。（⇨118 ページ）

接続したビデオデッキなどからダビングする

ディスクには直接ダビングできません。内蔵 HDD にダビングしてから、ディスクにダビングしてください。

≫ 準備

• **内蔵 HDD に録画したあとに、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは、以下の準備をしておく**
  ①**接続した機器側（ビデオデッキなど）で、希望する音声を選んでおく（例：二カ国語放送のときに日本語を選んでおく）**
  ②**「BD/DVD 互換モード」（⇨119 ページ）で、「入 (主音声)」か「入 (副音声)」どちらかを選んでおく**

1 入力切換 をくり返し押し、「Line」を表示させる

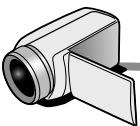
2 外部機器を再生状態にしたあと、録画 ● を押して、ダビングを始める

• ダビングを終了するときは、 ■ を押します。

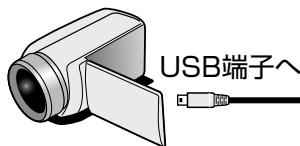
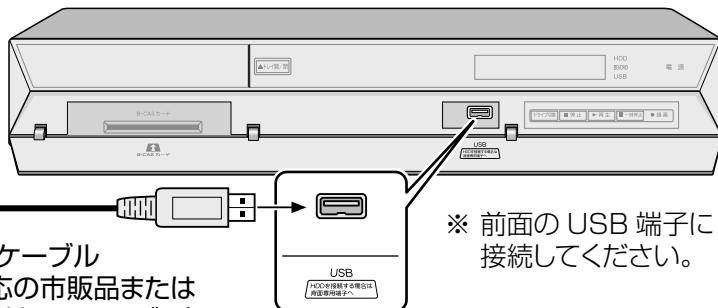
お知らせ

• 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声や、ダビングした映像・音声が乱れる場合があります。
• 録画が禁止されている映像（コピー禁止）は、録画先に関係なく、録画できません。
• 録画が制限されている映像（コピーワンス）は、内蔵HDDに録画したあと、VRフォーマットのディスク（CPRM対応）にダビングできます。

AVCHD 方式の映像を取り込む

デジタルビデオカメラで撮影された動画や、AVCHD 方式のディスクから、AVCHD 方式の映像を取り込むことができます。

AVCHD方式のデジタルビデオカメラと接続する

本機とビデオカメラの電源を切ってから接続してください。
USB ケーブルは、本機前面の USB 端子に接続してください。

- デジタルビデオカメラから取り込むときは、AC アダプターを使ってください。取り込み中にバッテリーが消耗すると、正しくダビングできないことがあります。

●接続を解除するときは

映像を取り込んでいるときは、電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりしないでください。本機の動作がおかしくなったり、取り込んだ映像が破損する場合があります。
映像の取り込みが終了して、「取込ナビ」やメッセージなどが表示されなくなってから、接続を解除してください。

対応する機器などについては、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。
また、ビデオカメラの操作や設定については、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

AVCHD方式の映像を、本機に取り込む

※ 予約の時間になると取り込みが中断されるので、前後に録画予約がないことをご確認ください。
※ 取込ナビを起動しているときにスカパー！ HD の予約録画が始まった場合は、番組の冒頭が録画されないことがあります。

≫ 準備

- ビデオカメラから取り込む場合は、ビデオカメラと本機を接続する（ビデオカメラの設定が必要なときは、設定を行う）
- ディスクから取り込む場合は、ディスクをセットする

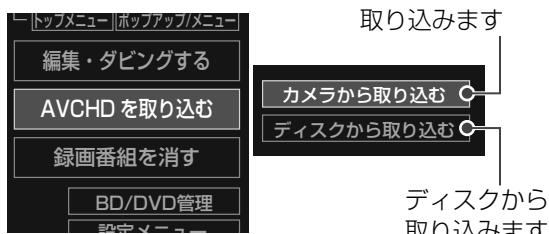
1 ビデオカメラの場合は、電源を入れる

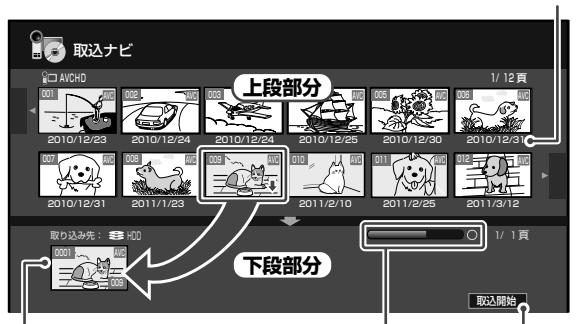
- 取込ナビが自動で起動した場合は、手順 **5** に進みます。

ディスクの場合は、手順**2**に進む

2 （スタートメニュー）を押す

3 【AVCHDを取り込む】を選び、（決定）を押す

4 取り込み元を選び、（決定）を押す

5 パーツを選び、（決定）を押す

選んだパーツが画面下段にはいります。

- すべてのパーツを選ぶときは、（クイックメニュー）を押し、【すべてを選択】を選び、（決定）を押します。
- 最初に選んだパーツだけ取り込む場合は、手順 **9** に進みます。

6 二つ以上のパーツを取り込む場合は、パーツを選び、（決定）を押す

7 パーツを入れる場所を選び、（決定）を押す

8 手順**6**、**7**を繰り返す

9 【取込開始】を選び、（決定）を押す

本機への取り込みが始まります。

- パーツごとに進行状況の%などが、画面と本体表示窓に表示されます。
- 取り込んだパーツは、AVCが表示されるタイトルとなり、見るナビの「AVCHD フォルダ」に保存されます。

ワンポイント

●選択したパーツを取り消したい!

1) 手順 6 のときに、取り消すパーツを選び、（クイックメニュー）を押す
2) 【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、（決定）を押す

●取り込みが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい!

1) 取り込みを開始する前に、（クイックメニュー）を押す
2) 【終了後電源切る】を選び、（決定）を押す
※予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

●開始した取り込みを中止したい!

1) 取り込み中に、（決定）を押す
2) メッセージに従って【はい】を選び、（決定）を押す

お知らせ

- 短いシーン(3秒程度)が含まれるパーツは、そのシーンを除いて本機に取り込まれることがあります。取り込むときには、短いシーンがないようにご注意ください。また、短いシーンだけのパーツは、選ぶことができません。
- 撮影日時など、カメラで記録された字幕は、取り込むことができません。
- ビデオカメラによっては、ビデオカメラ側で表示される映像の数と、取込ナビに表示されるパーツの数は一致しないことがあります。
- 取込ナビを起動しているときに、ビデオカメラ側でメディアの抜き差しをしないでください。
- 取り込んだタイトルは、DLNA対応機器にタイトルを配信したり、LANを使ってダビングしたりできません。
- 取り込んだタイトルは、タイトルの頭や終わりの部分が欠けることがあります。
- 本機に取り込むことができるパーツは、最大で792個です。また、チャプターの最大数は4000個です。これを超える場合は、取込ナビに映像が表示されません。ビデオカメラ側で一部の映像をメモリーカードに移すなど、映像を減らしてから、再度お試しください。
- パーツの種類(一部の3D映像など)によっては、取り込めない場合があります。
- 24時間を超えるパーツは、本機に取り込むことができません。
- ⇨92ページの手順5などで、クイックメニューから【すべてを選択】を選んでも、取り込めないパーツがあったり、内蔵HDDの容量が超えたりしたときは、取り込み可能なパーツのみが選ばれます。

USB HDD を使う

本機と USB HDD を接続しているときは、USB HDD に録画したり、USB HDD に録画したタイトルを、内蔵 HDD にダビングしたりできます。

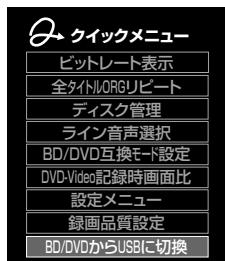
BD/DVDとUSBの切換

USB HDDに切り換える

本機では、USB HDD と BD/DVD ドライブを同時に使うことができません。
USB HDD を使うときは「USB」に、BD/DVD を使うときは「BD/DVD」に切り換えてください。

≫ 準備

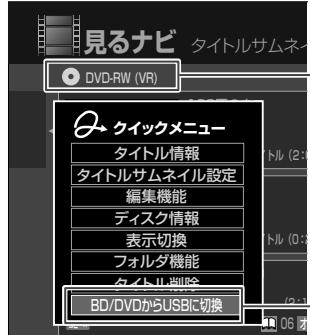
- USB HDD をつなぐ（⇨準備編 18 ページ）
- USB HDD を本機に登録する（⇨準備編 19 ページ）

1 [クイックメニュー] を押し、**【BD/DVDからUSBに切換】**を選び、[決定] を押す

2 [ドライブ切換] を押し、「USB」に切り換える

■BD/DVD に切り換えるときは

1）[クイックメニュー] を押し、**【USBからBD/DVDに切換】**を選び、[決定] を押す

2）[ドライブ切換] を押し、「BD/DVD」に切り換える

■クイックメニューについて

選ばれているドライブが内蔵 HDD 以外のときは、「**見るナビ**」や「**編集ナビ**」のクイックメニューから「BD/DVD」と「USB」を切り換えることもできます。

■スタートメニューを表示すると

USB HDD に切り換えると、スタートメニューの表示が以下のように変わります。

USB HDDで使える機能

USB HDD を登録して切り換えると、本機の内蔵 HDD と同じように使うことができます。
USB でも使える機能について、本書では、以下のアイコンで表しています。

USB

※ USB HDD を登録しても、「BD/DVD と USB の切換」をしないと、使えません。

USB HDDに録画する

※ USB HDD には、VR 録画できません。DR 録画、または AVC 録画してください。

≫ 準備

- USB HDD に切り換える（⇨左記）

1 録画したい番組を選ぶ

- 放送やチャンネルを選びます。（⇨20 ページ）

2 [録画 ●] を押す

[録画表示] などが表示され、録画が始まります。

3 録画を止めるときは、[■] を押す

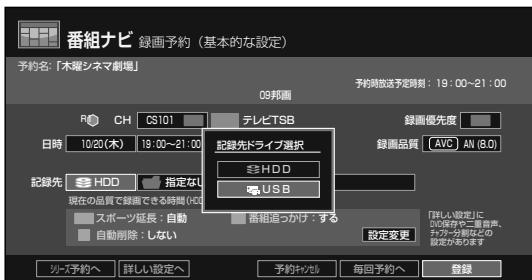
録画した番組（タイトル）が、USB HDD に保存されます。

USB HDDに録画予約する

1 番組表 を押し、番組を選び、決定 を押す

- 番組を選んで 録画● を押したときは、現在の設定で録画予約されます。このとき、ドライブに「USB HDD」を選んでいる状態でも、内蔵HDDに録画予約されます。

2 【記録先】を選び、決定 を押す

3 【USB】を選び、決定 を押す

- 設定を変えたい場合は、⇨33 ～ 35 ページをご覧ください。

4 【登録】を選び、決定 を押す

ご注意

以下の場合は、USB HDDに予約しても、内蔵HDDに録画されます

- 本機にUSB HDDを登録していない
- 予約した時間に、USB HDDの電源が入っていない
- 「BD/DVDとUSBの切換」で、USBではなく、BD/DVDを選んでいる

USB HDDに録画したタイトルを再生する

≫ 準備

- USB HDDに切り換える（⇨94 ページ）

1 見るナビ を押す

2 タイトルを選び、決定 を押す

選んだタイトルの再生が始まります。

3 停止する場合は、■ を押す

再生を終了します。

一時停止する場合は、II を押す

再生が一時停止します。
もう一度押すと、つづきから再生が始まります。

お知らせ

- USBでソフトプロテクト（⇨107ページ）が設定してあると、タイトル毎レジューム再生はできません。

■録画中に、別のタイトルを再生するには

内蔵HDDに録画中、USB HDDのタイトルを再生したり、USB HDDに録画中、内蔵HDDのタイトルを再生したりできます。

1） ドライブ切換 を押し、「HDD」または「USB」に切り換える
2） 見るナビ を押す
3） 見たいタイトルを選び、決定 を押す

●別のタイトルを再生できる条件●

録画中 ＼ 再生	内蔵HDD	DVD-Video	BD-Video	USB
内蔵HDD	○	○	○	○
USB	○	×	×	○

USB HDDに録画したタイトルを削除する

≫ 準備

- USB HDDに切り換える（⇨94 ページ）

1 見るナビ を押す

2 タイトルを選び、クイックメニュー を押す

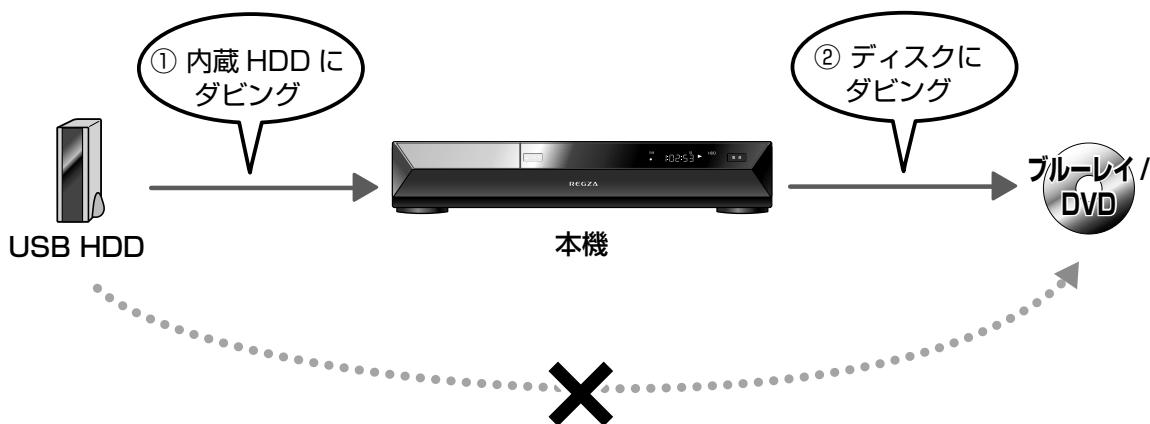
3 【タイトル削除】を選び、決定 を押す

- 確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押すと、削除されます。
- タイトルをまとめて削除したい場合は、⇨71 ページをご覧ください。

USB HDDを使ってダビングする

USB HDD に録画したタイトルを内蔵 HDD にダビングしたり、内蔵 HDD に録画したタイトルを USB HDD にダビングしたりできます。

※ USB HDD からディスクや LAN に、直接ダビングすることはできません。

●USB HDD からディスクにダビングするときは

■USB HDD を使った、タイトル別の「できること」

ダビング 10 タイトルは、内蔵 HDD と USB HDD の間で、コピーできる回数を減らさずにダビング（移動）することができます。

		コピーフリー	ダビング 10	コピーワンス
USB ←→ HDD	コピー	○	○ コピーできる回数が 一つ減ります。	×
	移動	○	○ コピーできる回数は 減りません。	○

※ USB HDD の内部でダビングする場合は、「画質指定」または「ぴったり」ダビングはできません。

≫ 準備

• USB HDD に切り換える（⇒94 ページ）

1 ［ドライブ切換］を押して、ダビングしたいタイトルが録画されている「HDD」または「USB」を選ぶ

2 ［編集ナビ］を押し、ダビングしたいパーツを選び、㊋を押す

3 【ダビング】を選び、㊋を押す

4 ダビング先を選び、㊋を押す

5 ダビングモードを選び、㊋を押す

・最初に選択したパーツだけをダビングするときは、手順 **9** に進みます。

6 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを選び、㊋を押す

7 パーツを入れる場所を選び、㊋を押す

8 手順6、7をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

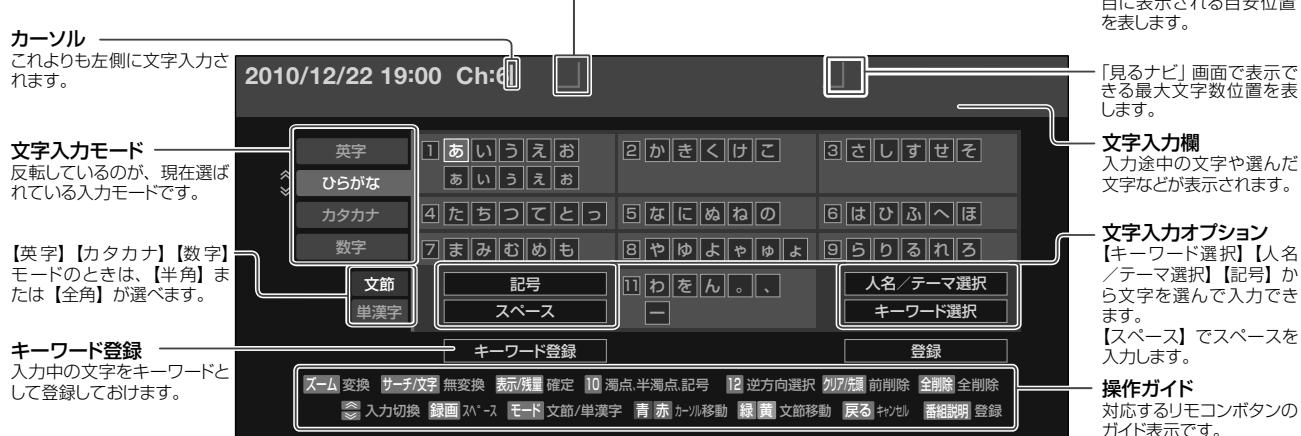
9 【コピー開始】を選び、㊋を押す

コピーワンスタイトルなど、選んだパーツによっては【移動開始】しか選べません。
確認メッセージで【はい】を選び、㊋を押すと、ダビングが始まります。

・ダビングの終了予定時刻よりも前に録画予約がある場合は、ダビングを開始できない場合があります。

文字入力のしかた

本機では、録画した番組のタイトル名を変更する場合などに、文字入力画面が表示されます。

●文字入力画面表示例

リモコンのボタンと操作ガイド

文字は次のどちらかの方法で入力します。

- ▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す
- 行頭の数字と同じ番号ボタンをくり返し押す

（たとえば、ひらがなモードでリモコンの 1 コマ戻し を押すごとに、「あ」→「い」→「う」→…と変わります。⇨右記）

例：画面下部の操作ガイド

ボタン	説明
青／赤	左右にカーソルの位置を移動します。
クリア/先頭（全削除）	カーソルより左にある文字を、一文字ずつ削除します。
シフト ＋ クリア/先頭（全削除）	入力欄にある文字を、すべて削除します。
チャンネル ︽／︾	入力するモードを切り換えます。
戻る（リターン）	文字入力をキャンセルして、前の画面に戻ります。
緑／黄	変換する文字群の変換単位を、前後に移動します。
ズーム	ひらがなを漢字に変換します。
サーチ/文字	ひらがなを漢字に変換しないで、ひらがなのまま決定します。
表示/残量	変換した漢字を決定します。
10/✱ 絞込みC スキップ +10	入力した文字に濁点・半濁点をつけたり、大文字・小文字に変換したりします。

文字入力モードを切り換える

文字を入力する前に、チャンネル︽／︾を押して、入力モードを選びます。選べるモードは以下の四つです。

【英字】	アルファベットや数字を入力できます。
【ひらがな】	ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。
【カタカナ】	カタカナを入力できます。
【数字】	数字を入力できます。

お知らせ

- 「文節移動」、「変換」、「無変換」、「確定」は、ひらがなモード以外では使用できません。
- 文字入力モードは、▲・▼・◀・▶で選び、決定を押しても切り換えられます。

リモコンボタンを使った文字の入力

本機では、一つのボタンに複数の文字が割り当てられています。携帯電話の文字入力などと同様に、ボタンを押すたびに下図のように文字が切り換わります。

リモコンボタン	漢字変換モード	半角英字モード
1 コマ戻し	あ→い→う→え→お →ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ	1→2→3→4→5→ 6→7→8→9→0
2 地上D ❚❚	か→き→く→け→こ	a→b→c A→B→C
3 BS-D コマ送り	さ→し→す→せ→そ	d→e→f D→E→F
4 110CS ◀◀	た→ち→つ→て→と→っ	g→h→i G→H→I
5 ライン入力A ▶	な→に→ぬ→ね→の	j→k→l J→K→L
6 ライン入力B ▶▶	は→ひ→ふ→へ→ほ	m→n→o M→N→O
7 ライン入力C スロー	ま→み→む→め→も	p→q→r→s P→Q→R→S
8 絞込みA ■	や→ゆ→よ →ゃ→ゅ→ょ	t→u→v T→U→V
9 絞込みB スロー	ら→り→る→れ→ろ	w→x→y→z W→X→Y→Z
10/✱ 絞込みC スキップ	入力した文字に 濁点・半濁点をつける	入力した文字を 大文字・小文字に変換する
11/0 すべて チャプター 分割/結合	わ→を→ん→。→、→ー	.→/→#→!→?→ '→:→-→(→)

例：「あき」を入力する

1）1 コマ戻し を 1 回押す

2）2 地上D ❚❚ を 2 回押す

●同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力する場合

例：「かき」を入力する

1）2 地上D ❚❚ を 1 回押す

2）赤 を押して、カーソルを移動させる

3）2 地上D ❚❚ を 2 回押す

文字を入力する

例：「ライブ tops 後半」と入力する

1 チャンネル[⌃]／[⌄]チャンネル でカタカナ入力モードを選ぶ

2 番号ボタンで文字を入力する

[9]→[1]→[1]→[6]→[6]→[6]→[10/#]の順に押して、「ライブ」と入力します。

3 チャンネル[⌃]／[⌄]チャンネル で英字モードに切り換えて、手順**2**の要領で文字を入力する

[8]→[6]→[6]→[6]→[7]→[赤]→[7]→[7]→[7]→[7]の順に押して、「tops」と入力します。

4 チャンネル[⌃]／[⌄]チャンネル でひらがなモードに切り換えて、手順**2**の要領で文字を入力する

[2]→[2]→[2]→[2]→[2]→[1]→[1]→[1]→[6]→[11/0]→[11/0]→[11/0]の順に押して、「こうはん」と入力します。

5 [ズーム]を押す

漢字に変換されます。
入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

こうはん ⇒ [ズーム]⇒ 公判
（変換を押す）

- 変換したい漢字が 1 回で出ないときには、[ズーム]をくり返し押します。
- このとき▲・▼で前後の候補を選ぶことができます。
- 変換したい漢字が出ないときには、その入力文字をいったん削除し、【単漢字】を選んで(決定)を押してから、漢字 1 文字の読みを入力して 1 文字ずつ変換します (単漢字変換)。

6 希望の漢字が表示されたら、[表示/残量]を押して確定する

7 文字入力が終わったら、[番組説明]を押す

【登録】を選び、(決定)を押しても登録できます。

●文節を移動するには

隣の文節を選ぶ
変換途中に[緑]／[黄]を押す
文節のくくりが正しくないときは、[青]／[赤]でカーソルを移動すると変更できます。

●不要な文字を削除するには

カーソルの左側の文字を 1 字削除する
[クリア/先頭]を押す
文字入力欄の文字をまとめて削除する
[シフト]を押しながら、[クリア/先頭]を押す。

●文字入力オプションについて

【キーワード選択】	⇨39 ページ
【人名／テーマ選択】	⇨39 ページ
【記号】	特殊な文字や、絵記号などを選んで入力できます。

お知らせ

- 入力できる文字は、最大で全角48文字、半角では96文字です。(VRまたはVideoフォーマットのディスクの場合は、最大で全角32文字、半角では64文字)
- 文字入力方法は、状況によって異なることがあります。その際は表示されている画面にしたがって文字入力してください。

USBキーボードを使って文字を入力する

市販の USB キーボードをつなぐと（⇨準備編 18 ページ）、キーボードを使って文字を入力できます。キーボードの操作に関しては、キーボードの取扱説明書をお読みください。

●対応のUSBキーボードについて

- マウスを使うことはできません。
- 接続したキーボードによっては認識できない場合や、対応キーが異なる場合があります。
- 一般的なキーボードの配列で説明しています。本機に対応しているキーは、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。

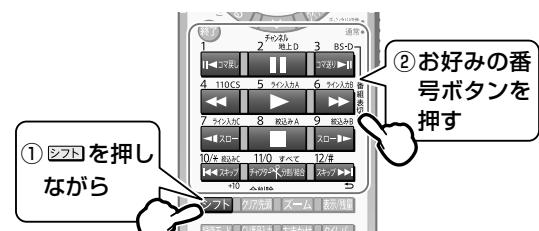
●USBキーボードを文字入力以外で使ってみる

- USB キーボードを使って、本体を操作することができます。対応するキーなどについては、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。

お知らせ

- ローマ字／かな入力はパソコンで入力したときと同じようにローマ字、またはかな文字入力ができます。
  ただし、入力によっては異なる変換がされることがあります。
- パソコンで可能な選択範囲での文字のコピーや削除などは、本機ではできません。

番号ボタンで数字を入力する

データ放送画面などで数字を入力するときは、以下のように入力します。

●シフトロックについて

[シフト]を 3 回連打すると、[シフト]を押さなくても、押しているのと同じ状態になります。

- 無操作約 1 分で、シフトロックは解除されます。
- 手動で解除したいときは、[シフト]を約 3 秒以上押し続けます。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する

HDD USB VRフォーマット

内蔵 HDD の初期状態では「私のフォルダ」を用意しています。
※ USB HDD や VR フォーマットのディスクでは、新しく作るフォルダのみ、使うことができます。

ルートモード

フォルダが置かれている「見るナビ タイトルサムネイル（またはタイトルリスト）一覧」を「ルート」といいます。

フォルダ番号　フォルダ名

お楽しみ番組（➡42ページ）
ある条件を満たすとフォルダのアイコンが変化します。

フォルダ内の録画タイトル
オリジナルのタイトル数と合計時間を表します。

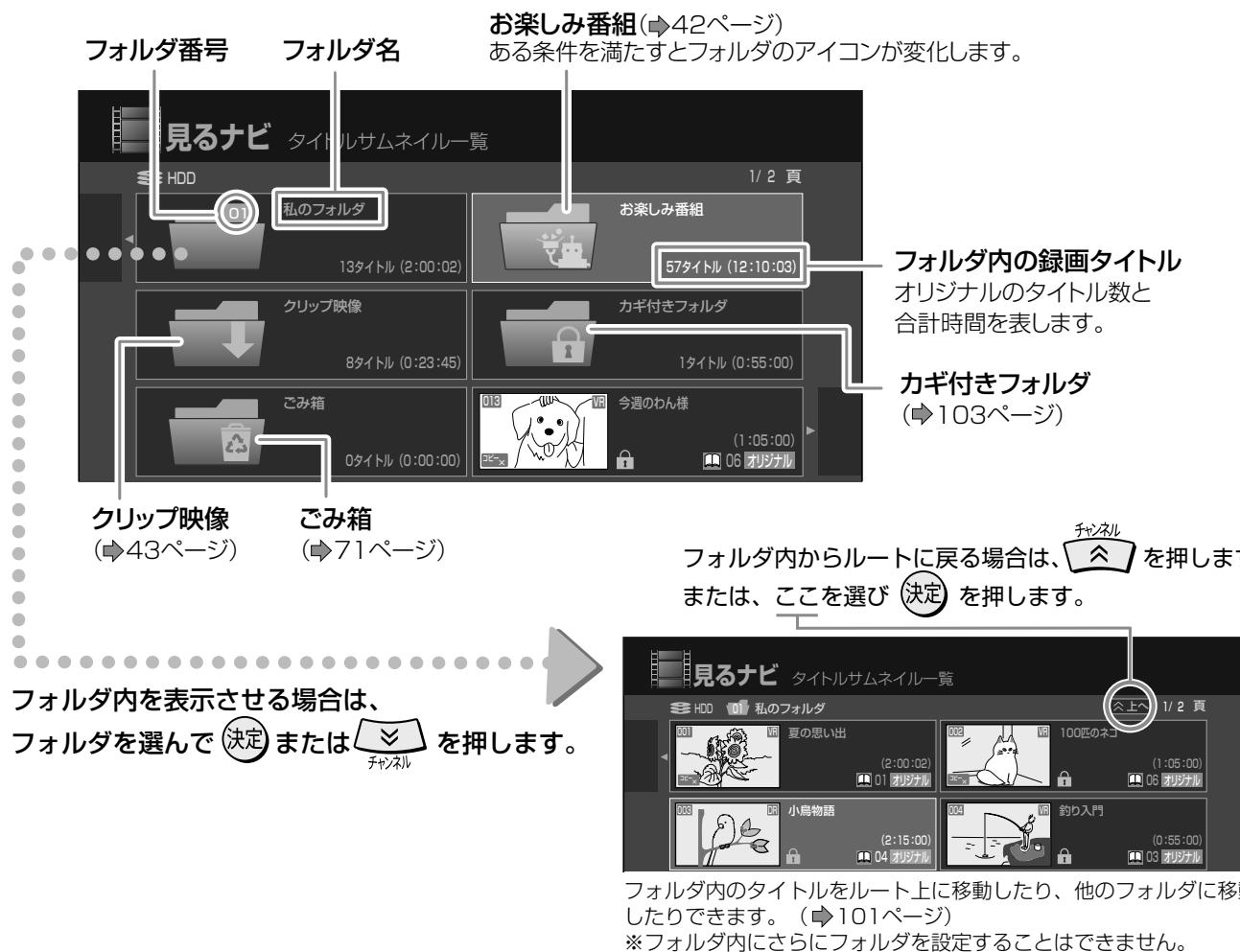
カギ付きフォルダ
（➡103ページ）

クリップ映像
（➡43ページ）

ごみ箱
（➡71ページ）

フォルダ内からルートに戻る場合は、チャンネル［︿］を押します。
または、ここを選び 決定 を押します。

フォルダ内を表示させる場合は、
フォルダを選んで 決定 または チャンネル［﹀］ を押します。

フォルダ内のタイトルをルート上に移動したり、他のフォルダに移動したりできます。（➡101ページ）
※フォルダ内にさらにフォルダを設定することはできません。

■ 一時的に表示されるフォルダについて

AVCHD 方式の映像を取り込んだときや、ダビングを中止したときなどに、以下のようなフォルダが表示されます。
フォルダ内のタイトルをダビングまたは削除すると、フォルダは表示されなくなります。

AVCHDフォルダ
（➡92ページ）

ダビング待ち
（➡76ページ）

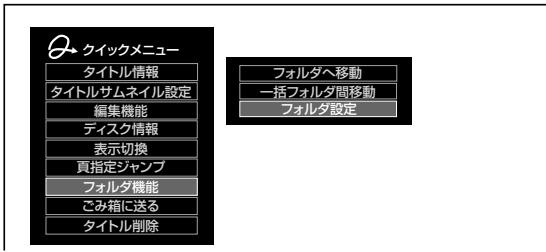
BDへのレグザリンクダビング待ち
（➡87ページ）

メモ
「クリップ映像」や「お楽しみ番組」フォルダは、他のフォルダとどう違うの？
どちらのフォルダも、フォルダ名の変更やフォルダ解体ができません。また、「クリップ映像」フォルダは、フォルダの中にあるタイトルを他のフォルダ（ごみ箱フォルダを含む）へ移動、ダビング、プレイリスト作成、タイトル結合などができません。

フォルダ機能を使う

フォルダ機能を使うには、 見るナビ を押して「見るナビ」を表示させてください（一部のフォルダ機能には、「編集ナビ」から行うものもあります）。

新しいフォルダを作る

1 クイックメニュー を押し、**【フォルダ機能】**→**【フォルダ設定】**を選び、決定 を押す

2 設定するフォルダ番号を選び、決定 を押す

3 文字入力画面でフォルダ名を入力する

> **ワンポイント**
>
> **あらかじめ用意されたフォルダ名から選ぶこともできます**
>
> ①手順 **2** で 決定 を押さずに、設定されていないフォルダ番号を選び、 クイックメニュー を押す
> ②【かんたんフォルダ】を選び、 決定 を押す
> ③リスト表示からフォルダ名を選び、 決定 を押す

フォルダ名を変更する

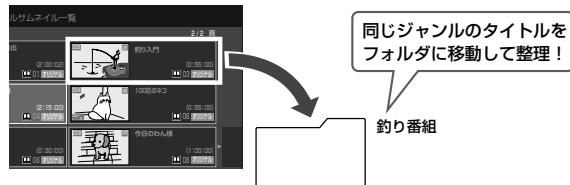
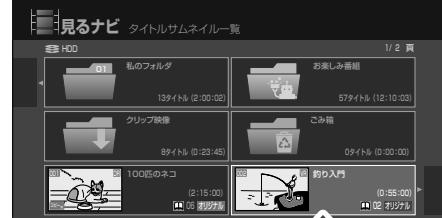
《変更できないフォルダ名》
「カギ付きフォルダ」、「AVCHD フォルダ」、「ごみ箱」、「お楽しみ番組」、「クリップ映像」、「ダビング待ち」、「BD へのレグザリンクダビング待ち」フォルダは名前の変更はできません。

1 名前を変更するフォルダを選び、クイックメニュー を押す

2 **【フォルダ機能】**→**【フォルダ名変更】**を選び、決定 を押す

3 文字入力画面でフォルダ名を変更する

文字入力の方法は⇒98 ページをご覧ください。
・文字入力が終わったら『番組説明』を押してフォルダ名を設定します。

タイトルをフォルダに移動する

1 録画タイトルを選び、クイックメニュー を押す

★例：この録画タイトルを移動させる

2 **【フォルダ機能】**→**【フォルダへ移動】**を選び、決定 を押す

3 移動先のフォルダを選び、決定 を押す

★例：「私のフォルダ」に移動

・フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、【フォルダから出す】を選びます。

管理する

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する・つづき

複数の録画タイトルをまとめて移動する

複数の録画タイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動します。一度に 50 タイトルまで移動できます。

1 クイックメニュー を押し、**【フォルダ機能】→【一括フォルダ間移動】**を選び、決定を押す

2 移動させるタイトルを選び、決定を押し、移動先フォルダを選び、決定を押す

★例：録画タイトル No.「001」をフォルダ No.「01」へ移動したいとき

3 手順**2**をくり返して、移動させる録画タイトルを追加する

★例：録画タイトル No.「008」をフォルダ No.「02」へ移動したいとき

フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、ルート上に出す録画タイトルを選び、移動先に「ルート」を選びます。

4 **【移動開始】**を選び、決定を押す

録画タイトルが指定したフォルダに移動します。

フォルダを解体する

解体するとフォルダはなくなり、フォルダ内の録画タイトルはルート上に移動します。

1 解体するフォルダを選び、クイックメニュー を押す

2 **【フォルダ機能】→【フォルダ解体】**を選び、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。

フォルダの表示順を変更する

フォルダはフォルダ番号が若い順からルートモードで表示されます。

1 表示順(フォルダ番号)を入れ替えるフォルダを選び、クイックメニュー を押す

2 **【フォルダ機能】→【フォルダ表示順変更】**を選び、決定を押す

3 表示順を変更するフォルダを選び、決定を押す

【はい】を選び、決定を押すと表示順(フォルダ番号)が変更され、見るナビ画面に戻ります。
キャンセルする場合は、【いいえ】を選びます。

「私のフォルダ」を選択し 決定 を押す

●設定していないフォルダと表示順を入れ替える

フォルダ名を設定していないフォルダと表示順(フォルダ番号)を変更することもできます。

★例：「フォルダ名 B」と設定していない「フォルダ番号03」と表示順を変更する場合

「フォルダ名 B」のフォルダ番号が「03」になり、変更前の番号「02」が、フォルダ名を設定していない状態に変更されます。

カギ付きフォルダ

見られたくないタイトルや、削除したくないタイトルを隠す

「カギ付きフォルダ」内のタイトルを、誤って削除してしまったり、暗証番号を知らない人に再生されたりすることを防ぎます。

●「カギ付きフォルダ」を最初に使うときは

カギ付きフォルダは見るナビに表示されています。暗証番号は [0000] で設定されています。

●「カギ付きフォルダ」の設定を変更する

1 スタートメニューを押したあと、【設定メニュー】を選び、決定を押す

2 【はじめての設定／管理設定】→【カギ付きフォルダ設定】を選び、決定を押す

① 切　：カギ付きフォルダを使用しません。
② 入（表示）：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示します。
③ 入（非表示）：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示しません。

3 ②または③を選んだ場合、番号ボタンで4けたの暗証番号を入力し、決定を押す

番号を入れまちがえたときは、決定を押す前にクリア/先頭を押して、入力し直します。
【入（表示）】から【入（非表示）】に変更する場合や、【入（表示）】や【入（非表示）】から【切】へ変更する場合も、設定した暗証番号の入力が必要です。
- 「カギ付きフォルダ設定」を【切】にした場合は、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。

●暗証番号を変更する

1 スタートメニューを押し、【設定メニュー】→【はじめての設定/管理設定】→【カギ付きフォルダ設定】の順に選び、決定を押す

2 【入（表示）】または【入（非表示）】を選び、決定を押す

3 暗証番号を入力する画面で、スキップを四回押し、決定を押す

暗証番号が解除されます。次に新しい暗証番号を入力します。
- 暗証番号を忘れたときも、上記の手順で変更できます。

●非表示のカギ付きフォルダの使いかた

他の人に再生されたくない、たいせつな録画タイトルがある場合、非表示のカギ付きフォルダを利用します。

1 見るナビを押し、移動させたいタイトルを選び、クイックメニューを押す

2 【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】または【一括フォルダ間移動】を選び、「カギ付きフォルダ」へ移動させる

3 「カギ付きフォルダ設定」で【入（非表示）】に設定する

4 カギ付きフォルダの暗証番号を入力し、決定を押す

「カギ付きフォルダ」が非表示になります。

●カギ付きフォルダを開錠する

1 【カギ付きフォルダ】を選び、クイックメニューを押す

2 【フォルダ機能】→【カギ付きフォルダを開錠】を選び、決定を押す

3 暗証番号を番号ボタンで入力し、決定を押す

カギ付きフォルダ暗証番号入力

「カギ付きフォルダ」が開錠されます。開錠している場合、フォルダから録画タイトルの移動、タイトルの編集やダビングもできます。（保護されている録画タイトルは保護を解除してください。）
開錠されると、カギ付きフォルダのアイコンが（開錠アイコン）になります。
- カギ付きフォルダを施錠するときは、手順 2 で【カギ付きフォルダを施錠】を選びます。
- カギ付きフォルダの開錠は、カギ付きフォルダを選び、決定を押し、暗証番号を入力してもできます。
- 開錠したカギ付きフォルダは、本機の電源を切ると施錠されます。
- カギ付きフォルダ内のタイトルは、【HDD 初期化】で、自動的に削除されます。
- 【HDD 初期化】や【設定を出荷時に戻す】をすると、暗証番号がクリアされ、[0000] になります。

お知らせ

- 自動削除対象のタイトルは、「カギ付きフォルダ」に入れても削除されるのでご注意ください。
- 「カギ付きフォルダ」内にあるタイトルが、ルート上や他のフォルダ内にあるプレイリストのパーツに設定されている場合は、再生されますのでご注意ください。
- 「カギ付きフォルダ」を【切】にした場合は、ネットdeレックで、視聴年齢制限のある番組は録画できません。

ライブラリの使いかた

HDD USB VRフォーマット

ライブラリでは、本機で録画･ダビングしたタイトルの情報（録画日、チャンネル、タイトル名、ジャンル、推定残量など）を管理しています。空きのあるディスクを探したり、見たいタイトルがどのディスクにはいっているかを探したりできます。
※ CPRM 非対応でプロテクト有の DVD は、ライブラリに対応していません。

ライブラリの基本操作

1 番組ナビ を押す

2 【ライブラリ】を選び、決定を押す

3 クイックメニュー を押す

4 項目を選び、決定を押す

• 項目の詳細は、同ページ以降をご覧ください。

ライブラリ画面を表示中に クイックメニュー を押すと、「タイトル名一覧」と「ディスク名一覧」を切り換えることができます。

タイトル名一覧：
本機で管理している全タイトルの一覧です。
ディスク名一覧：
本機で管理している全ディスクの一覧です。

ライブラリ機能を使用する/使用しないを選ぶ

未登録のディスクや新規のディスクを本機にいれたときに、ライブラリ起動時に自動的にディスク登録するかどうかを設定できます。

1 クイックメニュー を押して【ライブラリ管理】を選び、決定を押す

2 【ライブラリ機能】を選び、決定を押す

3 設定する項目を選び、決定を押す

●ライブラリ機能が「使う」に設定された場合、以下の便利な機能があります。

• ライブラリ画面を開いた状態で、ライブラリ管理に有効なディスクを挿入すると、自動登録されます。
• 他の機器でダビングや変更を加えたディスクは、本機に挿入し、ライブラリに表示するだけで、ディスク側の最新の状態をライブラリに反映することができます。ライブラリを表示したまま、ディスクを挿入した場合でも、同様に更新されます。

表示する順番を並べ替える

1 クイックメニュー を押して【並べ替え】を選び、決定を押す

2 表示順を選び、決定を押す

• 「残量順」に並べると、空きディスクを探すことができます。

表示するタイトルを絞り込む

1 クイックメニュー を押して【絞り込み】を選び、決定を押す

2 絞り込みの条件を選び、決定を押す

• ディスク別（DVD）の場合は、入力位置を◀・▶で選び、ディスク番号や A/B 面を▲・▼で入力し、決定を押します。

お知らせ

• タイトルの表示に戻したいときは、『クイックメニュー』を押し、【全絞り込み解除】を選び、決定を押します。
• 『戻る』を押すと、一つ前の絞り込みの表示に戻ります。

頭出しをする

1 **[クイックメニュー]を押して【ジャンプ】を選び、[決定]を押す**

2 **頭出し方法を選び、[決定]を押す**

- ディスク番号指定で、ディスク番号があいまいな場合は、たとえば、「10 − −」で検索すると、100、100A、102などの中で最初に発見されたディスク番号の行にジャンプします。

不要なライブラリ情報を消す

ライブラリ情報は3000件まで登録できます。

●タイトル情報を消す

1 **消したいタイトルを選び、[クイックメニュー]を押す**

2 **【ライブラリ管理】→【タイトル情報削除】を選び、[決定]を押す**

メッセージを確認して、【はい】を選び、[決定]を押します。

●ディスク情報を消す

1 **消すディスクを選び、[クイックメニュー]を押す**

2 **【ライブラリ管理】→【ディスク毎の情報削除】を選び、[決定]を押す**

3 **削除するディスクの番号を▲・▼で入力し、[決定]を押す**

メッセージを確認して、【はい】を選び、[決定]を押します。

ライブラリ情報をすべて消す

ライブラリ情報を最初から作り直したいときなどに使います。

●タイトル情報を消す

1 **[クイックメニュー]を押して【ライブラリ管理】を選び、[決定]を押す**

2 **【DVD/USB全情報削除】または【全ライブラリ情報削除】を選び、[決定]を押す**

DVD/USB全情報削除
内蔵HDDのライブラリ情報は残し、それ以外の全ライブラリ情報を削除します。
全ライブラリ情報削除
すべてのライブラリ情報を削除します。

メッセージを確認して、【はい】を選び、[決定]を押します。

ディスク番号を削除する

使わなくなった未ファイナライズのDVDディスク番号は、削除することで他のディスクの番号として使えるようになります。

1 **[クイックメニュー]を押して【ライブラリ管理】を選び、[決定]を押す**

2 **【強制ディスク番号削除】を選び、[決定]を押す**

3 **削除するディスク番号を▲・▼で入力し、[決定]を押す**

メッセージを確認して、【はい】を選び、[決定]を押します。

お知らせ

- 【強制ディスク番号削除】を実行すると、そのディスクの全タイトルの情報も同時に削除されます。
- 同じディスク番号のディスクが複数ある場合、この機能を実行するとすべて削除されます。

ライブラリの使いかた・つづき

手動でディスクを登録する

本機以外の機器で記録されたディスクをライブラリに登録するには「手動ディスク登録」をしてください。

1 本機のライブラリに情報を追加したいディスクを、本機に入れる

2 [クイックメニュー]を押して【ライブラリ管理】を選び、[決定]を押す

3 【手動ディスク登録】を選び、[決定]を押す

メッセージを確認して、【はい】を選び、[決定]を押します。

お知らせ

- ディスク登録されていないディスクに追加で記録しても、ライブラリには登録されません。
- ライブラリの手動ディスク登録をすると、ライブラリ内にディスク番号の同じディスクが複数できることがあります。このときの全ディスク残量は、ディスクごとまたはページごとに表示されます。そのような場合は【ディスク番号変更】(⇨107ページ)することをおすすめします。

ライブラリ情報をバックアップする

1 保存に使うVRフォーマットのディスクを本機に入れる

2 [番組ナビ]を押し、【ライブラリ】を選び、[決定]を押す

3 [クイックメニュー]を押し、【ライブラリ管理】を選び、[決定]を押す

4 【バックアップ作成】を選び、[決定]を押す

メッセージを確認して、【はい】を選び、[決定]を押します。

お知らせ

- 本機以外のライブラリ情報をすでに保存してあるディスクを使うと、本機以外のライブラリ情報のバックアップが書き戻せなくなりますので、ご注意ください。

ライブラリ情報のバックアップを本機に上書きする

1 書き戻したいライブラリ情報を保存してあるディスクを本機に入れる

2 [番組ナビ]を押し、【ライブラリ】を選び、[決定]を押す

3 [クイックメニュー]を押し、【ライブラリ管理】を選び、[決定]を押す

4 【バックアップ書戻し】を選び、[決定]を押す

メッセージを確認して、【はい】を選び、[決定]を押します。

お知らせ

- 本機のライブラリバックアップを、本機以前の機種に書き戻すことはできません。

ディスクの残量を再計算する

1 ライブラリ画面の【変更】を選び、[決定]を押す

「録画品質選択」画面が表示されます。

2 項目を◀・▶で選び、数値を▲・▼で変更する

3 [決定]を押す

お知らせ

- 残量は推定です。DRタイトルの残量の計算基準は画面表示と異なり、約24Mbpsで計算しています。

ディスク情報を見る

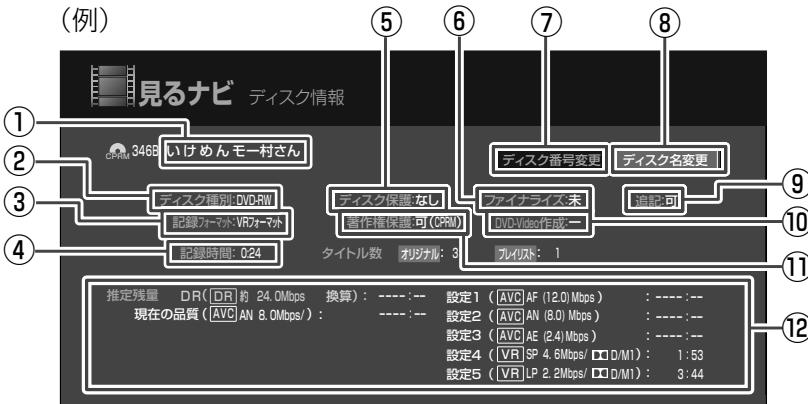
ディスクの記録フォーマットやコピー制限などに対応しているか確認する

ディスクのフォーマット形式や、コピーワンス番組をダビングできるか、またはダビングできる残り時間などを確認することができます。ディスクだけでなく、内蔵 HDD や USB HDD の情報も確認できます。

1 停止中に［ドライブ切換］を押して、「BD/DVD」を選ぶ

2 ［クイックメニュー］を押して【ディスク管理】を選び、［決定］を押す

3 【ディスク情報】を選び、［決定］を押す

（例）

①	ディスク名	⑦	ディスク番号を変更するときに選びます。
②	ディスクの種類	⑧	ディスク名を変更するときに選びます。
③	ディスクの初期化形式	⑨	追加して記録できるかどうかを表示
④	現在記録されている時間	⑩	DVD-Video 作成ができるかどうかを表示
⑤	HDD やディスクが保護されているかどうかを表示	⑪	デジタル放送の［コピー×］、［ダビング］や［コピー×］などのアイコンがついたタイトルを記録できるかどうかを表示
⑥	ファイナライズしているかどうかを表示	⑫	あとどのくらいダビングできるか、録画モードごとに表示

■ディスクがコピー制限に対応しているかはここを確認！

ここが **Video フォーマット**になっていると、デジタル放送や［コピー×］、［ダビング］や［コピー×］などのアイコンがついたタイトルを記録できません。

デジタル放送や［コピー×］、［ダビング］や［コピー×］などのアイコンがついたタイトルを記録できるかどうか、ここで確認できます。

可(CPRM)：VR フォーマットされていて、記録できます。
可(AACS)：BDAV フォーマットされていて、記録できます。
可：VR または BDAV フォーマットすると、記録できます。
不可：記録できません。

CPRM 対応ディスクでも、Video フォーマットで使用している場合は、「不可」と表示されます。

■ソフトプロテクトを設定する

USB HDD や、未ファイナライズの DVD ディスク（VR フォーマット）のソフトプロテクトをすることができます。

1)「ディスク情報」画面で、［クイックメニュー］を押す

2)【ソフトプロテクト設定】を選び、［決定］を押す
メッセージが表示され、ソフトプロテクトの処理が行なわれます。
- 解除するときは【ソフトプロテクト解除】を選んで、［決定］を押します。

お知らせ

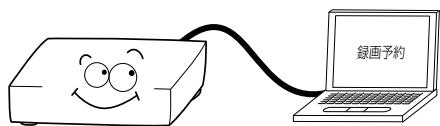
- ソフトプロテクトを設定したUSB HDDやDVDディスクは、初期化(⇒122ページ)や録画などすることはできません。
- DVD-Rでは、ソフトプロテクトの変更(設定／解除)をしても、ディスク残量を消費します。

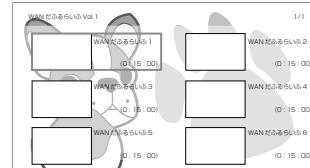
ネット de ナビの機能について

「ネット de ナビ」とは、Web 画面で本機の操作や設定などができる機能です。
本機と LAN で接続できるパソコンが必要です。
ブロードバンド常時接続の環境であれば、e メールで外出先などから録画予約をすることもできます。

ネットdeナビでできること

パソコンで録画予約の閲覧

本体の録画予約をパソコンから閲覧する機能です。

パソコンから DVD-Video メニュー用背景を登録

パソコンから本体に好きな画像を登録して、DVD-Video 作成時のメニューの背景として利用できます。

パソコンでタイトル情報編集

本体の「見るナビ」のように、HDD やディスクに録画した内容を一覧表示する機能です。タイトル名や番組説明など、タイトル情報全般を変更できます。

e メールで録画予約

外出先などから e メールで録画予約ができます。

パソコンでライブラリ確認

本体の「ライブラリ」情報を表示、並べ替えする機能です。本体に記憶されているタイトル名や録画日時など、タイトルごとの情報を利用して、見たいディスクや空きのあるディスクが探せます。

お知らせ

- お客様のネットワーク環境や、接続方法などによって、利用できる機能が異なります。詳しくは、⇨準備編 14 ページをご覧ください。

■準備：ネット de ナビの設定

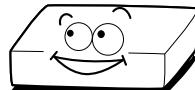
ネットワークに接続する(➡準備編15ページ)

▼

ネットワーク機能の設定をする(➡準備編52ページ)

▼

ネットdeナビを起動し、設定する(➡準備編54ページ)

ブロードバンド常時接続のパソコンと接続してネットdeナビを使う場合の設定です。

以下の機能を利用するには、基本のネット de ナビ設定以外に、追加の設定や環境が必要です。

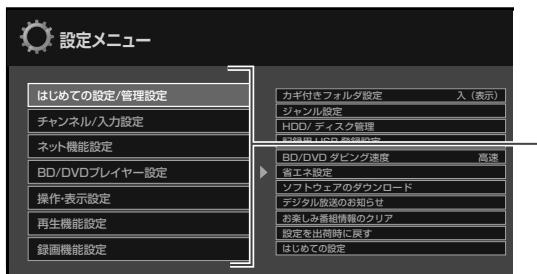
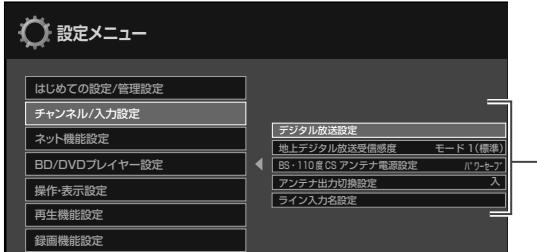
e メールで録画予約をする	「ネット de ナビ設定」の「メール録画予約機能の設定」(➡準備編 56 ページ)

●メインメニュー画面について

メニュー	機能について
録画予約一覧	「番組ナビー録画予約一覧」の内容を表示できます。
おまかせ設定	「おまかせ自動録画設定」の設定や変更ができます。
リスト一覧	「見るナビータイトルリスト一覧」の表示、タイトル情報の変更ができます。
フォルダ設定	「見るナビ」のフォルダ機能の設定ができます。
Video 作成ツール	DVD-Video 作成用の背景 (メニューテーマ) を設定できます。
キーワード設定	よく使う文字を最大 40 件までキーワード登録できます。
ライブラリ	「ライブラリ」情報の表示や、ライブラリ情報をパソコンにファイル出力することができます。
ネット de ナビ設定	ネット関連機能に必要な各種設定を行ないます。

「ネット de ナビ」機能について、詳しくは http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。

機能の設定と変更

本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

例：「チャンネル / 入力設定」を選んだとき

例：「チャンネル / 入力設定」⇨「デジタル放送設定」を選んだとき

1 (スタート/メニュー)を押す

2 【設定メニュー】を▲・▼で選び、(決定)を押す

3 設定したい項目のグループを▲・▼で選び、(決定)を押す

• 目的の項目になるまで、この手順をくり返します。

4 以降の説明を参照して、▲・▼・◀・▶などで設定し、(決定)を押す

同じグループの他の項目を設定するときは、手順 **3**、**4** をくり返します。

• 他のグループに移るには、(戻る)を押してから、手順 **3**、**4** を行ないます。

※ 一部、(戻る)が効かないメニューがあります。その場合は(終了)を押して画面を閉じ、再度手順 **1** から行なってください。

5 (終了)を押す

画面が消え、設定は完了です。

お知らせ

• 「設定メニュー」は、録画中、別タイトル再生中、TVお好み再生中、追っかけ再生中、ダビング中には使えません。
• 「設定メニュー」は『クイックメニュー』からも、選べる場合があります。

はじめての設定／管理設定

設定メニュー	設定項目
カギ付きフォルダ設定 カギ付きフォルダを使う、使わないを設定します。	⇨103 ページをご覧ください。
ジャンル設定 よく使うジャンル名を登録しておけます。ここで登録したジャンル名が、「番組ナビ」の「My ジャンル番組リスト」、「My ジャンル設定」の「ジャンル選択」画面（⇨44 ページ）などに表示されます。	**1【設定 1】～【設定 10】から変更したい項目を▲・▼で選び、(決定)を押す** ジャンルグループの選択画面が表示されます。 **2【すべてのジャンルから選択】を選んだあと、登録したいジャンルを含むグループを選ぶ** ジャンル名の選択項目に移動します。 **3 ジャンル名を選び、(決定)を押す** 選んだジャンルが選んだ項目の場所に設定されます。 **4 手順 1 ～ 3 をくり返してジャンル名を登録する** 登録が終わったら、(戻る)を押して「はじめての設定／管理設定」のメニューに戻る
HDD ／ディスク管理	
HDD 初期化 HDD 内蔵 HDD を初期化します。 内蔵 HDD は通常初期化する必要はありませんが、HDD 自身が何らかのトラブルで正常に使用できなくなった場合は、初期化をすることで元どおり使用可能になる場合があります。	**1【開始】を◀・▶で選び、(決定)を押す** **2 メッセージを確認し、【開始】を◀・▶で選び、(決定)を押す** **お知らせ** • 「HDD初期化」を実行すると、カギ付きフォルダ設定は【入（表示）】となり、暗証番号は[0000]になります。また、内蔵HDD内に録画してあるタイトルと、それまでのライブラリ情報や番組表がすべて消去されます。
記録用 USB 登録設定 USB	本機と USB HDD を接続したら、まずここで登録設定を行います。⇨準備編 19 ページをご覧ください。
BD/DVD ダビング速度 HDD BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R 「高速そのまま」ダビング、「高速コピー管理」ダビング（⇨76 ページ）をする際のダビングの速さを設定します。	**高速**　：高速でダビングします。 **低速（静音）**：速度は少し遅くなりますが、ダビングするときの動作音がおさえられます。

	設定メニュー	設定項目
はじめての設定／管理設定（つづき）	**省エネ設定**	
	高速起動設定 本機の電源を入れたときに、高速で起動するかどうかを設定します。	**切：** 高速で起動しません。待機時に、表示窓に時刻を表示しません。 **入：** 高速で起動します。待機時に、表示窓に時刻を表示します。 ※待機時の消費電力が若干増えます。
	未使用時自動電源 OFF 節電のため、本機を操作しないときに、自動で電源を切るかどうかを設定します。	**利用する（30 分 /1 時間 /2 時間 /3 時間 /6 時間）：** 本機を操作しないときに、録画や再生など、最後に本機を操作してから設定した時間が経過すると、自動で電源が切れます。 **利用しない：** 本機を操作しないときに、自動で電源を切りません。
	ソフトウェアのダウンロード	
	放送からの自動ダウンロード	⇨準備編 59 ページをご覧ください。
	サーバからのダウンロード開始	⇨準備編 59 ページをご覧ください。
	ソフトウェアバージョン	現在の本機のソフトウェアのバージョンが表示されます。
	デジタル放送のお知らせ	デジタル放送に関わるお知らせをここで読むことができます。 • 受信後まだ読まれていないお知らせがあるときや、デジタル放送用周波数再編でチャンネル設定の内容が変更されたときに、本機で選局したテレビ番組を見ているときの放送画面には、i マークが表示されます。
	放送局からのお知らせ	放送局から送られてくるお知らせを表示します。地上デジタル放送で 7 通まで、BS デジタル／ 110 度 CS デジタル放送で 24 通まで表示が可能です。表示数の上限を超えた場合は日付の古いものから削除されます。（未読のものも削除されます。）
	本機に関するお知らせ	本機に関する情報を表示します。表示数の上限を超えた場合は日付の古いものから削除されます。（未読のものも削除されます。）
	ボード	110 度 CS デジタル放送のご案内やお知らせを表示します。110 度 CS デジタル放送のそれぞれに対し、現在送信されているものが 50 通まで表示されます。
	お楽しみ番組情報のクリア	本機が学習したお楽しみ番組の情報をすべて削除します。削除したあとは、また新たにお好みの番組を学習します。（⇨42 ページ）
	設定を出荷時に戻す	時刻設定の日付・時刻、リモコンモード、記録用 USB 登録設定などを除いた各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。 •「デジタル放送設定」ー「視聴設定」の「暗証番号設定」で暗証番号を登録していた場合は、その暗証番号の入力が必要になります。
	はじめての設定	⇨準備編 22 〜 33 ページをご覧ください。
チャンネル／入力設定	**デジタル放送設定**	⇨準備編 41 ページ〜をご覧ください。
	地上デジタル放送受信感度	⇨準備編 34 ページをご覧ください。
	BS・110 度 CS アンテナ電源設定	⇨準備編 46 ページをご覧ください。
	アンテナ出力切換設定	⇨準備編 47 ページをご覧ください。
	ライン入力名設定 本機に接続している外部機器に合わせて機器名の表示を設定します。設定した機器名は「番組ナビ　録画予約一覧」の「CH」などに表示されます。	設定無し／ DTV ／ CS ／ 110CS ／ BS-A ／ BS-D ／地上 D ／ CATV ／ VTR1 ／ VTR2 ／ VTR3 ／ LD ／ CAM ／ゲーム
ネット機能設定	**イーサネット / ネット de ダビング設定**	⇨準備編 52 ページ〜をご覧ください。
	イーサネット利用設定	⇨準備編 52 ページ〜をご覧ください。

機能の設定と変更・つづき

BD/DVDプレイヤー設定

設定メニュー	設定項目
BD/DVD ディスクメニュー言語 BD-Video DVD-Video 市販のディスクに記録してある各言語のディスクメニューのうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**英語**　：英語でディスクメニューを表示します。 **日本語**：日本語でディスクメニューを表示します。 **その他**：ディスクメニューを表示する言語が選べます。 決定を押したあとで、以下の手順１～４の操作をします。 ・該当する言語のディスクメニューがない場合は、ディスクで指定された言語で表示されます。
BD/DVD 音声言語 BD-Video DVD-Video 市販のディスクに記録してある各言語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。	**英語**　：英語で音声を再生します。 **日本語**：日本語で音声を再生します。 **その他**：音声を再生する言語が選べます。 決定を押したあとで、以下の手順１～４の操作をします。 ・ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
BD/DVD 字幕言語 BD-Video DVD-Video 市販のディスクに記録してある各言語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**英語**　：英語で字幕を表示します。 **日本語**：日本語で字幕を表示します。 **字幕なし**：字幕を表示しません。 **その他**：字幕を表示する言語が選べます。 決定を押したあとで、以下の手順１～４の操作をします。 ・ディスクによっては、ディスクで決められている言語になります。 ・ディスクによっては、『メニュー』でディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選ぶものがあります。

「その他」の言語の選びかた

1「言語コード表」(⇨準備編 67 ページ)で、希望の言語のコードを確認する

2 コードの第１字を▲・▼で選ぶ

3 カーソルを◀・▶で移動させ、コードの第２字を▲・▼で選ぶ

4 決定を押す

例

設定メニュー	設定項目
BD/DVD D レンジコントロール BD-Video DVD-Video 夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能です。	**切**　：D レンジコントロール機能が働きません。 **入**　：D レンジコントロール機能が働きます。 **自動**：D レンジコントロール機能の入 / 切を、自動で切り換えます。 お知らせ ・ドルビーデジタル、ドルビーデジタルプラス、ドルビー True HDで記録された市販のディスクのときだけ、この機能が働きます。 ・「自動」は、ドルビー True HDのときのみ有効です。ドルビーデジタル、ドルビーデジタルプラスを再生すると、常にDレンジコントロールが働きます。 ・この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。
ムービーボイス BD-Video DVD-Video 再生するときの音量を全体的に上げる機能です。 映画などのセリフを聞きやすくするために使用します。	**切**：ムービーボイス機能が働きません。 **入**：ムービーボイス機能が働きます。 お知らせ ・ドルビーデジタル、ドルビーデジタルプラスで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。 ・この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。
カラオケボーカル DVD-Video 市販の DVD カラオケ対応ディスクで再生ボーカルを出力するかしないかを設定します。	**切**：ボーカル(歌声)を出力しません。 **入**：ボーカル(歌声)を出力します。 お知らせ ・ドルビーデジタルマルチチャンネルで記録されたDVDカラオケのときだけ、この機能が働きます。

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨110 ページをご覧ください。

設定メニュー	設定項目
BD/DVD パレンタルロック BD-Video DVD-Video パレンタルロックに対応した市販のディスクには、あらかじめ規制レベルが設定されています。規制レベルの内容および規制方法はディスクによって異なります。たとえばディスク全体が再生できない場合のほか、過激な暴力シーンをカットしたり、別のシーンに自動的に差し替えたりなどして再生されます。 お願い ・ディスクによっては、パレンタルロックに対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。設定したパレンタルロックの機能が働くことを必ず確認してください。	入：パレンタルロック機能を働かせたり、設定の内容を変えたりするときに選びます。(決定)を押したあとで、以下の手順 1 ～ 5 の操作をします。 切：パレンタルロック機能は働きません。(決定)を押したあとで、以下の手順 1 の操作をします。

1 番号ボタンで 4 けたの暗証番号を入力し、(決定)を押す

初めてお使いになる場合は、番号ボタンで 4 けたの暗証番号を入力し、設定します。

・番号を入れまちがえたときは、(決定)を押す前に(全削除/クリア先頭)を押して、入力し直します。

2 表を参照して、設定したい DVD の規制レベルの国／地域のコードを入力する

1) コードの第 1 字を▲・▼で選ぶ

2) カーソルを◀・▶で移動させ、コードの第 2 字を▲・▼で選ぶ

国／地域	コード	国／地域	コード	国／地域	コード	国／地域	コード
オーストラリア	AU	フランス	FR	オランダ	NL	スウェーデン	SE
ベルギー	BE	ドイツ	DE	ノルウェー	NO	スイス	CH
カナダ	CA	インドネシア	ID	フィリピン	PH	台湾	TW
中国	CN	イタリア	IT	ロシア	RU	タイ	TH
中国香港	HK	日本	JP	シンガポール	SG	イギリス	GB
デンマーク	DK	マレーシア	MY	スペイン	ES	アメリカ	US
フィンランド	FI						

3 設定したい DVD の視聴制限レベルを▲・▼で選ぶ

選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックのレベルを上げるか【切】にしないかぎり、再生できなくなります。たとえばレベル 7 を設定すると、レベル 8 以上はロックされ再生できなくなります。

【US】以外を選んだ場合のレベル設定は将来のために用意されたものです。適切な設定レベルは、実際にパレンタルロックに対応した市販のディスクを再生するときに、ご確認ください。
【US】を選んだときの規制レベルは、次のように対応しています。
レベル 7：NC-17 **レベル 6**：R **レベル 4**：PG13
レベル 3：PG **レベル 1**：G

4 設定したいブルーレイの視聴制限レベルを▲・▼で選ぶ

選んだ年齢より上の年齢制限がされているディスクは、再生できません。再生したい場合は、ディスクの制限より上の年齢に設定してください。

5【登録】を◀・▶で選び、(決定)を押す

●暗証番号を変えるには

1【入】または【切】を選んで(決定)を押し、暗証番号入力画面で(10/+ スキップ)を 4 回押し、さらに(決定)を押す

暗証番号が解除されます。

2 番号ボタンで新しい 4 けたの暗証番号を入力する

3 (決定)を押す

ご注意

・パレンタルロックの暗証番号は、「デジタル放送設定-視聴設定」の「暗証番号設定」での暗証番号とは別のパレンタルロック専用の番号です。

設定メニュー	設定項目
DVD ビデオタイトル停止 Videoフォーマット DVD-Video 一つのタイトルが終わったら再生をやめるか、そのまま続けるかを設定します。	無：一つのタイトルが終わっても、そのまま次のタイトルが再生できます。 有：一つのタイトルが終わったら、ディスクの作りに応じた動作をします。 ・本機でダビングした未ファイナライズの DVD-R/RW の場合は、次のタイトルが再生されます。ただし次のタイトルがない場合、再生が停止します。
BD-Live 設定	
BD-Live インターネット接続 BD-Live™ 機能を使用するときの、インターネット接続の制限を設定します。イーサネット利用設定で【利用する】を選んでいないと、【有効】または【有効（制限付き）】に設定できません。	**有効**：BD-Live™ コンテンツからの、すべてのインターネットアクセスを許可します。 **有効（制限付き）**：証明書を持つ、BD-Live™ コンテンツからのインターネットアクセスのみ許可します。 **無効**：BD-Live™ コンテンツからの、すべてのインターネットアクセスを禁止します。

	設定メニュー	設定項目
BD／DVDプレイヤー設定（つづき）	**BD-Live 設定（つづき）**	
	BD-Live データ消去 USB メモリーに記録されている、BD-Live™ 機能を使用したときのデータを消去します。	**1【開始】を◀・▶で選び、決定を押す** ご注意 • 消去したデータは元に戻せません。消去してもよいか確認してから行なってください。
	BD-Live 用 USB メモリー初期化 接続した USB のメモリーを初期化します。	**1【開始】を◀・▶で選び、決定を押す** **2 メッセージを確認し、【開始】を◀・▶で選び、決定を押す** ご注意 • 初期化を実行すると、記録されていたデータはすべて削除されます。すべて削除してもよいか確認してから行なってください。
	ダウンミックス設定 BD-Video DVD-Video マルチサラウンド音声を再生するときに、ダウンミックスの方法を切り換えることができます。	**ステレオ**：バーチャルサラウンド（ドルビープロロジックなど）に対応していない機器（テレビなど）を接続しているときに選びます。 **サラウンド**：バーチャルサラウンド（ドルビープロロジックなど）に対応している機器を接続しているときに選びます。
	BD ビデオ副音声 / 効果音 BD-Video の副映像などを再生するときに、音声を出力するかどうかを設定します。	**入**：副音声や効果音などの音声を出力します。 **切**：副音声や効果音などの音声を出力しません。
	3D 設定	
	3D BD 対応 3D ディスクを 3D 映像と 2D 映像の、どちらで再生するかを設定します	**3D 出力**：3D 映像で出力します。 **2D 出力**：3D 映像を、従来の 2D 映像で出力します。 • ディスクによっては、2D 映像で出力できないものがあります。
	3D 画面表示位置 3D 映像を再生しているときの、画面表示の位置などを設定します。	**1 ◀・▶で、奥行きなどの位置を調整する** • 映像表示の奥行きも変わることがあります。
操作・表示設定	**画面表示設定**	
	画面表示 本機の動作状態（「▶」など）を画面に表示するかどうかを設定します。	**切**：「▶」などの動作状態を画面に表示しません。 **入**：「▶」などの動作状態を画面に表示します。
	透過度 メニューやアイコンなどの画面表示の濃さを変えて、下の画像が透けて見えない度合いを選びます。	**透過しない／やや透過／透過する**
	スタートアップ 電源を入れたときに自動的に表示するスタートアップ画面の有無を設定します。	**切**：スタートアップ画面を表示しません。 **入：動画**：電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示します。 **入：メニュー**：電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示したあと、スタートメニューを表示します。 お知らせ • 「レグザリンク（HDMI連動）設定」を【利用する】に設定した場合、【入：メニュー】に設定していても、電源を入れたときにスタートメニューは表示されません。（【入：メニュー】は、【入：動画】と同じ動作になります。）また、スタートアップ設定の変更もできません。 • 高速起動設定にしている場合は、【入：メニュー】と【入：動画】を選んでいても、動画が表示されません。
	つぎこれ表示レベル設定 再生が終わったときに、「つぎこれ」を表示するかどうかを設定します。	**レベル 1（すべて）**：「つぎこれ」とサーバー情報を表示します。 **レベル 2（サーバー情報のみ）**：サーバー情報のみ表示します。 • 本機をネットワーク接続していない場合は、サーバー情報は表示されません。
	ブラウン管保護 テレビ画面の焼付き軽減のために、再生画像の一時停止状態や GUI 表示（「見るナビ」画面など）が無操作で約 15 分続くと、テレビ画面などに戻る機能です。	**切**：ブラウン管保護機能は働きません。 **入**：ブラウン管保護機能が働きます。 • 【入】にしておくと、本機がフリーズしても 15 分ほど放置しておくと復帰できる場合があります。 • この機能は、テレビ画面の焼付き防止を保証するものではありません。
	バックカラー ライン入力など、映像入力信号のないときの画面の色を選びます。デジタル放送では、この機能は働きません。	**切**：色を設定しません。 **黒**：黒の画面色が設定されます。 **青**：青の画面色が設定されます。 お願い • 受信の状態などによっては、映像が見えるときにバックカラーが働いたり、映像が見えないときにバックカラーが解除されたりすることがあります。バックカラーの途切れが気になるときは【切】にしてください。
	時刻設定	⇨準備編 38 ページをご覧ください。
	TV 画面形状 接続しているテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。	⇨準備編 35 ページをご覧ください。

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨110 ページをご覧ください。

	設定メニュー	設定項目
操作・表示設定（つづき）	**映像出力切換設定** 接続しているテレビやビデオシステムに合わせて、本機からの映像出力（解像度）の対応範囲を設定します。 再生するタイトルやディスクによっては、著作権保護のため、D 端子からの出力解像度が制限されることがあります。（⇨準備編 66 ページ）	**切換可：** リモコンの [解像度切換] で D1（無点灯／ 480i）→ D2（480p）→ D3（1080i）→ D4（720p）→ D5（1080p）→ D1…と映像出力の切り換えができます。 **HDMI 優先：** 本機に接続している HDMI 対応機器が対応している解像度だけに切り換えます。本体表示窓の「HDMI」表示が点灯しているときは、リモコンの [解像度切換] で接続している機器の対応している範囲内で切り換えることができます。 （HDMI 出力をしていないときは、【切換可】と同様に切り換えることができます。）
	1080p 出力設定 1080p 解像度出力のコマ数（フレームレート）を設定します。 1080/24p の表示に対応しているモニターと接続することで、毎秒 24 コマの映像コンテンツを 24 コマのまま出力することができます。 この機能を利用する場合は、あらかじめ解像度を 1080p に切り換えておいてください。	**自動** ： 再生する BD-Video ディスクに応じて、自動で 60 コマと 24 コマを切り換えて出力します。 **60** ： 常に 60 コマで出力します。 お知らせ ・「自動」に設定すると、HDMIで1080p出力しているときのみ、24コマで出力します。 ・ディスクや状態によっては、24コマ出力されない場合があります。 ・通常の再生時より、再生開始が遅れたり、動作が異なる場合があります。
	レグザリンク（HDMI 連動）設定 HDMI ケーブルを使って、「レグザリンク（HDMI 連動）」に対応する当社製テレビと接続したとき、連動機能を利用するかどうかを設定します。また、イーサネット対応の HDMI ケーブルを接続しているときは、対応するテレビからの映像を記録するかどうかを設定します。	**利用しない** ： 連動機能が働きません。 **利用する** **ダビングには使わない（通常）**：連動機能が働きます。ネットワーク機能を利用する場合は、こちらを選びます。 **ダビングにも使う（拡張）** ：連動機能が働いて、対応するテレビからの映像を、LAN ケーブルを使わずに記録できます。この機能を使う場合は、イーサネット利用設定を【利用しない】にする必要があります。ネットワーク機能を利用する場合は、選択しないでください。 詳しくは、⇨準備編 39 ページをご覧ください。 お知らせ ・設定を【利用する】にした場合、スタートメニューや「ぷちまど」が表示される設定状態でも、電源を入れたときには表示されなくなります。（『スタートメニュー』ボタンを押すと表示されます。） ・接続機器や接続状態によっては、機能が働かないことがあります。 ・新たにHDMI連動対応機器をテレビに接続したときに、機能が働かないことがあります。すべての機器の電源を入れ直すと、正常に機能する場合があります。
	リモコンモード 複数の当社製レコーダーを使うときに、それぞれ異なったリモコンモードを設定すると、誤操作の防止に役立ちます。	RC1 ／ RC2 ／ RC3 ／ RC4 ／ RC5 詳しくは、⇨準備編 61 ページをご覧ください。
再生機能設定	**静止画** HDD / BD-Video / DVD-Video / USB BDAVフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / HDVRフォーマット 一時停止させたときの画像の解像度を設定します。	**自動** ： 通常はこの設定にします。動きのある画像でもぶれずに一時停止します。 **フレーム** ： 動きのない画像を、特に高解像度で一時停止させたいときに選びます。
	映像調整選択 HDD / BD-Video / DVD-Video / USB BDAVフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / HDVRフォーマット	**標準 ／設定 1 ／設定 2 ／設定 3** 画質の設定を 4 種類のうちから選びます。 お知らせ ・XDE機能が働いているときは、選べません。また、選択している設定内容は無効になります。
	映像調整 HDD / BD-Video / DVD-Video / USB BDAVフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / HDVRフォーマット	**設定 1 ／設定 2 ／設定 3** 調整した画質の設定をそれぞれに記憶できます。 **1 記憶する番号（設定 1 〜 3）を選び、(決定)を押す** **2 調整項目を▲・▼で選び、値を◀・▶で調整する** **明るさ** (0) 暗くなる ⇔ 明るくなる (14) **コントラスト** (－ 7) 淡くなる ⇔ 濃くなる (7) **色の濃さ** (－ 7) 薄くなる ⇔ 濃くなる (7) **色調** (－ 7) 赤色が強くなる ⇔ 緑色が強くなる (7) **シャープネス** 切／入 映像の鮮明さを際立たせる効果を切り換えます。 **ガンマ** 切／ 1 ／ 2 映像の暗い部分と明るい部分を際立たせる効果を切り換えます。 ※数字が大きくなるほどメリハリが強調されます。 **3 調整が終わったら、(決定)を押す** お知らせ ・XDE機能が働いている場合は、無効になります。 ・3D映像を再生しているときは、無効になります。

機能の設定と変更・つづき

再生機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
プログレッシブ変換 HDD / BD-Video / DVD-Video / USB BDAVフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / HDVRフォーマット 市販のBD-VideoまたはDVD-Videoなどの記録内容には、一般的にフィルム素材（フィルム映像を24コマ/秒で記録）とビデオ素材（映像情報を30コマ/秒で記録）の2種類があります。映像の種類に合わせて設定します。	**自動**：通常の設定です。映像の種類がフィルム素材かビデオ素材かを自動的に判別し、それぞれ適した方法でプログレッシブ出力に変換します。 **ビデオ**：映像をフィルター処理し、プログレッシブ出力に変換します。一般放送やビデオカメラで撮影された映像を見るのに適しています。 **フィルム**：フィルム素材の映像を最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。映画番組などを見るのに適しています。 お知らせ • 映像によっては、輪郭がギザギザになったり、映像が二重にぶれて見えることがあります。
DVI 使用時設定 HDD / BD-Video / DVD-Video / USB BDAVフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / HDVRフォーマット DVI機器（モニター）に接続したとき、HDMI出力で使用するRGBの幅を選びます。	**標準**：RGB レンジが 16 － 235 のモニターをお使いのときに選びます。 **フルレンジ**：RGB レンジが 0 － 255 のモニターをお使いのときに選びます。 お知らせ • 「標準」で黒が薄くなったときや「フルレンジ」で暗部が黒くなり過ぎたときは、設定を変えてください。
再生 DNR HDD / BD-Video / DVD-Video / USB BDAVフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / HDVRフォーマット ノイズを低減して再生する設定を選びます。 • DNR とは、Digital Noise Reduction（デジタル ノイズ リダクション）の略です。	**1** ▲・▼で設定する項目を選び、◀・▶で【入】または【切】を設定する **3D-DNR**：映像信号に混入している全体的なノイズを低減します。 **モスキート NR**：MPEG 圧縮時に映像の輪郭部分に発生するモスキート（ちらつき）ノイズを低減します。 **ブロック NR**：MPEG 圧縮時に動きの激しい映像で画面の一部がブロック状にみえるノイズ（ブロックノイズ）を低減します。 お知らせ • XDE機能が働いている場合は、無効になります。 • ディスクや場面によって、DNR効果がわかりにくいことがあります。 • 設定を【入】にしたときに、場面によっては、細かな画像が見えにくくなることがあります。 • 設定を【入】にしたときに、ディスクや場面によっては残像が発生したり、輪郭部のノイズが増加したりすることがあります。このときは設定を【切】にしてください。 • BD-VideoまたはDVD-Videoおよび録画したタイトルを再生したときに働きます。
高品位音声優先出力設定 HDD / BD-Video / DVD-Video / CD / USB BDAVフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / HDVRフォーマット 本機と接続している機器に合わせて、どの音声方式で出力するかを設定します。 出力される音声の種類については、⇨準備編 37 ページをご覧ください。	**HDMI** **自動**：ドルビーデジタル、ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD、DTS、DTS-HD、AAC、リニア PCM のデコーダーを内蔵した HDMI 機器を本機に接続しているときに選びます。 コンテンツを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。※ 接続した HDMI 機器がビットストリームに対応していないときは、音声をリニア PCM に変換して出力します。 ※「BD ビデオ副音声 / 効果音」が【入】のときは、ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD はドルビーデジタル、DTS-HD は DTS のビットストリーム音声になる場合があります。 **PCM**：マルチチャンネル対応の HDMI 機器や、2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているときに選びます。 ドルビーデジタル、ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD、DTS、DTS-HD、AAC のコンテンツを再生すると、音声を PCM に変換して出力します。 **デジタル音声　光** **ビットストリーム**：ドルビーデジタル、DTS、AAC のデコーダーを内蔵したアンプを本機に接続しているときは、ドルビーデジタル、DTS、AAC のコンテンツを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD を再生するとドルビーデジタル、DTS-HD を再生すると DTS のビットストリーム音声を、それぞれ出力します。 **PCM2ch**：2ch デジタルステレオアンプを、本機に接続しているときに選びます。 再生した音声を、PCM（2ch）に変換して出力します。 **アナログ 2ch**： アナログ音声出力端子で本機に接続しているときに選びます。
ワンタッチスキップ設定 HDD / BD-Video / DVD-Video / CD / USB BDAVフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / HDVRフォーマット （ワンタッチスキップ）を押したときにスキップする幅を選びます。	**5 秒：10 秒：30 秒：5 分** お知らせ • （例）スキップする幅を「5秒」に設定した場合、実際にスキップする幅は以下のようになります。 3 秒→ 8 秒→ 13 秒→ 18 秒（1 回目は 2 秒少なくなります。）
ワンタッチリプレイ設定 HDD / BD-Video / DVD-Video / CD / USB BDAVフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / HDVRフォーマット （ワンタッチリプレイ）を押したときに戻る幅を選びます。	**5 秒：10 秒：30 秒：5 分** お知らせ • （例）戻る幅を「5秒」に設定した場合、実際に戻る幅は以下のようになります。 7 秒→ 12 秒→ 17 秒→ 22 秒（1 回目は 2 秒多くなります。）

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨110 ページをご覧ください。

	設定メニュー	設定項目

再生機能設定（つづき）

HDD/USB タイトル再生設定

HDD USB

最後に再生を停止した場所をタイトルごとに記憶させるかどうかを選びます。

タイトル毎レジューム：
最後に再生を停止した場所をタイトルごとに記憶させ、次回はそこから再生します。

タイトル連続再生：
タイトルごとの停止位置の記憶はせず、内蔵 HDD、USB HDD それぞれに一つずつ、最後の一箇所を停止位置として記憶します。

お知らせ

- タイトル連続再生を設定していても、「追っかけ再生」の際に一度再生を停止して、再び再生を始めたときは、その録画タイトルの先頭から再生になります。

スチル集再生速度

VRフォーマット

静止画集を再生するときの、静止画 1 枚あたりの表示時間を設定します。

1 秒：2 秒：3 秒：5 秒：10 秒：ディスク指定値

録画機能設定

録画品質設定

HDD BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R USB

録画や「画質指定」ダビングするときの画質と音質を組み合わせて (5 とおりまで)、録画先ごとにあらかじめ決めておけます。
ここでの設定は、通常録画、および録画予約時の初期値として使うことができます。

画質・音質の組み合わせを作る

1 組み合わせを変更したい設定（1 ～ 5）を選び、決定を押す

2 項目（「録画方式」、「録画モード」、「レート」、「音質」）を◀・▶で選ぶ

3 設定を▲・▼で変更し、決定を押す

録画品質を選ぶ

1 記録先（HDD や BD/DVD）の録画予約の初期値に指定したい設定（DR または 1 ～ 5）の HDD または BD/DVD 欄を選び、決定を押す

2 【登録】を選び決定を押す

お知らせ

- 組み合わせの変更は、停止中、「ライブラリ」画面、録画予約画面、ダビング画面などからでもできます。変更はそれぞれ一時的なものですが、【設定1～5の初期値を変更】を選んで変更すると、本機の設定が更新されます。
- 録画方式を「AVC」に設定すると、音質は設定できません。
- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 録画方式（VRまたはAVC）のMN（画質モード）で設定できる範囲などについては、「記録時間一覧表」（⇨132ページ）をご覧ください。

録画機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目

録画映像効果設定

録画映像モード

HDD

ライン入力からの映像信号の明るさを調整します。（本機の「再生機能設定」の「映像調整」（⇨115 ページ）で調整しきれない場合に使用してください。）

お願い

この設定は録画される映像信号に影響し、録画後に設定を変更しても録画済みの映像は元に戻りませんのでご注意ください。
ビデオテープからダビングするときなど、事前に画像の記録状態が確認できる場合は、まずしばらく再生して明るさの全体的な傾向を確認し、その上で設定することをおすすめします。

標準：外部入力からの信号の明るさを、自動的に調整して録画します。通常はこの設定でご使用ください。
モード1：画面が明る過ぎた場合に暗くして録画します。
モード2、3、4：数字が大きくなるにしたがって徐々に明るくなります。明るさの調整にご使用ください。

ジャンル別最適画質

HDD　USB

AVC または VR 録画するときや、ダビングする際に、番組のジャンルから推測される映像の傾向に合わせて、選ばれている画質レート値のまま、最適な画質に自動で調整するかどうかを設定します。

利用する：ジャンルに合わせて、自動で画質を調整します。
利用しない：画質を自動で調整しません。

お知らせ

- 録画時にこの機能が働くのは、番組表から録画予約した番組のみです。時刻を変更したり、手動で設定した場合は、この機能は働きません。
- 番組のジャンルは、予約時の番組情報から取得されます。
- ジャンル情報がない番組は、「利用する」を選んでいても、画質を自動で調整しません。

録画解像度設定

HDD

VR 録画の際に設定されている画質（モード／レート）にあわせて、最適な解像度で録画するか、できるかぎり高い解像度で録画するかどうかを設定します。

最適解像度：
画質（モード／レート）によって、レートが高い場合は高い解像度が、低い場合は低い解像度が利用されます。
BD/DVD 互換モードの設定※によって、異なる解像度が利用されます。

高解像度：
LP モード同等の 2.0Mbps 以上の画質は、すべて最も高い解像度に固定されます。
BD/DVD 互換モードの設定に関わらず、同じ解像度が利用されます。

参考：画質レートと録画解像度の対応表

画質（レート）	最適解像度		高解像度
	BD/DVD 互換モード		BD/DVD 互換モード
	切（VR フォーマット用）	入（Video フォーマット用）	切／入（VR/Video フォーマット用）
9.2～4.0	720 × 480（フル D1）	720 × 480（フル D1）	720 × 480（フル D1）
3.8～3.0	544 × 480（3/4D1）	352 × 480（1/2D1）	
2.8～2.0	480 × 480（2/3D1）		
1.9～1.0	352 × 240（SIF）	352 × 240（SIF）	352 × 240（SIF）

※「BD/DVD 記録時設定」（あとで DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングすることを前提とした設定）の「BD/DVD 互換モード」が【入】ならば Video フォーマット、【切】ならば VR フォーマットと判断します。

マジックチャプター設定

HDD　USB

録画する番組それぞれに適した位置で、自動的にチャプター分割をするかどうかを設定します。
ここで選択した項目（入／切）は「番組ナビー録画予約（詳しい設定）」画面で、はじめに選ばれている設定になります。

切：録画するときに、自動でチャプター分割をしません。
- DR 録画するときの消費電力が少なくなります。

入：録画する番組の本編と、本編以外の変わり目でチャプター分割をします。

お知らせ

- デジタル放送をVR録画するときは、「入」に設定していても、チャプター分割できません。

ライン音声選択

HDD

本機に接続している外部機器から録画するときに音声を設定します。

ステレオ：ステレオで記録します。
L：左チャンネルの音声だけを記録します。
R：右チャンネルの音声だけを記録します。
主＋副：二カ国語放送などを二重音声で録画するときに選択します。

DVD-RW 記録フォーマット設定

DVD-RW

DVD-RW の初期化をするときの記録フォーマットの初期表示を設定します。（⇨122 ページ）

Video フォーマット：Video フォーマットが選択されます。
VR フォーマット：VR フォーマットが選択されます。
BDAV フォーマット：BDAV フォーマットが選択されます。

録画機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
BD/DVD記録時設定	
BD/DVD 互換モード HDD VR録画するときに、DVD-Video規格に記録できるようなかたち（映像や音声などの情報）や、AVCタイトルに変換できるかたちで録画をするかどうかを設定します。 VRタイトルをAVCタイトルにするときや、DRタイトルをレート値2.0未満でAVCタイトルにするとき、DVD-Videoを作成するときなどに必要となる設定です。	**切**：画質や音質の設定によっては、DVD-Video作成ができない場合もあります。また、【切】で音声多重放送をVR録画した場合は、そのままではAVCタイトルに変換できません。その場合はダビングするときに、ダビング画面で、【切】以外を選んでください。 **入（主音声）**：元の主音声（左チャンネル）だけを記録します。 **入（副音声）**：元の副音声（右チャンネル）だけを記録します。 お知らせ ・画質のマニュアルレートが2.0から3.8のときは、【入】に設定すると、【切】の場合よりも画質が下がる場合があります。 ・『クイックメニュー』からもBD/DVD互換モードが設定できます。 ・録画後にBD/DVD互換モードを【入】にして高速そのままダビングしても効果はありません。 ・デジタル放送では、録画時と同じ音声出力となります。
DVD-Video 記録時画面比 HDD DVD-R/RWにダビングするときの画面比を設定します。	**4：3固定**：画面比を4：3で固定します。 **16：9固定**：画面比を16：9で固定します。 お知らせ ・DVD-R/RW（Videoフォーマット）には、レート1.4Mbps以下で画面比16：9のパーツはダビングできません。画面比を変更してからダビングしてください。
録画のりしろ初期設定 HDD USB 「番組ナビ ー 録画予約（詳しい設定）」画面での、予約録画の前後をそれぞれ約5秒間ふやして録画する機能を使うかどうか設定します。 デジタル放送は、地域によっては最大4秒の映像の遅れが発生することがあります。この設定をすれば、映像の遅れが発生しても録画が欠けないように対応することができます。	**切**：予約にのりしろはつきません。 **入**：予約にのりしろがつきます。 （例）録画のりしろ設定 19:00 20:00 【切】のとき 予約番組 録画される時間（時間どおり録画） 【入】のとき 予約番組 録画される時間（前後約5秒ずつ余分に録画される） お知らせ ・別の予約との重複や隣接することで録画番組の後ろが欠けた場合は、後ろ側の「のりしろ」もつきません。
タイトルサムネイル設定 HDD USB 録画したタイトルの先頭からどのくらい経過した場面をタイトルのサムネイルにするかを選びます。	0秒：3秒：10秒：35秒：1分：5分 お知らせ ・サムネイルは他の場面にも変更できます。⇨70ページをご覧ください。

再生だけが可能なディスク

本機では、以下のディスクの再生ができます。

ディスクの種類	内容	備考
BD-Video	・12cm ／ 8cm	本機のリージョンコードは「A」です。リージョンマークの中に右記のマークが表示されていないと、本機では再生できません。
DVD-Video	・12cm ／ 8cm ・映像方式：NTSC	本機のリージョン（地域）番号は 2 です。リージョン番号マークの中に右記のマークが表示されていないと、本機では再生できません。
DVD-RAM	・12cm	カートリッジなし、および中のディスクを取り出せるDVD-RAM（TYPE2/4)にのみ対応しています。ディスクによっては、再生できない場合があります。
HDVRフォーマットのDVDディスク	・12cm ・HDVR（HD Rec)フォーマット	当社製レコーダーで記録した、HDVRフォーマット(HD Rec)のディスクを再生できます。
音楽用CD	・12cm ／ 8cm ・CD-DA（音楽用CD)フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。
CD-R		
CD-RW		

・本機で再生できる映像方式は、日本国内でのテレビ放送方式に従っています。
・上記以外のディスクは再生できません。上記のディスク（市販されている DVD -Video ディスクや CD など）でもディスクの状態によっては、再生できない場合があります。（上記のディスクすべての再生を保証するものではありません。）
・DVD-R Ver.1.0 3.9G (Authoring) は再生できません。

ご注意

※ 8cm ディスク用のアダプターは使わないでください。
※ 8cm ディスクはトレイの中央の溝に確実にはめてください。
※ ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクや、シールやラベルがはがれたりしているディスク、フックタイプなどのディスク保護用アクセサリーを取り付けたディスクは使用しないでください。ディスクはドライブ内で高速回転するので、飛び散ってけがや故障の原因となります。
※ 特殊形状（ハートや星、名刺タイプなど）のディスクは挿入しないでください。取り出せないなど、故障の原因となります。

■本機で使えないディスク

・DVD-R Ver1.0 3.9G (Authoring)
・+R、+R DL、+RW（※ DVD+R、DVD+R DL、DVD+RW などと表現されることがあります。）
・HD DVD
・ビデオ CD

ダビングできるディスク

本機では、以下のディスクにダビングできます。

ディスクの種類	対応するフォーマット	初期化	くり返し初期化	ダビングできるタイトル	対応ディスクなど
BD-RE/ BD-RE DL Blu-ray Disc	BDAV フォーマット	必要	○	DR AVC SKP	Ver2.1 高速記録 2 倍速ディスクまで
BD-R/ BD-R DL Blu-ray Disc	BDAV フォーマット	必要	×	DR AVC SKP	Ver1.1、1.2、1.3 高速記録 6 倍速ディスクまで
DVD-RW （CPRM対応） DVD R/RW	BDAV フォーマット※1	必要	○	DR AVC SKP	Ver1.1、1.2 高速記録 6 倍速ディスクまで
	VR フォーマット	必要		VR	
	Video フォーマット	必要		VR※2	
DVD-R DVD-R DL （CPRM 対応） DVD R/RW	BDAV フォーマット※1	必要	×	DR AVC SKP	Ver2.0、2.1 高速記録 16 倍速ディスクまで Ver3.0 高速記録 8 倍速ディスクまで
	VR フォーマット	必要		VR	
	Video フォーマット	不要		VR※2	

※1　BDAV フォーマットで初期化すると、AVCREC™ 規格で記録できます。また、3 倍速以上のディスクのみ対応です。
※2　BD/DVD 互換「入」で録画された、コピー制限のないタイトルに限ります。

万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画／編集ができなかった内容の補償、録画／編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。本機でダビングしたディスクを本機以外で使用した場合や、本機以外の機器で録画したディスクを本機で使用した場合の不具合も含みます。

- 本機でダビングしたディスクを本機以外の機器で編集すると、編集した内容などが失われる場合があります。
- ディスクによっては、記録できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。ディスクをお使いになる前に、ディスクに添付されている取扱説明書をよくお読みください。
- 8cm のディスクには対応していません。
- 録画用のディスクをご使用ください。
- ディスクに表示された最大記録速度と、本機でのダビング速度とは異なる場合があります。また、ダビング速度（倍速）はすべてのディスクに対して保証するものではありません。

ディスクを初期化する

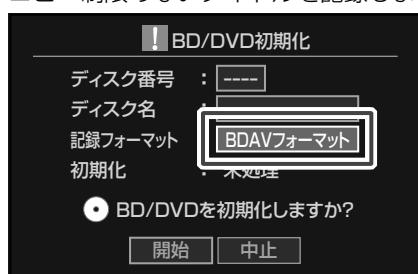
ディスクにダビングする前に、使用したいフォーマットによっては、ディスクを初期化する必要があります。

1 初期化したいディスクを入れ、 を押す

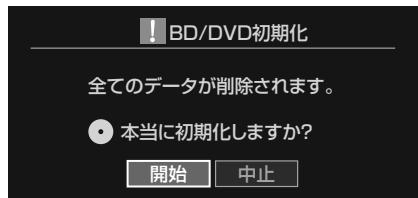
2 【BD/DVD管理】を選び、決定を押す

3 【BD/DVD初期化】を選び、決定を押す

4 記録フォーマットを選ぶ

BDAV フォーマット：
ハイビジョン画質のタイトルを記録します。
VR フォーマット：
標準画質のタイトルを記録します。
Video フォーマット：
コピー制限のないタイトルを記録します。

・ディスク名などを入力することもできます。

5 【開始】を選び、決定を押す

6 メッセージを確認したあと、もう一度【開始】を選び、決定を押す

ご注意

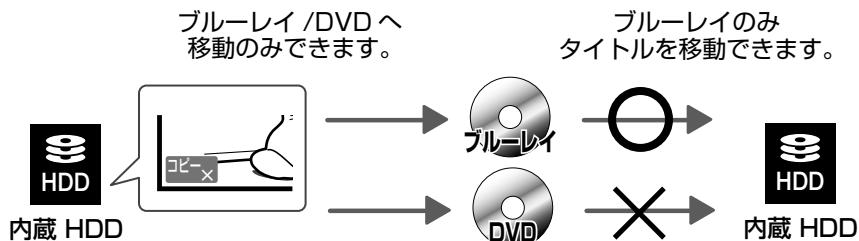
- BD-RE または DVD-RW で劣化や欠陥が多くなると、ダビングができなくなることがあります。記録済みの内容は削除されますが、ディスクの初期化を実行すると改善されることがあります。
- 記録済みの BD-RE や DVD-RW を初期化し直すと、記録内容はすべて消去されます。
- 本機では、以前の当社製レコーダーで作成された「予約ディスク」を記録用として使用できません。ご利用になるには、設定したレコーダーで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち、本機で初期化してお使いください。

デジタル放送のコピー制限について

デジタル放送では、ほとんどの番組に**コピーワンス**または**ダビング 10** というコピー制限があり、番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて放送しています。

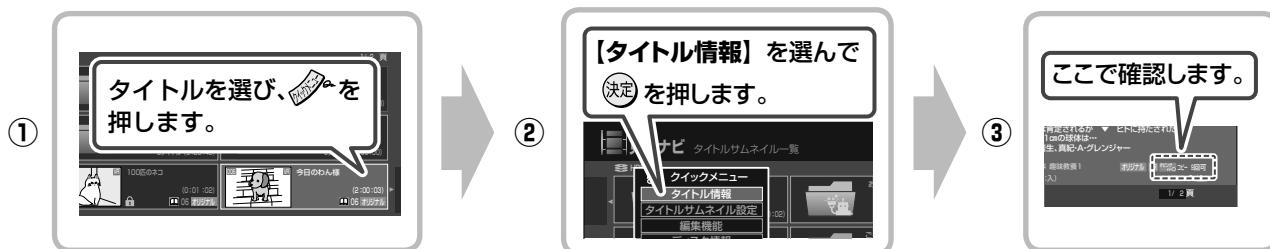
※ **コピー制限のあるタイトルを DVD にダビングすると、ディスクからは、コピーも移動もできなくなります。**

コピーワンス

・内蔵 HDD に録画したタイトルは、 コピー× アイコンが表示されます。

ダビング 10

・内蔵 HDD に録画したタイトルは、 ダビング アイコンが表示されます。

●「ダビング10」タイトルのコピー可能な回数を調べる

タイトルがコピーできるかどうか、またはその回数などを調べたいときは、タイトルを選んで**【タイトル情報】**を表示します。

ご注意

・ダビング 10 でも、ダビングしたものからさらにコピー（孫コピーを作成）することはできません。
・チャプター単位で一部分をコピーしても、コピーできる回数は減っていきます。

■DVD にダビングするには？

「CPRM」は、番組制作者などの著作権を守るための**著作権保護技術**です。
・CPRM 対応の DVD にダビングしたタイトルは、CPRM 対応の機器でのみ、再生できます。

同時にできる操作について

録画中にできること

		内蔵 HDD に				USB HDD に	
		DR 録画中	AVC 録画中	VR 録画中	入力端子から 録画中	DR 録画中	AVC 録画中
内蔵HDDに	DR 録画	×	×	×	×	×	×
	AVC 録画	×	×	×	×	×	×
	VR 録画	×	×	×	×	×	×
	入力端子からの 番組を録画	×	×	×	×	×	×
	スカパー！ HD 対応 チューナーの番組を記録	○	○	○	○	○	○
HDD への レグザリンクダビング		○	○	○	○	○	○
ブルーレイなどへの レグザリンクダビング		△※1	△※1	△※1	△※1	×	×
AVCHD の取り込み		×	×	×	×	×	×
HDD のタイトル再生		○	○	○	○	○	○
市販の BD-Video ディスクの再生		○	○	○	○	×	×
市販の DVD-Video ディスクの再生		○	○	○	○	×	×
ダビングしたディスクの再生		○	○	○	○	×	×
追っかけ再生		○	○	○	○	○	○
内蔵 HDD から ディスクへのダビング		△※2	△※2	△※2	△※2	×	×
ネット de ダビング		△※3	△※3	△※3	△※3	△※3、4	△※3、4
タイトル削除		×	×	×	×	×	×
チャプター編集		○	○	○	○	○	○
再生しながらの チャプター分割 / 結合		○	○	○	○	○	○
プレイリスト編集		○	○	○	○	○	○
DVD-Video 作成		×	×	×	×	×	×
ディスクの初期化 （フォーマット）		×	×	×	×	×	×
ファイナライズ		×	×	×	×	×	×

※１　内蔵 HDD に記録されますが、ブルーレイディスクへはダビングできません。
※２　「高速そのまま」ダビング、または「高速コピー管理」ダビングでコピーできます。
※３　本機からダビング（コピー）できます。
※４　コピー制限のない VR タイトルのみ、対応する当社製機器から本機にダビングすることができます。

ネットdeレック中や、ネットdeサーバー HD中にできること

	ネット de レック中（レグザリンクダビング中やスカパー HD 対応チューナーからの映像を記録しているとき）	ネット de サーバー HD 中（DLNA 対応機器にタイトルを配信しているとき）
デジタル放送を録画	○	△※1
入力端子からの番組を録画	○	○
スカパー！ HD 対応チューナーの番組を記録	×	×
HDD へのレグザリンクダビング	×	×
ブルーレイなどへのレグザリンクダビング	×	×
AVCHD の取り込み	×	×
HDD のタイトル再生	○	○
市販の BD-Video ディスクの再生	○	○
市販の DVD-Video ディスクの再生	○	○
ダビングしたディスクの再生	○	○
追っかけ再生	×	×
内蔵 HDD からディスクへのダビング	△※2	×
ネット de ダビング	×	×
タイトル削除	×	×
チャプター編集	○	×
再生しながらのチャプター分割 / 結合	○	○
プレイリスト編集	○	×
DVD-Video 作成	×	×
ディスクの初期化（フォーマット）	×	×
ファイナライズ	×	×

※１　録画予約準備中になると、再生が止まります。もう一度、再生を開始してください。
※２　「高速そのまま」または「高速コピー管理」で、ダビング（コピー）ができます。

ご注意

- 「R2」に切り換えているとき（ネット de レックの状態を確認しているときなど）は、タイトルを再生したり、編集ナビを操作したりすることはできません。 録画切換 を押して、「R1」に切り換えてから操作を行ってください。

表示されるアイコンについて

電源を入れたときなどに表示されるアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
読込み中	ディスクの読み込み・記録の終了時に表示されます。	処理中	ディスクの取り出し・本機の終了時に表示されます。
準備中	電源を「入」にしたとき、本機が使える状態になるまで表示されます。	■・・・	高速起動しているときに表示されます。

番組表や番組に関するアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
R1	R1 で録画予約、または録画中の番組		視聴年齢制限が設定されている番組
i	デジタル放送からの、未読のお知らせ		現在に一番近い毎予約
DT	デジタル放送による番組データ		二番目以降の毎予約
NK	日刊編集センター情報による番組データ（iNET）	終	「番組追っかけ」を【する】に設定していて、番組が終わって約一週間（または二回）以内の毎予約
	スカパー！による番組データ（iNET）	終	「番組追っかけ」を【する】に設定していて、番組が終わって約一週間（または二回）以上経過した毎予約
ステレオ	ステレオ音声放送	追（青色）	番組追跡の結果、予約時間が自動で変更された番組
二重	二重音声放送	追（緑色）	番組開始時刻をリアルタイム追跡中（デジタル放送のみ）
モノラル	モノラル放送	追？	番組追跡に失敗した予約 最大録画可能時間を超えた予約
SS	サラウンドステレオ放送	追×	手動で予約するなど、追跡対象外となった予約 「番組追っかけ」を【しない】に設定している予約
16:9	画面の横と縦の比が 16：9 の番組	R1	おまかせ自動録画などで、自動的に録画予約された番組
HD	デジタルハイビジョン放送	お気に入り	おまかせ自動録画の【お気に入り】で検索された番組
SD	デジタル標準テレビ放送	シリーズ	おまかせ自動録画の、【シリーズ】で検索された番組
切換可	複数の映像・字幕・音声などがある番組	お楽しみ	おまかせ自動録画の、【お楽しみ番組】で検索された番組
PPV	ペイ・パー・ビュー番組		

見るナビや編集ナビに表示されるアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
DR	DR タイトル（「DR」で録画された番組）	NEW	「お楽しみ番組」で録画され、一度も再生していないタイトルの中で、特におすすめなタイトル
AVC	AVC タイトル（録画方式「AVC」で録画された番組／スカパー！ HD 対応チューナーから録画された番組／ AVCHD 方式のビデオカメラやディスクから取り込んだ映像）	▶途中	再生して、途中で止めたタイトル
		二重	VR タイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトル
VR	VR タイトル（録画方式「VR」で録画された番組）	コピー×	コピーワンス（放送から一回だけ録画可能）番組を録画した、コピー禁止タイトル
SKP	SKP タイトル（スカパー！ HD 対応チューナーから録画された、標準画質（SD）の番組）	ダビング	コピー回数が最大９回残っている、ダビング１０タイトル
V	本機の見るナビに対応した、DVD-R/RW(Video フォーマット) ディスクに記録されたタイトル	コピー×	コピーできる回数が０になり、移動しかできなくなった、ダビング１０タイトル
オリジナル	録画した、そのままのタイトル		保護されているタイトル
プレイリスト	タイトルやチャプターから、好きなシーンだけ集めたもの（再生順を決めるリスト）		自動削除の対象になっているタイトル
NEW	録画したあと、一度も再生していないタイトル		

テレビ画面に表示されるメッセージ

メッセージの内容は、実際に画面に表示される文言とは一部異なる場合があります。

■テレビ画面にメッセージが表示されたら

操作中、接続したテレビ画面にメッセージが表示されたら、おもに以下のように操作してください。

選択項目が二つ

メッセージ内容を確認したあと、どちらかを選び、決定を押す

選択項目が一つ

メッセージ内容を確認したあと、決定を押す

メッセージの内容	ここをお調べください
■録画状態に問題があり録画も再生もできません。	・録画した番組データが破損、または異常のために録画に失敗した可能性があり、ディスクが読み書きできなくなっています。この状態になると録画内容のダビングなどが一切できなくなります。この状態から回復するにはディスクを初期化してください。ただし、初期化をすると、録画内容はすべて消去されます（ディスクによっては初期化できない場合があります）。 ・⇨準備編 62 ページにある免責事項に基づき、データの復旧・補償は一切応じかねますことをご了承願います。
■ディスクに問題があり、再生以外できません。	・ディスク上で何らかのトラブルが発生していますので、ディスクを初期化してください。**ただし、初期化をすると、録画内容はすべて消去されますので、あらかじめご了承ください。**
■ディスクの読み込みができません。別のディスクでもお試しください。	・ディスクの認識が正常にできておりませんので、ディスクの入れ直しを行なってください。ディスクの入れ直しでも改善されない場合は、別のディスクでも試してみてください。
■ディスクがよごれている可能性があります。	・ディスクの記録面にホコリやよごれがついていないか確認してください。また、別のディスクでも試してみてください。
■このディスクは初期化できませんでした。ご使用になれません。	・ディスクのトラブルの可能性があります。複数枚のディスクで同じメッセージが表示されるときは、本体異常の可能性があります。 ・USB HDD を登録するときに、USB HDD が正しく接続されていない場合などに表示されます。USB HDD との接続をご確認のうえ、再度、登録してください。
■記録できないパーツが含まれているため、中止します。	・BD/DVD 互換モードを入（主音声）にして、画質指定ダビングを行なってください。高速・無劣化でのダビングはできません。
■ BD/DVD 互換モードが切で録画されたパーツのためダビングできません。	・BD/DVD 互換モードを入（主音声）にして、内蔵 HDD 内で画質指定ダビングを行なってください。その後、ディスクにダビングをしてください。
■コピープロテクション情報を検出しました。	・コピー禁止の情報が含まれているデータです。録画したデータの情報を確認してください。
■ IP アドレスを取得できませんでした。DHCP を使わない設定で運用してください。	・IP アドレスを取得できていない状態ですので、DHCP を使わずに IP アドレスなどを手動で設定してください。
■ DNS サーバーからの応答がありません。DNS サーバーのアドレスを確認してください。	・DNS サーバーアドレスが正しく取得できていません。PC での設定値を確認するか、またはご契約されているプロバイダーに確認していただき、正しい DNS サーバーアドレスを設定してください。
■ DNS サーバーを利用した名前の解決ができません。	・ご契約されているプロバイダーに確認していただき、正しい DNS サーバーアドレスを設定してください。
■ルーターからの応答がありません。ルーターとの接続を確認してください。	・ルーターとつながっていない状態にありますので、接続を確認してください。LAN ケーブルを抜き差しすると改善される場合があります。
■ディスクトレイ、又は扉の異常です。	・電源が待機状態の時に、本体の『トレイ開／閉』を押して強制排出を行なってください。どうしても取り出せない場合は、本体異常の可能性があるため、⇨151 ページをご覧になり、修理をご用命ください。
■ HDD の認証情報に異常を検出しました。	・物理的、あるいは何らかのトラブルによって、HDD の内容または接続情報に異常を検出した状態です。 ・正常に認識させるためには HDD を初期化してください。ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
■録画できる信号がありません。	・録画可能な信号が入力されていない状態です。接続やアンテナレベルを確認してください。
■再生できませんでした。	・ディスクの読み取りに失敗している状態です。 ① HDD の場合は、いちど、電源コンセントを入れ直してください。それでも改善されない場合は HDD を初期化してください。 ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。 ②ディスクの場合は、記録面によごれやホコリがないか確認し、何度か入れ直してください。また、別のディスクでも試してみてください。
■録画に失敗しました。	・ディスクへの記録に失敗している可能性があります。 何度も起こってしまう場合、HDD の記録状態に異常が発生していることが考えられます。HDD の初期化を行なってみてください。ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
■録画を開始できません。ディスク情報を確認してください。	・録画できない条件が発生しています。ディスク情報を見て、記録時間、残量、タイトル数、ディスク保護を確認してみてください。
■正常に電源が切られませんでした。録画内容が失われた可能性があります。	・強制終了か、または正常に電源が切られなかった可能性があります。録画内容を確認してください。
■ HDD の内容が複雑になりました。必要な内容をバックアップの上、HDD を初期化してください。	・HDD 内に細かいパーツが多くなり複雑化しています。早めに HDD 初期化を行ってください。ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

表示窓に表示されるメッセージ

表示窓に「ALERT」などのメッセージが表示されたら

表示例 ALERT

本体表示窓には、本機の状態を表すさまざまなメッセージが表示されます。ここでは、おもなメッセージやエラーの表示について説明します。

表示	説明
特定の操作をすれば、消すことができます	
ALERT	テレビ画面に何らかのメッセージが表示されています。 →テレビ画面を確認してみてください。（詳しくは⇨127 ページをご覧ください。）
LOCK	トレイロック中であることを示します。 →トレイロックを解除すると「UNLOCK」と表示されます。（⇨144 ページ）
H-ID-1 H-ID-2 H-ID-4	HDMI接続時のエラーです。HDMIケーブルが接触不良、または故障している可能性があります。 →HDMI ケーブルを抜き差ししたり、本機と接続機器の電源を入れなおしたりしてください。 →HDMI セレクターを使用している場合は、セレクターを使わずに直接接続してください。
本機での内部処理が終了すれば消えます。しばらくお待ちください	
WAIT	電源投入時などの、本機内部での動作処理中です。
UPDATE	ソフトウェアバージョンアップ中です。 **※バージョンアップ中は、本機を接続した入力に切り換えても、テレビ画面が真っ黒のままですが、故障ではありません。**
本体内部に異常があります	
ERXXXX	本体内部異常のエラーです。（ERXXXX の「XXXX」は英数字 4 桁） →本体の電源ボタンを 10 秒以上押し続けると、電源が切れます。電源を入れ直して正常に起動する場合は、しばらく様子を見てください。電源を入れ直しても、再び「ERXXXX」などと表示される場合は、本体内部で異常が発生している可能性があります。「東芝 DVD インフォメーションセンター」にお問い合わせください。（⇨裏表紙）

頻繁にエラーが表示される場合や、上記の操作をしてもエラー表示が消えない場合は

本体異常をはじめ、ディスクやケーブル類の不具合、または本機と接続機器との相性などさまざまな原因が考えられます。状況の確認を含め、「RD シリーズサポートダイヤル」または「東芝 DVD インフォメーションセンター」にご相談ください。（⇨裏表紙）
ご依頼の際には、エラー番号や症状などを詳しくお知らせください。

※リモコンや本体での操作を受け付けない場合には、性急に電源プラグを抜いたりしないでください。本体の電源ボタンを押し続ければ電源を切ることができます。（⇨144 ページ）

※電源が「入」のときに電源プラグを抜いたりすると、本機に著しい障害を及ぼす可能性があります。電源プラグを抜く前に、必ず本体の電源を切ってください。

表示窓に「□」が点灯したら

表示例

「□」が点灯しているときは、電源が「切」状態でも、番組表データの取得などで内部処理中であることを表します。また、起動が遅くなります。
「□」が点灯中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になります。

本機で受信できるテレビ放送の種類

■各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

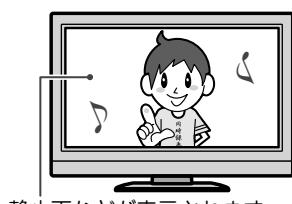
放送メディア（種類） （　）は本書での表示	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上デジタル放送 （地上デジタル）	• 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも 2006 年末までに放送が開始されました。 • 該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。 • 最新のデジタル技術を活用することで、高画質（ハイビジョン放送）5.1ch サラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 • 本機は CATV パススルー方式に対応しています。ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送を受信することができます。 • **携帯電話などで受信できるワンセグ放送（部分受信サービス）は、受信できません。**	番組表 データ放送 字幕放送
BS デジタル放送 （BS デジタル）	• ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行われる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110 度 CS デジタル放送 （CS デジタル）	• 通信衛星（Communications Satellite）を使って行う放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

■デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向通信」について

小画面ではほとんどの場合、
放送中の番組画面が表示されます。

●データ放送（設定：⇨準備編 44ページ）

データ放送には**「番組連動データ放送」「独立データ放送」**などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。（番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。）独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）などの、番組とは無関係の内容です。

※ **本機はデータ放送やデータ放送チャンネルは記録できません。**

静止画などが表示されます。

●ラジオ放送（⇨20ページ）

ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行なわれています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、**番組によっては音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。**

※ **2011 年 2 月現在、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。本機ではラジオ放送の記録はできません。**

例）青、赤、緑、黄ボタンを使って、
投票などができます。

●双方向通信（接続と設定：⇨準備編15、52ページ〜）

デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、ブロードバンド常時接続環境につなぎます。

※ **本機は、インターネットを経由して利用する双方向通信サービスに対応しています。電話回線を使用する双方向通信サービスには、対応していません。**

さまざまな情報

お知らせ

• 「WOWOW」や「スカパー！ e2」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

各機能やディスクに関するその他のお知らせ

本機の機能やディスクについての制限事項、お知らせです。各項目の操作で疑問があったときに、お問い合わせの前にお読みください。

■DVD-R/RW（Video フォーマット）について

- DVD-R/RW にダビングするときは、タイトルの属性によっては異なるタイトルに分割されることがあります。また「DVD-R/RW に一回でまとめて書き込む（DVD-Video 作成）」で DVD-R/RW に書き込んだ場合と、サムネイルの位置が変わることがあります。
- DVD-R/RW（Video フォーマット）にはレート 1.4Mbps 以下で画面比 16:9 のパーツはダビングできません。画面比を変更してからダビングしてください。
- 「高速そのまま」で DVD-R/RW にダビングするとき、画面比は「BD/DVD 記録時設定（DVD-Video 記録時画面比）」で固定されます。
- 予約録画の準備中では、DVD-RW のファイナライズ解除を実行できません。
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によっては DVD-R/RW（Video フォーマット）に正しく書き込めないことがあります。

■録画について

- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を録画したときは、ステレオ音声（主＋副）として記録されます。
- 録画中に別の予約録画の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- VR 録画でレート設定をおおよそ 4.0Mbps より低くした場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- ディスクの再生中に内蔵 HDD への予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止する場合があります。
- ディスクへのダビング時には、ディスクでの各ナビ画面は表示できません。（「HDD」に切り換えてください。）
- 内蔵 HDD の残量が少なくなると、録画予約の時間に対して残量に余裕があっても、録画が途中で止まったり、後の予約録画のほうが実行されたりすることがあります。大切な録画の前には「録画実行チェック」（⇨37 ページ）で確認することをおすすめします。また、長時間 DR 録画するときにもこのようなことが起こる場合があります。

■番組表について

●iNETでの制限事項

- 「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明はサーバーから提供されるデータが異なるため、同一の内容にならない場合があります。また、サーバーから提供されるデータは取得した時期やサイトによっても内容は異なります。
- 「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明は、起動する状況や画面によって、表示される内容が異なります。録画予約一覧では予約設定時の内容または、一日 1 回更新された内容が、見るナビ、ライブラリ、編集ナビでは、録画時の内容が表示されます。
- ネットワークの通信状況によっては、番組情報が更新あるいは取得できない場合があります。
- 番組データは本機の設定を変えたり、HDD を初期化したりしたときなどに、一度空の状態になります。次回番組表や番組リストを表示するときにデータを取得し、再表示ができます。（再表示できるまで数分かかります。待ち時間は環境によって異なります。）
- iNET の「スポーツ延長」機能は、連動設定しないで本機に接続している外部チューナー（スカパー！や CATV チューナーなど）には、対応していません。

●デジタル放送の番組表での制限事項

- 番組表取得のため、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態（リモコンで電源を切った状態）にしてください。
- デジタル放送の場合、番組についての情報（番組名や放送時間など）が放送電波の中にはいって送られてきます。本機はその番組情報を取得して、番組表表示やジャンル検索、予約などに使用します。そのため、番組情報の取得ができていないときには、番組表が正しく表示されないといったことが起きます。番組情報の取得は電源待機時に行なわれます。（本体の電源プラグを抜いている場合や、「番組ナビチャンネル設定」で各デジタル放送の「番組表表示」のチェックマークをすべてはずしている場合（⇨31 ページ）には、番組情報は一切取得できません。）
- 本機が対応していない放送サービスや番組データのないチャンネルは、番組表に表示されません。
- お買い上げ後、デジタル放送のチャンネル設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかることがあります。
- 番組表で表示できるのは、最大 7 日後までですが、チャンネルや放送メディアによって異なる場合があります。

●その他の制限事項

- 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。
- 番組説明を表示するとき、予約情報や録画結果には、番組名は最大 48 文字（DVD ディスクの場合は 32 文字）、番組説明は最大 400 文字（全角換算）までです。
- 番組表と、番組リスト、検索結果、番組説明の結果がそれぞれ異なる場合があります。番組表や検索結果、番組説明、予約画面で表示される番組のジャンルを表す記号（マーク）は目安です。
- 「人名／テーマ検索」で表示される人名選択リストは、情報提供サイトで作成したものです。番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。また、人名の正しい読みが特定できない場合には、実際の読みとは異なる見出しに入る場合があります。
- 番組情報の内容、更新のタイミング、予約状況や本機の動作状態によっては、「番組追っかけ」機能が正しく働かない場合があります。
- 番組表から選択して予約した番組の予約時刻やチャンネルを変更した場合、正しい番組名や番組説明が表示されないことがあります。

●免責事項

- 番組ナビは DEPG 機能に番組内容を表示する機能を提供するもので、表示する内容や利用結果に対して当社は責任を負いません。
- 検索結果や「お気に入り」「シリーズ」などの番組リストの結果は指標としてお使いください。結果については保証いたしません。
- イーサネット（ネットワーク）を利用する設定にした場合、機器はサーバーと通信し、お使いの機器に設定されたチャンネルやキーワード、録画予約、検索キーワードなどの情報に基づいて、サーバーから番組名や番組説明などのデータを機器に送信します。サーバーには、お客さまのアクセスログが残ることがありますが、この情報で個人を特定することはありません。これらの情報は、お客さまのさらなる便宜を図るためや、サービスとして利用する場合があります。情報の取扱いについては東芝の個人情報保護方針（http://www.toshiba.co.jp/privacy/）をご覧ください。
- ダウンロードした番組表のデータには再放送番組の情報（人名や番組説明など。また再放送番組は番組タイトルが異なる場合があります。）が含まれていない場合があります。
- iNET などのネットワークサービスを前提とするデータの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止されたり終了されたりする場合があります。

●番組検索について

- キーワード検索では、以下の点にご注意ください。
  — 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  — 空白（全角、半角）をはさんで文字列を指定すると、AND 検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR 検索はありません。
  — ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。
  — 全角／半角は区別しません。
  — 大文字／小文字は区別しません。
- デジタル放送と iNET、どちらの番組データであるかによって、検索条件に以下の違いがあります。
  — 記号の検索（＋、－、＝、！、＃、＄、％、￥、{ } など）
  デジタル放送：する／ iNET：しない
- iNET でのキーワード検索の条件（全角／半角の区別をしない、など）はサーバーの都合で変更することがあります。
- 番組表の中に含まれていないキーワードの場合は検索できません。

●おまかせ自動録画について

- おまかせ自動録画では、以下の場合、「お気に入り」「シリーズ」番組リストにある番組でも自動的に予約登録を行ないません。予約をしたい場合は、番組リストから手動で予約をしてください（録画できない場合もあります）。
  — 視聴年齢制限で制限されている番組
  — 未契約チャンネルの番組
  — 録画禁止の番組
- キーワードの設定には以下の点にご注意ください。
  — 自動録画予約は、設定された録画優先度順に、同じ優先度のときはリスト番号の順に実施されます。
  — キーワードが番組説明に含まれていても「お気に入り」「シリーズ」にはいらない場合があります。読みがな（最大 5 文字）をキーワード設定しても、検索される場合があります。
  例）「とうしばた」で「東芝太郎」が検索されます。
  — 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  — 大文字／小文字は区別しません。

— 全角／半角は区別しません。
— 「お気に入り」「シリーズ」番組リストの番組検索の対象はテレビ放送番組だけです。ラジオ、データ放送番組は対象外となります。
— 「お気に入り」と「シリーズ」ではキーワード欄に半角や全角スペースを入れて単語を並べると、下の表のように検索が行なわれます。

	お気に入り	シリーズ
1・2番目キーワード欄（OR検索）	スペース間はAND検索	スペースは無視
3番目キーワード欄（NOT検索）	スペース間はOR検索	

— シリーズ番組の検索では、番組表の性質上、シリーズ番組リストに追加されない場合があります。キーワードを短くしたり（例：自然大紀行アジア編→自然大紀行）、おまかせ自動録画の種類を「お気に入り」に変更するなどしてお試しください。
— 番組データ更新時と、「おまかせ自動録画設定」画面の【登録】を押したときに該当番組を検索し、自動で録画する設定にしていた場合は、自動で録画予約されます。その後キーワードを変更して登録しなおしても、登録済みの予約は削除されません。自動録画をする設定でキーワードを頻繁に変えて登録すると、その分の予約が蓄積されます。
- 「おまかせ自動録画設定一覧」で表示される「検索数」は、更新のタイミングによっては、録画予約一覧や番組リストの表示内容と一致しないことがあります。

●番組追っかけについて

- 番組追跡がうまくいかない場合（失敗すると、録画予約一覧画面に 追？ マークが表示されます）、予約名を変更すると、番組追跡が正しく機能することがあります。
（例）
予約名：自然大紀行アジア編
番組名：自然大紀行日本編
例の場合、予約名を「自然大紀行」に変更すると、番組追跡ができるようになる場合があります。

■ネットワーク動作環境

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3規格に準拠しています。また、番組ナビ機能（iNET）をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。
- DEPG機能や、番組情報、番組説明取得機能を利用するには、インターネット常時接続が必要（ブロードバンド接続を必須）
— ハブ機能を持ったブロードバンドルーター（DHCP機能搭載を推奨）
— 有線のLAN接続が家庭の環境で困難な場合は、無線LANアクセスポイントと本機につなぐ無線LANコンバーター（市販品）

■ライブラリについて

- 本機で記録されたディスクを本機以外の機器で編集すると、ライブラリ情報が消えたり、本機での動作に影響したりする場合があります。
- ライブラリのディスク名とタイトル名は、全角で32文字、半角で64文字までです。これより長い場合、末尾が登録されません。

■再生について

- 作ったフォルダを録画予約時に記録先として設定できます。
- 本機でフォルダを設定したディスクを、フォルダ機能に対応していない当社機器や他社機・パソコン等で使用すると、フォルダ分類が失われたり、タイトルがルート上に出たりすることがあります。
- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「TITLE（タイトル）」ボタンと呼んでいる場合があります。
- 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
- タイムサーチできるのは、内蔵HDDやUSB HDD、ブルーレイ、DVD、市販のBD-VideoまたはDVD-Videoディスクでは現在選択している同じタイトル内、音楽用CDでは現在選択している同じトラック内です。
- DRまたはAVCタイトルの場合、再生中に一時的に再生が停止したり、コマ落ちしたりすることがあります。また、黒画面が入ったり、画像が乱れたりすることがあります。
- DRまたはAVCタイトルの場合、音声がしばらく出ず、その後音声が乱れたあと復帰することがあります。
- 複数の映像・音声を含むDRタイトルまたは、二つの音声を含むAVCタイトルのオリジナルの再生と、プレイリストにした同タイトルの再生では、チャプター境界などを再生するときや、レジューム再生やスキップしたときの映像・音声が異なることがあります。
- マルチビューなどの複数の映像と音声を含むDRタイトルを再生しているときに、映像切換や音声切換をすると、映像または音声だけが切り換わるなど、受信時とは異なる組み合わせで再生されることがあります。

■編集／ダビングについて

- チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
- タイトル（オリジナル）の中でチャプター編集をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。
- チャプター分割で設定された位置と、再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じることがあります。
- 内蔵HDDでチャプター編集したタイトルをDVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングした場合は、チャプター境界の位置がDVD-Video規格の制限によって変更される場合があります。
- 名前をつけられるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。
- チャプター名変更は、ファイナライズ前のDVD-R/RWでもできます。
- 保護設定されたタイトルや静止画を含むタイトルは、結合できません。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。

●AVCタイトルに変換するダビングについて

- AVCダビングするときに、画質レートを1.6Mbps未満に設定した場合、画質は標準画質（SD）に変換されます。
- VRタイトルから変換したAVCタイトルは、標準画質（SD）になります。
- 画質レート1.6Mbps以上に設定した場合、AVCタイトルはハイビジョン画質（HD）として記録されますが、画質レートが低い場合は、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。その場合は、画質レートを上げて録画されることをおすすめします。
- AVCダビングする場合、動きが速いものなど映像によってはディスクに収まりきれなかったり、エラーになったりすることがあります。その場合は、画質レートを下げて、録画・ダビングをお試しください。
- AVCダビングでは、ダビング元の映像/音声よりも高いレートを本機が指定することがあります。この場合は指定レートよりも低いレートで記録されることがあります。（ディスクの空き容量ぴったりにダビングされず、少ない容量でダビングされます。）

■CATV連動機能の制限事項について

- CATV専門チャンネルの、すべての番組表の表示と連動予約ができる機能ではありません。
- すべてのCATVサービス局を対応するものではありません。対応CATVサービスや地域については、
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/
をご覧ください。
- CATVチューナーの仕様によって、正しく動作できない場合や、特定チャンネルのみ正しいチャンネルの録画ができない場合があります。対応チューナーや制限事項については、
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/
をご覧ください。
- 番組表に表示される内容は番組データ配信元からの情報であり、各CATVサービスでのメンテナンス日時、放送内容の変更、複数のチャンネルの複合編成など、実際に放送される内容と異なる場合があります。
- 番組表が表示できても、CATVサービスとのご契約の状況により、正しく録画できない場合があります。CATVサービスとのご契約をご確認のうえ、設定してください。
- 本サービスの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止されたり終了されたりする場合があります。

■高速起動設定について

- 「高速起動」設定を「入」にすると、電源「切」状態から「入」にしたときに、通常よりも早く本体が起動します。ただし、本機の状態などによっては、高速起動にならない場合もあります。
- 「高速起動」設定を「入」にすると、電源終了時間は「切」設定のときに比べて時間がかかることがあります。
- 高速起動中に表示された番組表データは、表示内容が変更される場合があります。

■ソフトウェアのバージョンアップについて

本機のソフトウェアを書き換えて更新することによって、機能アップや機能の改善などができます。ソフトウェアをバージョンアップするには以下の方法があります。
- 放送局がデジタル放送の電波の中にソフトウェアを入れて送信し、それをダウンロードすることによってバージョンアップする。（「放送からの自動ダウンロード」には本機が地上デジタル放送またはBSデジタル放送を受信できる環境と設定が必要です。）
- 東芝サーバーからLAN端子を使ったイーサネット通信で、ソフトウェアのダウンロードをすることによってバージョンアップする。詳しくは、⇨準備編59ページをご覧ください。

記録時間一覧表

この表の数値は変わることがあります。最新の記録時間一覧表については、東芝ブルーレイ / DVD < レグザ > お客様サポートページ（http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/）をご覧ください。
表の内容は理論上の計算値であり、記録時間を保証するものではありません。タイトルにより記録時間は変動します。
また、複数のタイトルを記録する場合は、記録できる時間が以下の表より少なくなります。その場合は、ディスク情報などで、残り時間を確認してください。

■AVC 記録時間表（ブルーレイ / DVD：BDAV フォーマット）

AVC 記録時間表のレートには映像、音声などが含まれています。

※ 1 レートが 1.6 未満の場合は、標準放送画質（SD）で録画します。
※ 2 ダビングするときのみ設定できるレートです。

	HDD		BD-RE DL		BD-RE		BD-R DL		BD-R		DVD-R DL		DVD-R		備考
レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.4	790	08	76	48	38	21	76	22	37	56	12	52	06	46	※1,2
1.6	691	22	67	11	33	33	66	49	33	11	11	15	05	55	※2
1.8	614	32	59	43	29	49	59	24	29	29	10	00	05	15	※2
2.0	553	05	53	45	26	50	53	27	26	32	08	59	04	44	※2
2.2	502	48	48	51	24	24	48	35	24	07	08	10	04	18	※2
2.4	460	54	44	47	22	21	44	32	22	06	07	29	03	56	
2.6	425	26	41	20	20	38	41	06	20	24	06	54	03	38	
2.8	395	03	38	23	19	09	38	10	18	57	06	25	03	22	
3.0	368	42	35	49	17	53	35	37	17	41	05	59	03	08	
3.2	345	40	33	34	16	45	33	23	16	34	05	36	02	56	
3.4	325	19	31	36	15	46	31	25	15	36	05	16	02	46	
3.6	307	15	29	50	14	53	29	41	14	43	04	59	02	36	
3.8	291	04	28	16	14	06	28	07	13	57	04	43	02	28	
4.0	276	31	26	51	13	24	26	42	13	15	04	28	02	21	
4.2	263	21	25	34	12	45	25	26	12	37	04	16	02	14	
4.4	251	23	24	24	12	11	24	16	12	02	04	04	02	08	
4.6	240	27	23	21	11	39	23	13	11	31	03	53	02	02	
4.8	230	26	22	22	11	09	22	15	11	02	03	43	01	57	
5.0	221	12	21	28	10	43	21	21	10	35	03	34	01	52	
5.2	212	42	20	39	10	18	20	32	10	11	03	26	01	48	
5.4	204	49	19	53	09	55	19	46	09	48	03	18	01	43	
5.6	197	30	19	10	09	33	19	04	09	27	03	11	01	40	
5.8	190	41	18	30	09	14	18	24	09	07	03	04	01	36	
6.0	184	20	17	53	08	55	17	47	08	49	02	58	01	33	
6.2	178	23	17	19	08	38	17	13	08	32	02	52	01	30	
6.4	172	49	16	46	08	21	16	40	08	16	02	47	01	27	
6.6	167	34	16	15	08	06	16	10	08	01	02	42	01	24	
6.8	162	38	15	47	07	52	15	41	07	47	02	37	01	22	
7.0	158	00	15	20	07	38	15	14	07	33	02	32	01	19	
7.2	153	36	14	54	07	25	14	49	07	20	02	28	01	17	
7.4	149	27	14	30	07	13	14	25	07	09	02	24	01	15	
7.6	145	31	14	07	07	02	14	02	06	57	02	20	01	13	
7.8	141	47	13	45	06	51	13	40	06	46	02	16	01	11	
8.0	138	14	13	24	06	41	13	20	06	36	02	13	01	09	
8.2	134	52	13	05	06	31	13	00	06	26	02	10	01	07	
8.4	131	39	12	46	06	21	12	42	06	17	02	07	01	06	
8.6	128	35	12	28	06	13	12	24	06	08	02	04	01	04	
8.8	125	40	12	11	06	04	12	07	06	00	02	01	01	03	
9.0	122	52	11	55	05	56	11	51	05	52	01	58	01	01	
9.2	120	12	11	39	05	48	11	35	05	44	01	55	01	00	
9.4	117	39	11	24	05	41	11	20	05	37	01	53	00	58	
9.6	115	12	11	10	05	33	11	06	05	30	01	50	00	57	
9.8	112	50	10	56	05	27	10	52	05	23	01	48	00	56	
10.0	110	35	10	43	05	20	10	39	05	16	01	46	00	55	
10.5	105	19	10	12	05	05	10	09	05	01	01	41	00	52	
11.0	100	32	09	44	04	51	09	41	04	47	01	36	00	50	
11.5	96	09	09	19	04	38	09	16	04	35	01	32	00	47	
12.0	92	09	08	55	04	26	08	52	04	23	01	28	00	45	
12.5	88	27	08	34	04	16	08	31	04	13	01	24	00	43	
13.0	85	03	08	14	04	06	08	11	04	03	01	21	00	42	
13.5	81	54	07	56	03	56	07	53	03	54	01	18	00	40	
14.0	78	59	07	39	03	48	07	36	03	45	01	15	00	38	
14.5	76	15	07	23	03	40	07	20	03	37	01	12	00	37	
15.0	73	42	07	08	03	33	07	05	03	30	01	10	00	36	
15.5	71	20	06	54	03	26	06	52	03	23	01	07	00	34	
16.0	69	06	06	41	03	19	06	39	03	17	01	05	00	33	
16.5	67	00	06	29	03	13	06	27	03	11	01	03	00	32	
17.0	65	02	06	17	03	07	06	15	03	05	01	01	00	31	

■DR 記録時間表（ブルーレイ / DVD：BDAV フォーマット）

放送のレート	HDD		BD-RE DL		BD-RE		BD-R DL		BD-R		DVD-R DL		DVD-R	
	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分
17（地上デジタル放送のとき）	65	02	06	17	03	07	06	15	03	05	01	01	00	31
24（BS ハイビジョン放送のとき）	46	03	04	26	02	12	04	25	02	10	00	43	00	21

• レートは放送によって異なります。

■VR 記録時間表（DVD：VR フォーマット）

音質レート	DM1（192kbps）						DM2（384kbps）						L-PCM						備考
	HDD		DVD-R DL		DVD-R		HDD		DVD-R DL		DVD-R		HDD		DVD-R DL		DVD-R		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	892	05	14	57	08	05	772	28	12	56	06	59	428	04	07	09	03	51	
1.4	673	40	11	18	06	06	603	09	10	06	05	27	370	26	06	11	03	20	
2.0	482	37	08	05	04	21	**445**	**18**	**07**	**27**	**04**	**01**	304	12	05	05	02	44	※1
2.2	**443**	**53**	**07**	**26**	**04**	**00**	412	07	06	54	03	43	288	21	04	49	02	35	※2
2.4	410	54	06	52	03	42	383	32	06	25	03	27	274	03	04	34	02	27	
2.6	382	29	06	24	03	27	358	40	06	00	03	14	261	07	04	21	02	20	
2.8	357	44	05	59	03	13	336	49	05	38	03	02	249	20	04	09	02	14	
3.0	336	00	05	37	03	01	317	29	05	18	02	51	238	35	03	58	02	08	
3.2	316	45	05	17	02	51	300	14	05	01	02	42	228	43	03	48	02	03	
3.4	299	35	05	00	02	41	284	47	04	45	02	33	219	38	03	39	01	58	
3.6	284	12	04	44	02	33	270	50	04	31	02	26	211	14	03	31	01	53	
3.8	270	18	04	30	02	25	258	11	04	18	02	19	203	28	03	23	01	49	
4.0	257	42	04	18	02	18	246	40	04	07	02	12	196	14	03	16	01	45	
4.2	246	14	04	06	02	12	236	08	03	56	02	07	189	31	03	09	01	41	
4.4	235	44	03	55	02	06	**226**	**28**	**03**	**46**	**02**	**01**	183	14	03	02	01	38	※3
4.6	**226**	**05**	**03**	**46**	**02**	**01**	217	33	03	37	01	56	177	21	02	57	01	35	※4
4.8	217	13	03	37	01	56	209	19	03	29	01	52	171	51	02	51	01	31	
5.0	209	00	03	28	01	52	201	41	03	21	01	48	166	40	02	46	01	29	
5.2	201	23	03	21	01	48	194	35	03	14	01	44	161	47	02	41	01	26	
5.4	194	19	03	14	01	44	187	58	03	07	01	40	157	11	02	36	01	23	
5.6	187	43	03	07	01	40	181	47	03	01	01	37	152	50	02	32	01	21	
5.8	181	33	03	01	01	37	176	00	02	55	01	34	148	44	02	28	01	19	
6.0	175	47	02	55	01	34	170	34	02	50	01	31	144	50	02	24	01	17	
6.2	170	22	02	49	01	31	165	28	02	45	01	28	141	08	02	20	01	15	
6.4	165	16	02	44	01	28	160	39	02	40	01	25	137	37	02	16	01	13	
6.6	160	28	02	40	01	25	156	07	02	35	01	23	134	17	02	13	01	11	
6.8	155	57	02	35	01	23	151	50	02	31	01	21	131	06	02	10	01	09	
7.0	151	40	02	31	01	20	147	46	02	27	01	18	128	03	02	07	01	08	
7.2	147	37	02	27	01	18	143	56	02	23	01	16	125	09	02	04	01	06	
7.4	143	47	02	23	01	16	140	16	02	19	01	14	122	23	02	01	01	04	
7.6	140	08	02	19	01	14	136	48	02	16	01	12	119	44	01	58	01	03	
7.8	136	40	02	15	01	12	133	30	02	12	01	11	117	12	01	56	01	02	
8.0	133	22	02	12	01	10	130	21	02	09	01	09	**114**	**46**	**01**	**53**	**01**	**00**	※5
8.2	130	14	02	09	01	09	127	21	02	06	01	07							
8.4	127	14	02	06	01	07	124	29	02	03	01	06							
8.6	124	22	02	03	01	06	121	44	02	00	01	04							
8.8	121	38	02	00	01	04	119	07	01	58	01	03							
9.0	119	01	01	58	01	03	116	36	01	55	01	01							
9.2	**116**	**30**	**01**	**55**	**01**	**01**	**114**	**12**	**01**	**53**	**01**	**00**							※6

※1 D/M2 時の LP の画質モード　※2 D/M1 時の LP の画質モード　※3 D/M2 時の SP の画質モード
※4 D/M1 時の SP の画質モード　※5 L-PCM 時のマニュアル最高値　※6 マニュアルモードの上限値

• 内蔵 HDD およびディスクを初期化した状態での記録時間の目安です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
• 記録後の残量は、本一覧表に書かれた時間から記録時間を引いた時間にはなりません。
• 記録後の内蔵 HDD およびブルーレイ、DVD、USB HDD の残量は、本機の状態表示機能で確認できます。
• 記録できる最大タイトル数（HDD/USB：792、BDAV フォーマット：200、VR フォーマット：99、Video フォーマット：99）まで記録した場合は、残量が残っていても、それ以上は記録できません。
• D/M1、D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。D/M1 は Dolby Digital 192Kbps、D/M2 は Dolby Digital 384Kbps となっています。
• VR 録画の AT モードでの録画とぴったりダビングでは、9.2 ～ 2.0 のレート範囲を選択します。
• VR 録画の AT4.7GB モードは、DVD-R（VR フォーマット）を基準にレートを計算しています。

困ったときは？

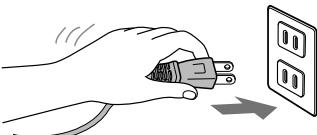
故障かな…？と思ったときや、操作ができずに困ったときなどは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

●最新のソフトウェアに更新されていますか？ ➡ 準備編 59 ページ
●表示窓にメッセージなどが表示されるときは？ ➡ 128 ページ
●困っている内容から調べたいときは？ ➡ 134 ～ 144 ページ
●用語がわからないときは？ ➡ 147 ～ 150 ページ

東芝ブルーレイ /DVD・レグザブルーレイ　お客様サポートページ

よくあるお問い合わせやトラブル情報について、以下のホームページでも掲載しています。
合わせてご活用ください。

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
電源	電源が入らない	・電源プラグが抜けていませんか。 →コンセントに差し込んで電源を入れてください。 AC100V コンセント	準 21
		・停電で電源が切れていませんか。 →安全保護装置が働いていることがあります。その際は、再度コンセントに差し込んで電源を入れてください。	—
	電源「切」状態のときに動作音がする	・電源が「切」状態でも、本機内部では録画予約メールの取得や番組データの取得などの動作をしていることがあるため、ファンが回転します。	—
テレビとの接続	テレビに映像が出ない	・テレビ側の入力切換が間違っていませんか。 →本機と接続している入力端子にテレビの入力切換を合わせてください。	12
		・本機とテレビをつなぐ接続コードが抜けている、または抜けかけていませんか。 →接続を確認し、接続しなおしてください。	準 10
		・HDMI 端子と D 端子両方を使って接続し、出力制限のあるディスクを再生している場合は、HDMI 端子のみで接続してください。	準 10
		・表示窓に「UPDATE」と表示されていませんか。 →ソフトウェアのバージョンアップ中です。バージョンアップが終了するまで、電源を切らないでください。	128
	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった	・アンテナ線を本機→テレビに接続したときや、分配器を使って接続した場合、受信電波レベルが減衰してしまうことがあります。この場合、市販のブースターを使うと改善されることがあります。	準 34
	本機を接続したら、テレビが映らないことがある	・【アンテナ出力切換設定】が【切】になっていませんか。【アンテナ出力切換設定】が【切】になっていると、本機の電源が入っていない状態では、テレビで放送を受信できない場合があります。	準 47
	ＨＤＭＩケーブルで接続したが、映像や音声が出ない／急に出なくなった	・設定メニューから、以下の設定を確認してください。 →映像が映らない場合、解像度切換を押して出力を切り換えてください。その後、「映像出力切換設定」を【HDMI 優先】に設定してください。 →音声が出ない場合、「高品位音声優先出力設定」の「HDMI」を【自動】に設定してください。	準 36 115 116
		・本体表示窓に「HDMI」と点灯しているか確認してください。点灯していない場合は、接続しなおしてみてください。	7 準 10
		・HDMI 対応テレビの電源を入れ直してください。	—
		・本機または HDMI 対応テレビの電源が「入」状態のときに、HDMI ケーブルを接続しなおしてみてください。	準 10
		・HDMI 対応テレビの電源を入れてから約 30 秒後に、本機の電源を「入」にしてみてください。	—
		・HDMI 規格に準拠したケーブルを使っているか確認してください。	準 10

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
テレビとの接続	D端子を使ってテレビと接続したが、きれいな映像が出ない	• 解像度切換 を押して、接続したテレビのD端子(D1～4)に合わせて解像度を切り換えてください。 • コピー制限のあるハイビジョン画質のタイトルは、本機のD端子からは標準画質(SD)のみ出力することができます。お使いのテレビにHDMI端子がある場合は、HDMIケーブルで接続することをお薦めします。	準36 準36
	テレビと本機、どちらでも有料チャンネルを見たい	• 契約はB-CASカードごとになりますので、テレビでも本機でも、それぞれ有料チャンネルを視聴したい場合はそれぞれに契約が必要になります。	—
表示	画面右上に i マークが表示されている	• 未読のデジタル放送のお知らせ(放送局からのお知らせ/本機に関するお知らせ)があるときや、お住まいの地域でデジタル放送用周波数再編(リパック)が行われたときに表示されます。 → を押し、【(i) デジタル放送のお知らせ】を選んで、お知らせを確認してください。	20 111
	チャンネル表示や再生マークなどが画面に表示されない	• 設定メニューの【操作・表示設定】－【画面表示設定】を順に選び、【画面表示】を「入」にすると表示されるようになります。	114
放送全般	見たい番組/放送が受信できない	• 視聴したい放送とは違う放送を選んでいませんか。 → 放送切換 を押して「地上デジタル」「BSデジタル」「110度CSデジタル」と順番に切り換え、視聴したい放送を選んでください。	20
	映らない/映りが悪い	• 電波の種類(BS、110度CS、地上デジタル)に適合したアンテナを使用していますか。 • アンテナ線がはずれている、アンテナ線やアンテナプラグが劣化、またはショートしていないか確認してください。 • アンテナの向きがずれていませんか。 →アンテナの向きを調整してください。 • B-CASカードが正しく挿入されていますか。 • 積雪や豪雨、雷などで電波が弱くなっていませんか。 →気象状況が改善されるまでお待ちください。降雨対応放送(BSデジタル・110度CSデジタルのみ)の場合、映像の品質は通常に比べて悪くなります。 • 市販の放送波対応ブースターを使うと改善されることがあります。	準8 — 準47 準20 21 準34
	映像が不安定になる	• 地上デジタル放送を受信しているとき、アンテナからはいる電波が強すぎて、映像が受信できない、またはノイズが出る場合があります。そのときには、地上デジタル放送受信感度の設定を【モード2】にしてみてください。 • 市販の放送波対応ブースターを使うと改善されることがあります。	準34 準34
	視聴年齢制限のある番組を視聴/録画したい	• 暗証番号と年齢制限の設定が必要です。 →暗証番号を設定したあと、視聴年齢を設定してください。年齢を制限しない場合は、【20歳(制限しない)】を選んでください。	準45
	視聴設定の暗証番号を忘れてしまった	• 視聴設定の暗証番号は、パレンタルロックやカギ付きフォルダの暗証番号と異なり、忘れてしまったときはご自身で変更することができないため、有料での対応となります。 →暗証番号を忘れた場合は、「RDシリーズサポートダイヤル」にご連絡ください。	準45 裏表紙
BS・110度CSデジタル放送	BS・110度CSデジタル放送が映らない	• 個人でBS·110度CSデジタル放送対応アンテナを接続した場合は、「BS·110度CSアンテナ電源設定」を【パワーセーブ】に設定してください。 • BS・110度CSデジタル放送対応アンテナを使用していますか。BSデジタル放送のみを受信する場合でも、従来のBSアンテナでは受信できない場合があります。 • BS·110度CSデジタル放送に対応したアンテナ線や分配器、分波器、ブースターなどを使用しているか確認してください。 • 着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰が考えられます。BS・110度CSデジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなったりすることがありますので、その際は、天候の回復をお待ちください。 • 放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している場合があります。	準46 準8 — — —

困ったときは？・つづき

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
地上デジタル放送	地上デジタル放送が映らない	• BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送を選んでいませんか。 → 放送切換 を押して、地上デジタル放送を選んでください。	20
地上デジタル放送	突然、地上デジタル放送が映らなくなった	• お住まいの地域で、デジタル放送用周波数再編（リパック）が行われた可能性があります。 →設定メニューの【チャンネル／入力設定】－【デジタル放送設定】－【初回設定】－【チャンネル設定】－【地上 D 自動設定】を順に選び、【初期スキャン】または【再スキャン】を行ってください。	準 41
地上デジタル放送	地上デジタル放送が受信できない	• UHF アンテナはありますか。 →UHF アンテナを接続した上で地上デジタル放送が映らないときは、初期スキャンを行ってください。 • お住まいの地域で放送は行われていますか。 →地上デジタル放送が行われているかを、もよりの放送局にお問い合わせください。 • CATV や共聴システムご使用の場合は地上デジタル放送に対応（パススルー方式）になっていますか。 →CATV の場合は、ご契約の CATV 会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問い合わせください。	準 8 準 41 準 8 —
外部機器	ケーブルテレビ（CATV）で地上デジタル放送を受信したい	• CATV パススルー方式でサービスが行われていれば、受信できます。受信できるのは「UHF、VHF、ミッドバンド（MID：C13 ～ C22）帯、スーパーハイバンド（SHB：C23 ～ C63）帯」です（トランスモジュレーション方式には対応しておりません）。詳しくは、提供の CATV 会社にお問い合わせください。	—
外部機器	HDMI 端子を経由して AV アンプと接続しているときに、音声が出ない	• Dolby TrueHD や DTS-HD のビットストリーム、または 7.1ch の音声などが出ない場合は、以下をお試しください。 →設定メニューの【BD/DVD プレイヤー設定】－【BD ビデオ副音声 / 効果音】で【切】を選んでください。 →設定メニューの【再生機能設定】－【高品位音声優先出力設定】で【HDMI】を選んでください。	 114 116
視聴	映像が伸びてしまったり、画面内におさまらなかったりする	• 設定メニューから【操作・表示設定】－【TV 画面形状】を選び、お使いのテレビに合わせて画面比を変更してください。 • DVD-R/RW(Video フォーマット) に 16：9(ワイド) の映像を録画したときは切り換わりません。 •【4：3 ノーマル】に設定しても DVD-Video ディスクや録画モードによっては【4：3LB】に切り換わることがあります。 • オートワイド機能に対応している端子で接続してください。ワイドテレビと接続するときは、画面比（画面の横・縦比）の異なった映像を自動的に識別する機能（オートワイド）を持つ、テレビの S1（または S2）、D 端子または HDMI 映像入力端子と接続してください。 • ワイド放送や市販の DVD-Video ディスクのなかには、映像がフルモードで記録されたものがあります。このような場合には、S1（または S2）、D 端子または HDMI 映像端子で接続していると、再生時にワイドテレビ画面で自動的に 16:9 の画面比で映像を表示します。 • 本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。	準 35 — — 準 35 準 35 —
視聴	CATV やスカパー！の番組表を使いたい	• CATV やスカパー！の番組を番組表に表示するには追加設定が必要です。 ① 本機がブロードバンド常時接続環境につながっている。 ② 番組表情報取得先が iNET に設定されている。 ③ 番組表に表示するチャンネルの追加設定が済んでいる。	準 49
視聴	番組表がところどころ抜けている	• デジタル放送の受信状況などによって起こるもので、故障ではありません。 • 番組表を表示中に を押して、【番組表更新】を選び、最新の番組データを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。 • また、番組データを正しく取得するには、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態にしておくことが必要です。	— 30 —

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
番組表	番組表が表示されない	・デジタル放送の番組表は、放送電波の中に入って送られてきます。本機でデジタル放送が視聴できない状態や、本体の電源プラグを抜いている場合は番組表の更新・取得ができません。 ※ **番組表の取得のためには、最低でも一日「3時間」以上は電源を待機状態にしてください。** **① 電源 を押して電源を切る** **② 3時間以上プラグを抜かずに、そのままの状態にしておく**	—
		・番組表データを受信するまでは表示されません。設定してからはじめて受信するまでに一日程度かかることがあります。	—
		・番組ナビから【番組ナビ設定】－【番組ナビチャンネル設定】の順に選び、表示したい放送に「番組表表示」のチェック（✓）がはいっているかどうか、ご確認ください。	31
		・常時通電の状態にしていますか。 →電源コードを抜いたり、電源プラグを抜いていたりすると、番組表データを受信することができません。長期的にお使いにならない場合を除き、常時通電状態でお使いください。	—
録画予約	録画予約ができない	・時計の時刻設定はしていますか。 →時刻設定をしてください。	準 38
		・予約がいっぱいになっていませんか。 →不要な予約を取り消して（キャンセルして）ください。	38
	予約をキャンセルしたい	① 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで 決定 を押す ② キャンセルしたい予約を選び、 クイックメニュー を押す ③【予約キャンセル】を選び、 決定 を押す ④ 確認メッセージが出てきたら、「はい」を選び、 決定 を押す	38
	「シリーズ予約」ができない	・タイトルに「# 1」や「1 話」などの話数がついていますか。 ・番組表に表示される番組名とキーワードが一致していますか。 →定期的な連続ドラマなどの場合は、「毎予約」で録画することをおすすめします。	40
録画	コピーワンス放送を録画したい	・内蔵 HDD または USB HDD に録画できます。録画したタイトルは、ブルーレイまたは DVD に移動することができますが、一度 DVD に移動したタイトルは、コピーも移動もできなくなります。	123
	ダビング 10 放送を録画したい	・内蔵 HDD または USB HDD に録画できます。録画したタイトルは、ブルーレイまたは DVD に 9 回コピーして、最後の 1 回は移動することができます。ただし、一度 DVD にダビングしたタイトルは、コピーも移動もできなくなります。	123
	デジタル放送を、ハイビジョンのまま録画したい	・内蔵 HDD または USB HDD に、DR または AVC 録画してください。	24
	ディスクに直接録画したい	・ディスクに直接録画することはできません。一度 HDD に録画してから、ディスクにダビングしてください。	—
	内蔵 HDD に録画ができない	・「BD/DVD」ドライブ、または「USB」が選ばれていませんか。 → ドライブ切換 を押して、「HDD」に切り換えてください。	25
		・内蔵 HDD の空き容量が足りなくなっていませんか。 →不要なタイトルを消去するか、またはとっておきたいタイトルをディスクや USB HDD などにダビング（移動）してください。	71、74
		・停電などで内蔵 HDD に保護がかかっていませんか。 →保護がかかっていると、内蔵 HDD に録画したり、コピー制限のあるタイトルをダビングしたりできなくなります。内蔵 HDD を初期化してください。ただし、初期化すると録画したタイトルなどがすべて消去されるので、ご注意ください。	107 110
	録画するときに、自動で本編以外のシーンをカットしたい	・CM のオートカット機能などは搭載していません。ただし、マジックチャプターを利用して、本編と本編以外を分けることができます。	35、 118

困ったときは？・つづき

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
録画	録画が止まらない	・ナビ画面などが表示されていませんか。 →ナビ画面などが出ていると、[■]を押しても止まりません。 ・現在どのドライブ（HDD/USB）が選ばれていますか。 →HDDに録画しているのであれば「HDD」、USBに録画しているのであれば「USB」に切り換えてください。 ・リモコンの『チャンネル切換／通常』スイッチが「チャンネル切換」側になっていませんか。 →「通常」側に切り換えて[■]を押してください。	— 25、94 9
	予約したはずの番組が録画されずに、予約した覚えのない番組が代わりに録画されている	・おまかせ自動録画の優先度が、ユーザー予約の優先度よりも高く設定されていませんか。（例：おまかせ自動録画の優先度が「優先」で、ユーザー予約の優先度が「ふつう」の場合） →おまかせ自動録画の優先度を「非優先」に設定するなど、番組の重要度によって使い分けてください。	45
	AVC録画が失敗する	・AVCの直接録画は、DRでの録画よりも電波の影響を受けやすく、受信状態によっては正しく録画できない、または失敗することがあります。 ・AVC録画をするときには、一度DR録画で内蔵HDDに記録してから、HDD内でダビングしてAVCタイトル作成することをおすすめします。特にダビング10番組の場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます。（ただし、AVCタイトルにするときに、音声は選べません。） ・音声が複数ある番組をAVC録画するときは、録画する前に音声を選んでください。AVC録画で記録できる音声は一つだけです。 ・録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レートを上げて録画されることをおすすめします。	— — 35、46 —
	二カ国語の主音声 / 副音声を両方とも記録したい	・VR録画の場合は、【BD/DVD互換モード】の設定を「切」にしてください。 ※ デジタル放送の場合は流れてくる音声信号によってBD/DVD互換モードが「切」でも二ヶ国語で録画出来ない場合があります。	119
	マジックチャプター機能が働かない	・【マジックチャプター設定】が「切」になっていませんか。 →【マジックチャプター設定】を「入」に設定してください。 ・デジタル放送をVR録画するときは、働きません。 ・番組の内容や受信の状態によっては、働かない場合があります。 ・チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。	35、118 35 35 145
再生	ディスクの再生ができない	・「HDD」ドライブが選ばれていませんか。 →[ドライブ切換]を押して、「BD/DVD」に切り換えてください。 ・「USB」が選ばれていませんか。 →[スタートメニュー]を押し、「USBからBD/DVDに切換」を選んで[決定]を押してください。	53 94
	他のレコーダーやPCなどで作成したディスクが再生できない	・他の機器で作成されたディスクは互換性が低く、再生できない場合があります。 →ファイナライズされていないディスクは、作成した機器でファイナライズすると、再生できる場合があります。	82

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
再生	市販のビデオディスクを再生しているときに、〔音声/音多〕を押しているのに音声が日本語に切り換わらない	• ビデオディスクに日本語の音声がはいっているかどうかご確認ください。 • 日本語の音声がはいっているのにもかかわらず、〔音声/音多〕を何度か押しても切り換わらないときは、ディスク側のメニュー画面から音声を切り換えてください。 ※ リモコンのボタンでの切り換えは、ディスクによっては制限されている場合があります。	— —
	内蔵 HDD に録画したタイトルが、再生できない	•「BD/DVD」ドライブまたは「USB」が選ばれていませんか。 →〔ドライブ切換〕を押して、「HDD」に切り換えてください。	53
	録画したはずのタイトルが見つからない	• 正しい録画先を選んでいますか。 →内蔵 HDD に録画したタイトルであれば「HDD」に、USB HDD に録画したタイトルであれば「USB」に切り換えてください。ただし、USB HDD に録画予約しても、USB HDD が無効な状態であると、内蔵 HDD に録画されます。 • 自動削除対象になっているタイトルではありませんか。 →削除したくないタイトルは、自動削除を【しない】に設定して録画するか、タイトルを保護してください。 • デジタル放送の録画実行時に、受信状態が悪いなどの理由で、受信エラーが発生した場合は、録画が実行されないことがあります。	53、94 34、70 —
	再生をすると勝手にチャンネルが切り換わる	• リモコン右側面の切換スイッチが「チャンネル切換」になっていませんか。 →「通常」に切換えてください。	9
	TV お好み再生 / 追っかけ再生が止まらない	• タイムスリップ機能（TV お好み再生 / 追っかけ再生）は、〔■ 停止〕または〔タイムスリップ〕を押すと止めることができます。	20、56
	3D ディスクを 3D 映像で再生できない	• 3D 対応のテレビと接続していますか。 →3D 映像を再生するには、3D 対応のテレビと、ハイスピード HDMI ケーブルで接続してください。 • テレビ側の設定を行っているかどうか、ご確認ください。 •「3D BD 対応」が【2D 出力】になっていませんか。 →3D 映像を出力するには、【3D 出力】を選んでください。	準 10 — 114
見るナビ	見るナビに、以前にはなかった「ダビング待ち」フォルダが表示されている	•「ぴったり」または「画質指定」ダビングしている最中に、ダビングを中止していませんか。 →BDAV フォーマットのディスクに「ぴったり」または「画質指定」ダビングしているときにダビングを中止すると、「ダビング待ち」フォルダが表示される場合があります。フォルダ内のタイトルは、「高速コピー管理」ダビングで、ディスクにダビングすることができます。	76
	見るナビに、以前にはなかった「BD へのレグザリンクダビング待ち」フォルダが表示されている	•「BD へのレグザリンクダビング」機能を使ってダビングしている最中に、ダビングを中止していませんか。 →ダビングの途中で中止すると、見るナビに「BD へのレグザリンクダビング待ち」フォルダが表示される場合があります。フォルダ内のタイトルは、「高速コピー管理」ダビングなどで、ディスクにダビングすることができます。	87
	見るナビに、以前にはなかった「AVCHD フォルダ」が表示されている	• ビデオカメラやディスクから AVCHD 方式の映像を取り込むと、「AVCHD フォルダ」が表示されます。	92
	「ダビング待ち」「BD へのレグザリンクダビング待ち」フォルダまたは「AVCHD フォルダ」を消したい	• フォルダ内にタイトルが残っていませんか。 →「ダビング待ち」「BD へのレグザリンクダビング待ち」フォルダまたは「AVCHD フォルダ」を解体することはできません。フォルダ内のタイトルをダビングしたり、移動または削除したりして、フォルダにタイトルがなくなると、表示されなくなります。	—
ダビング	DVD にダビングできない	• CPRM 対応のディスクですか。 →コピー制限のあるタイトルを DVD にダビングする場合は、デジタル放送を記録できる CPRM 対応のディスク以外は使用できません。	123
	CPRM 対応の DVD を使っているのに、ダビングできない	• Video フォーマットにしていませんか。 →コピー制限のあるタイトルをダビングしたいときは、VR または BDAV フォーマットを選んでください。	122

困ったときは？・つづき

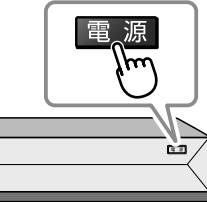
	こんなときは	ここを調べてください	ページ
ダビング	ファイナライズしたら、解除できなくなった	・BD-R と DVD-R ディスクは、一度ファイナライズしたら解除することができませんのでご注意ください。	83
	DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングができない	・ダビングしたいタイトルが以下の条件にあてはまるときは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にはダビングできません。 ―選択したパーツが VR タイトル以外 ―Video フォーマットでは記録できない解像度で録画されたタイトル ―コピー制限のあるタイトル ―BD/DVD 互換モードを【切】で録画したタイトル	―
	Video フォーマットの DVD-R/RW に、画質を変換してダビングしたい	・直接 Video フォーマットのディスクに、ダビングすることはできません。一度 HDD から HDD へ画質を変換してダビングを行い、それを DVD-R/RW に高速ダビング、または DVD-Video 作成をします。	―
	コピー× が表示されているタイトルを、ダビングしたい	・ブルーレイや、CPRM 対応の DVD（VR または BDAV フォーマット）に、ダビング（移動）ができます。ただし、一度 DVD にダビングしたタイトルは、コピーも移動もできなくなります。	123
	ディスクにダビングしたタイトルを、内蔵 HDD にダビングしたい	・ブルーレイにダビングしたタイトルは、内蔵 HDD にダビング（移動）することができます。ただし、DVD にダビングしたタイトルは、コピー制限のないタイトルを除いて、ダビングできません。	79
	ダビング 、 コピー× が表示されているタイトルのダビングができない	・ブルーレイまたは CPRM 対応の DVD を使っていますか。 ➞デジタル放送などを記録できる CPRM 対応のディスクを用意してください。 ・Video フォーマットで初期化していませんか。 ➞DVD-R/RW（Video フォーマット）には、コピーも移動もすることができません。VR または BDAV フォーマットで初期化してください。	123 122
	ダビング 10 タイトルを 2 つのタイトルに分けたい	・別のタイトルにしたい部分をチャプター分割し、そのチャプターだけを内蔵 HDD にダビング（移動）すると、元のタイトルのコピー回数を減らさずに、取り出したチャプターが新しいタイトルになります。新しいタイトルは、コピーできる残り回数も維持します。	―
	ダビング 10 タイトルのチャプターをダビングしたい	・ダビングしたいチャプターだけを集めたプレイリストを作ってから、ダビングすることをおすすめします。 ➞ダビング 10 タイトルのチャプターを一つずつダビング（コピー）すると、コピーできる回数も一つずつ減ってしまいます。ダビングしたいパーツだけを集めたプレイリストをダビングした場合は、コピーできる回数はオリジナルのタイトルから一つ減るだけです。ただし、同じパーツで複数選んでいる場合は、その分だけコピーできる回数が減ります。	67
	ダビング 10 タイトルをディスクにダビングしたら、HDD から消えてしまった	・ディスクにダビングするときに「移動開始」を選ぶと、コピーできる回数が残っていても、元のタイトルは削除されます。 ・コピーできる回数が 0 になると、自動的にダビング（移動）しかできなくなります。	75
	「タイトル情報」で、コピー回数が調べられない	・コピーワンスタイトルとダビング 10 タイトルを結合したとき、またはプレイリストなどは、なにも表示されない場合があります。	―
	ダビングしたいタイトルが、ディスクの容量よりも大きい	・「ぴったり」または「画質指定」ダビングで、1 枚のディスクに収まるようにダビングできます。 ・ディスクに入る大きさにチャプター分割し、「高速そのまま」または「高速コピー管理」ダビングで、複数のディスクにチャプターをダビングできます。	76 64、76
	録画した DR タイトルを、AVC タイトルに変換できない	・DR タイトルから AVC タイトルへの変換は、DR タイトル録画時の放送の受信状態によっては、正しく変換できない場合があります。 ・【BD/DVD 互換モード】を「切」で録画した音声多重放送の DR タイトルを、レート値 2.0 未満で AVC タイトルに変換するときは、【BD/DVD 互換】を「入（主）」または「入（副）」に変更して、記録したい音声を選んでください。	― 78
	VR タイトルを、AVC タイトルに変換できない	・【BD/DVD 互換モード】を「切」で録画した音声多重放送の VR タイトルは、AVC タイトルに変換するときに【BD/DVD 互換】を「入（主）」または「入（副）」に変更して、記録したい音声を選んでください。	78

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
ダビング	USB HDD内で、VRタイトルをAVCタイトルに変換したい	• USB HDDに記録したVRタイトルは、USB HDD内でAVCタイトルに変換してダビングすることはできません。ダビング先には内蔵HDDを選んでください。	96
	高いレートを指定しても、画質や音質が良くならない	• ダビング元の映像 / 音声よりも高いレートを指定しても、ダビングしたタイトルの画質や音質は良くなりません。	—
	VRタイトルを、ブルーレイディスクやBDAVフォーマットのディスクにダビングしたい	• 内蔵HDDに記録したVRタイトルは、AVCタイトルに変換すると、ブルーレイなどにダビングできます。	77
	ダビングしたら、タイトルの先頭箇所と最後の箇所が欠けてしまう	• DRタイトルのプレイリストから、AVCタイトルに画質指定ダビングをすると、タイトルの先頭と最後の箇所が一部欠けてしまいます。 →DRタイトルからAVCタイトルに変換したあと、詳細な編集をすることをおすすめします。	76
	ダビングしたディスクが、他の機器で再生できない	• 他の機器は、そのディスクの種類やフォーマットに対応していますか。 →対応する他の機器で再生するには、ファイナライズが必要な場合があります。	82
	ネット de ダビングできない	• 以下のような場合、または以下のようなタイトルはネット de ダビングできません。 —ダビング元が内蔵HDD以外の場合 —ダビング先にDVD-R/RW（Videoフォーマット）を選んだ場合 —ダビング先とダビング元で、ネット de ダビングの設定が合っていない場合 —ダビング先がネット de ダビング対応機ではない場合 —タイトルを結合したり、チャプターを削除したAVCタイトル —本機から対応機にダビングするときに、対応機側でナビ画面やスタートメニュー（ぷちまど含む）などが表示されている場合 —上記以外にも、ダビング先や元のドライブ（HD DVDドライブ含む）にHDVRまたはBDAVフォーマットディスクが入っている場合は、ネット de ダビングができないことがあります。	88
		• 将来の機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に #5 などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。	—
		• 機種によっては、一部のドライブにダビングできない場合があります。また、対応機器から本機にネット de ダビングする場合は、ダビング先は内蔵HDDしか選べません。	—
		• ダビング先のディスクがDVD-R（VRフォーマット）のときは、ディスクの状態によっては、ダビングが中断される場合があります。	—
	AVCHD方式の映像を取り込めない	• 取り込み中に録画予約の時間になると、取り込みが中断されます。前後に録画予約がないことを確認してください。 • 取り込み中に、ビデオカメラ本体またはビデオカメラ側のメディアを抜き差しすると、正しく取り込めません。	92
	取り込んだAVCHD方式の映像が見つからない	• 取り込んだAVCHD方式の映像は、見るナビの「AVCHDフォルダ」に保存されます。 • 取り込みを途中で中止したタイトルは、本機には残りません。	92
	ディスクに記録したタイトルを、内蔵HDDにダビングできない	• コピー制限のあるタイトルは、ブルーレイディスクからのみダビングできます。DVDからはダビングできません。 • ファイナライズしたBD-R/DVD-Rのタイトルはダビングできません。ただし、コピー制限のないタイトルに限り、コピーのみできます。 • 短いタイトル（3秒程度）は、ダビングできない場合があります。	79
	DVD-Video作成ができない	• 以下のタイトルはDVD-Video作成できません。 —DR/AVC/SKPタイトル —コピー制限のある番組を録画したタイトル —BD/DVD互換モードを【切】で録画したタイトル →BD/DVD互換モードを「入」にするため、HDD内で画質指定ダビング（ぴったりダビング）を行う必要があります。	80

困ったときは？・つづき

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
ダビング	レグザリンクダビングを途中で中止した	・見るナビに「BD へのレグザリンクダビング待ち」フォルダが表示されていますか。 →フォルダの中にある DR タイトルや AVC タイトルは、本機で録画したタイトルと同じように、ブルーレイディスクなどにダビングできます。	87
		・対応するテレビから、「ぴったりダビング」を指定して、ディスクに直接ダビングしていましたか。 →「BD へのレグザリンクダビング待ち」フォルダに、AVC タイトルが残っているときは、「高速コピー管理」ダビングできます。ただし、DR タイトルが残っているときは、「高速コピー管理」ダビングでディスクに収まらない場合があります。その場合は、「ぴったりダビング［AVC］」を選ぶと、ディスクにぴったり収まるようにダビングできます。	87
	ライン U ダビングできない	・以下の場合はライン U ダビングできません。 ―市販の BD-Video または DVD-Video ディスクの内容 ―コピー制限のあるタイトル ―音楽用 CD や見るナビなどの画面表示 ―L-PCM 96kHz 音声で記録された DVD-Video ディスク	79
USB HDDとの接続	［ドライブ切換］を押しても、USB HDD を選べない	・ドライブ切換が「BD/DVD」になっていませんか。 →［ドライブ切換］を押し、【BD/DVD から USB に切換】を選んで［決定］を押してください。	94
	USB HDD を使用できない	・USB HDD の電源が入っていますか。 →USB HDD の電源を入れたあと、本機の電源を入れてください。	準 18
		・USB HDD が正しく接続・設定されていますか。 →正しく接続・設定してください。	準 18、19
		・本機で USB HDD を登録しましたか。 →USB HDD を使用するには、本機と接続したあと、登録する必要があります。	準 19
	USB HDD に録画できない	・USB HDD に十分な空き容量がありますか。 →空き容量が少ない場合は、番組を内蔵 HDD にダビングしたり、削除したりして増やしてください。	71、96
	USB HDD に録画した番組が消えてしまった	・USB HDD を使用中に、停電や雷などの瞬間的な停電、USB HDD の電源プラグを抜く、ブレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。 →このような場合、録画した番組が消える場合があります。録画した番組がすべて消えた場合や、USB HDD が動作しない場合は、USB HDD を登録し直してください。	準 18
	USB HDD に録画予約した番組が、内蔵 HDD に録画されていた	・USB HDD が無効になっていませんか。 →USB HDD を正しく接続しているか、または USB HDD の電源が入っているかどうかをご確認ください。	準 18
		・ドライブ切換が「BD/DVD」になっていませんか。 →［ドライブ切換］を押し、「BD/DVD から USB に切換」を選んで［決定］を押してください。	94
		・本機に登録されていない USB HDD を接続していませんか。 →USB HDD を登録するか、本機に登録済みの USB HDD を接続してください。	準 18、19
	USB HDD に録画したタイトルが再生できない	・録画したあとで、USB HDD の登録を解除していませんか。 →登録を解除してしまうと、USB HDD を接続してもタイトルを再生できなくなります。また、再登録する場合は、USB HDD が初期化されるのでご注意ください。	準 19

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
リモコン	リモコンが効かない	**・リモコンのボタンを押したときに、本体表示窓に「RC-1」～「RC-5」のいずれかが表示されていませんか。** **→表示されている場合は、本機とリモコンのリモコンモードが違っています。リモコンモードを合わせてください。** **（例）** **① リモコンが効かず、表示窓に「RC-2」と表示されるときは** **② 編集ナビを押しながら、2 II を押す**	準61
		・リモコンの電池を入れ換えたときや、本体の時刻表示が点滅したときには、それぞれのリモコンモードを確認してください。	—
		・『チャンネル切換／通常』スイッチが目的の操作に合っていない。 **→通常の操作時は、「通常」側にします。** **（リモコン右側面）** 上側：チャンネル切換用 下側：**通常の操作用**	9
		・本機のリモコン操作がオフになっている。 →リモコンを使えるように、オフ設定を解除してください。	準61
		・数字などはリモコンのシフトといっしょに押してみてください。	99
		・シフトロックしていませんか。 →無操作で約1分経つと、シフトロックは自動的に解除されます。手動で解除する場合は、シフトを3秒以上押してください。	99
		・3D対応テレビと接続して、3Dグラス（メガネ）をご使用になっていませんか。 →本機のリモコンと液晶シャッター方式の3Dグラスは、どちらも赤外線信号を使用します。本機のリモコン受光部とテレビの3Dグラス用赤外線発信部が近いと、誤動作を起こすことがあるので、なるべく離して設置してください。	準20
時計	時計表示が「0:00」で点滅している	・時刻設定をしてください。	準38
	時刻がずれている	・設定メニューから【操作･表示設定】－【時刻設定】を選び、変更します。また、「ジャストクロック」を設定すると、自動で時刻を合わせます。	準38
	表示窓に時計が表示されない	・【高速起動設定】が「切」になっていませんか。 →【高速起動設定】が「切」になっていると、表示窓に時計は表示されません。	111
表示窓	「ERXXXX」が表示されている	・本体内部異常のエラーです。 →本体の電源ボタンを10秒以上押し続けると、電源が切れます。電源を入れ直して正常に起動する場合は、しばらく様子を見てください。電源を入れ直しても、再び「ERXXXX」などと表示される場合は、本体内部で異常が発生している可能性があります。「東芝DVDインフォメーションセンター」にお問い合わせください。	裏表紙
	表示窓の表示を消したい	**電源「入」の状態で、 表示/履歴 を3秒以上押し続けるたびに、表示窓の点灯と消灯が切り換わります。** ・電源を入れ直すと、消灯の設定は解除されます。	—

<table>
<tr><th></th><th>こんなときは</th><th>ここを調べてください</th><th>ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">本体の異常</td><td>本機底面が熱い</td><td>・本機の底面の温度が高くなることがありますが、性能・品質には問題ありません。本機の底面を手で触れると熱く感じる場合があります。移動させるときなど、底面を触れる際には、電源プラグを抜いて5分以上経ってから移動させてください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>リモコンのボタンにも本体のボタンにも反応しなくなった</td><td>■注意
電源が入ったままコンセントから電源プラグを抜いたりしないでください。機器の更なる異常・故障につながります。また、以下の操作を正常動作時（特に画面右上に「読込み中」「処理中」が表示されている時）に行わないでください。この作業は非常時のための機能であり、機器自体やディスクに障害が発生する可能性があるため、強制終了を行う前にRDシリーズサポートダイヤルで状況の確認を行ってください。
・15分以上そのままの状態でお待ちください。場合によっては復帰する可能性があります。15分以上経過しても復帰しない場合は、本体に異常が発生している状態であることが考えられます。以下の操作を行ってください。
① 10秒以上、押し続ける
電源
② 数分待ってから電源を入れ、正常に動くか確認する
上記の操作をしても電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。</td><td>裏表紙</td></tr>
<tr><td rowspan="4">その他</td><td>ディスクトレイが開かないようにしたい（トレイロック）</td><td>本体の ■停止 を押しながらリモコンの 2 一時停止 を押すと、トレイがロックされます。解除するときも、停止中に本体の ■停止 を押しながら、リモコンの 2 一時停止 を押します。
・電源を「切」にしても、ロックは解除されます。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>本体の電源が切ることができない</td><td>・イーサネット対応のHDMIケーブルで、テレビなどと接続していませんか。
→「HDMI接続機器から、継続して接続を要求されています。相手機器の電源を先に切るなどしてから、電源をお切りください。」といったメッセージが画面に表示されたら、接続している機器の電源を切ってから、本機の電源を切ってください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>本機のソフトウェアバージョンを確認したい</td><td>① スタートメニュー を押す
②【設定メニュー】を選び、決定 を押す
③【はじめての設定 / 管理設定】を選び、決定 を押す
④【ソフトウェアのダウンロード】を選び、決定 を押す
メニュー最下部の選択できない項目がソフトウェアバージョンです。</td><td>111</td></tr>
<tr><td>自動削除が行われる条件を知りたい</td><td>・自動削除対象のタイトルは、HDDの全体容量が65%を超えたとき、予約録画開始前と番組データ更新時に自動削除されます。</td><td>34</td></tr>
</table>

■アフターサービスをご依頼になる前に

・本機を修理に出す前に、内蔵HDDの内容とライブラリ情報をVRフォーマットのディスクにダビングし、バックアップしてください。修理の際に内蔵HDDの記録内容が消える場合があります。内蔵HDDが異常になった場合でも、再生できるものはダビングしてください。修理の依頼をされるときは、付属の診断カルテへの記入をお願いします。なお、破損・消失した記録内容の復旧はできませんので、あらかじめご了承ください。

仕様

<table>
<tr><th></th><th colspan="2">型名</th><th colspan="2">RD-BR610</th></tr>
<tr><td rowspan="12">一般</td><td colspan="2">電源</td><td colspan="2">AC100V 50/60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法</td><td colspan="2">幅 430 × 高さ 80 × 奥行 333mm（突起部含む）
幅 430 × 高さ 80 × 奥行 324mm（突起部含まず）</td></tr>
<tr><td colspan="2">質量</td><td colspan="2">4.5kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">内蔵 HDD 容量</td><td colspan="2">500GB</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用温度範囲</td><td colspan="2">5℃～ 35℃</td></tr>
<tr><td colspan="2">動作姿勢</td><td colspan="2">水平</td></tr>
<tr><td colspan="2">信号方式</td><td colspan="2">NTSC カラーテレビジョン方式</td></tr>
<tr><td colspan="2">半導体レーザー</td><td colspan="2">波長 405nm/650nm/780nm</td></tr>
<tr><td colspan="2">時計表示</td><td colspan="2">24 時間デジタル表示</td></tr>
<tr><td colspan="2">時間精度</td><td colspan="2">クォーツ方式（月差約± 30 秒程度）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">リモコン</td><td>フルリモコン</td><td colspan="2">SE-R0386</td></tr>
<tr><td>シンプルリモコン</td><td colspan="2">SE-R0381</td></tr>
<tr><td rowspan="6">電力</td><td colspan="2">動作時消費電力</td><td colspan="2">31W（BS アンテナ電源・USB 電源供給時 44W）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">高速起動待機時消費電力
（高速起動設定：入） 表示点灯</td><td>アンテナ出力切換設定：入</td><td>1.6W</td></tr>
<tr><td>アンテナ出力切換設定：切</td><td>1.0W</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">待機時消費電力
（高速起動設定：切） 表示消灯</td><td>アンテナ出力切換設定：入</td><td>1.3W</td></tr>
<tr><td>アンテナ出力切換設定：切</td><td>0.05W</td></tr>
<tr><td colspan="2">年間消費電力量（BD 参考値）</td><td colspan="2">41.1kWh/ 年</td></tr>
<tr><td rowspan="15">記録</td><td rowspan="4">記録可能ディスク</td><td>BD-RE</td><td colspan="2">片面：25GB ／両面：50GB</td></tr>
<tr><td>BD-R</td><td colspan="2">片面：25GB ／両面：50GB</td></tr>
<tr><td>DVD-RW</td><td colspan="2">片面：4.7GB</td></tr>
<tr><td>DVD-R</td><td colspan="2">1 層：4.7GB ／ 2 層：8.5GB</td></tr>
<tr><td rowspan="2">フォーマット</td><td>BD-R/RE</td><td colspan="2">BDAV 規格</td></tr>
<tr><td>DVD-R/RW</td><td colspan="2">DVD-VR 規格／ DVD-Video 規格／ AVCREC™ 規格</td></tr>
<tr><td colspan="2">録画方式</td><td colspan="2">MPEG2、MPEG4 AVC</td></tr>
<tr><td colspan="2">録音方式</td><td colspan="2">ドルビーデジタル M1/M2、リニア PCM、AAC</td></tr>
<tr><td rowspan="3">録画予約件数</td><td>ユーザー予約</td><td colspan="2">64 件／ 2 カ月</td></tr>
<tr><td>おまかせ自動予約</td><td colspan="2">60 件</td></tr>
<tr><td>終了時刻設定用</td><td colspan="2">2 件</td></tr>
<tr><td rowspan="3">録画可能オリジナルタイトル／チャプター数（タイトルやチャプターの最大数は目安です）</td><td>HDD/USB HDD</td><td colspan="2">タイトル数・792 ／チャプター数・約 7900</td></tr>
<tr><td>BDAV フォーマット</td><td colspan="2">タイトル数・200 ／チャプター数・約 800（1 タイトルあたり約 99）</td></tr>
<tr><td>VR フォーマット</td><td colspan="2">タイトル数・99 ／チャプター数・約 900</td></tr>
<tr><td colspan="2">ライブラリ登録件数</td><td colspan="2">3000 件まで</td></tr>
</table>

仕様・つづき

	型名		RD-BR610
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル	VHF（1 ～ 12）、UHF（13 ～ 62）、CATV（C13 ～ 63）
		BS デジタル	BS000 ～ BS999
		110 度 CS デジタル	CS000 ～ CS999
接続端子	入力端子	地上デジタル（VHF/UHF）	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110 度 CS アンテナ	75 Ω　F 型コネクター（最大 DC15V、4W）
		映像	1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負、ピンジャック ×1 系統（背面 1）
		入力端子 S 映像 (S1/S 対応)	（Y）1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負／（C）0.286V（p-p）（75 Ω）、ミニ DIN4 ピン× 1 系統（背面 1）
		音声	2.0V（rms）、入力インピーダンス 22kΩ 以上、ピンジャック（L、R）× 1 系統（背面 1）
	出力端子	地上デジタル（VHF/UHF）	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110 度 CS アンテナ	75 Ω　F 型コネクター
		映像	1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負、ピンジャック ×1 系統（背面 1）
		S1 映像	（Y）1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負／（C）0.286V（p-p）（75 Ω）、ミニ DIN4 ピン× 1 系統（背面 1）
		D1/D2/D3/D4	14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　出力信号 D1/D2/D3/D4 Y 出力 1.0V（p-p）（75 Ω）、CB 出力 0.7V（p-p）（75Ω）、CR 出力 0.7V（p-p）（75 Ω）× 1 系統（背面 1）
		音声	2.0V（rms）、出力インピーダンス 2.2kΩ 以下、ピンジャック（L、R）× 1 系統（背面 1）
		音声（ビットストリーム / PCM）	光コネクター× 1 系統（背面 1）
		HDMI	19 ピン type A 端子× 1 系統（背面 1）
	その他の端子	LAN ポート（LAN）	100BASE-TX/10BASE-T × 1 系統（背面 1）
		USB	USB 端子× 2 系統（前面 1、背面 1）（1 系統あたり最大 500mA）
		制御端子	スカパー！ /CATV 連動ケーブル接続用× 1 系統（背面 1）

• 意匠、仕様、ソフトウェアなどは製品改良のため予告なく変更することがあります。
• 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
• 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。
※国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。
（**It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this product in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.**）

ディスク容量に関して
• HDD、BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-R の容量は「1TB=1000GB」、「1GB=10 億バイト」として計算しています。
• 実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

年間消費電力量
• 表示値は、JEITA 基準による算出式を基に算出した参考値です。

総合さくいん・用語解説

数字・アルファベット順

音声圧縮方式の一つで、国際的な標準規格のことです。
地上デジタル/BSデジタル/110度CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4倍ほど圧縮効率が高くなっています。

BDAVフォーマットで採用されている著作権保護規格のことです。
暗号化の仕組みやコンテンツ運用の枠組みなどが規定されています。

ハイビジョン映像を、ハイビジョンのままでDVDに記録する方式のことです。

デジタル放送（地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送）を受信するために必要なカードです。有料放送やデータ放送の双方向サービスなどの放送サービスを利用するためにも必要となります。
また、このカードはデジタル放送の番組などの著作権保護にも利用されます。

ハイビジョンでの記録に対応した、大容量のブルーレイディスクです。片面1層で25GB、片面2層で50GBまで記録できます。

デジタル放送コピー制限のある番組に対する著作権保護技術のことです。コピー制限のある番組は、CPRMに対応した機器とディスクで録画できます。

ホームネットワーク内でデジタルAV機器同士やパソコンを相互に接続し、動画、音楽、写真などのコンテンツを有線・無線のLANを通して相互利用する機能を提供するための共通仕様を策定するために設立された団体のことです。
一般的には、DLNAが定めた仕様「相互接続ガイドライン」（DLNAガイドライン）のことを指しています。

デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。
音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

インターネットなどのネットワークに接続されたコンピューターを識別する番号のことです。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てられるのが一般的です。

圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた音声信号です。CDでは、44.1kHz/16bitで記録されているのに対し、DVDでは48kHz/16bit～96kHz/24bitで記録されていますので、CDよりも高音質での再生が可能です。

映像/音声圧縮方法の国際標準のことです。
DVD-Videoの映像やビデオCDの映像／音声はこの方式で記録されています。

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

本機では、"x.v.color"対応機器で撮影した映像を再生できます。"x.v.color"の天然に近い広い色域の映像をお楽しみいただくためには、"x.v.color"対応テレビと接続してください。

総合さくいん・用語解説・つづき

商品の保証とアフターサービス 必ずお読みください

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、ブルーレイディスクレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、８年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から 1 年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～持込修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	ブルーレイディスクレコーダー
形名	RD-BR610
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　）　―

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝 DVD インフォメーションセンター

フリーダイヤル **0120-96-3755**
受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は
ナビダイヤル 0570-00-3755（通話料：有料）

PHS や IP 電話などからのご利用は
03-6830-1855（通話料：有料）

- 「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝デジタルプロダクツ&サービス社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

■新商品などの商品選びや、お買い上げ後の基本的な取扱方法および編集やネットワークなどの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

B-CAS カード ID 番号記入欄

●下欄に B-CAS カードの ID 番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。

商品のお問い合わせに関して

① 基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝ブルーレイ / DVD <レグザ> お客様サポートページをご覧ください

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

② 商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定／時刻合わせ等の基本的な設定
- 内蔵チューナーのチャンネル設定
- 電子番組表の設定
- 録画／再生／削除などの基本操作
- 表示窓に「ER XXXX」などが表示されたとき

注）ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は	ナビダイヤル（通話料：有料）	**0570-00-3755**
PHS や IP 電話からのご利用は	（通話料：有料）	**03-6830-1855**
FAX	（有料）	**03-3258-0470**

③ 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法

- ネットワークに関してのご相談
- その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談
- 録画／編集などの高度な操作について

上記についてのお問い合わせは

『RD シリーズサポートダイヤル』

ナビダイヤル（通話料：有料） **0570-00-0233**

（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00（12:30 ～ 13:30 は休止）

お問い合わせの前に、本機の形名と製造番号（➡添付の保証書）とソフトウェアのバージョン（➡ 111 ページ）をご確認ください。		
形名：	製造番号：	ソフトウェアのバージョン：

- ●「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
- ●お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- ●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

★長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検を！

このような症状はありませんか	● 再生しても音や映像が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物がはいった ● ディスクが傷ついたり、取り出しができない ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる ● その他の異常や故障がある	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

EAA62JD
1VMN30855A ★★★

株式会社 東芝
デジタルプロダクツ&サービス社
〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

Printed in China
79105422
Ⓓ GX1D00007612